

第5期新城市高齢者保健福祉計画 アンケート調査結果報告書

平成 23 年 12 月
新城市

【目次】

I	成年者（55～64歳）調査	1
1	あなた（あて名のご本人）について	2
2	あなたの健康状態について	5
3	生きがい・社会参加について	9
4	就労状況について	12
5	高齢者福祉について	15
6	介護に関することについて	19
7	高齢者施策について	22
II	65歳以上高齢者調査	29
1	あなた（あて名の方）ご自身について	31
2	あなたの健康状態について	39
3	運動や転倒について	45
4	日常生活について	49
5	社会参加の状況について	53
6	相談・情報提供について	58
7	高齢者福祉サービスについて	62
8	介護保険制度について	66
9	災害発生時について	71
10	高齢者福祉施策について	73
III	要支援・要介護認定者調査	77
1	あなた（あて名のご本人）ご自身について	79
2	相談・情報提供について	83
3	介護・介助の状況について	85
4	介護保険サービスについて	88
5	高齢者福祉サービスについて	100
6	災害発生時について	104
7	介護予防について	106
8	日常生活について	108

IV 事業所	111
1 貴事業所について.....	112
2 居宅サービス事業所の方にお聞きします.....	116
3 施設サービス事業所の方にお聞きします.....	117
4 サービスの質の向上について.....	120
5 事業運営について.....	124
6 連携について.....	125
V 日常生活圏域ニーズ調査結果.....	127
1 調査概要.....	128
2 調査結果の見方.....	128
3 各種評価方法・用語解説.....	129
4 65歳以上調査結果.....	133
VI 自由回答.....	149
VII アンケート調査票.....	161

<調査概要>

本調査は、平成 23 年度に行う介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の見直しの基礎資料として、また、今後の介護保険事業運営などの参考資料として実施しました。

- ・調査地域 : 新城市全域
- ・調査対象者 : ①成年者 (55~64 歳) (無作為抽出、郵送による配布・回収)
: ②65 歳以上高齢者 (無作為抽出、郵送による配布・回収)
: ③要支援・要介護認定者 (施設入所者以外全員、郵送による配布・回収)
: ④事業所 (全数、郵送による配布・回収)
- ・調査期間 : 平成 23 年 8 月 1 日~8 月 15 日

■配布回収数

	配布数 (A)	回収数 (=C+D)	有効回収数 (C)	無効回収数 (D)	有効回収率 (=C/A)
①成年者 (55~64 歳)	300	176	176	0	58.7%
②65 歳以上高齢者	1,200	877	877	0	73.1%
③要支援・要介護認定者	1,900	1,087	1,087	0	57.2%
④事業所	100	61	61	0	61.0%

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答 (複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式) であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答 (複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式) の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数 (あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人) を表しています。

I 成年者(55～64 歳)調査

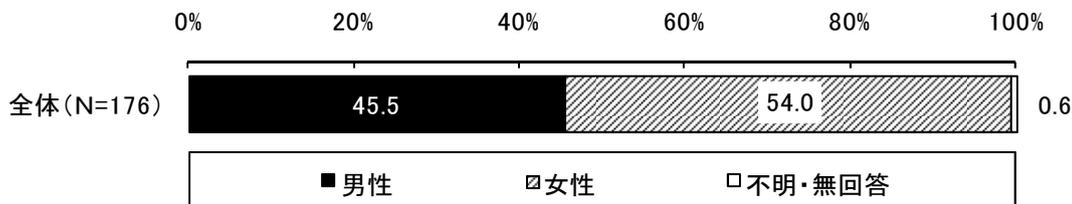
1 あなた(あて名のご本人)について

1-(1) 性別について

◆問1:あなた(封書の宛名の方です。以下同じです。)の性別は、どちらですか。(どちらかに○)

性別について、「男性」が45.5%、「女性」が54.0%となっています。

(単数回答)

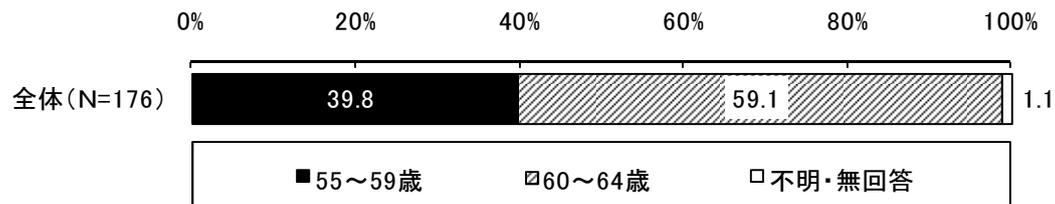


1-(2) 年齢について

◆問2:あなたの年齢は、おいくつですか。(どちらかに○)

年齢について、「55～59歳」が39.8%、「60～64歳」が59.1%となっています。

(単数回答)

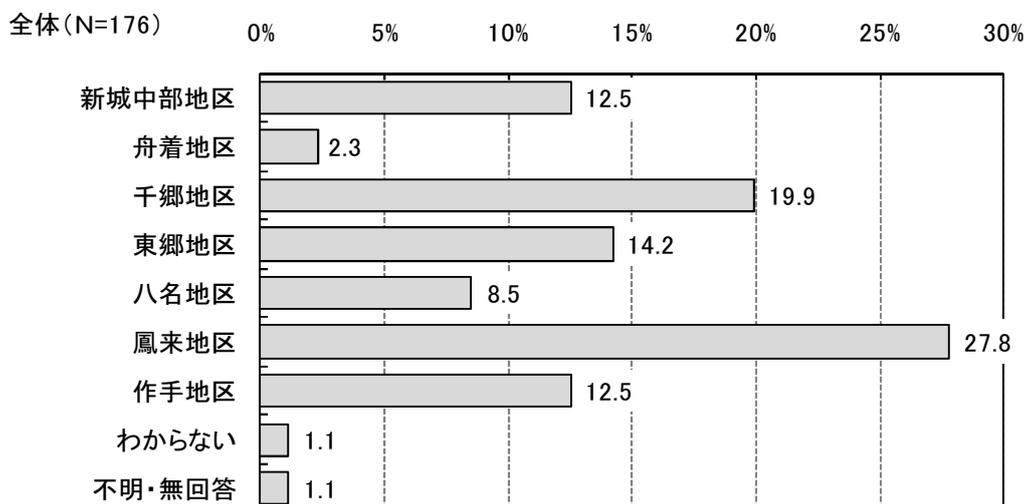


1-(3) お住まいの地域について

◆問3:あなたは、どちらにお住まいですか。(1つに○)

住まいの地区について、「鳳来地区」が27.8%と最も高く、次いで「千郷地区」が19.9%となっています。

(単数回答)

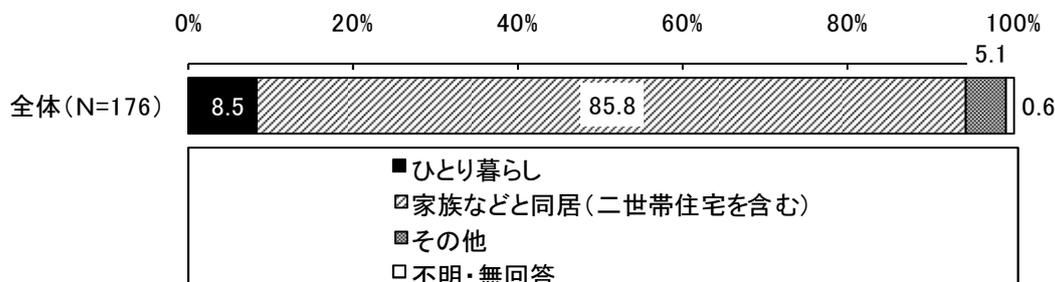


1-(4) 家族構成について

◆問4:あなたの家族構成を教えてください。(1つに○)

家族構成について、「ひとり暮らし」が8.5%、「家族など同居(二世帯住宅を含む)」が85.8%となっています。

(単数回答)



■1-(4)のクロス集計(性別、年齢別)

単位:%

	ひとり暮らし	家族など同居 (二世帯住宅を含む)	その他	不明・無回答
全体 (N=176)	8.5	85.8	5.1	0.6
【性別】				
男性 (N=80)	10.0	86.3	3.8	-
女性 (N=95)	7.4	86.3	6.3	-
【年齢別】				
55~59歳 (N=70)	4.3	94.3	1.4	-
60~64歳 (N=104)	11.5	81.7	6.7	-

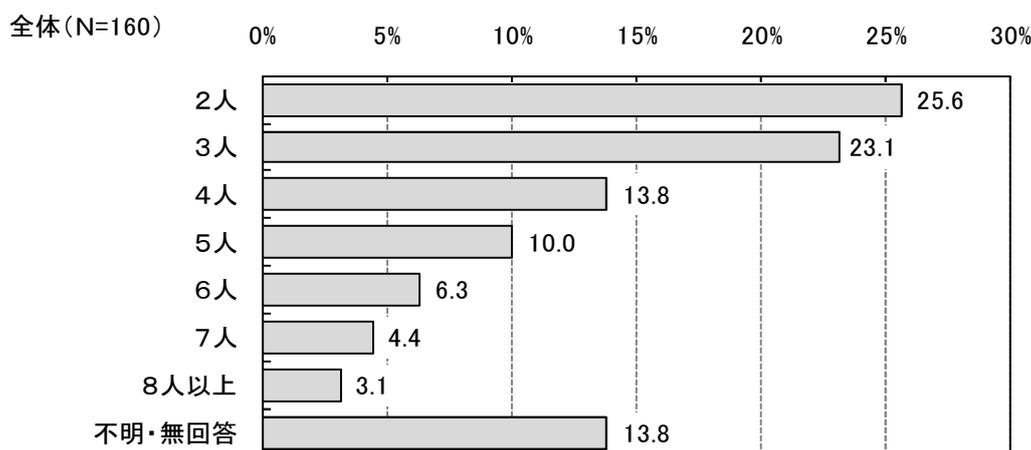
◆問4-1:ご自分も含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。 (あてはまるものすべてに○)

回答者自身を含めた同居人数について、「2人」が25.6%と最も高く、次いで「3人」が23.1%となっています。

同居者の続柄について、「配偶者(夫・妻)」が89.4%と最も高く、次いで「親」が39.4%となっています。

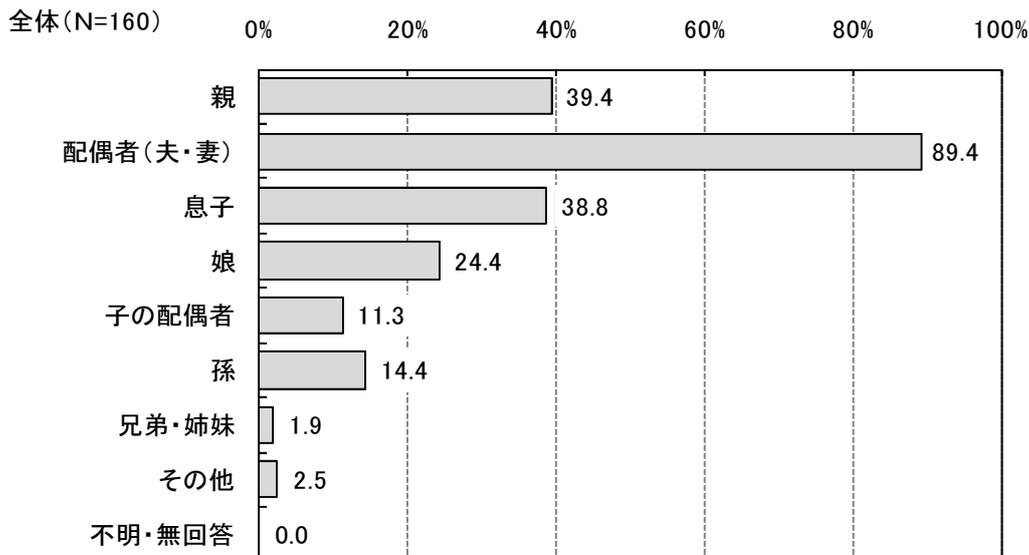
(数量回答)

■同居人数(ご自分も含む)



(複数回答)

■同居者の続柄

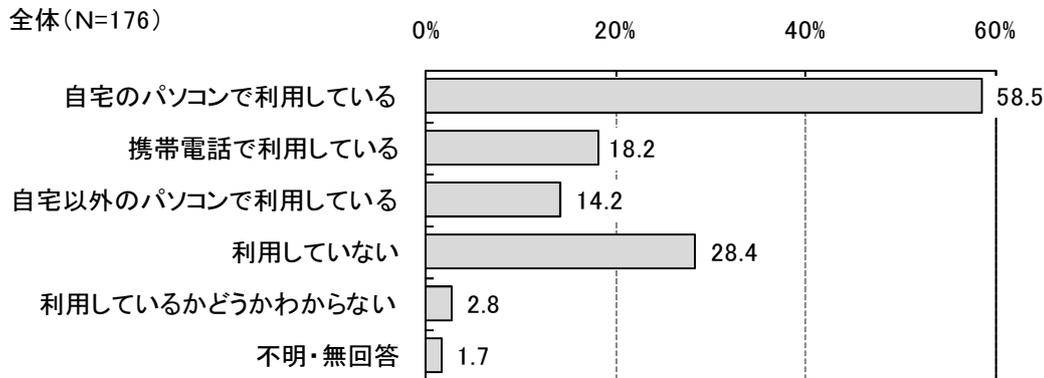


1-(5) インターネット利用について

◆問5:あなたまたはご家族の方は、インターネットを利用していますか。(○はいくつでも)

回答者または家族のインターネット利用について、「自宅のパソコンで利用している」が58.5%と最も高く、次いで「利用していない」が28.4%となっています。

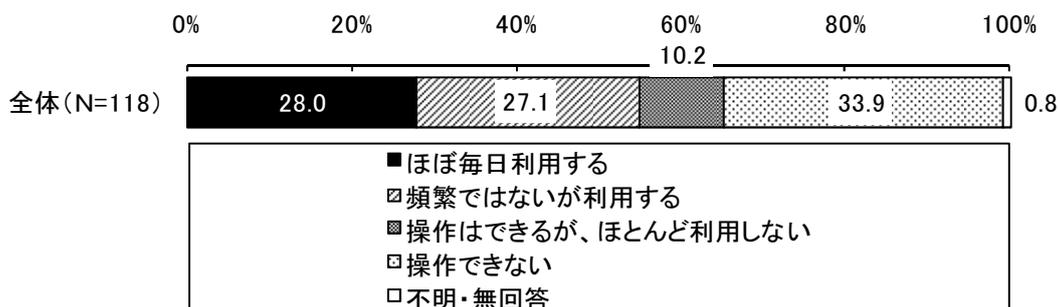
(複数回答)



◆問5-1:あなたご自身は自分で操作して、インターネットを利用していますか。(1つに○)

回答者自身のインターネット利用について、「操作できない」が33.9%と最も高く、次いで「ほぼ毎日利用する」が28.0%となっています。

(単数回答)



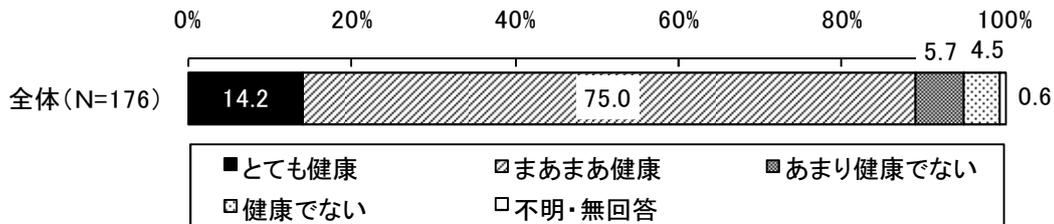
2 あなたの健康状態について

2-(1)健康の認識について

◆問6:普段、ご自分で健康だと思いますか。(1つに○)

健康について、「とても健康」が14.2%、「まあまあ健康」が75.0%で、合わせて9割弱となっています。また、「あまり健康でない」が5.7%、「健康でない」が4.5%で、合わせて1割強となっています。

(単数回答)

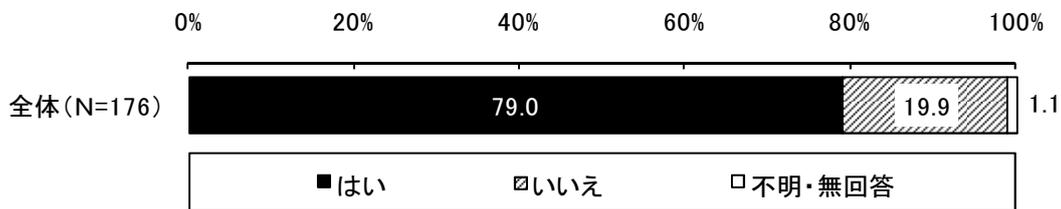


2-(2) 定期的な健康診断について

◆問7:定期的に健康診断を受けていますか。(どちらかに○)

定期的に健康診断を受けているかについて、「はい」が79.0%、「いいえ」が19.9%となっています。

(単数回答)



■2-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

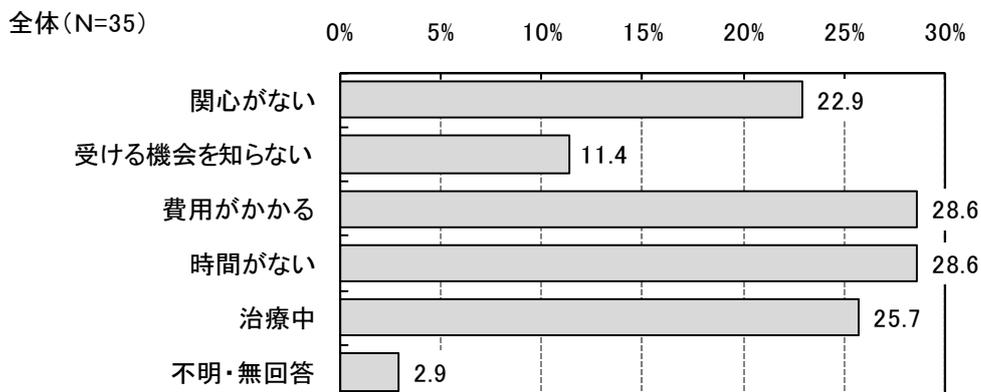
単位: %

	はい	いいえ	不明・無回答
全体 (N=176)	79.0	19.9	1.1
【性別】			
男性 (N=80)	80.0	18.8	1.3
女性 (N=95)	78.9	21.1	-
【年齢別】			
55~59歳 (N=70)	85.7	12.9	1.4
60~64歳 (N=104)	76.0	24.0	-
【居住地区別】			
新城中部地区 (N=22)	68.2	31.8	-
舟着地区 (N=4)	50.0	50.0	-
千郷地区 (N=35)	85.7	14.3	-
東郷地区 (N=25)	76.0	24.0	-
八名地区 (N=15)	86.7	6.7	6.7
鳳来地区 (N=49)	81.6	18.4	-
作手地区 (N=22)	77.3	22.7	-

◆問7-1:健康診断を受けない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

健康診断を受けない理由について、「費用がかかる」「時間がない」がそれぞれ28.6%と最も高く、次いで「治療中」が25.7%となっています。

(複数回答)



■2-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	関心がない	受ける機会を知らない	費用がかかる	時間がない	治療中	不明・無回答
全体 (N=35)	22.9	11.4	28.6	28.6	25.7	2.9
【性別】						
男性 (N=15)	20.0	20.0	40.0	20.0	26.7	-
女性 (N=20)	25.0	5.0	20.0	35.0	25.0	5.0
【年齢別】						
55~59歳 (N=9)	11.1	22.2	33.3	66.7	22.2	-
60~64歳 (N=25)	28.0	8.0	24.0	16.0	28.0	4.0
【居住地区別】						
新城中部地区 (N=7)	42.9	14.3	14.3	14.3	28.6	-
舟着地区 (N=2)	50.0	-	-	-	-	50.0
千郷地区 (N=5)	20.0	-	20.0	-	60.0	-
東郷地区 (N=6)	-	-	33.3	50.0	16.7	-
八名地区 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-
鳳来地区 (N=9)	11.1	33.3	33.3	55.6	22.2	-
作手地区 (N=5)	20.0	-	60.0	20.0	20.0	-

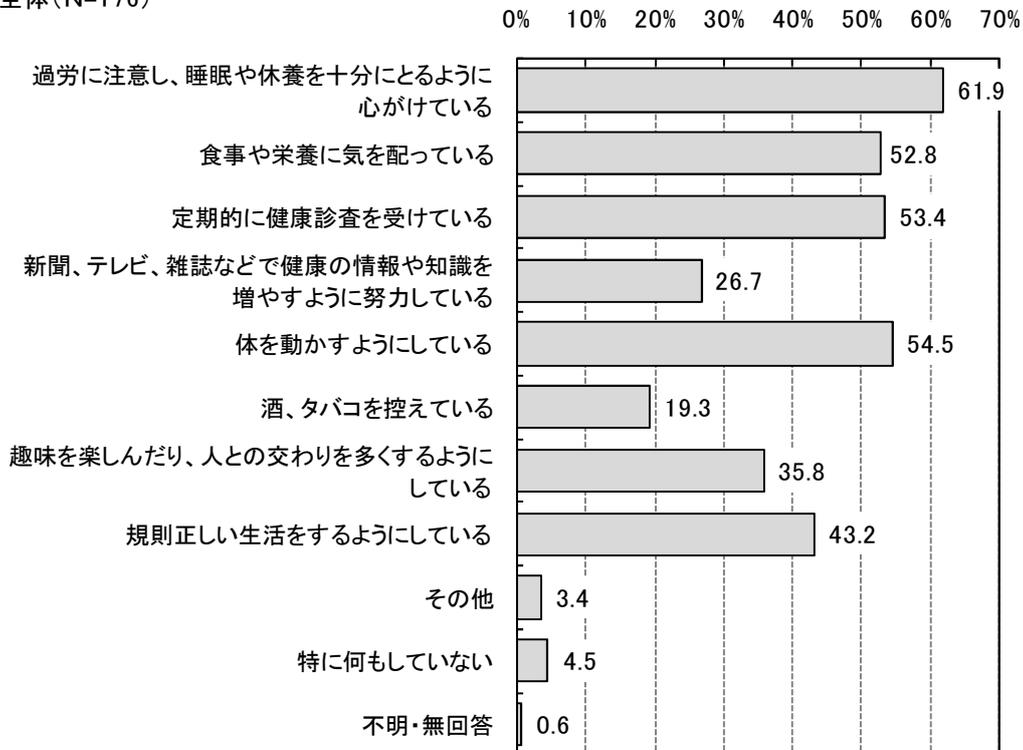
2-(3) 健康のために気をつけていることについて

◆問8:健康であるために、普段気をつけていることは何ですか。(〇はいくつでも)

健康のために普段気をつけていることについて、「過労に注意し、睡眠や休養を十分に取るように心がけている」が61.9%と最も高く、次いで「体を動かすようにしている」が54.5%となっています。

(複数回答)

全体(N=176)



■2-(3)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

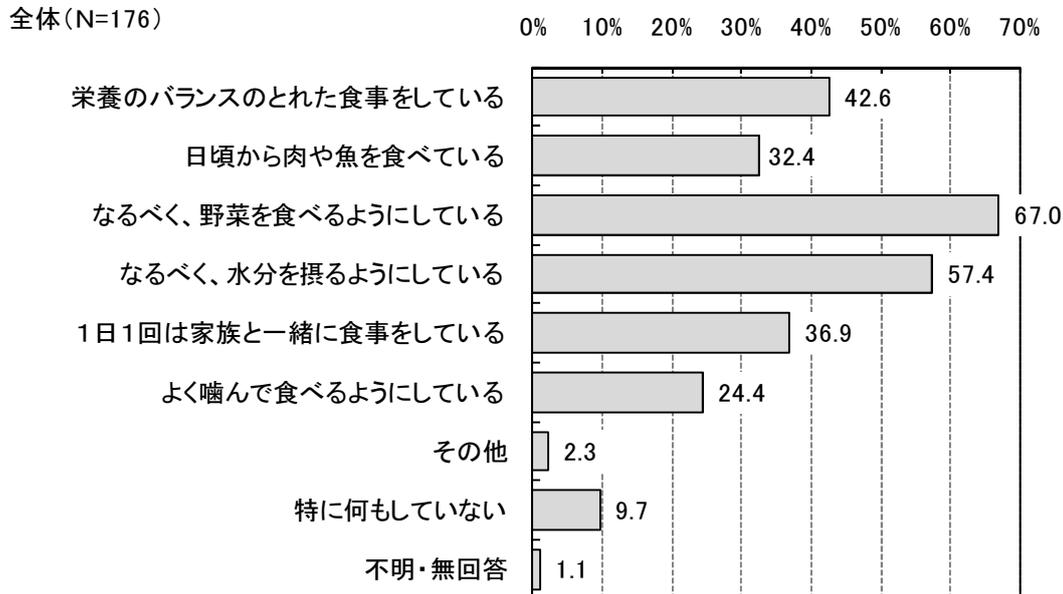
	過労に注意し、睡眠や休養を十分に取るように心がけている	食事や栄養に気を配っている	定期的に健康診査を受けている	新聞、テレビ、雑誌などで健康の情報や知識を増やすように努力している	体を動かすようにしている	酒、タバコを控えている	趣味を楽しんだり、人との交わりを多くするようにしている	規則正しい生活をするようにしている	その他	特に何もしていない	不明・無回答
全体 (N=176)	61.9	52.8	53.4	26.7	54.5	19.3	35.8	43.2	3.4	4.5	0.6
【性別】											
男性 (N=80)	62.5	42.5	57.5	16.3	48.8	22.5	31.3	35.0	5.0	5.0	-
女性 (N=95)	62.1	62.1	50.5	35.8	60.0	16.8	40.0	50.5	2.1	4.2	-
【年齢別】											
55～59歳 (N=70)	57.1	48.6	57.1	22.9	48.6	22.9	37.1	40.0	5.7	5.7	-
60～64歳 (N=104)	65.4	56.7	51.9	29.8	59.6	17.3	35.6	46.2	1.9	3.8	-
【居住地区別】											
新城中部地区 (N=22)	59.1	59.1	50.0	18.2	40.9	31.8	27.3	45.5	4.5	4.5	-
舟着地区 (N=4)	25.0	25.0	25.0	-	50.0	-	50.0	25.0	-	-	-
千郷地区 (N=35)	54.3	57.1	54.3	28.6	51.4	20.0	28.6	45.7	-	2.9	-
東郷地区 (N=25)	52.0	52.0	48.0	12.0	52.0	20.0	40.0	52.0	4.0	12.0	-
八名地区 (N=15)	53.3	80.0	86.7	46.7	66.7	13.3	40.0	46.7	-	-	-
鳳来地区 (N=49)	81.6	46.9	49.0	26.5	63.3	14.3	32.7	36.7	6.1	-	-
作手地区 (N=22)	59.1	40.9	54.5	31.8	45.5	18.2	45.5	40.9	-	13.6	-

2-(4) 食事で気をつけていることについて

◆問9:あなたが食事のことで、気をつけていることは何ですか。(〇はいくつでも)

食事で気をつけていることについて、「なるべく、野菜を食べるようにしている」が67.0%と最も高く、次いで「なるべく、水分を摂るようにしている」が57.4%となっています。

(複数回答)



■2-(4)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	栄養のバランスのとれた食事をしている	日頃から肉や魚を食べている	なるべく、野菜を食べるようにしている	なるべく、水分を摂るようにしている	1日1回は家族と一緒に食事をしている	よく噛んで食べるようにしている	その他	特に何もしていない	不明・無回答
全体 (N=176)	42.6	32.4	67.0	57.4	36.9	24.4	2.3	9.7	1.1
【性別】									
男性 (N=80)	35.0	33.8	58.8	55.0	32.5	17.5	2.5	13.8	-
女性 (N=95)	49.5	31.6	74.7	60.0	41.1	30.5	2.1	6.3	1.1
【年齢別】									
55~59歳 (N=70)	47.1	27.1	58.6	51.4	40.0	20.0	2.9	10.0	1.4
60~64歳 (N=104)	40.4	36.5	74.0	62.5	35.6	27.9	1.9	8.7	-
【居住地区別】									
新城中部地区 (N=22)	40.9	27.3	59.1	45.5	36.4	18.2	4.5	18.2	-
舟着地区 (N=4)	25.0	-	50.0	75.0	75.0	50.0	-	-	-
千郷地区 (N=35)	45.7	34.3	68.6	71.4	31.4	25.7	2.9	8.6	-
東郷地区 (N=25)	36.0	28.0	52.0	72.0	36.0	24.0	-	16.0	-
八名地区 (N=15)	60.0	53.3	80.0	53.3	60.0	26.7	-	-	-
鳳来地区 (N=49)	40.8	24.5	67.3	49.0	30.6	22.4	2.0	10.2	2.0
作手地区 (N=22)	40.9	50.0	81.8	45.5	36.4	27.3	4.5	4.5	-

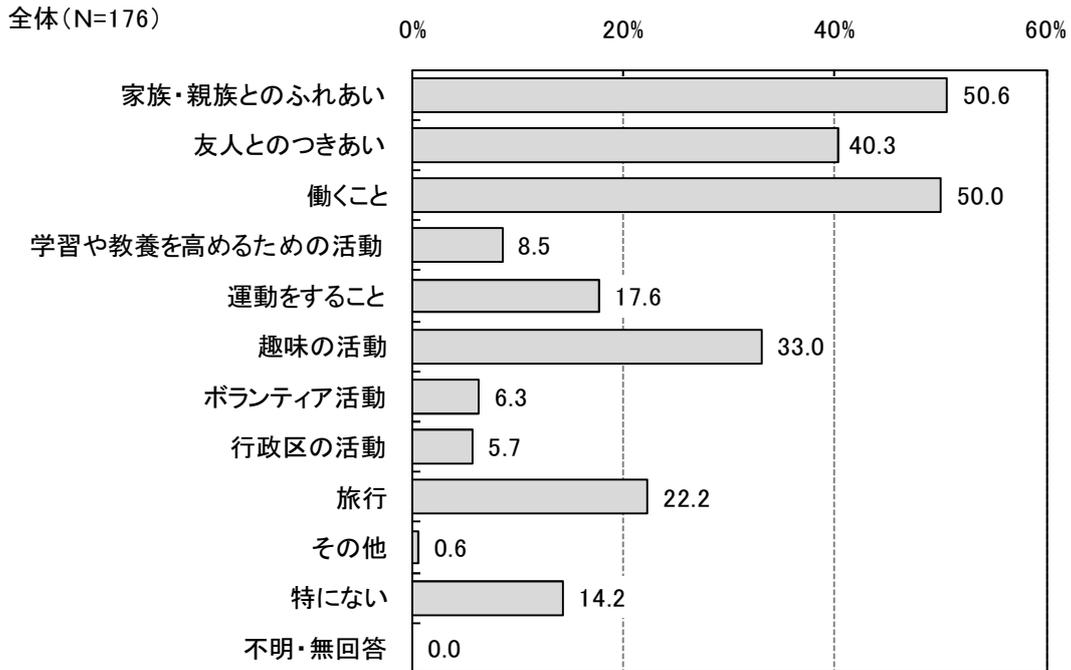
3 生きがい・社会参加について

3-(1) 生きがいについて

◆問 10:あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。(〇はいくつでも)

生きがいを感じることにについて、「家族・親族とのふれあい」が50.6%と最も高く、次いで「働くこと」が50.0%となっています。

(複数回答)

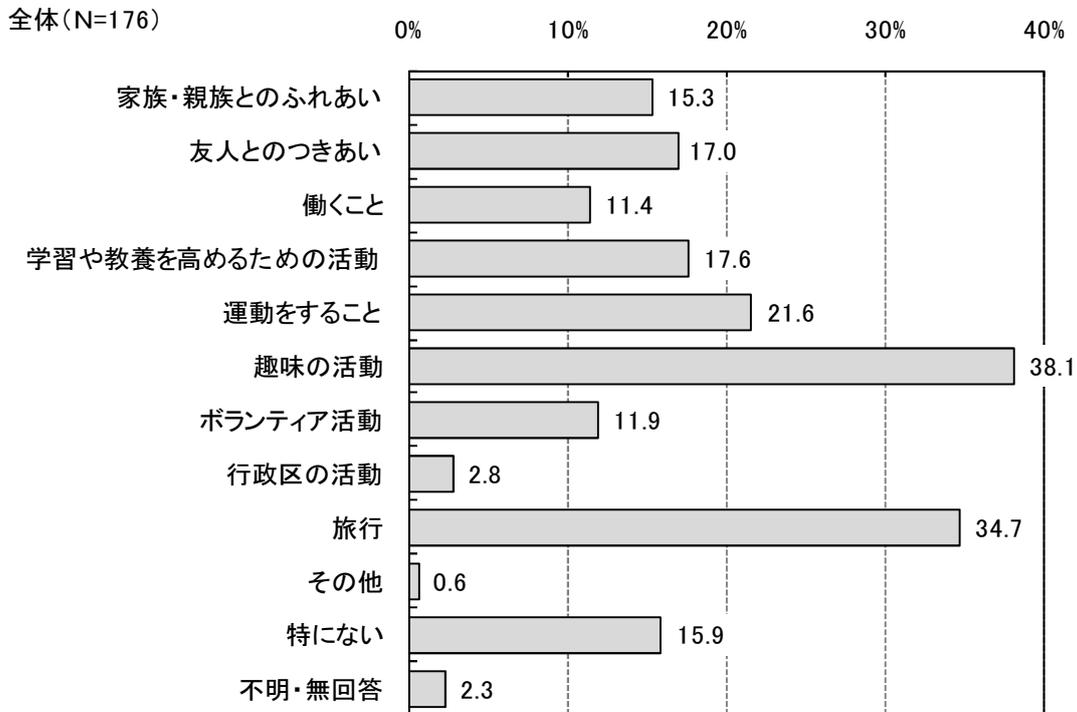


3-(2) 今後してみたいことについて

◆問 11: 今後新たにやってみたいこと(または、活動の時間を増やしたいこと)は、どんなことですか。
(○はいくつでも)

今後してみたいことについて、「趣味の活動」が 38.1%と最も高く、次いで「旅行」が 34.7%となっています。

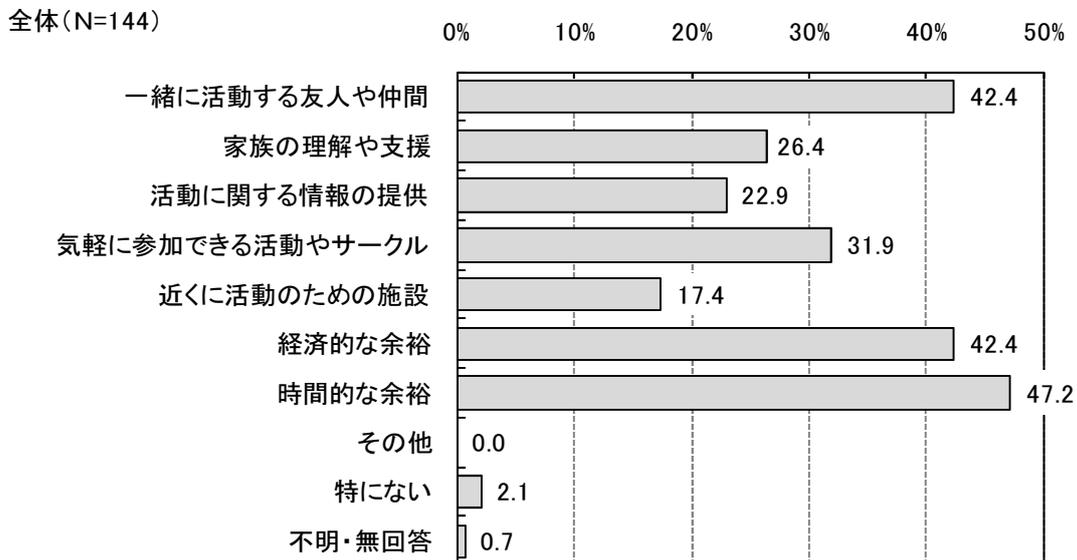
(複数回答)



◆問 11-1: 今後新たにやってみたいことを始めるためには、どんなことが条件になりますか。
(○はいくつでも)

今後新たにしてみたいことを始める条件について、「時間的な余裕」が 47.2%と最も高く、次いで「一緒に活動する友人や仲間」「経済的な余裕」がそれぞれ 42.4%となっています。

(複数回答)

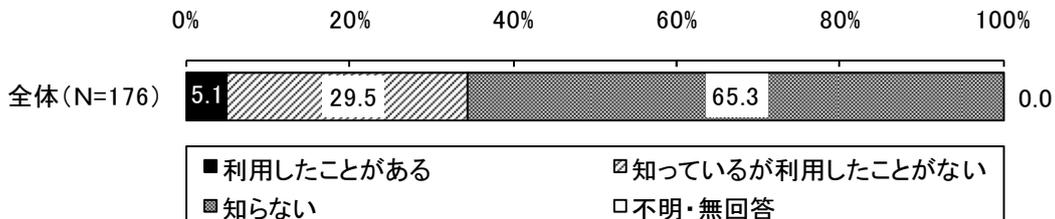


3-(3) 地域包括支援センターについて

◆問 12:あなたは、しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター」をご存知ですか。(1つに○)

地域包括支援センターについて、「知らない」が65.3%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が29.5%となっています。

(単数回答)

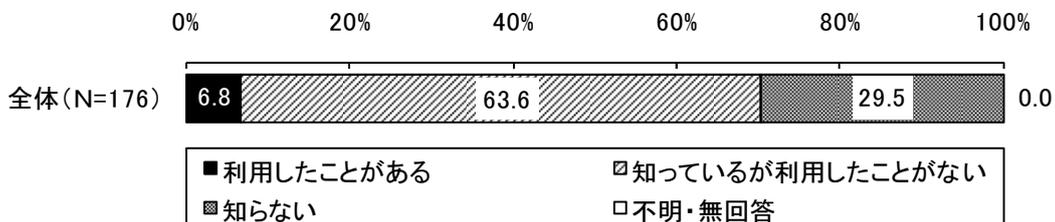


3-(4) 在宅介護支援センターについて

◆問 13:あなたは、しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター」をご存知ですか。(1つに○)

在宅介護支援センターについて、「知っているが利用したことがない」が63.6%と最も高く、次いで「知らない」が29.5%となっています。

(単数回答)

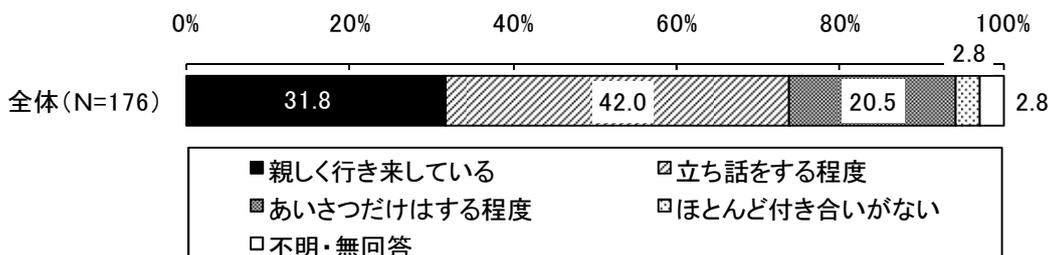


3-(5) 近所付き合いについて

◆問 14:近所の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(1つに)

近所付き合いについて、「立ち話をする程度」が42.0%と最も高く、次いで「親しく行き来している」が31.8%となっています。

(単数回答)



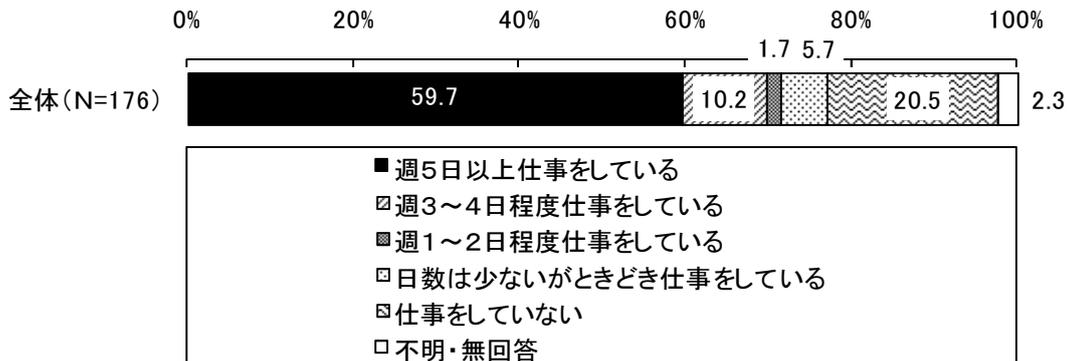
4 就労状況について

4-(1) 仕事について

◆問 15:あなたは現在、仕事(自営業含み、専業主婦を除く)をしていますか。(1つに○)

仕事をしているかについて、「週5日以上仕事をしている」が59.7%と最も高く、次いで「仕事をしていない」が20.5%となっています。

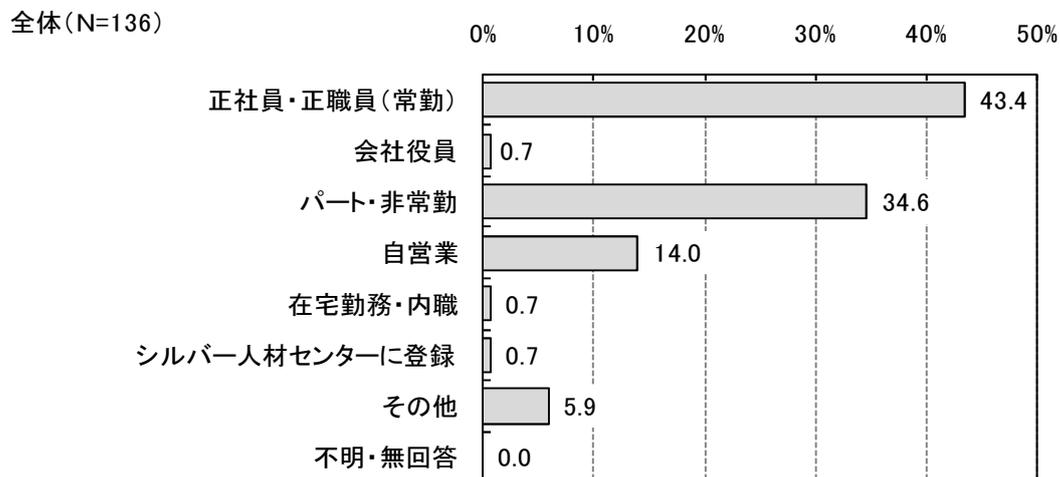
(単数回答)



◆問 15-1:勤務形態を教えてください。(1つに○)

勤務形態について、「正社員・正職員(常勤)」が43.4%と最も高く、次いで「パート・非常勤」が34.6%となっています。

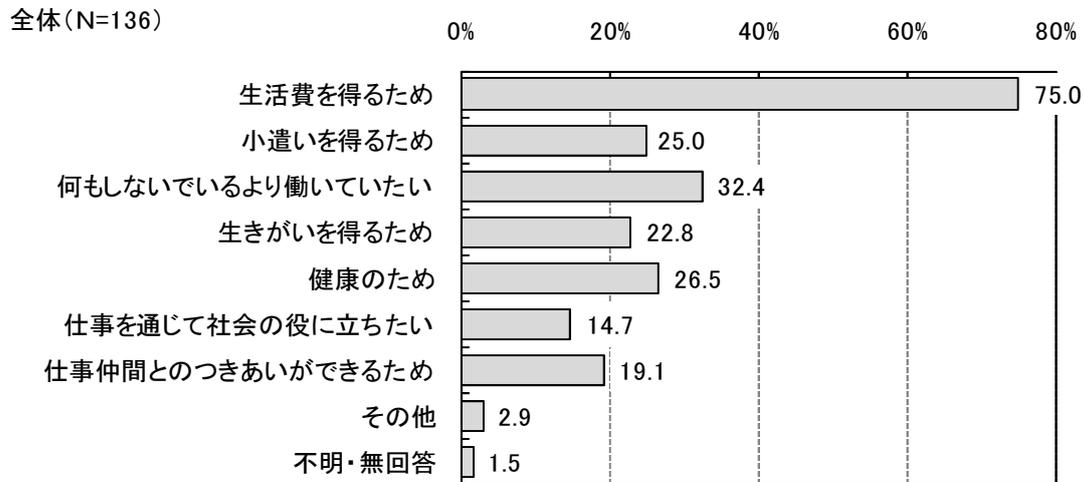
(単数回答)



◆問 15-2:働いている理由は何ですか。(〇はいくつでも)

働いている理由について、「生活費を得るため」が75.0%と最も高く、次いで「何もしていないより働いていたい」が32.4%となっています。

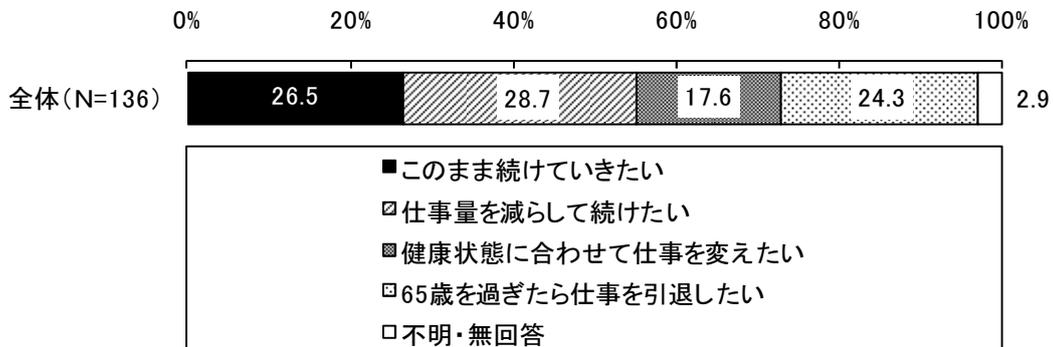
(複数回答)



◆問 15-3:65歳を過ぎても仕事を続けたいと思いますか。(1つに〇)

65歳を過ぎても仕事を続けたいかについて、「仕事量を減らして続けたい」が28.7%と最も高く、次いで「このまま続けていきたい」が26.5%となっています。

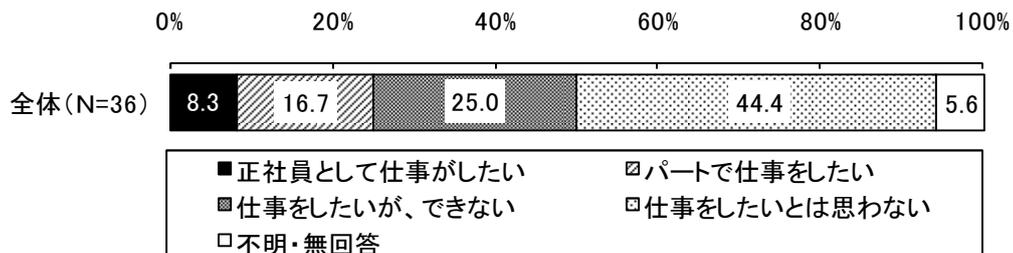
(単数回答)



◆問 15-4:今後、仕事をしたいと思いますか。(1つに〇)

今後、仕事をしたいかについて、「仕事をしたいとは思わない」が44.4%と最も高く、次いで「仕事をしたいが、できない」が25.0%となっています。

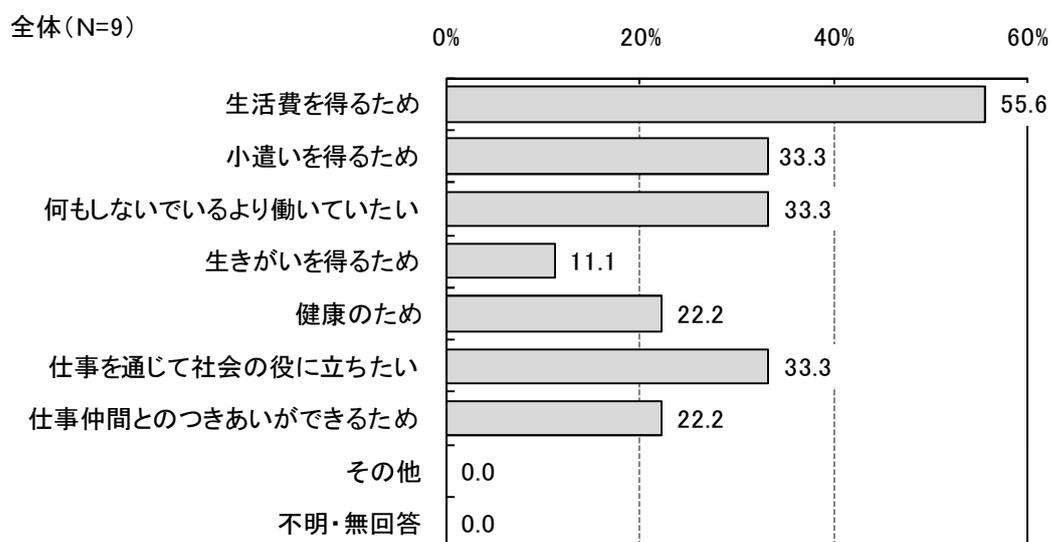
(単数回答)



◆問 15-5:働きたい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

働きたい理由について、「生活費を得るため」が55.6%と最も高く、次いで「小遣いを得るため」「何もしていないより働いていたい」「仕事を通じて社会の役に立ちたい」がそれぞれ33.3%となっています。

(複数回答)



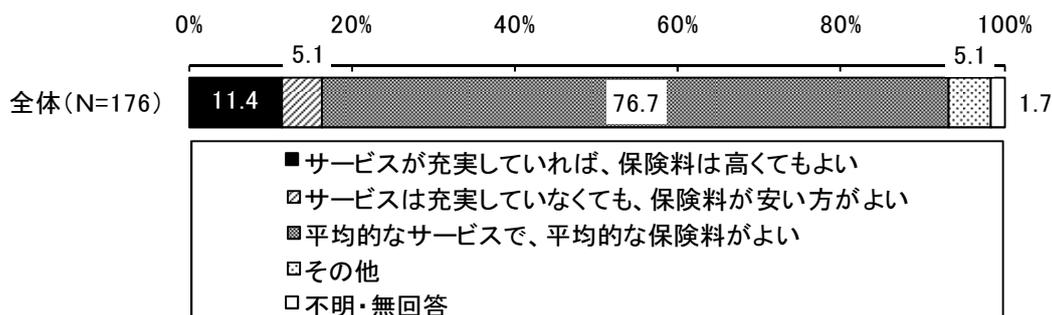
5 高齢者福祉について

5-(1) 介護サービスの水準と保険料について

◆問 16:特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、訪問介護(ホームヘルプサービス)や通所介護(デイサービス)などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることになります。あなたは、介護サービスの水準と保険料についてどのように考えますか。(1つに○)

介護サービスの水準と保険料のあり方について、「平均的なサービスで、平均的な保険料がよい」が76.7%と最も高く、次いで「サービスが充実していれば、保険料は高くてもよい」が11.4%となっています。

(単数回答)



■5-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

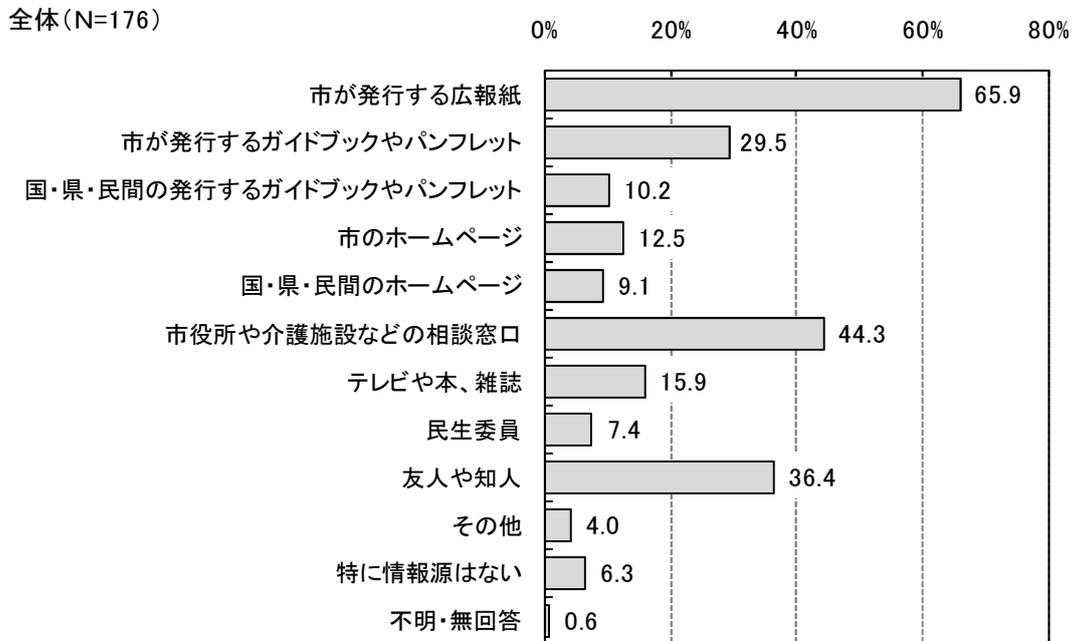
	サービスが充実 していれば、保 険料は高くてもよ い	サービスは充実 していなくても、 保険料が安い方 がよい	平均的なサー ビスで、平均的な保 険料がよい	その他	不明・無回答
全体 (N=176)	11.4	5.1	76.7	5.1	1.7
【性別】					
男性 (N=80)	11.3	5.0	77.5	2.5	3.8
女性 (N=95)	11.6	5.3	75.8	7.4	-
【年齢別】					
55~59歳 (N=70)	11.4	2.9	77.1	7.1	1.4
60~64歳 (N=104)	11.5	6.7	76.0	3.8	1.9
【居住地区別】					
新城中部地区 (N=22)	9.1	-	81.8	4.5	4.5
舟着地区 (N=4)	25.0	-	75.0	-	-
千郷地区 (N=35)	14.3	2.9	77.1	5.7	-
東郷地区 (N=25)	4.0	8.0	80.0	4.0	4.0
八名地区 (N=15)	-	-	86.7	6.7	6.7
鳳来地区 (N=49)	14.3	8.2	75.5	2.0	-
作手地区 (N=22)	18.2	9.1	68.2	4.5	-

5-(2) 福祉や介護に関する情報の入手媒体について

◆問 17:あなたは、ご自身や高齢のご家族の福祉や介護に関する情報を得ようとする際に、利用する情報源は何ですか。(〇はいくつでも)

福祉や介護に関する情報の入手媒体について、「市が発行する広報紙」が65.9%と最も高く、次いで「市役所や介護施設などの相談窓口」が44.3%となっています。

(複数回答)



■5-(2)のクロス集計(性別、年齢別)

単位: %

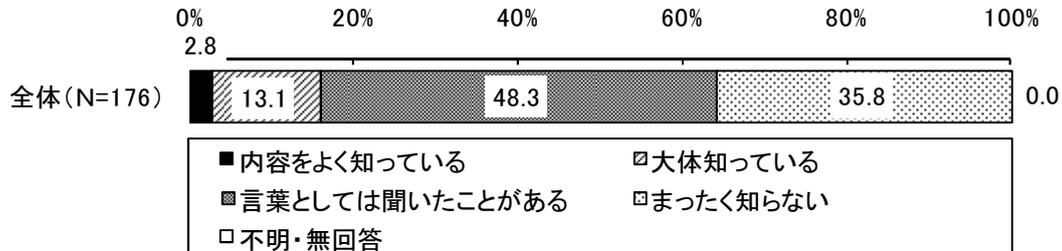
	市が発行する広報紙	市が発行するガイドブックやパンフレット	国・県・民間の発行するガイドブックやパンフレット	市のホームページ	国・県・民間のホームページ	市役所や介護施設などの相談窓口	テレビや本、雑誌	民生委員	友人や知人	その他	特に情報源はない	不明・無回答
全体 (N=176)	65.9	29.5	10.2	12.5	9.1	44.3	15.9	7.4	36.4	4.0	6.3	0.6
【性別】												
男性 (N=80)	61.3	26.3	11.3	18.8	12.5	30.0	13.8	5.0	22.5	3.8	10.0	1.3
女性 (N=95)	70.5	32.6	9.5	7.4	6.3	55.8	16.8	9.5	47.4	4.2	3.2	-
【年齢別】												
55~59歳 (N=70)	61.4	21.4	7.1	12.9	10.0	44.3	14.3	5.7	34.3	4.3	8.6	-
60~64歳 (N=104)	70.2	35.6	12.5	12.5	8.7	43.3	16.3	8.7	37.5	3.8	4.8	1.0

5-(2) 高齢者虐待防止の法律について

◆問 18:あなたは「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」をご存じですか。
(1つに○)

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」について、「言葉としては聞いたことがある」が48.3%と最も高く、次いで「まったく知らない」が35.8%となっています。

(単数回答)

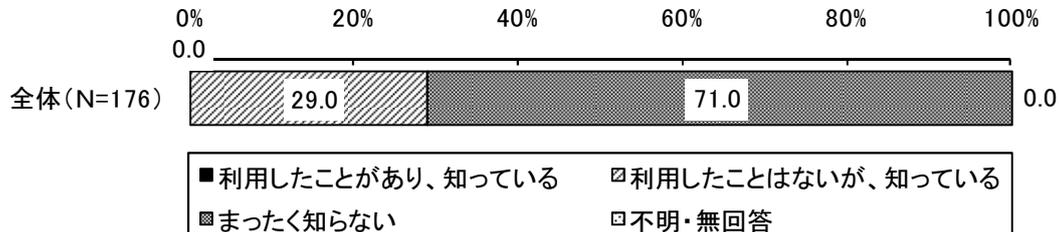


5-(3) 高齢者虐待に関する相談窓口について

◆問 19:あなたは、高齢者の虐待に関する相談窓口をご存じですか。(1つに○)

高齢者虐待に関する相談窓口について、「まったく知らない」が71.0%と最も高く、次いで「利用したことはないが、知っている」が29.0%となっています。

(単数回答)

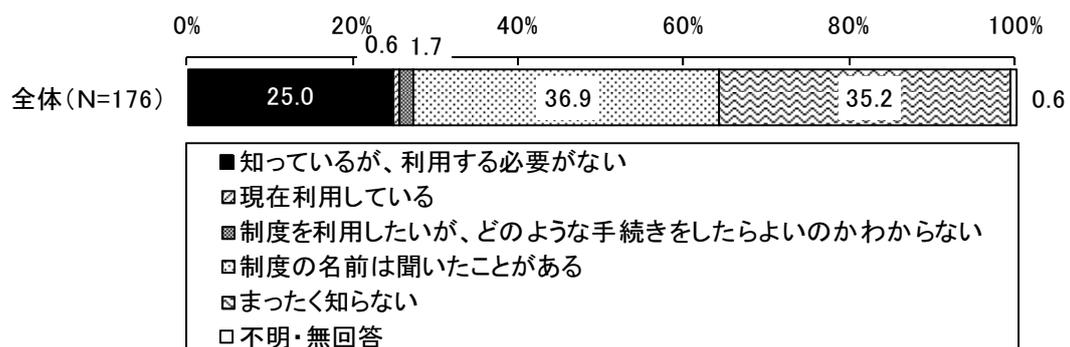


5-(4) 成年後見制度について

◆問 20:あなたは成年後見制度をご存知ですか。(1つに○)

成年後見制度について、「制度の名前は聞いたことがある」が36.9%と最も高く、次いで「まったく知らない」が35.2%となっています。

(単数回答)

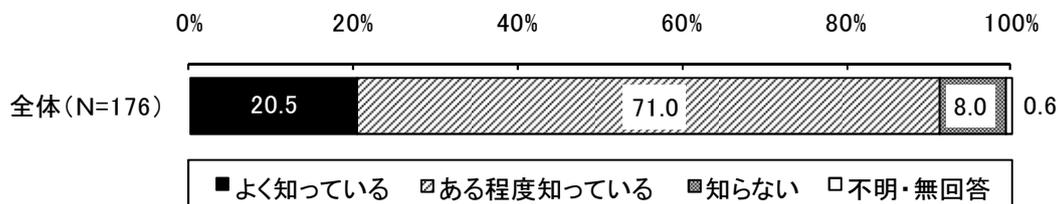


5-(5) 認知症の症状について

◆問 21:あなたは認知症の症状をご存知ですか。(1つに○)

認知症の症状について、「よく知っている」が20.5%、「ある程度知っている」が71.0%で、合わせて9割強となっています。また、「知らない」が8.0%となっています。

(単数回答)

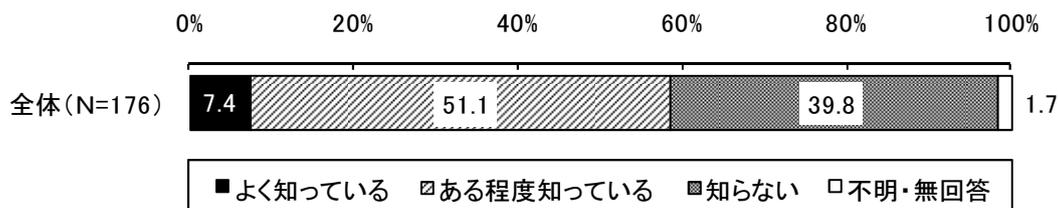


5-(6) 認知症の人への対応方法について

◆問 22:認知症の人への対応の方法をご存知ですか。(1つに○)

認知症の人への対応方法について、「よく知っている」が7.4%、「ある程度知っている」が51.1%で、合わせて6割弱となっています。また、「知らない」が39.8%となっています。

(単数回答)



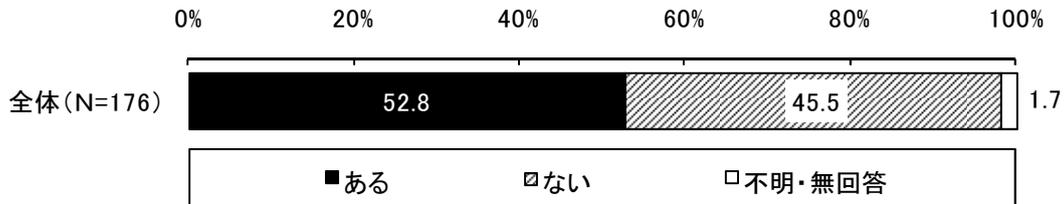
6 介護に関することについて

6-(1) 介護の経験について

◆問 23:あなたは、これまでにどなたかの介護をした経験がありますか。(どちらかに○)

介護の経験について、「ある」が52.8%、「ない」が45.5%となっています。

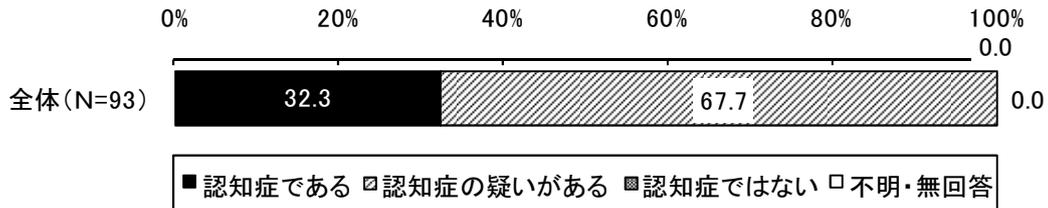
(単数回答)



◆問 23-1:あなたが介護をした方は認知症でしたか。(1つに○)

介護した方は認知症であったかについて、「認知症である」が32.3%、「認知症の疑いがある」が67.7%で、合わせて10割となっています。

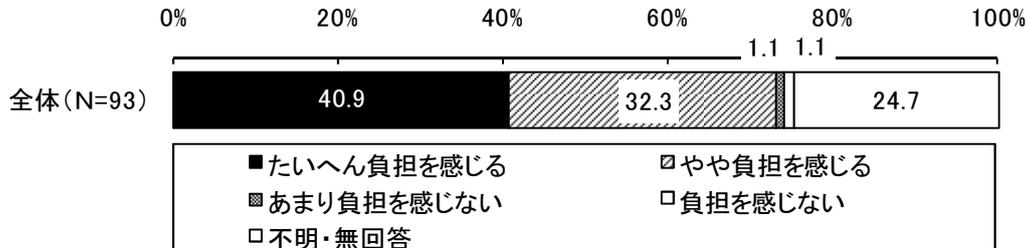
(単数回答)



◆問 23-2:介護に対する負担について、どのように感じていますか。(1つに○)

介護に対する負担感について、「たいへん負担を感じる」が40.9%、「やや負担を感じる」が32.3%で、合わせて7割強となっています。また、「あまり負担を感じない」が1.1%、「負担を感じない」が1.1%で、合わせて1割弱となっています。

(単数回答)



6-(2) 不自由になった場合の生活について

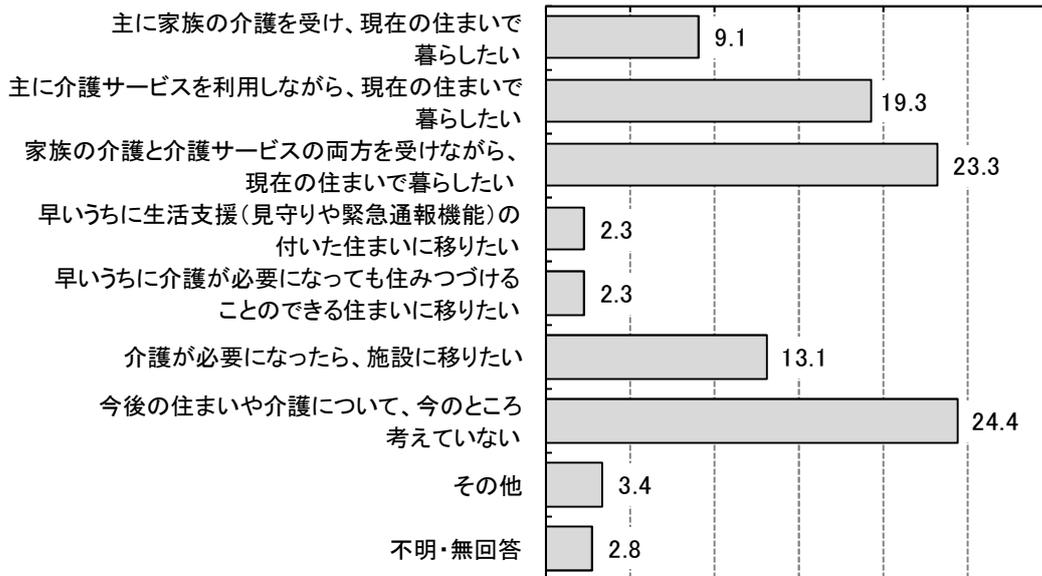
◆問 24: 将来、からだの不自由になったら、あなたは生活をどのようにしていきたいとお考えですか。
(1つに○)

将来、からだの不自由になった場合の生活について、「今後の住まいや介護について、今のところ考えていない」が24.4%と最も高く、次いで「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」が23.3%となっています。

(単数回答)

全体(N=176)

0% 5% 10% 15% 20% 25% 30%



■6-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

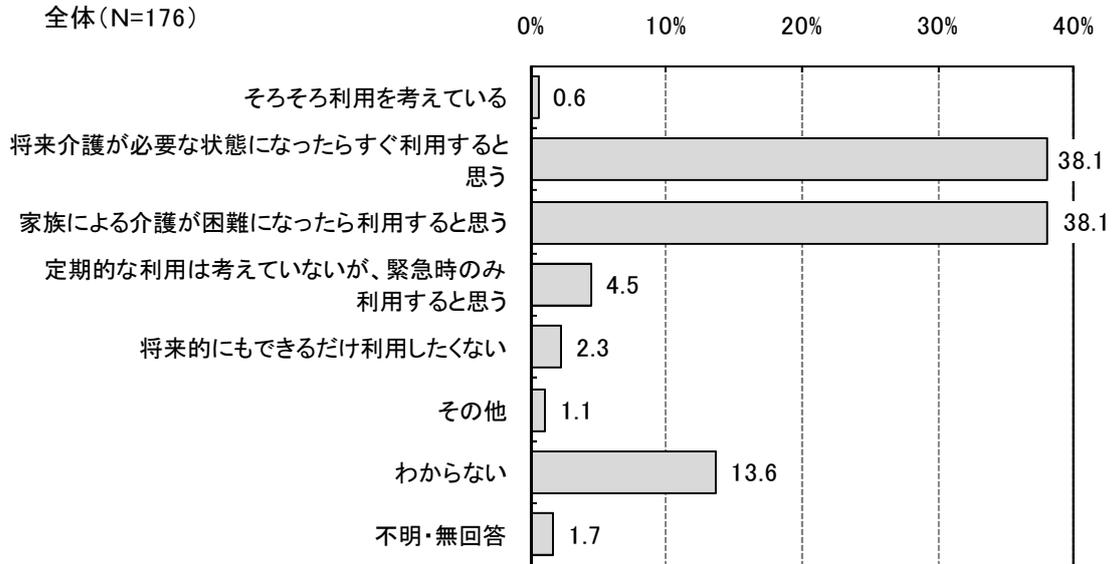
	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに生活支援(見守りや緊急通報機能)の付いた住まいに移りたい	早いうちに介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい	介護が必要になったら、施設に移りたい	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	その他	不明・無回答
全体 (N=176)	9.1	19.3	23.3	2.3	2.3	13.1	24.4	3.4	2.8
【性別】									
男性 (N=80)	13.8	18.8	22.5	1.3	-	17.5	21.3	2.5	2.5
女性 (N=95)	5.3	18.9	24.2	3.2	4.2	9.5	27.4	4.2	3.2
【年齢別】									
55~59歳 (N=70)	12.9	17.1	22.9	1.4	2.9	11.4	30.0	1.4	-
60~64歳 (N=104)	6.7	20.2	24.0	2.9	1.9	14.4	20.2	4.8	4.8
【居住地区別】									
新城中部地区 (N=22)	4.5	22.7	27.3	-	4.5	9.1	27.3	4.5	-
舟着地区 (N=4)	-	25.0	25.0	-	-	50.0	-	-	-
千郷地区 (N=35)	8.6	11.4	22.9	2.9	-	5.7	37.1	2.9	8.6
東郷地区 (N=25)	12.0	20.0	24.0	-	-	24.0	8.0	8.0	4.0
八名地区 (N=15)	13.3	6.7	40.0	13.3	-	6.7	20.0	-	-
鳳来地区 (N=49)	12.2	22.4	16.3	2.0	6.1	12.2	24.5	2.0	2.0
作手地区 (N=22)	4.5	27.3	27.3	-	-	18.2	22.7	-	-

6-(3) 介護保険サービスの利用について

◆問 25: 介護保険のサービスの利用について、あなたのお考えにもっとも近い番号に○をつけてください。
(1つに○)

介護保険サービスの利用について、「将来介護が必要な状態になったらすぐ利用すると思う」「家族による介護が困難になったら利用すると思う」がそれぞれ 38.1%と最も高く、次いで「わからない」が 13.6%となっています。

(単数回答)

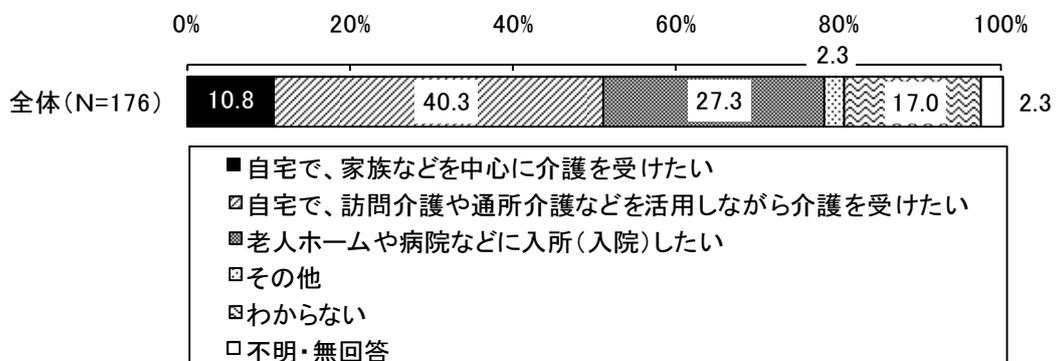


6-(4) 希望する介護の受け方について

◆問 26: 今後、あなた自身に介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。(1つに○)

自分自身の希望する介護の受け方について、「自宅で、訪問介護や通所介護などを活用しながら介護を受けたい」が 40.3%と最も高く、次いで「老人ホームや病院などに入所(入院)したい」が 27.3%となっています。

(単数回答)



7 高齢者施策について

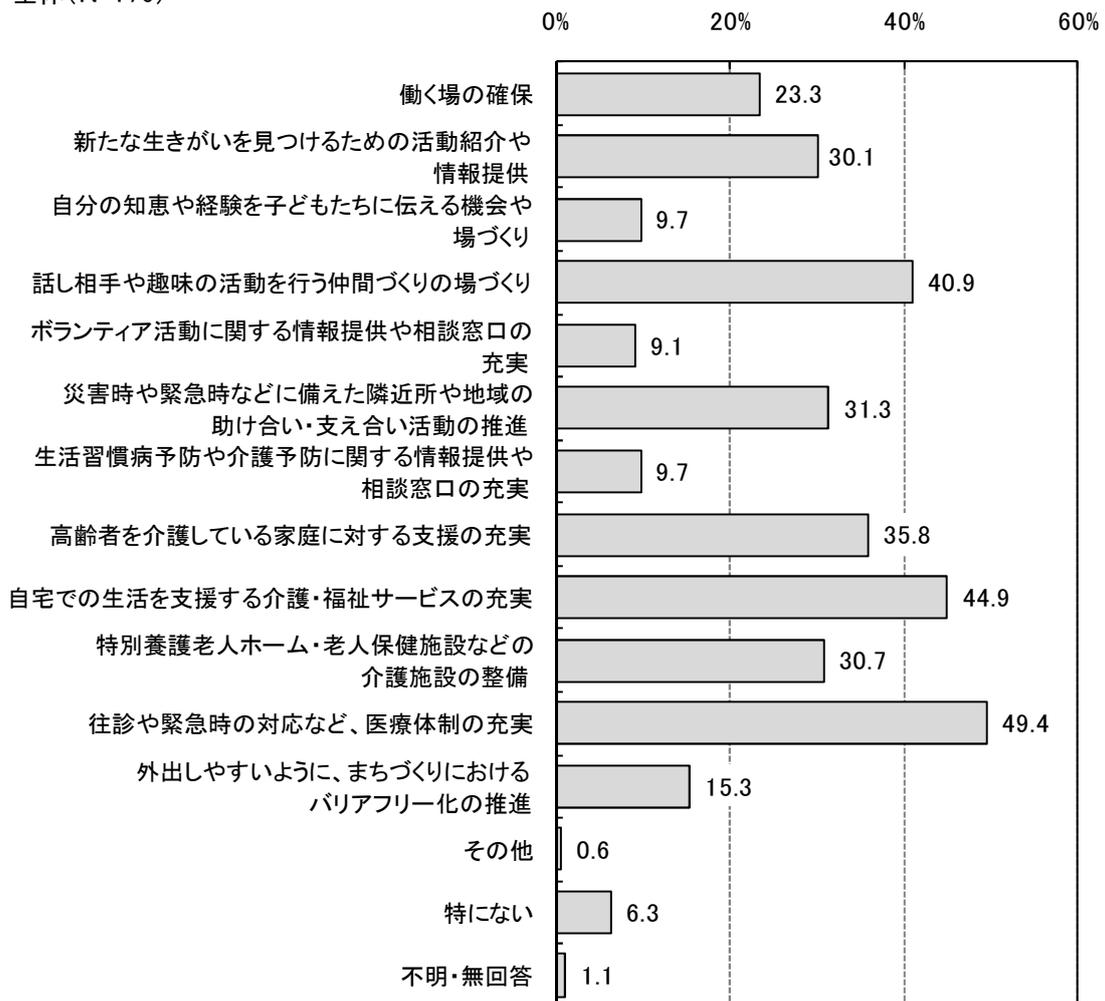
7-(1) 高齢期の重要と思われる施策について

◆問 27: 高齢期(おおむね 65 歳以降)の過ごし方で、あなたにとって特に重要と思われる施策は何ですか。
(〇はいくつでも)

高齢期の重要と思われる施策について、「往診や緊急時の対応など、医療体制の充実」が 49.4%と最も高く、次いで「自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実」が 44.9%となっています。

(複数回答)

全体(N=176)



■7-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別、介護の有無別)

単位:%

	働く場の確保	新たな生きがいを見つけるための活動紹介や情報提供	自分の知恵や経験を子どもたちに伝える機会や場づくり	話し相手や趣味の活動を行う仲間づくりの場づくり	ボランティア活動に関する情報提供や相談窓口の充実	災害時や緊急時などに備えた隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病予防や介護予防に関する情報提供や相談窓口の充実	高齢者を介護している実家庭に対する支援の充実
全体 (N=176)	23.3	30.1	9.7	40.9	9.1	31.3	9.7	35.8
【性別】								
男性 (N=80)	28.8	27.5	7.5	31.3	8.8	25.0	8.8	28.8
女性 (N=95)	18.9	31.6	11.6	49.5	9.5	35.8	10.5	41.1
【年齢別】								
55～59歳 (N=70)	25.7	22.9	17.1	40.0	14.3	31.4	10.0	40.0
60～64歳 (N=104)	22.1	34.6	4.8	42.3	5.8	30.8	9.6	31.7
【居住地区別】								
新城中部地区 (N=22)	4.5	36.4	4.5	45.5	13.6	27.3	13.6	31.8
舟着地区 (N=4)	-	25.0	-	-	-	50.0	-	75.0
千郷地区 (N=35)	20.0	22.9	8.6	48.6	2.9	25.7	5.7	25.7
東郷地区 (N=25)	24.0	44.0	20.0	36.0	12.0	24.0	8.0	40.0
八名地区 (N=15)	26.7	33.3	13.3	40.0	20.0	40.0	6.7	26.7
鳳来地区 (N=49)	32.7	30.6	4.1	42.9	8.2	36.7	8.2	36.7
作手地区 (N=22)	27.3	13.6	18.2	31.8	9.1	27.3	22.7	50.0

	自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実	特別養護老人ホーム・老人保健施設などの介護施設の整備	往診や緊急時の対応など、医療体制の充実	外出しやすいうように、まちづくりにおけるバリアフリー化の推進	その他	特になし	不明・無回答
全体 (N=176)	44.9	30.7	49.4	15.3	0.6	6.3	1.1
【性別】							
男性 (N=80)	35.0	31.3	43.8	15.0	-	11.3	1.3
女性 (N=95)	53.7	29.5	53.7	15.8	1.1	2.1	1.1
【年齢別】							
55～59歳 (N=70)	45.7	31.4	51.4	18.6	1.4	8.6	-
60～64歳 (N=104)	44.2	29.8	48.1	13.5	-	4.8	1.9
【居住地区別】							
新城中部地区 (N=22)	36.4	36.4	50.0	4.5	-	13.6	-
舟着地区 (N=4)	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-
千郷地区 (N=35)	40.0	17.1	37.1	20.0	-	11.4	2.9
東郷地区 (N=25)	44.0	32.0	56.0	28.0	-	8.0	-
八名地区 (N=15)	40.0	26.7	46.7	20.0	6.7	-	-
鳳来地区 (N=49)	55.1	32.7	46.9	12.2	-	2.0	2.0
作手地区 (N=22)	45.5	40.9	68.2	13.6	-	-	-

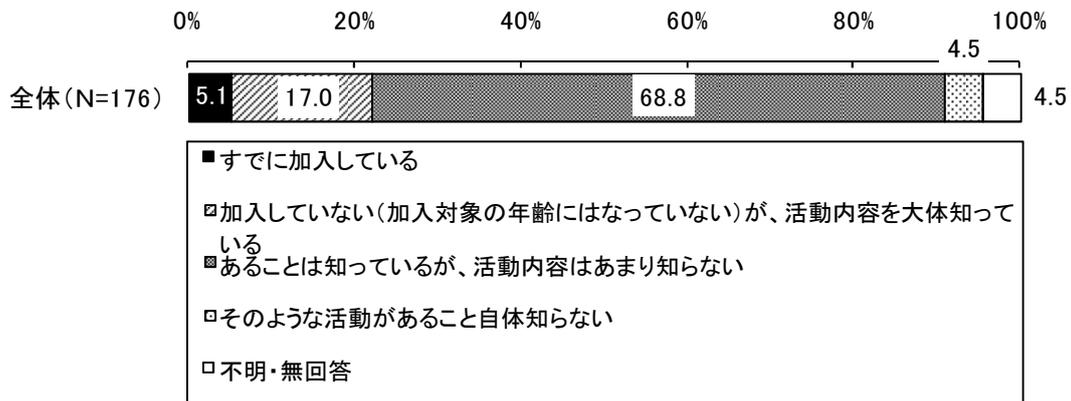
7-(2) 老人クラブ活動の認知について

◆問 28:全国的に高齢者の「老人クラブ」加入率が下がってきています。

あなたは、新都市の老人クラブの活動をご存じですか。(1つに○)

老人クラブ活動の認知について、「あることは知っているが、活動内容はあまり知らない」が 68.8%と最も高く、次いで「加入していない(加入対象の年齢になっていない)が、活動内容を大体知っている」が 17.0%となっています。

(単数回答)

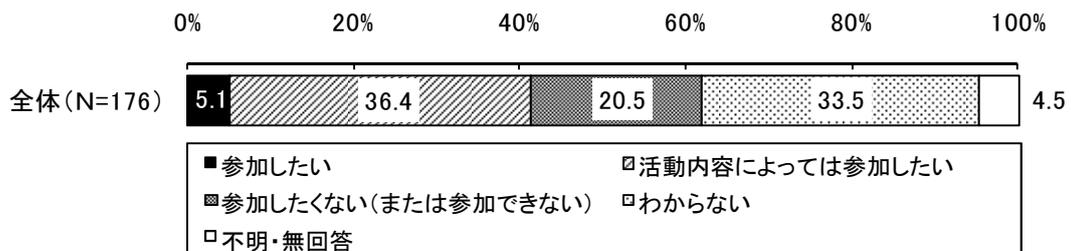


7-(3) 老人クラブ活動への参加について

◆問 29:今後(今後とも)、老人クラブの活動への参加をどのようにお考えですか。(1つに○)

老人クラブ活動への参加について、「活動内容によっては参加したい」が 36.4%と最も高く、次いで「わからない」が 33.5%となっています。

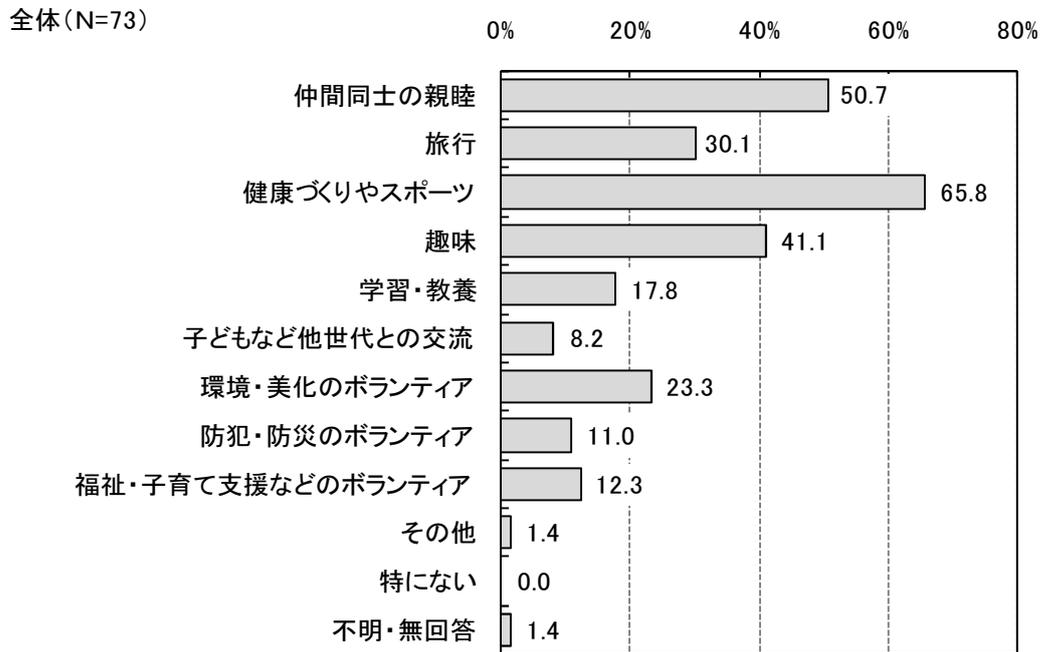
(単数回答)



◆問 29-1:どのような活動を希望されますか。(〇はいくつでも)

希望する活動内容について、「健康づくりやスポーツ」が65.8%と最も高く、次いで「仲間同士の親睦」が50.7%となっています。

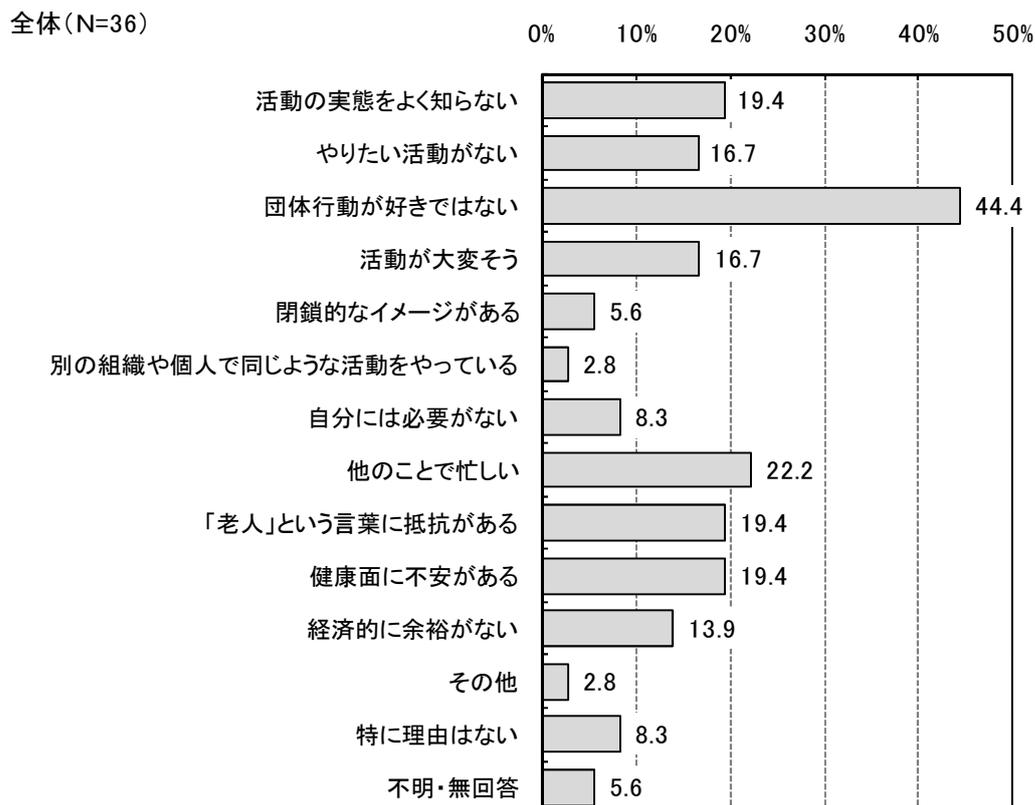
(複数回答)



◆問 29-2:参加したくない(または参加できない)理由は何ですか。(主な理由3つまでに〇)

参加しない理由について、「団体行動が好きではない」が44.4%と最も高く、次いで「他のことで忙しい」が22.2%となっています。

(複数回答)

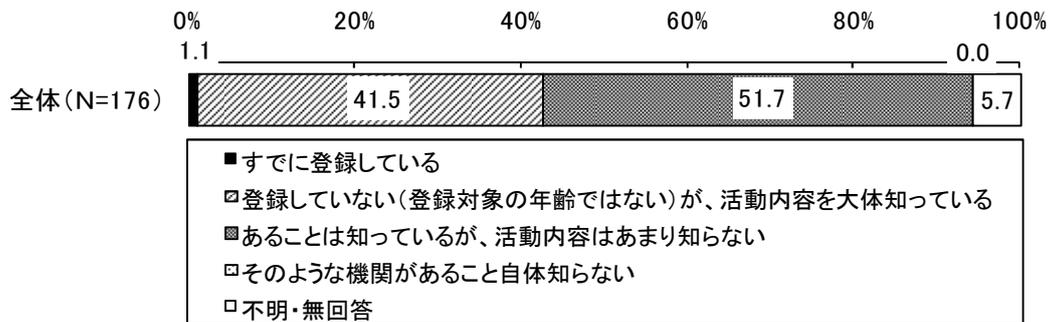


7-(4) シルバー人材センターの認知について

◆問 30:高齢者の就業を支援する機関として「シルバー人材センターがありますが、あなたは新城市のシルバー人材センターをご存じですか。(1つに○)

シルバー人材センターについて、「あることは知っているが、活動内容はあまり知らない」が 51.7%と最も高く、次いで「登録していない(登録対象の年齢ではない)が、活動内容を大体知っている」が 41.5%となっています。

(単数回答)

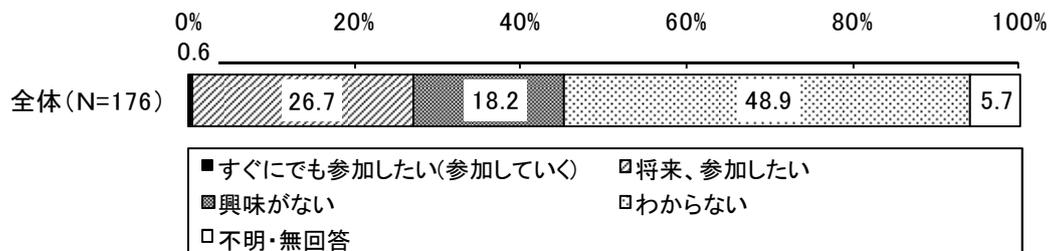


7-(5) シルバー人材センターでの活動について

◆問 31:今後(今後とも)、シルバー人材センターに登録し、活動したいと思いますか。(1つに○)

シルバー人材センターでの活動について、「わからない」が 48.9%と最も高く、次いで「将来、参加したい」が 26.7%となっています。

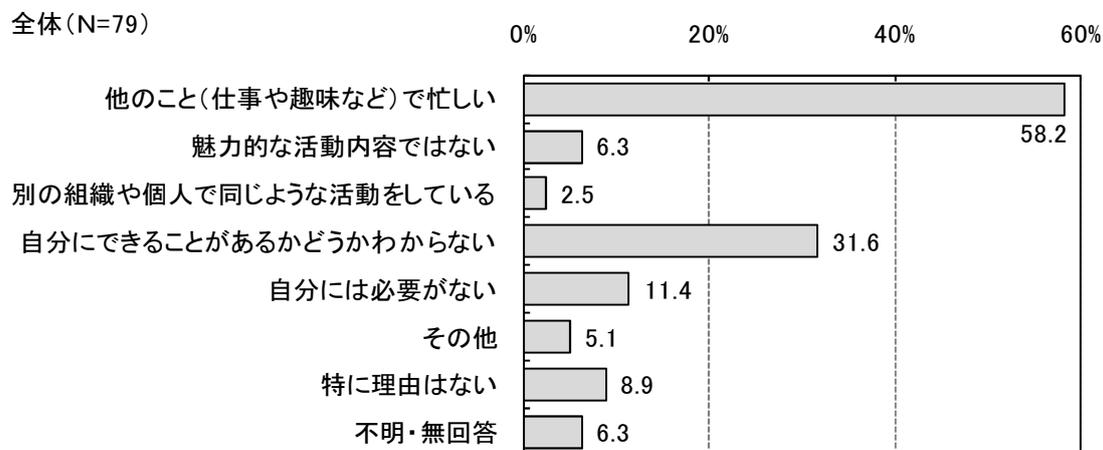
(単数回答)



◆問 31-1:今のところ参加されない、または、興味がない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

シルバー人材センターに参加しない、または興味がない理由について、「他のこと（仕事や趣味など）で忙しい」が58.2%と最も高く、次いで「自分にできることがあるかどうか分からない」が31.6%となっています。

(複数回答)



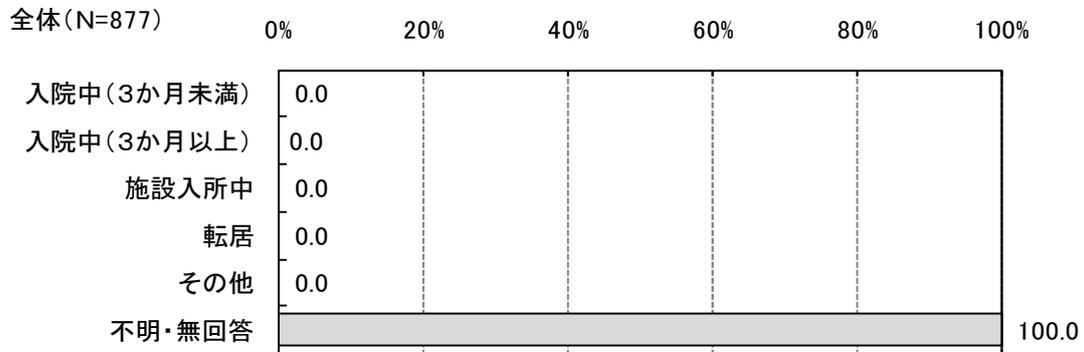
II 65歳以上高齢者調査

◎ アンケート記入者について

◆問:ご本人が長期間、家にいらっしゃらない場合は、その理由として該当するものに○をつけ、同封の返信用封筒でご返送ください。

あて名の本人が記入できない理由について、「不明・無回答」が100.0%となっています。

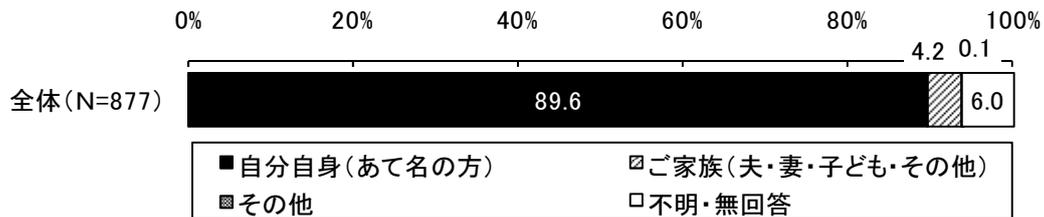
(単数回答)



◆問:このアンケートに記入していただける方は、どなたですか。(1つに○)

アンケート記入者について、「自分自身(あて名の方)」が89.6%と最も高く、次いで「ご家族(夫・妻・子ども・その他)」が4.2%となっています。

(単数回答)



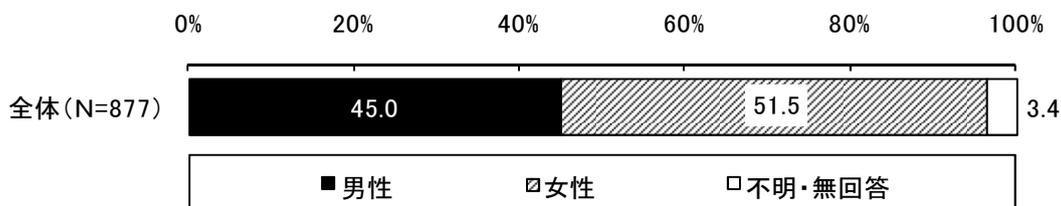
1 あなた（あて名の方）ご自身について

1-(1) 性別について

◆問1:あなたの性別をお答えください。(どちらかに○)

性別について、「男性」が45.0%、「女性」が51.5%となっています。

(単数回答)

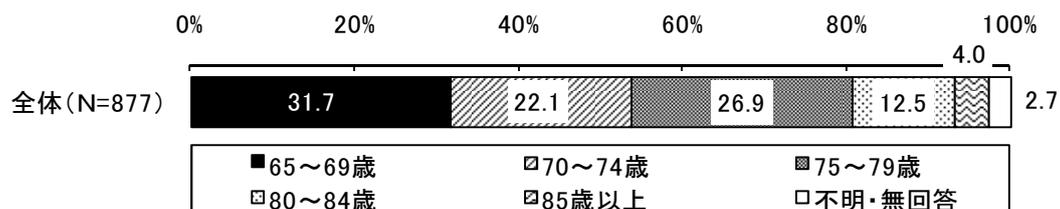


1-(2) 年齢について

◆問2:あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

年齢について、「65～69歳」が31.7%と最も高く、次いで「75～79歳」が26.9%となっています。

(単数回答)

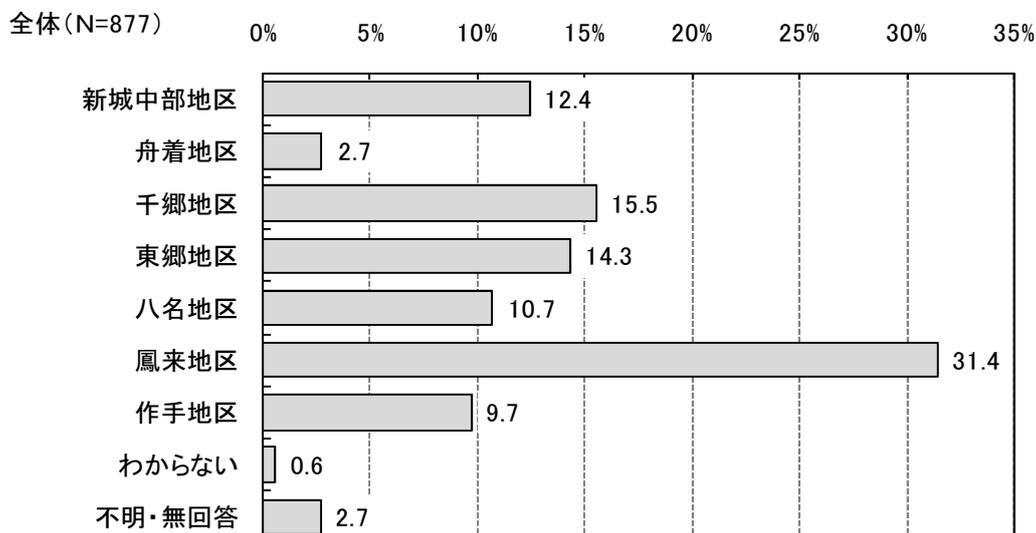


1-(3) 住まいの地区について

◆問3:あなたは、どちらにお住まいですか。(1つに○)

住まいの地区について、「鳳来地区」が31.4%と最も高く、次いで「千郷地区」が15.5%となっています。

(単数回答)

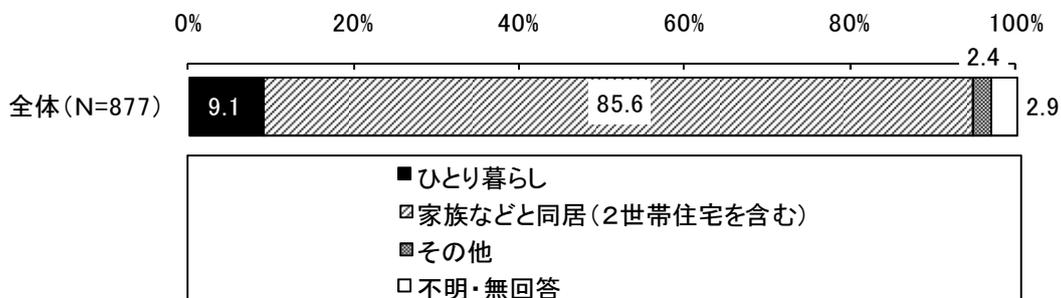


1-(4) 家族構成について

◆問4:あなたの家族構成を教えてください。(1つに○)

家族構成について、「ひとり暮らし」が9.1%、「家族など同居（2世帯住宅を含む）」が85.6%となっています。

(単数回答)



■1-(4)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	ひとり暮らし	家族など同居 (2世帯住宅を含む)	その他	不明・無回答
全体 (N=877)	9.1	85.6	2.4	2.9
【性別】				
男性 (N=395)	6.1	92.4	1.5	-
女性 (N=452)	12.4	84.1	3.3	0.2
【年齢別】				
65~69歳 (N=278)	7.9	88.8	2.9	0.4
70~74歳 (N=194)	10.3	86.6	2.6	0.5
75~79歳 (N=236)	11.0	86.4	2.5	-
80~84歳 (N=110)	8.2	90.0	1.8	-
85歳以上 (N=35)	8.6	91.4	-	-
【居住地区別】				
新城中部地区 (N=109)	10.1	86.2	2.8	0.9
舟着地区 (N=24)	12.5	83.3	4.2	-
千郷地区 (N=136)	10.3	86.8	2.9	-
東郷地区 (N=125)	8.0	89.6	1.6	0.8
八名地区 (N=94)	5.3	91.5	3.2	-
鳳来地区 (N=275)	9.8	88.0	2.2	-
作手地区 (N=85)	9.4	89.4	1.2	-

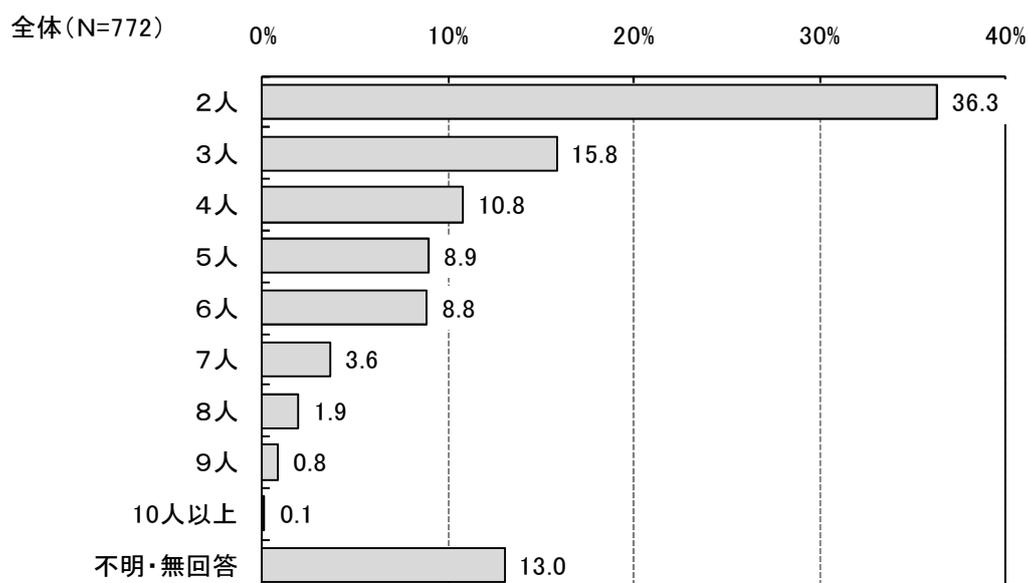
◆問4-1:ご自分も含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

回答者自身を含めた同居人数について、「2人」が36.3%と最も高く、次いで「3人」が15.8%となっています。

同居者の続柄について、「配偶者(夫・妻)」が75.0%と最も高く、次いで「息子」が38.3%となっています。

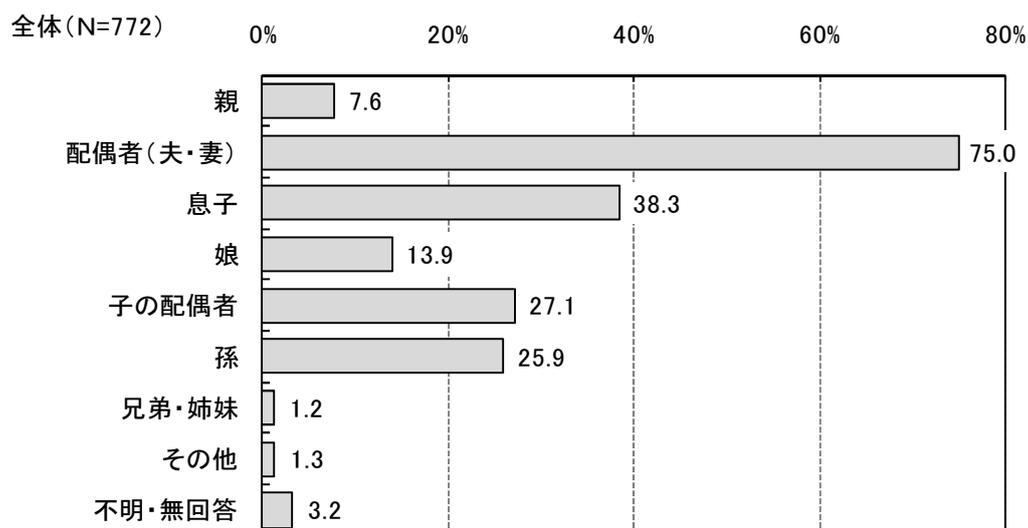
(数量回答)

■同居人数(ご自分も含む)



(複数回答)

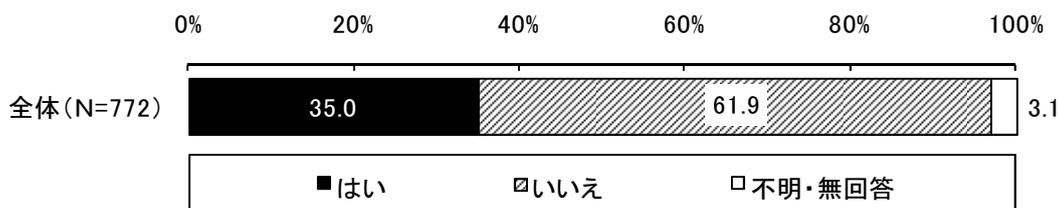
■同居者の続柄



◆問4-2:同居されている方は全員 65 歳以上ですか。(1つに○)

同居者は全員 65 歳以上かについて、「はい」が 35.0%、「いいえ」が 61.9%となっています。

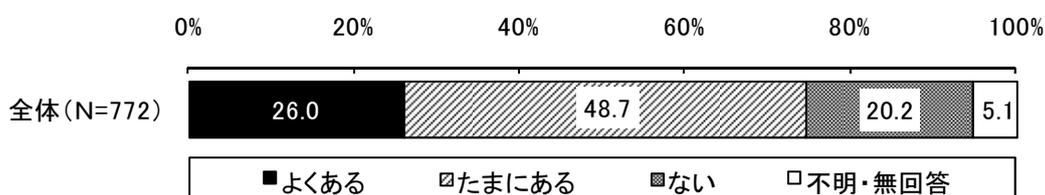
(単数回答)



◆問4-3:日中、一人になることがありますか。(1つに○)

日中、一人になることがあるかについて、「たまにある」が 48.7%と最も高く、次いで「よくある」が 26.0%となっています。

(単数回答)

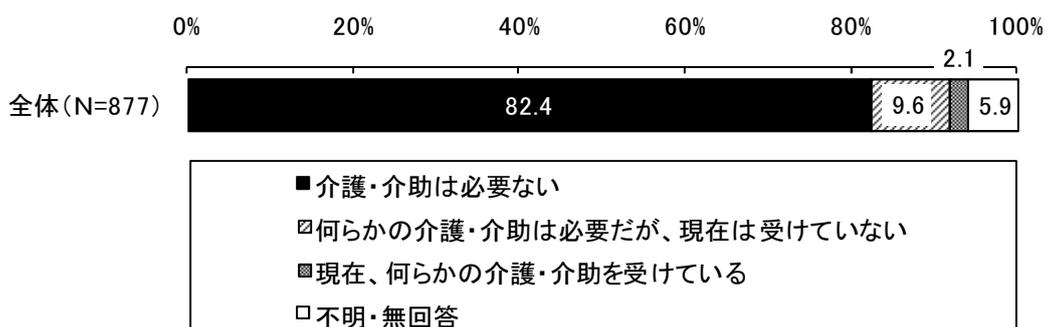


1-(5) 介護・介助の必要性について

◆問5:あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)

普段の生活で介護・介助が必要かについて、「介護・介助は必要ない」が 82.4%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 9.6%となっています。

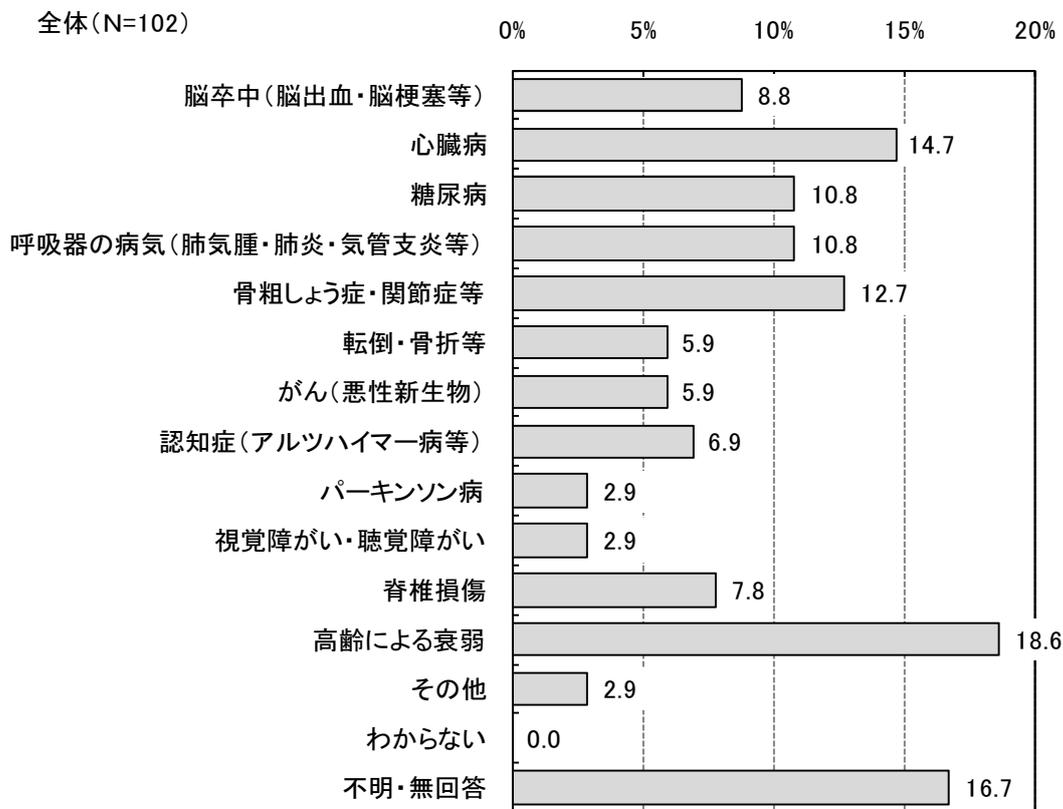
(単数回答)



◆問5-1:介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が18.6%と最も高く、次いで「心臓病」が14.7%となっています。

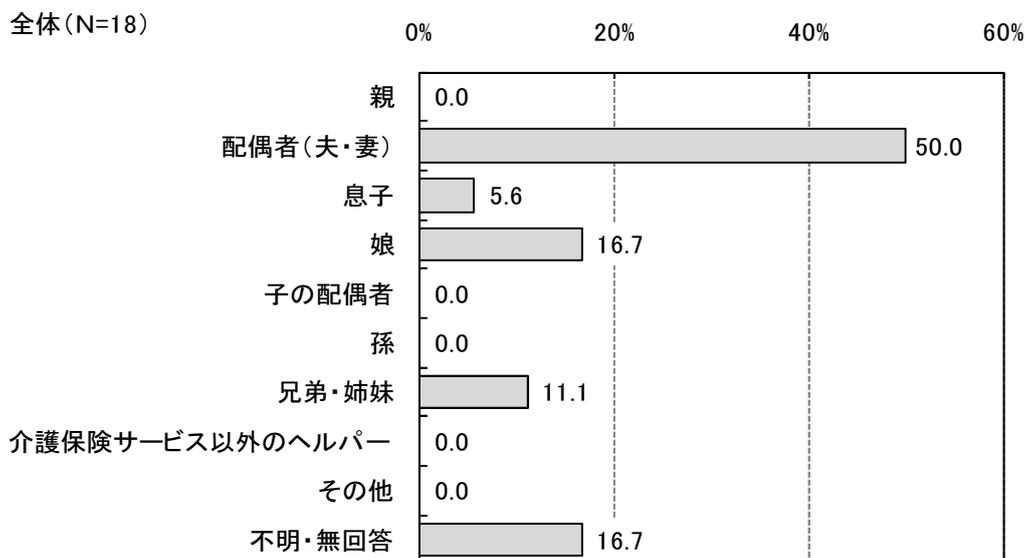
(複数回答)



◆問5-2:主にどなたの介護・介助を受けていますか。(1つに〇)

誰の介護・介助を受けているかについて、「配偶者(夫・妻)」が50.0%と最も高く、次いで「娘」が16.7%となっています。

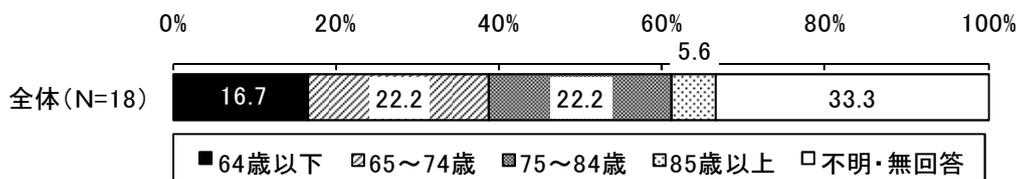
(単数回答)



◆問5-3:あなたの介護・介助をしている方の年齢は、次のどれですか。(1つに○)

介護者・介助者の年齢について、「65～74歳」「75～84歳」がそれぞれ22.2%と最も高く、次いで「64歳以下」が16.7%となっています。

(単数回答)

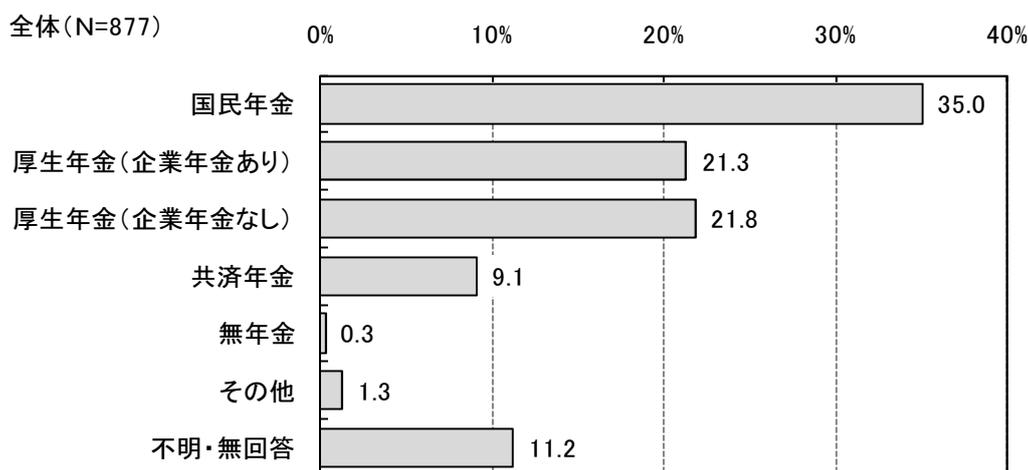


1-(6) 年金の種類について

◆問6:年金の種類は次のどれですか。(主なもの1つに○)

年金の種類について、「国民年金」が35.0%と最も高く、次いで「厚生年金(企業年金なし)」が21.8%となっています。

(単数回答)

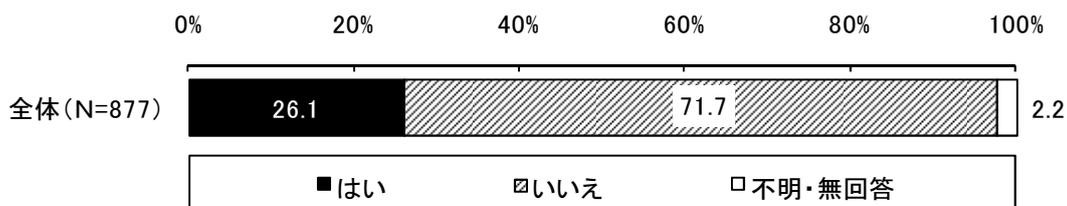


1-(7) 現在の仕事について

◆問7:現在、収入のある仕事をしていますか。(どちらかに○)

収入のある仕事をしているかについて、「はい」が26.1%、「いいえ」が71.7%となっています。

(単数回答)

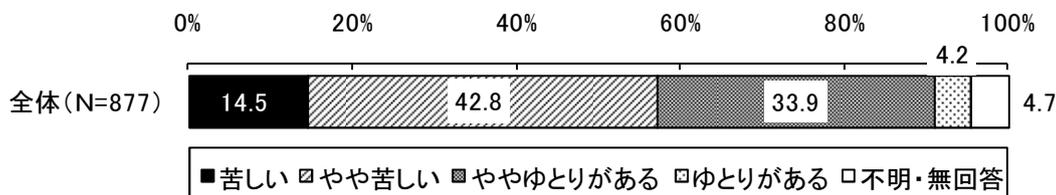


1-(8) 現在の経済状況について

◆問8:現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

経済的な暮らしの状況について、「苦しい」が14.5%、「やや苦しい」が42.8%で、合わせて6割弱となっています。また、「ややゆとりがある」が33.9%、「ゆとりがある」が4.2%で、合わせて4割弱となっています。

(単数回答)

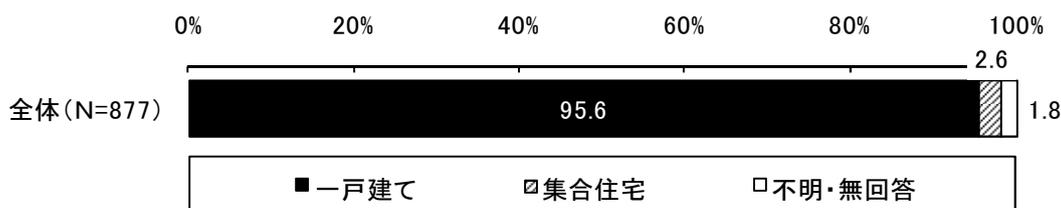


1-(9) 住まいの一戸建て、集合住宅について

◆問9:お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(どちらかに○)

住まいについて、「一戸建て」が95.6%、「集合住宅」が2.6%となっています。

(単数回答)

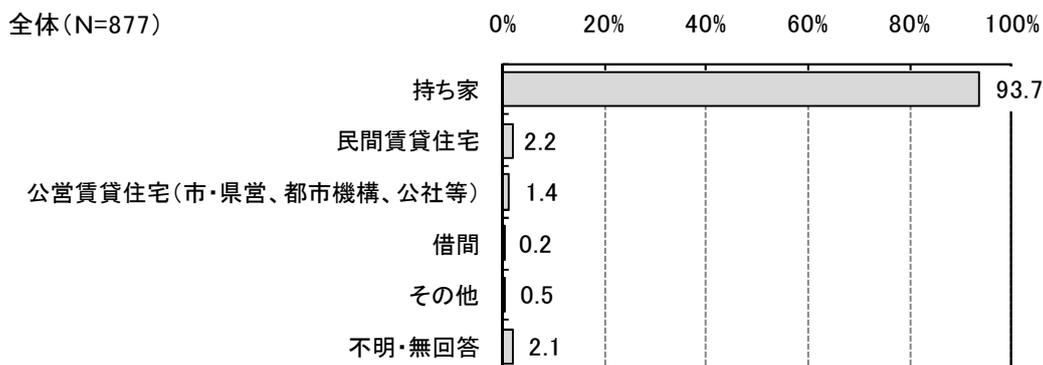


1-(10) 住まいについて

◆問10:お住まいは、次のどれにあてはまりますか。(1つに○)

住まいの種類について、「持ち家」が93.7%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅」が2.2%となっています。

(単数回答)

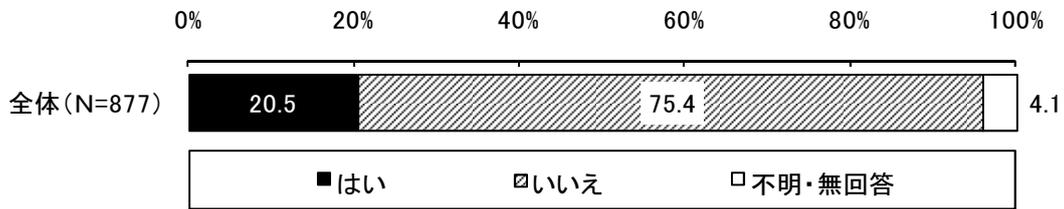


1-(11) 住まいの階について

◆問 11:お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか。(どちらかに○)

主に生活する部屋は2階以上にあるかについて、「はい」が20.5%、「いいえ」が75.4%となっています。

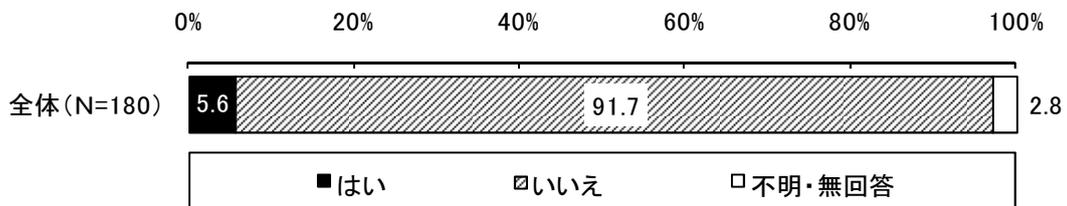
(単数回答)



◆問 11-1:お住まいにエレベーターは設置されていますか。(どちらかに○)

エレベーターが設置されているかについて、「はい」が5.6%、「いいえ」が91.7%となっています。

(単数回答)



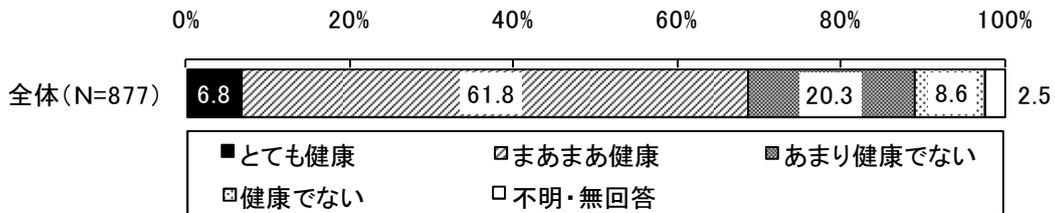
2 あなたの健康状態について

2-(1) あなたの健康状態について

◆問 12: 普段、ご自分で健康だと思いますか。(1つに○)

健康について、「とても健康」が6.8%、「まあまあ健康」が61.8%で、合わせて7割弱となっています。また、「あまり健康でない」が20.3%、「健康でない」が8.6%で、合わせて3割弱となっています。

(単数回答)

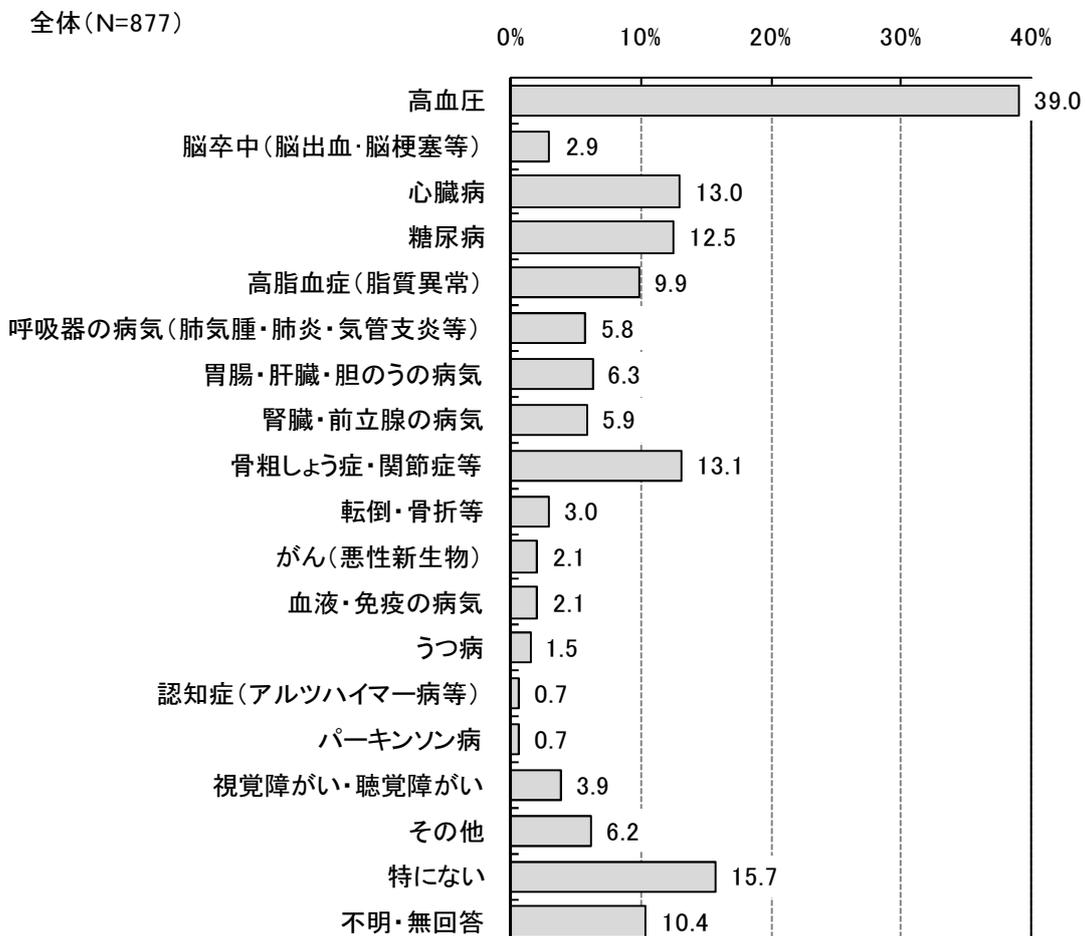


2-(2) 現在治療中、または後遺症のある病気について

◆問 13: 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

現在治療中または後遺症のある病気について、「高血圧」が39.0%と最も高く、次いで「特にない」が15.7%となっています。

(複数回答)

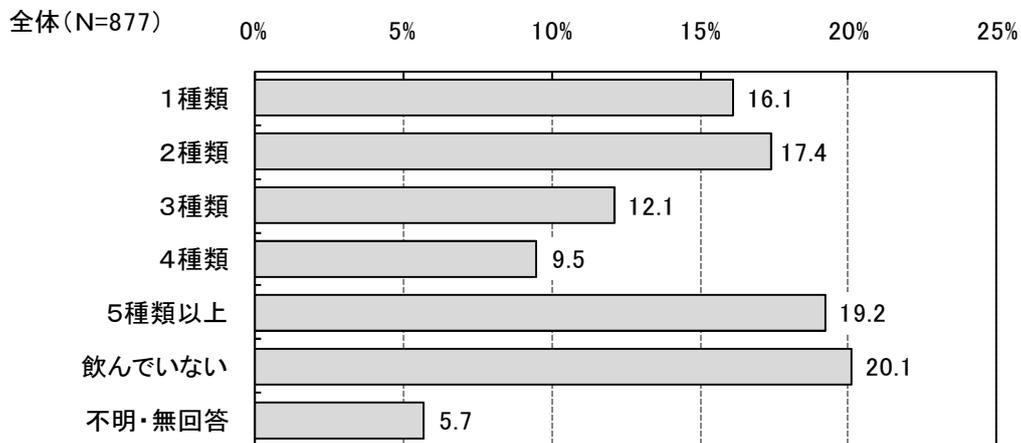


2-(3) 現在服用中の薬について

◆問 14: 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでますか。(1つに○)

現在服用中の薬の数について、「飲んでいない」が 20.1%と最も高く、次いで「5種類以上」が 19.2%となっています。

(単数回答)

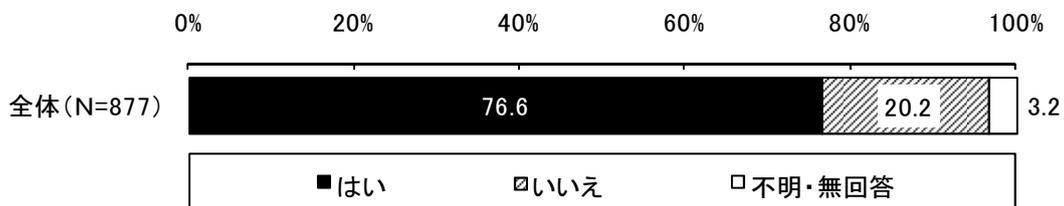


2-(4) 現在の通院状況について

◆問 15: 現在、病院・医院(診療所、クリニック)に通院していますか。(どちらかに○)

通院状況について、「はい」が 76.6%、「いいえ」が 20.2%となっています。

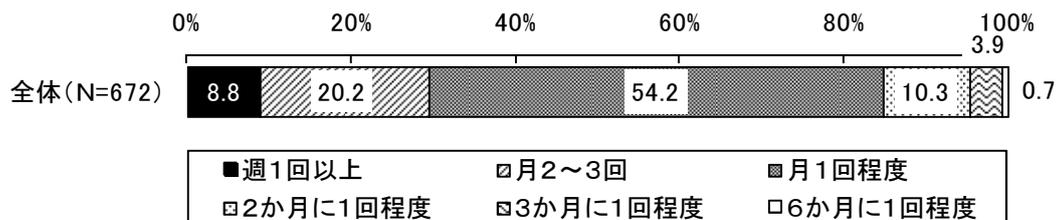
(単数回答)



◆問 15-1: その頻度はどのくらいですか。(1つに○)

通院頻度について、「月1回程度」が 54.2%と最も高く、次いで「月2~3回」が 20.2%となっています。

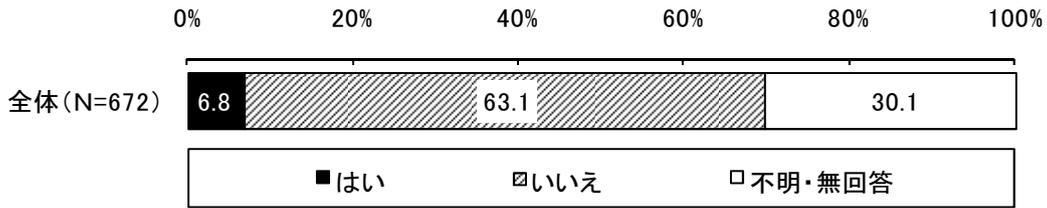
(単数回答)



◆問 15-2:通院に介助は必要ですか。(どちらかに○)

通院時に介助が必要かについて、「はい」が6.8%、「いいえ」が63.1%となっています。

(単数回答)



2-(5) 飲酒、喫煙について

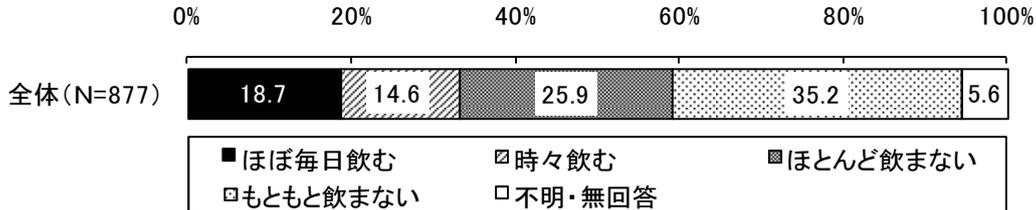
◆問 16:お酒は飲みますか。また、タバコは吸っていますか。(それぞれ○は1つ)

飲酒について、「ほぼ毎日飲む」が18.7%、「時々飲む」が14.6%で、合わせて3割強となっています。また、「ほとんど飲まない」が25.9%、「もともと飲まない」が35.2%、合わせて6割強となっています。

喫煙について、「ほぼ毎日吸っている」が7.3%、「時々吸っている」が1.6%で、合わせて1割弱となっています。また、「吸っていたがやめた」が25.3%、「もともと吸っていない」が55.5%、合わせて8割強となっています。

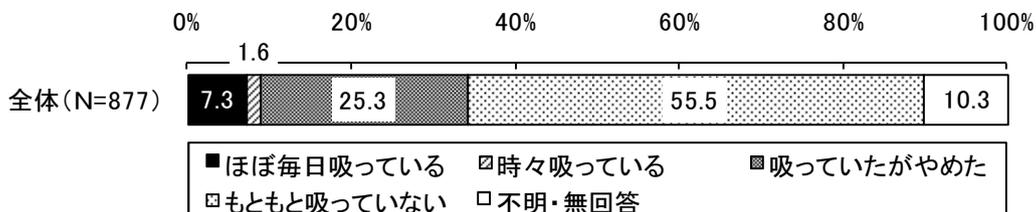
(単数回答)

■ 飲酒



(単数回答)

■ 喫煙

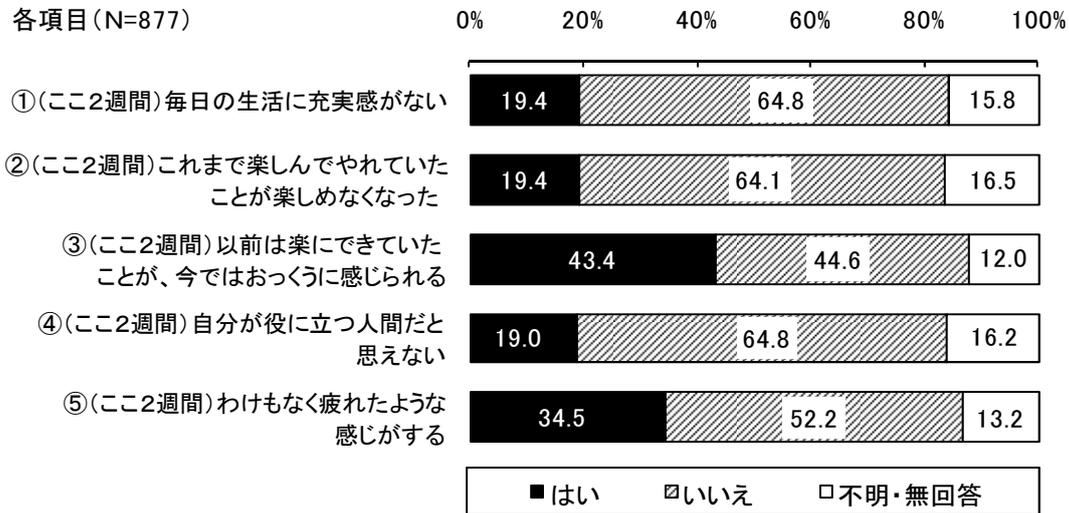


2-(6) こころの健康状態について

◆問 17:こころの健康状態についておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

こころの健康状態について、「(ここ2週間)以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる」は、「はい」が43.4%、「いいえ」が44.6%となっています。

(単数回答)

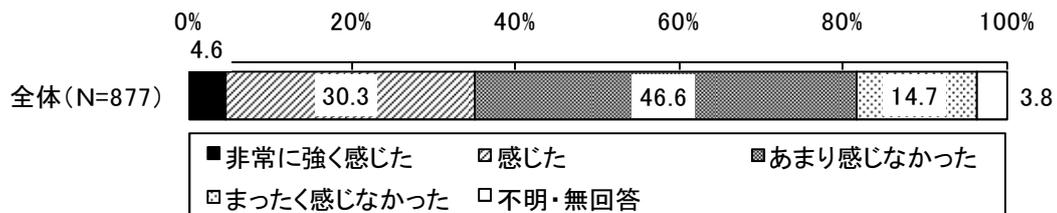


2-(7) ストレスについて

◆問 18:(最近1か月間に)ストレスを感じたことはありませんか。(1つに○)

最近1か月間にストレスを感じたかについて、「非常に強く感じた」が4.6%、「感じた」が30.3%で、合わせて3割強となっています。また、「あまり感じなかった」が46.6%、「まったく感じなかった」が14.7%、合わせて6割強となっています。

(単数回答)

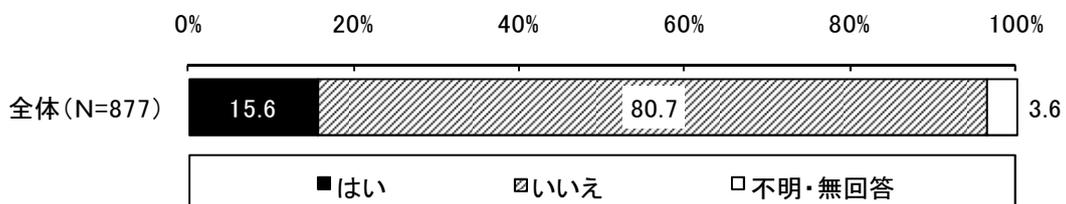


2-(8) 体重減少について

◆問 19:ここ6か月の間に2~3kg以上体重が減りましたか。(どちらかに○)

ここ6か月間の2~3kg以上の体重減少について、「はい」が15.6%、「いいえ」が80.7%となっています。

(単数回答)



2-(9) あなたの身長と体重について

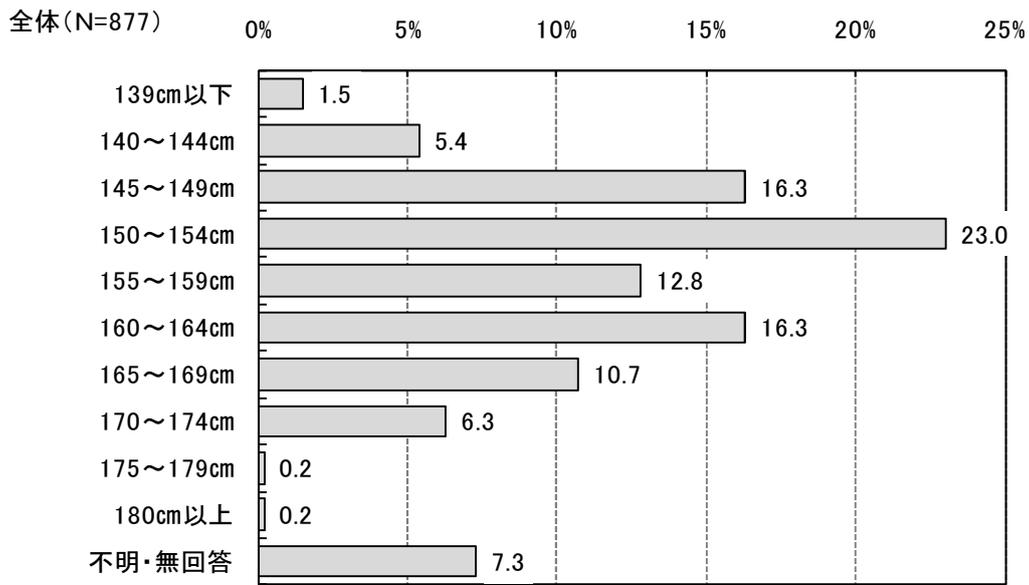
◆問 20: 身長と体重を教えてください(おおよそで結構です)。(それぞれ数値を記入)

身長について、「150～154cm」が23.0%と最も高く、次いで「145～149cm」「160～164cm」がそれぞれ16.3%となっています。

体重について、「50～54kg」が19.0%と最も高く、次いで「55～59kg」が17.1%となっています。

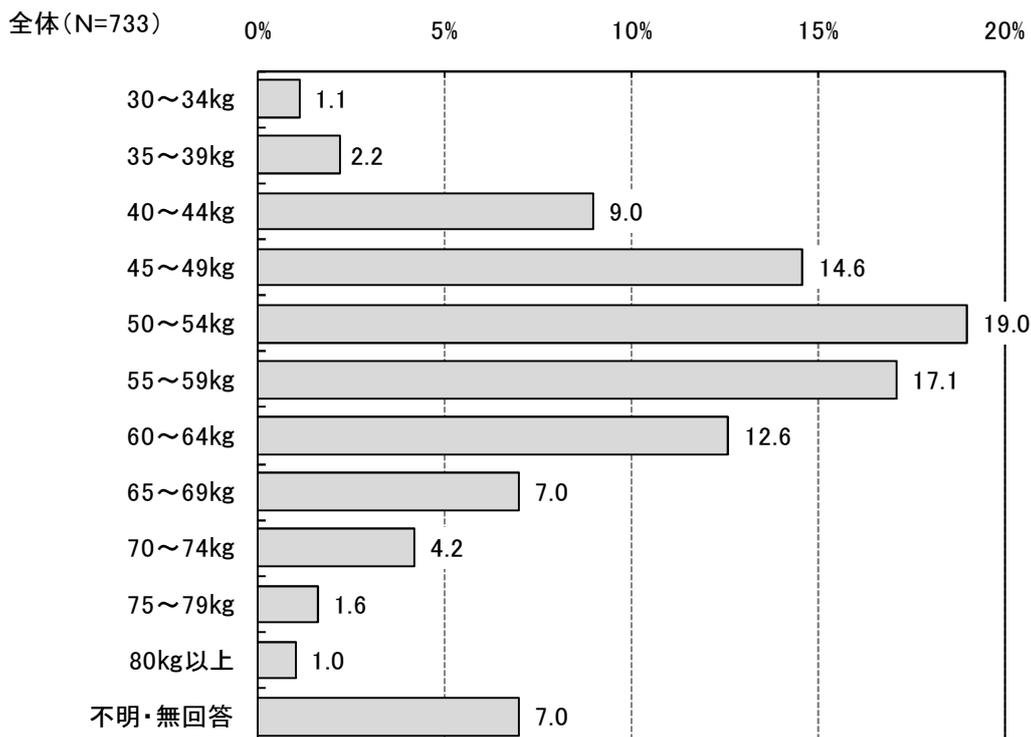
(数量回答)

■身長



(数量回答)

■体重



2-(10) 歯や口の健康状態について相談について

◆問 21: 歯や口の健康状態についておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

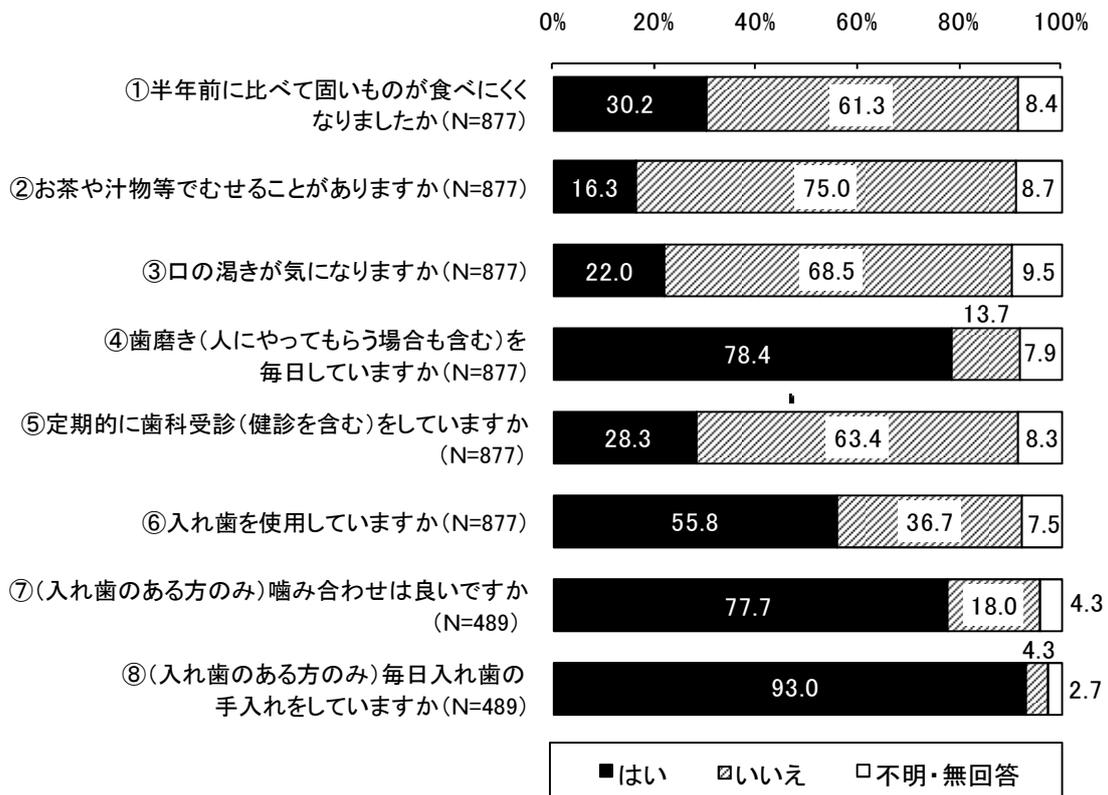
歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が78.4%、「いいえ」が13.7%となっています。

入れ歯の使用について、「はい」が55.8%、「いいえ」が36.7%となっています。

入れ歯のかみ合わせは良いかについて、「はい」が77.7%、「いいえ」が18.0%となっています。

入れ歯の手入れを毎日しているかについて、「はい」が93.0%、「いいえ」が4.3%となっています。

(単数回答)



3 運動や転倒について

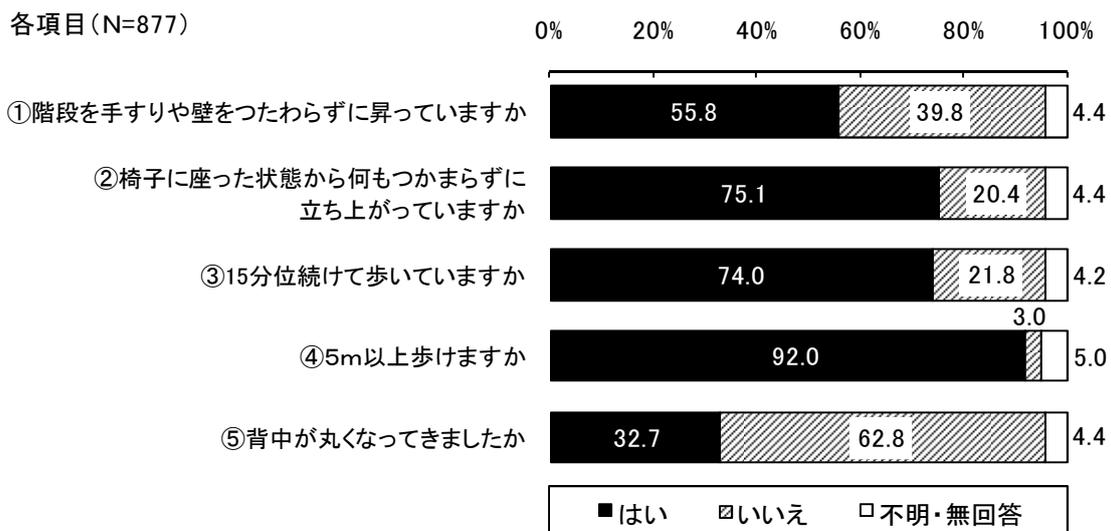
3-(1) 運動能力や身体状況について

◆問 22:運動能力や身体状況についておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

運動能力について、「5m以上歩けますか」の設問で「はい」が92.0%、「いいえ」が3.0%となっています。

身体状況について、「背中が丸くなってきましたか」の設問で「はい」が32.7%、「いいえ」が62.8%となっています。

(単数回答)

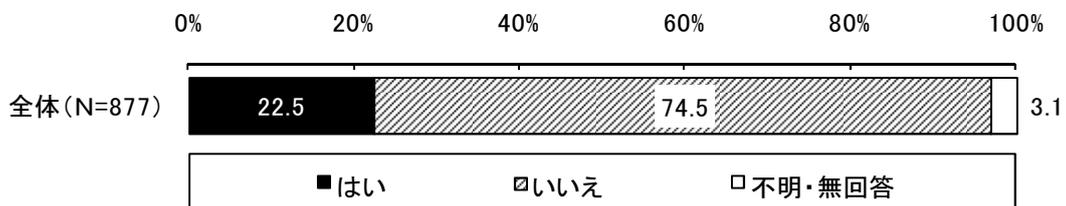


3-(2) 転倒について

◆問 23:この1年間に転んだことがありますか。(どちらかに○)

この1年間に転倒したかについて、「はい」が22.5%、「いいえ」が74.5%となっています。

(単数回答)

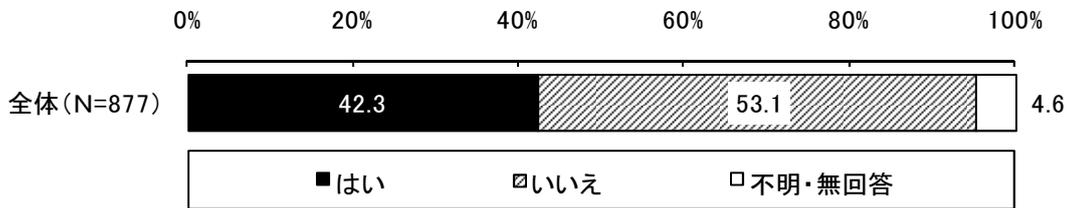


3-(3) 転倒に対する不安について

◆問 24: 転倒に対する不安は大きいですか。(どちらかに○)

転倒に対する不安について、「はい」が42.3%、「いいえ」が53.1%となっています。

(単数回答)

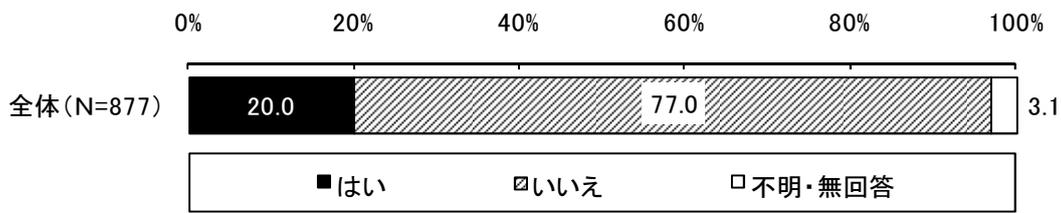


3-(4) 外出について

◆問 25: 外出を控えていますか。(どちらかに○)

外出を控えているかについて、「はい」が20.0%、「いいえ」が77.0%となっています。

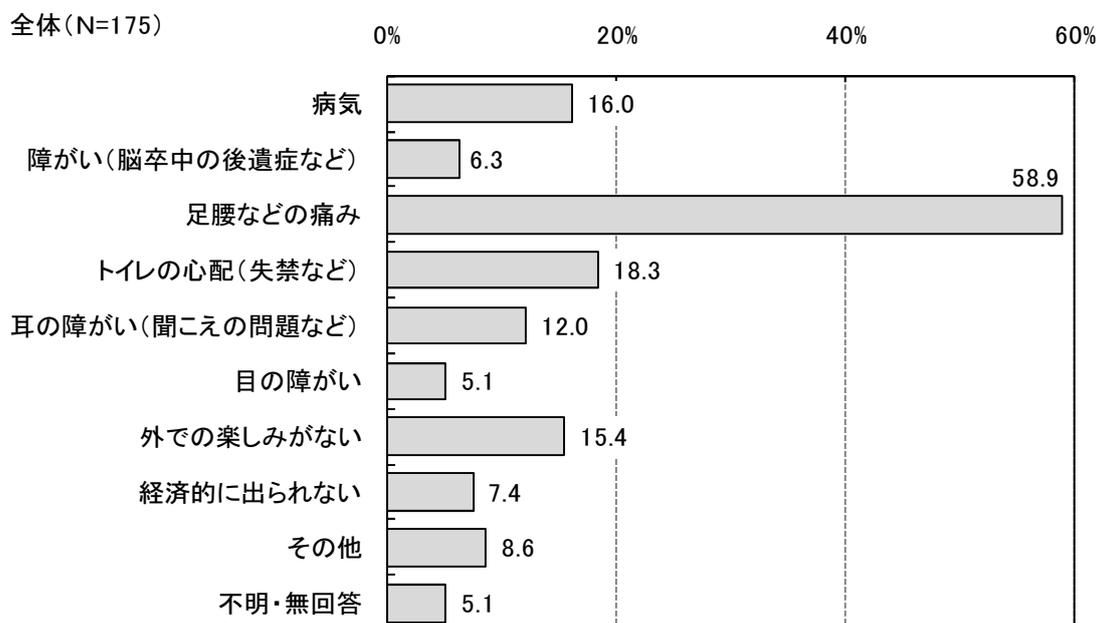
(単数回答)



◆問 25-1: 外出を控えている理由は何ですか。(○はいくつでも)

外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が58.9%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が18.3%となっています。

(複数回答)



3-(5) 買物や散歩で外出する頻度について

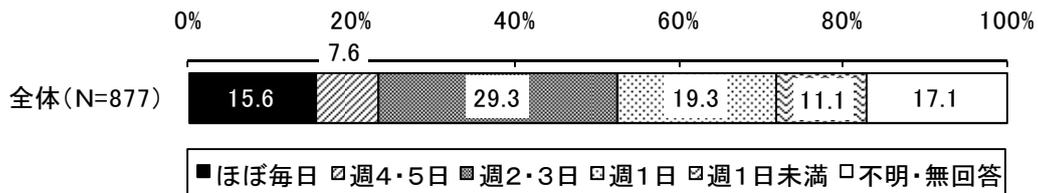
◆問 26: 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。(それぞれ 1 つに○)

買物で外出する頻度について、「週2・3日」が 29.3%と最も高く、次いで「週1日」が 19.3%となっています。

散歩で外出する頻度について、「ほぼ毎日」が 31.9%と最も高く、次いで「週1日未満」が 15.2%となっています。

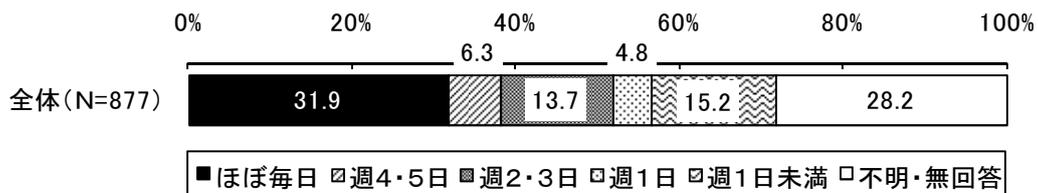
(単数回答)

■買物



(単数回答)

■散歩

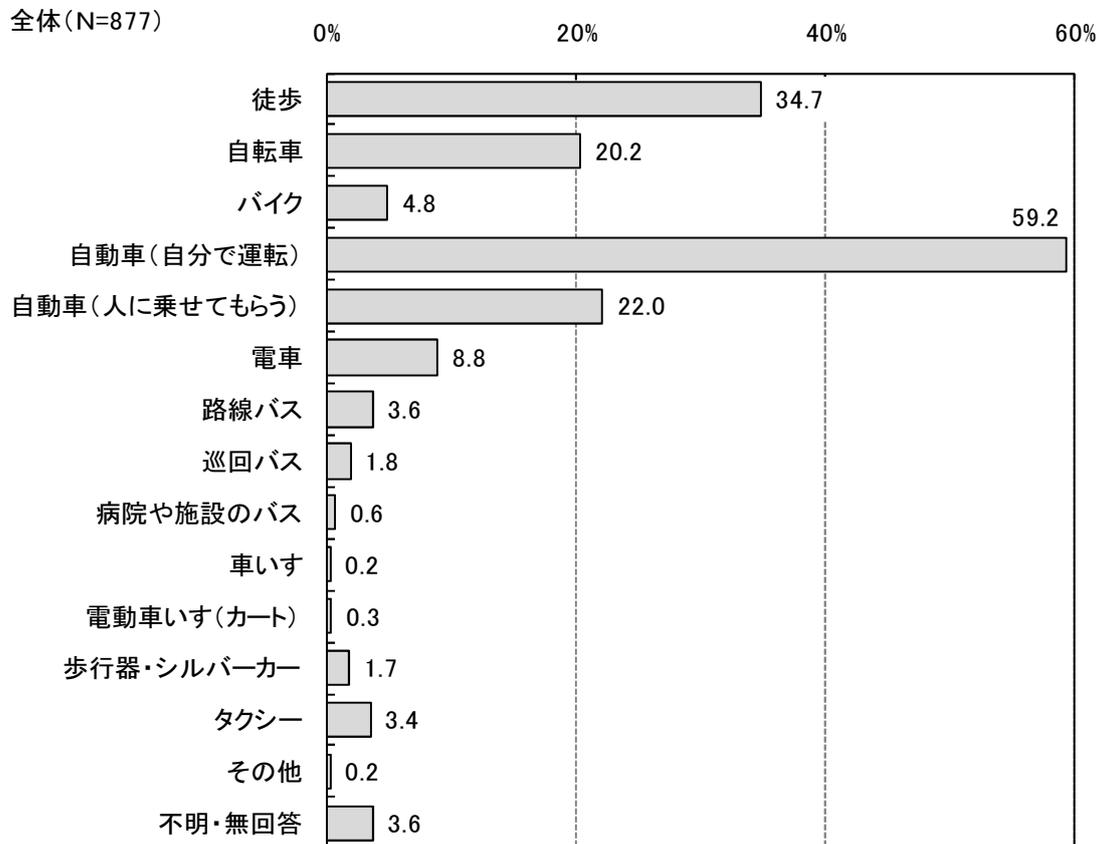


3-(6) 外出時の移動手段について

◆問 27:外出するときの移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

外出時の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が59.2%と最も高く、次いで「徒歩」が34.7%となっています。

(複数回答)

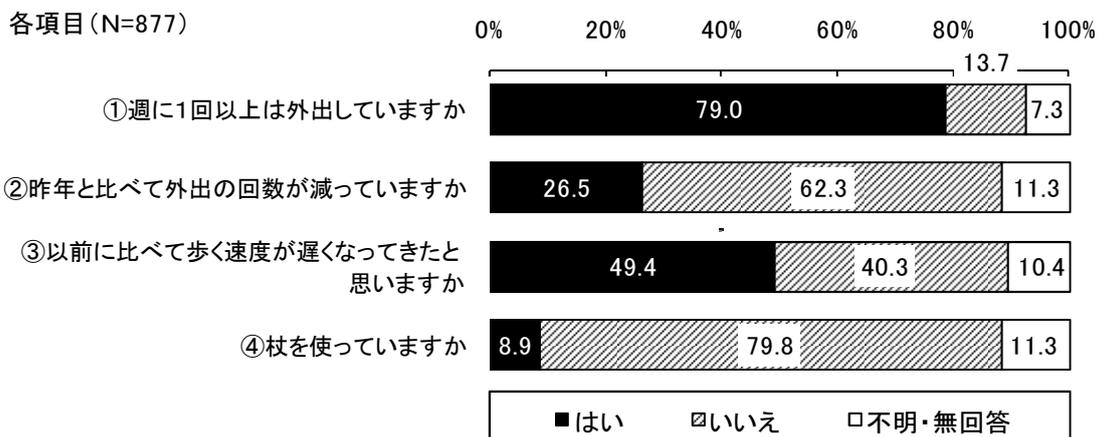


3-(6) 外出について

◆問 28:外出についておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

外出について、「週に1回以上は外出していますか」の設問で、「はい」が79.0%、「いいえ」が13.7%となっています。

(単数回答)



4 日常生活について

4-(1) 日常生活について

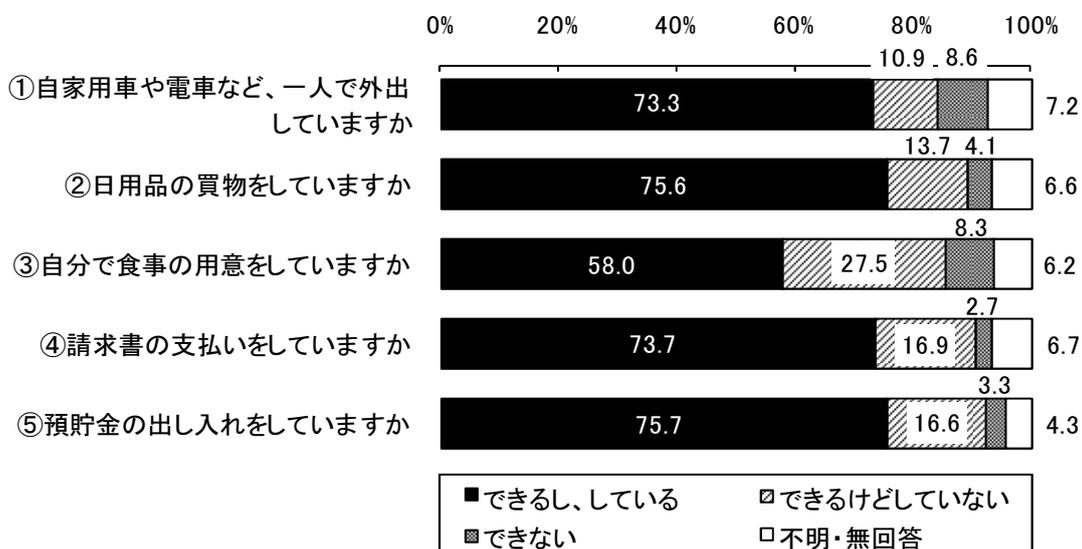
◆問 29:日常生活での活動についておうかがいします。(それぞれ1つに○)

「③自分で食事の用意をしていますか」の設問で、「できるし、している」が58.0%「できるけどしていない」が27.5%、「できない」が8.3%となっています。

「⑩家事全般ができていますか」の設問で、「できている」が82.0%、「できていない」が13.9%となっています。

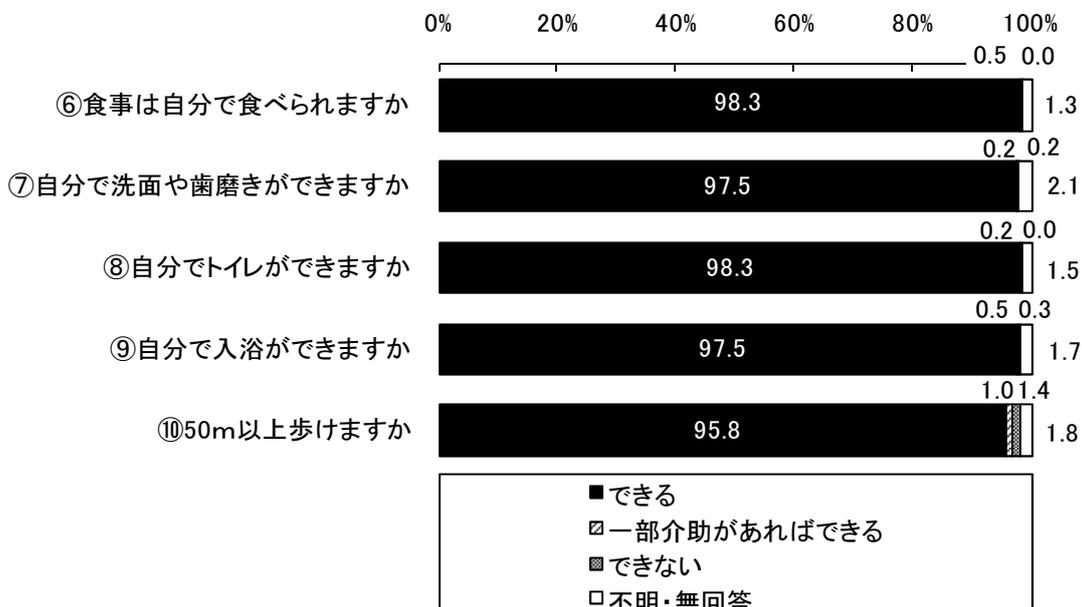
(単数回答)

■設問①～⑤



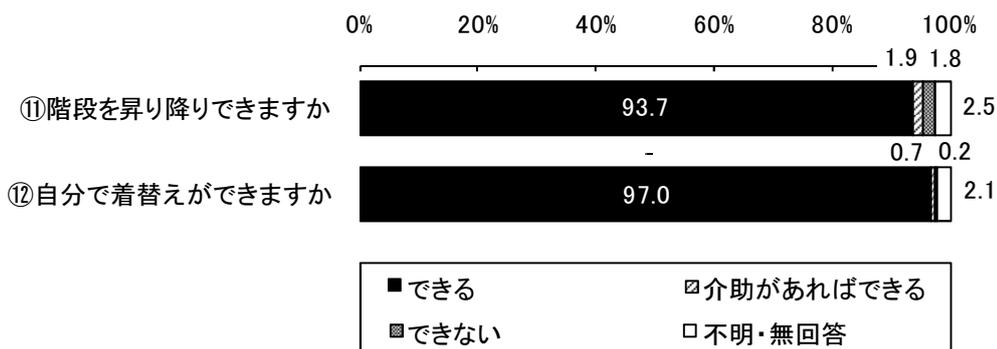
(単数回答)

■設問⑥～⑩



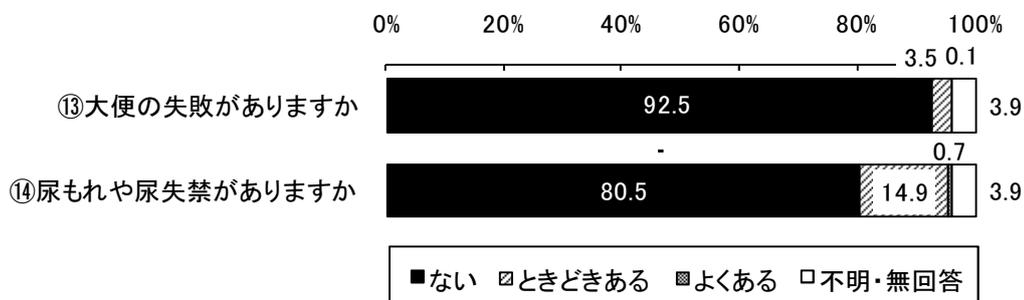
(単数回答)

■設問⑪、⑫



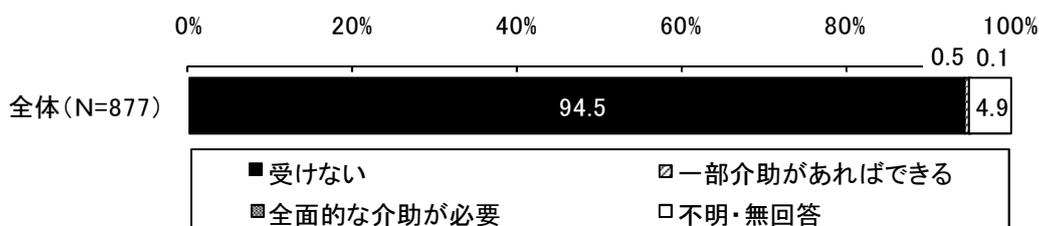
(単数回答)

■設問⑬、⑭



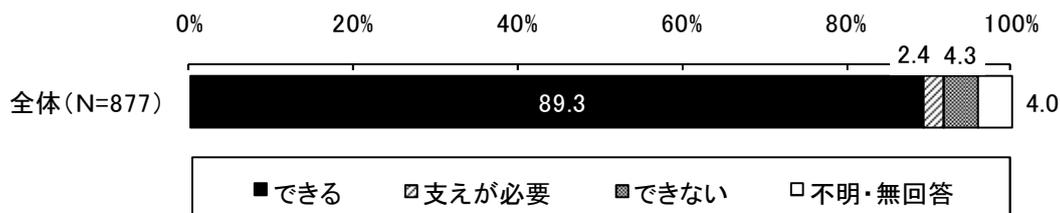
(単数回答)

■設問⑮ 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか。



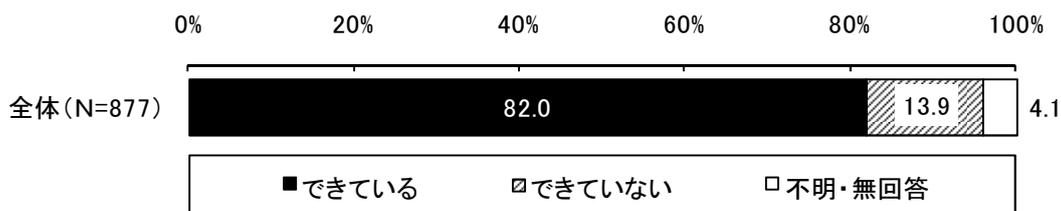
(単数回答)

■設問⑯ 座っていることができますか。



(単数回答)

■設問⑰ 家事全般ができていますか。

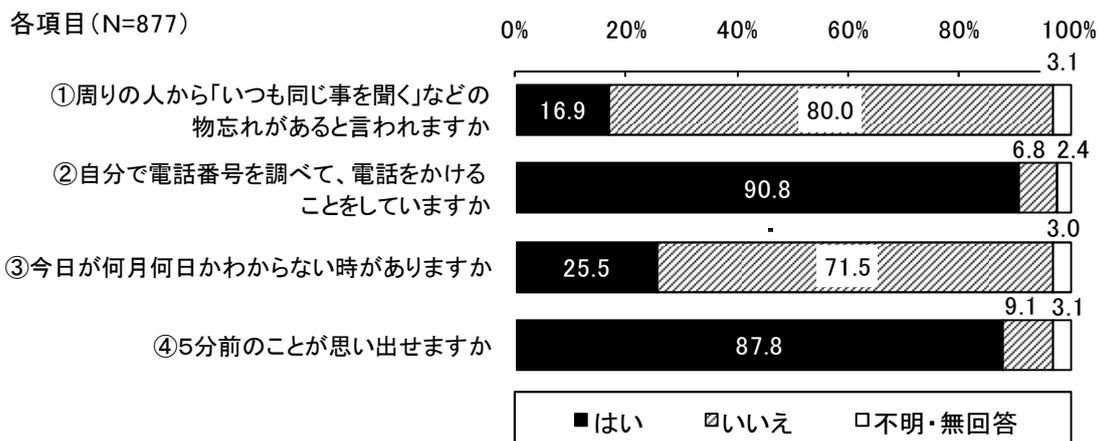


4-(2) 日常生活での物忘れについて

◆問 30:日常生活での物忘れについておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

「①周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか」の設問で、「はい」が16.9%、「いいえ」が80.0%となっています。

(単数回答)

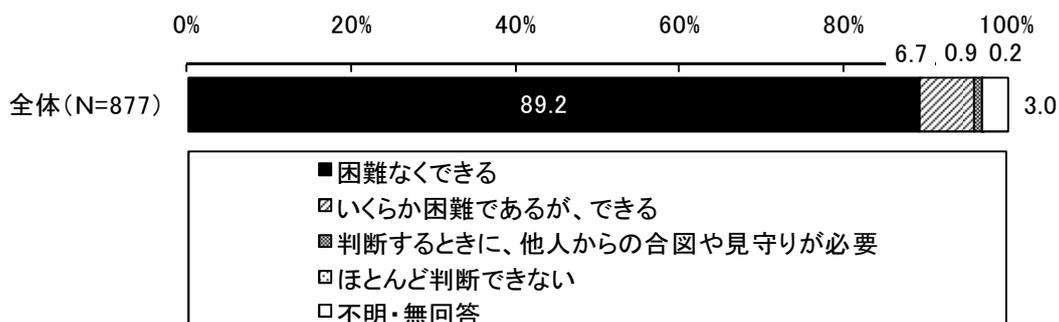


4-(3) 日常生活での自己判断について

◆問 31:その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できますか。(1つに○)

その日の活動を自分で判断できるかについて、「困難なくできる」が89.2%、「いづらか困難であるが、できる」が6.7%で、合わせて9割強となっています。

(単数回答)

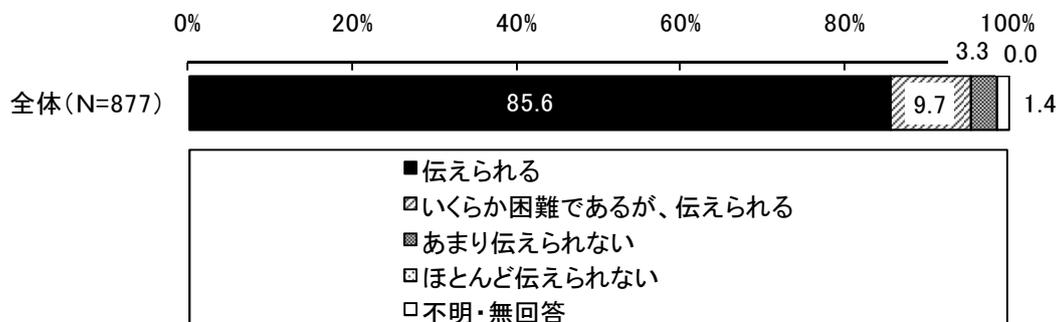


4-(4) 意思伝達について

◆問 32: 人に自分の考えをうまく伝えられますか。(1つに○)

意思伝達について、「伝えられる」が85.6%、「いづらか困難であるが、伝えられる」が9.7%で、合わせて9割強となっています。

(単数回答)



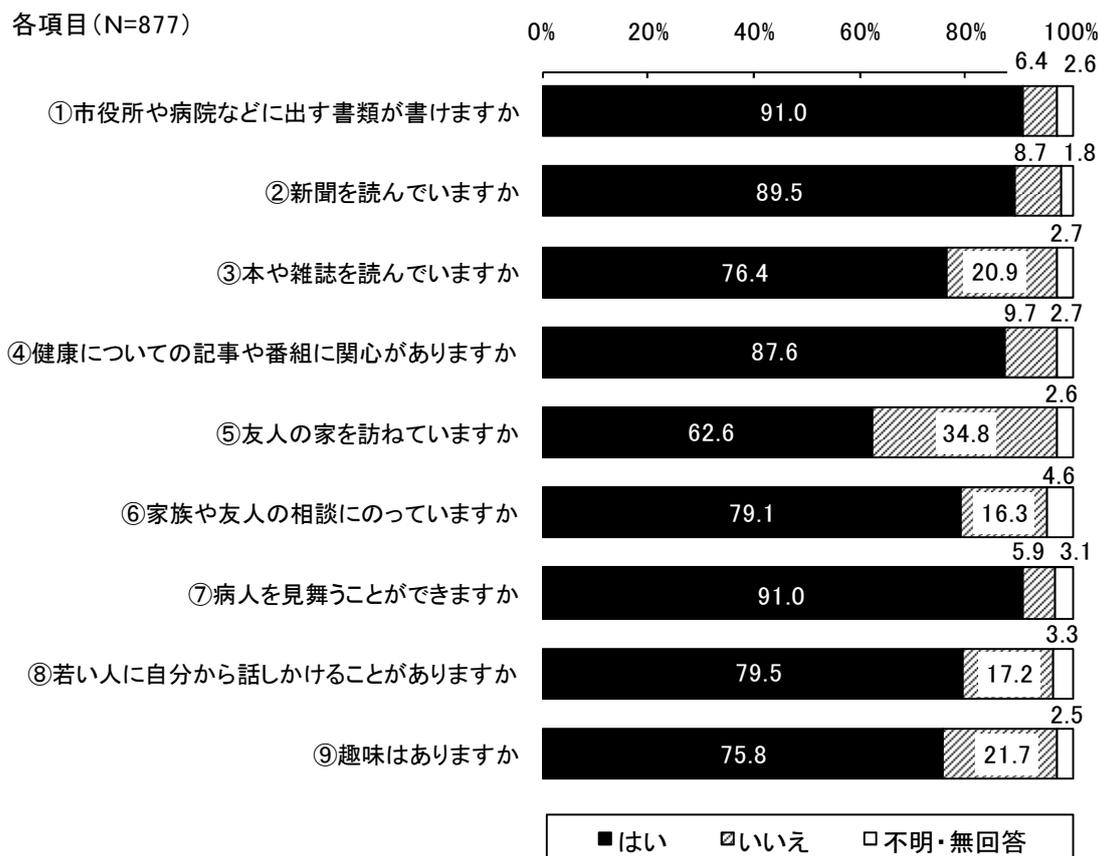
5 社会参加の状況について

5-（1）社会参加について

◆問 33:社会参加についておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

社会参加について、「⑤友人の家を訪ねていますか」の設問で、「はい」が6割強と比較的低くなっています。

(単数回答)

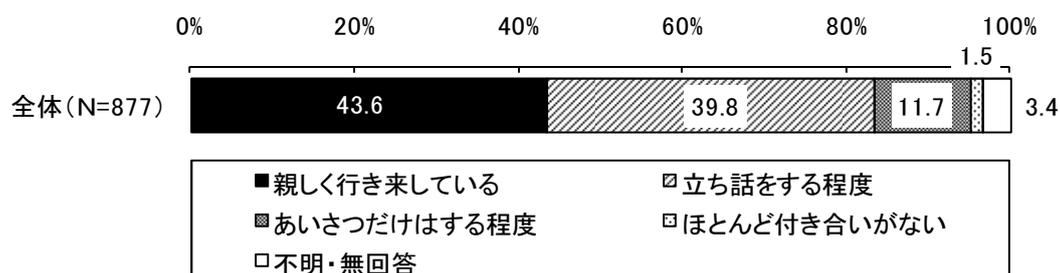


5-（2）近所付き合いについて

◆問 34:近所の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(1つに○)

近所付き合いについて、「親しく行き来している」が43.6%と最も高く、次いで「立ち話をする程度」が39.8%となっています。

(単数回答)

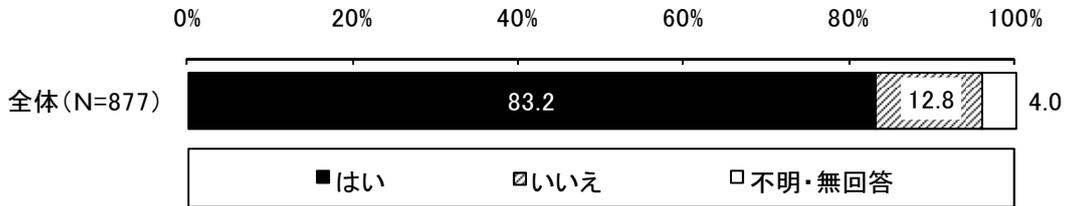


5-(3) 生きがいについて

◆問 35:生きがいはありますか。(どちらかに○)

生きがいはあるかについて、「はい」が83.2%、「いいえ」が12.8%となっています。

(単数回答)

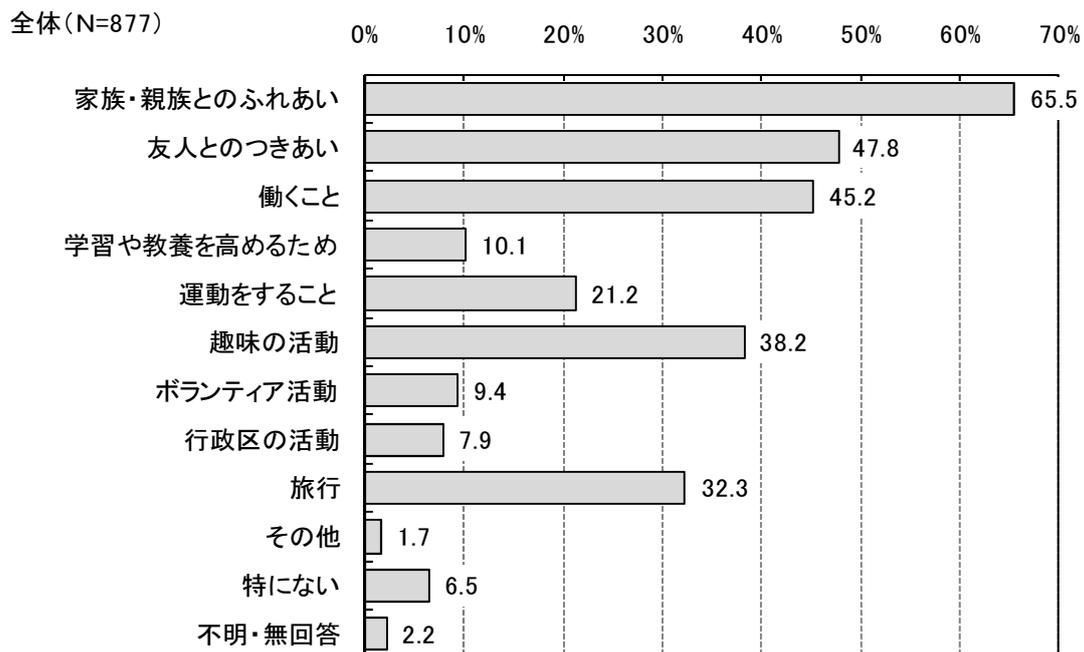


5-(4) 生きがいや楽しみについて

◆問 36:あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。(○はいくつでも)

現在どんなことに生きがいを感じているかについて、「家族・親族とのふれあい」が65.5%と最も高く、次いで「友人とのつきあい」が47.8%となっています。

(複数回答)



■5-(4)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	家族・親族とのふれあい	友人とのつきあい	働くこと	学習や教養を高めるため	運動をすること	趣味の活動	ボランティア活動	行政区の活動	旅行	その他	特にない	不明・無回答
全体 (N=877)	65.5	47.8	45.2	10.1	21.2	38.2	9.4	7.9	32.3	1.7	6.5	2.2
【性別】												
男性 (N=395)	62.3	38.5	44.6	10.6	21.8	41.8	9.6	10.6	30.4	1.0	8.1	1.5
女性 (N=452)	67.7	56.2	45.6	9.7	20.1	34.5	9.1	4.6	33.0	2.4	5.5	2.9
【年齢別】												
65～69歳 (N=278)	65.1	44.2	48.2	9.7	22.7	41.7	11.5	7.6	40.3	1.1	6.1	1.4
70～74歳 (N=194)	60.8	55.2	40.7	13.4	24.2	42.8	9.8	9.8	37.6	2.6	5.2	4.1
75～79歳 (N=236)	66.1	50.8	49.2	9.7	19.5	35.2	8.9	7.6	26.7	2.1	6.8	1.3
80～84歳 (N=110)	68.2	43.6	40.0	7.3	15.5	30.9	5.5	5.5	19.1	1.8	10.0	2.7
85歳以上 (N=35)	74.3	34.3	28.6	8.6	17.1	22.9	2.9	2.9	8.6	-	8.6	2.9

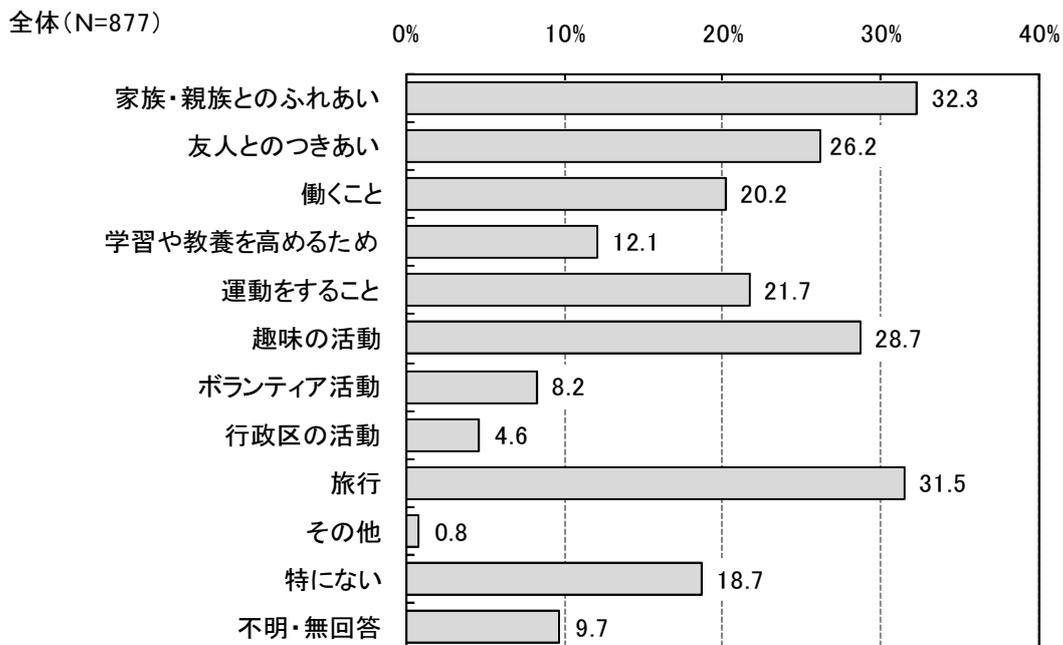
5-(5) 今後してみたい活動について

◆問 37: 今後新たにやってみたいこと(または、活動の時間を増やしたいこと)は、どんなことですか。

(○はいくつでも)

今後新たにやってみたいことについて、「家族・親族とのふれあい」が32.3%と最も高く、次いで「旅行」が31.5%となっています。

(複数回答)



■5-(5)のクロス集計(性別、年齢別)

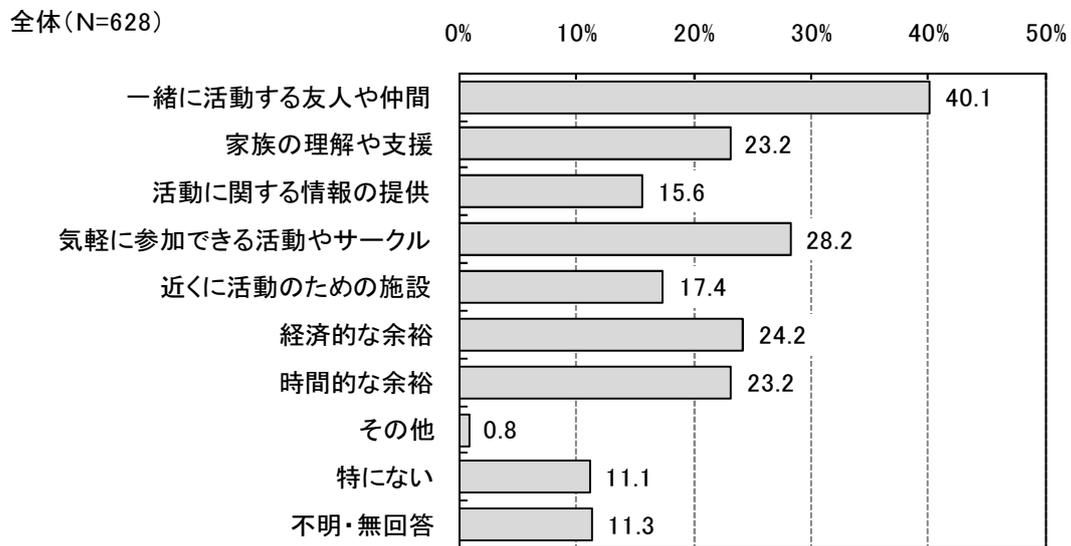
単位: %

	家族・親族とのふれあい	友人とのつきあい	働くこと	学習や教養を高めるため	運動をすること	趣味の活動	ボランティア活動	行政区の活動	旅行	その他	特にない	不明・無回答
全体 (N=877)	32.3	26.2	20.2	12.1	21.7	28.7	8.2	4.6	31.5	0.8	18.7	9.7
【性別】												
男性 (N=395)	29.4	24.8	21.5	13.2	23.3	33.7	9.9	5.1	36.7	0.5	17.5	7.3
女性 (N=452)	33.8	27.2	19.5	10.8	19.2	23.5	7.1	4.2	26.3	1.1	20.6	11.9
【年齢別】												
65～69歳 (N=278)	26.3	20.9	21.6	16.2	25.2	35.3	10.8	3.6	39.2	0.4	18.0	4.0
70～74歳 (N=194)	27.3	19.6	13.9	12.4	22.2	21.1	8.2	6.7	35.1	1.0	21.1	11.3
75～79歳 (N=236)	34.3	36.9	23.7	8.9	18.6	30.1	7.6	5.1	28.4	1.7	18.2	11.0
80～84歳 (N=110)	46.4	29.1	20.0	7.3	18.2	21.8	5.5	2.7	18.2	-	18.2	15.5
85歳以上 (N=35)	45.7	22.9	22.9	11.4	14.3	25.7	5.7	5.7	8.6	-	22.9	20.0

◆問 37-1:今後新たにやってみたいことを始めるためには、どんなことが条件になりますか。
(○はいくつでも)

今後新たにやってみたいことをはじめるための条件について、「一緒に活動する友人や仲間」が40.1%と最も高く、次いで「気軽に参加できる活動やサークル」が28.2%となっています。

(複数回答)

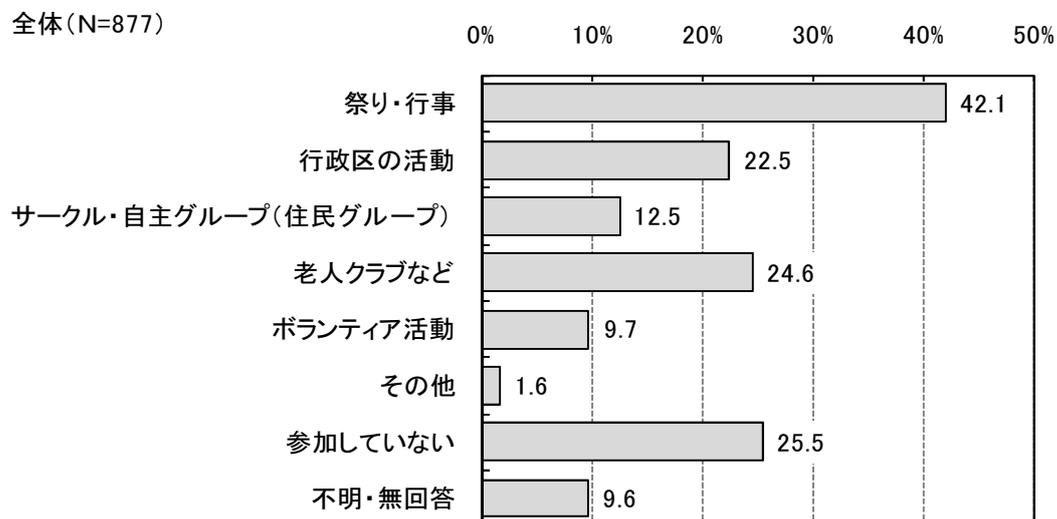


5-(6) 地域活動について

◆問 38: 次の地域活動等に参加していますか。(〇はいくつでも)

参加している地域活動等について、「祭り・行事」が42.1%と最も高く、次いで「参加していない」が25.5%となっています。

(複数回答)



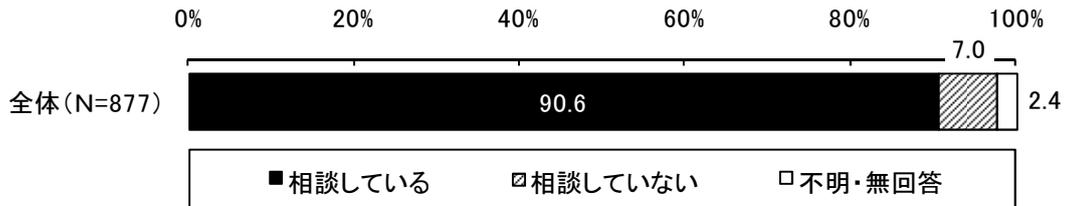
6 相談・情報提供について

6-(1) 相談について

◆問 39:何かあったときに、家族や友人・知人などに相談していますか。(どちらかに○)

困ったときに家族などに相談しているかについて、「相談している」が90.6%、「相談していない」が7.0%となっています。

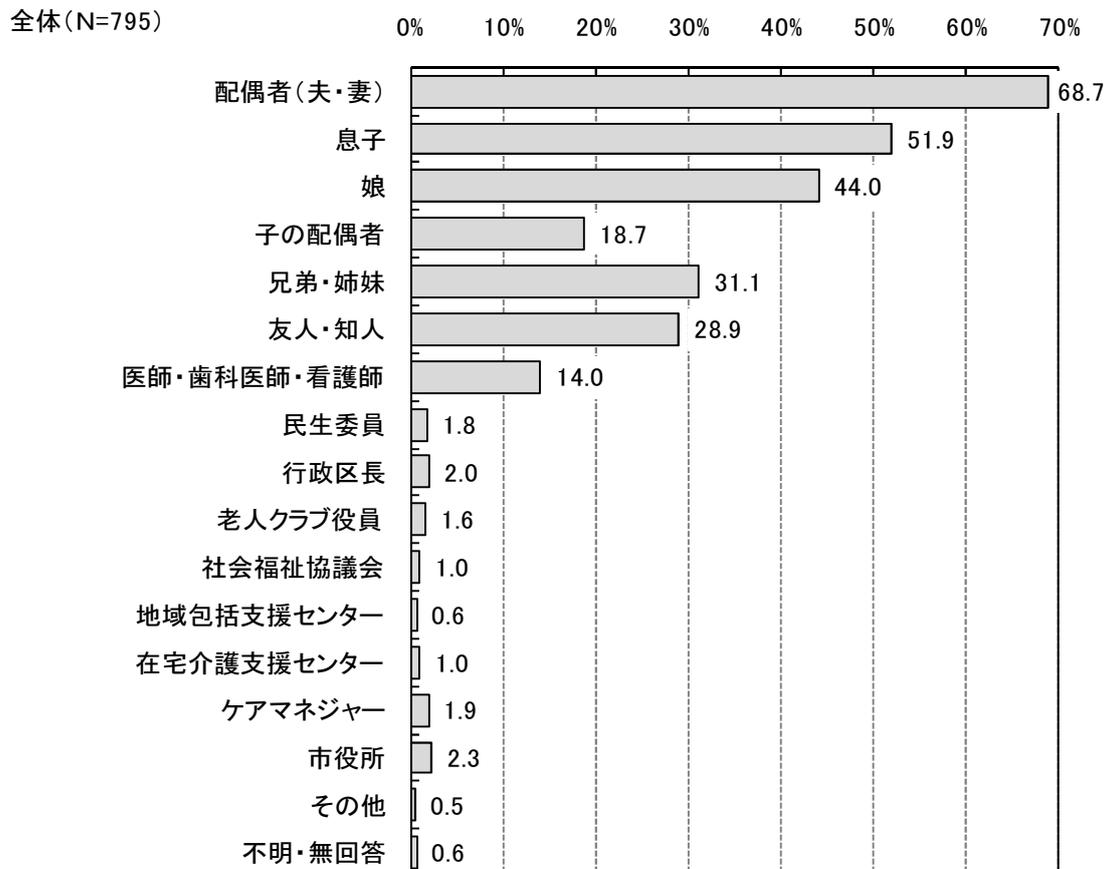
(単数回答)



◆問 39-1:相談相手はどなたですか。(○はいくつでも)

相談相手について、「配偶者(夫・妻)」が68.7%と最も高く、次いで「息子」が51.9%となっています。

(複数回答)

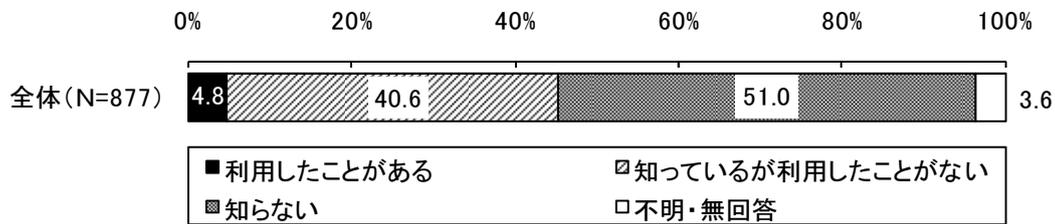


6-(2) 地域包括支援センターについて

◆問 40:あなたは、しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター」をご存知ですか。(1つに○)

地域包括支援センターについて、「知らない」が51.0%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が40.6%となっています。

(単数回答)

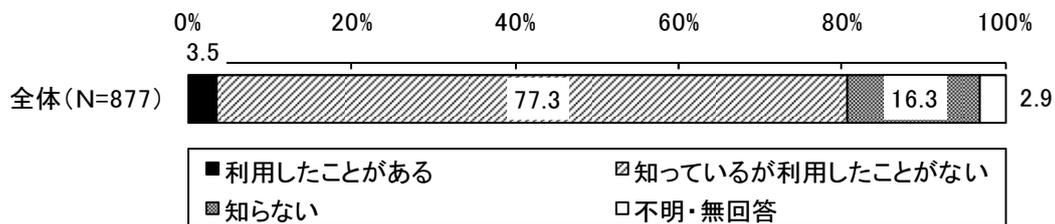


6-(3) 在宅介護支援センターについて

◆問 41:あなたは、しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター」をご存知ですか。(1つに○)

在宅介護支援センターについて、「知っているが利用したことがない」が77.3%と最も高く、次いで「知らない」が16.3%となっています。

(単数回答)

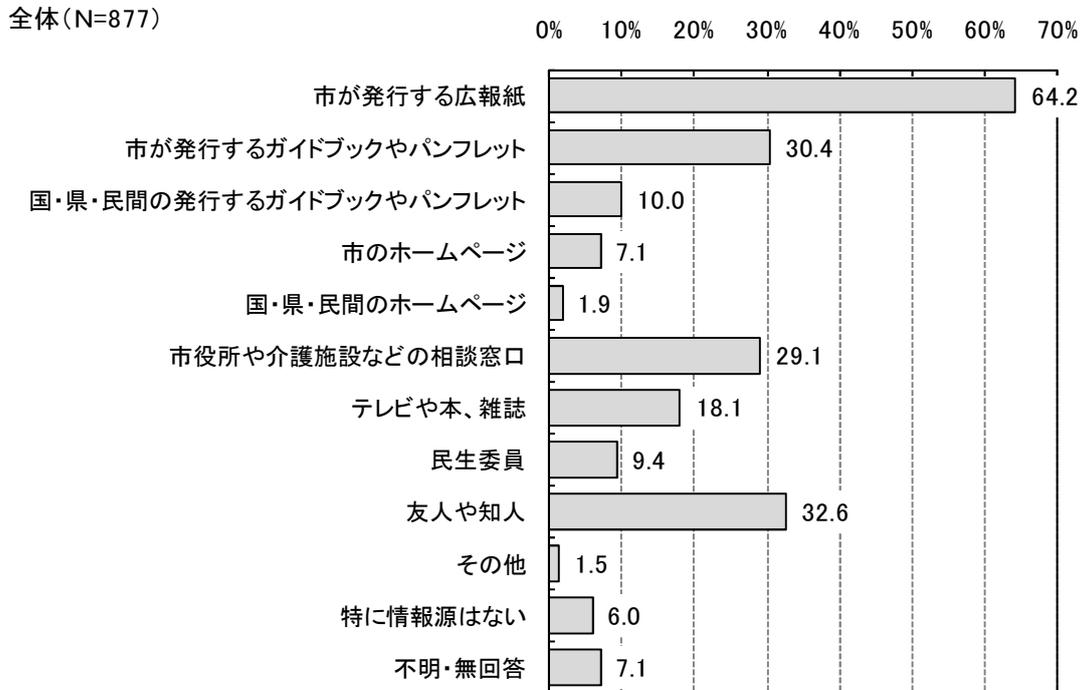


6-(4) 福祉や介護に関する情報の入手媒体について

◆問 42:あなたは、ご自身や高齢のご家族の福祉や介護に関する情報を得ようとする際に、利用する情報源は何ですか。(〇はいくつでも)

福祉や介護に関する情報源について、「市が発行する広報紙」が64.2%と最も高く、次いで「友人や知人」が32.6%となっています。

(複 4 数回答)



■6-(4)のクロス集計(性別、年齢別)

単位: %

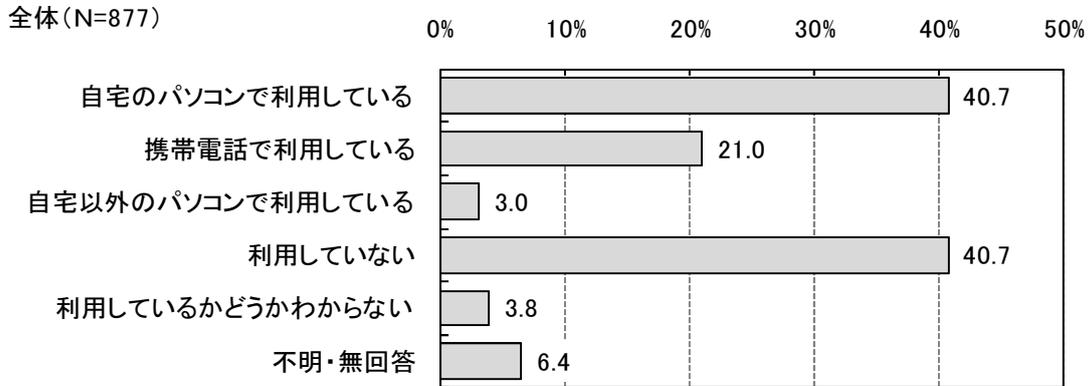
	市が発行する広報紙	市が発行するガイドブックやパンフレット	国・県・民間の発行するガイドブックやパンフレット	市のホームページ	国・県・民間のホームページ	市役所や介護施設などの相談窓口	テレビや本、雑誌	民生委員	友人や知人	その他	特に情報源はない	不明・無回答
全体 (N=877)	64.2	30.4	10.0	7.1	1.9	29.1	18.1	9.4	32.6	1.5	6.0	7.1
【性別】												
男性 (N=395)	69.6	33.7	12.9	6.1	1.3	26.8	21.0	7.6	20.3	0.8	6.1	6.3
女性 (N=452)	59.5	27.9	7.7	8.0	2.7	31.2	15.5	10.6	42.9	2.2	6.4	7.3
【年齢別】												
65～69歳 (N=278)	70.9	32.4	10.8	6.8	1.4	35.3	19.1	7.9	33.5	1.8	4.3	3.6
70～74歳 (N=194)	61.9	32.0	9.3	5.7	2.6	30.9	17.5	6.7	41.8	1.5	7.2	4.6
75～79歳 (N=236)	60.2	30.5	9.3	9.3	2.1	25.4	16.9	11.4	30.5	0.8	6.4	10.2
80～84歳 (N=110)	63.6	25.5	10.0	5.5	1.8	17.3	20.0	10.9	22.7	1.8	8.2	8.2
85歳以上 (N=35)	48.6	20.0	14.3	8.6	2.9	28.6	14.3	14.3	17.1	2.9	8.6	22.9

6-(5) インターネット利用について

◆問 43:あなたまたはご家族の方は、インターネットを利用していますか。(〇はいくつでも)

回答者または家族のインターネット利用について、「自宅のパソコンで利用している」「利用していない」がそれぞれ40.7%と最も高く、次いで「携帯電話で利用している」が21.0%となっています。

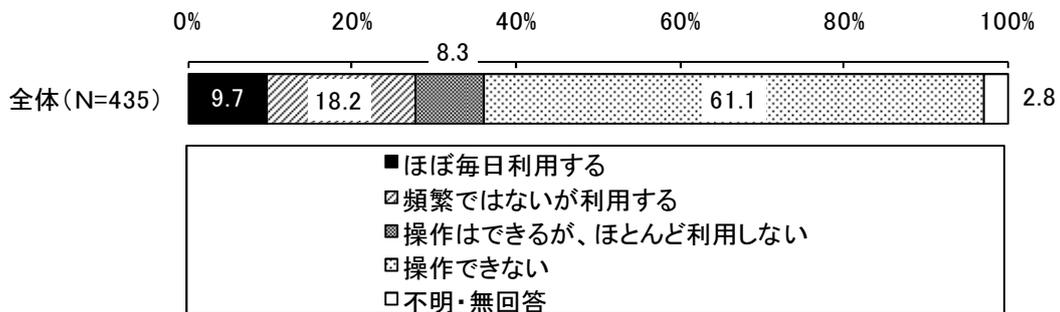
(複数回答)



◆問 43-1:あなたご自身は自分で操作して、インターネットを利用していますか。(1つに〇)

回答者自身のインターネット利用について、「操作できない」が61.1%と最も高く、次いで「頻繁ではないが利用する」が18.2%となっています。

(単数回答)



7 高齢者福祉サービスについて

7-(1) 高齢者福祉サービスの利用状況・利用意向について

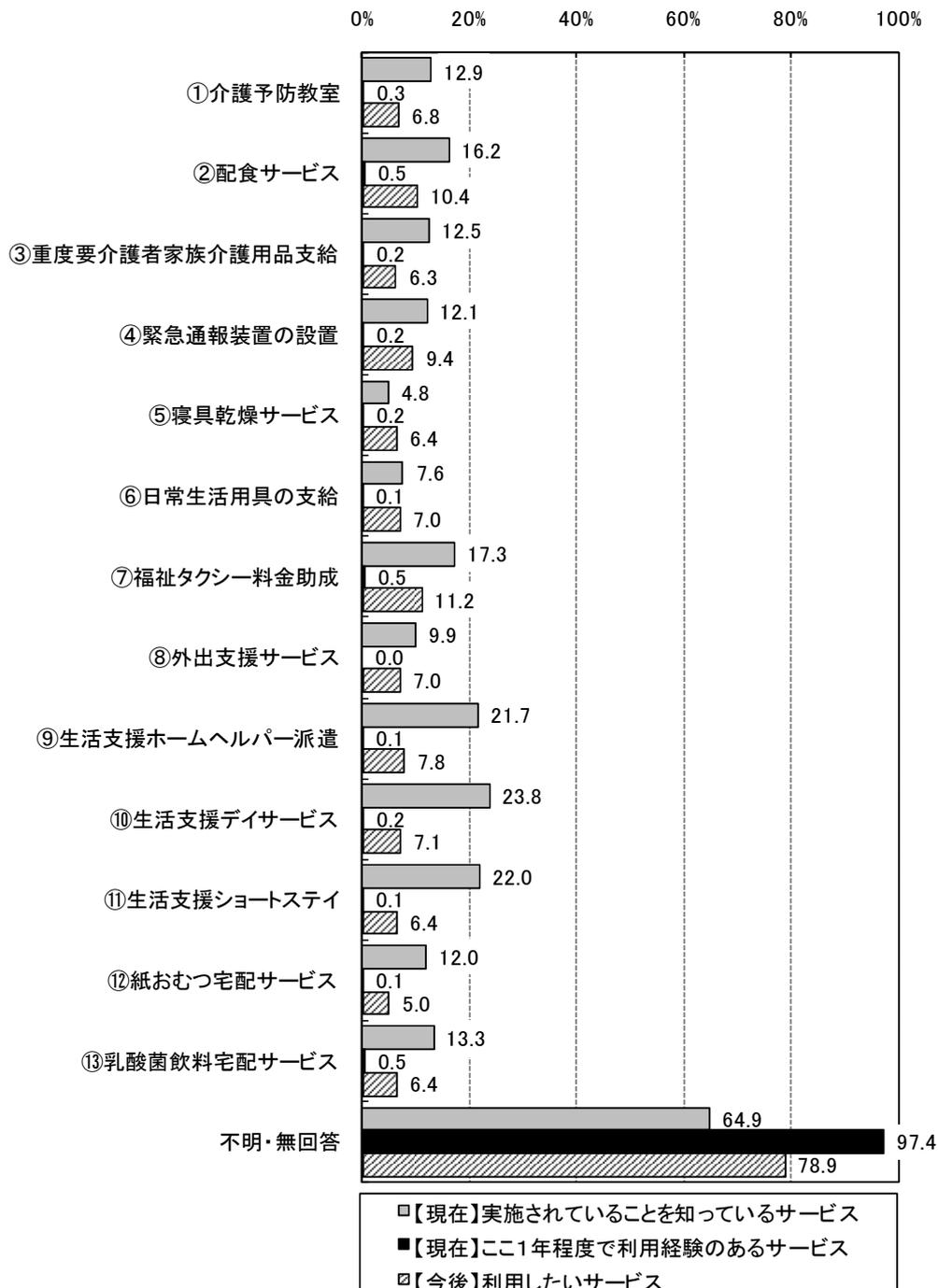
◆問 44:市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて、(1)、(2)、(3)それぞれの質問に該当するサービスがあれば、枠内に○をご記入ください。

高齢者福祉サービスのうち実施していることを知っているサービスは、「⑩生活支援デイサービス」「⑪生活支援ショートステイ」「⑨生活支援ホームヘルパー派遣」がそれぞれ2割強となっています。

この1年程度で利用経験のあるサービスは、いずれのサービスも1%未満となっています。

今後利用したいサービスについて、「⑦福祉タクシー料金助成」が11.2%と最も高く、他のサービスは1割未満となっています。

(単数回答)

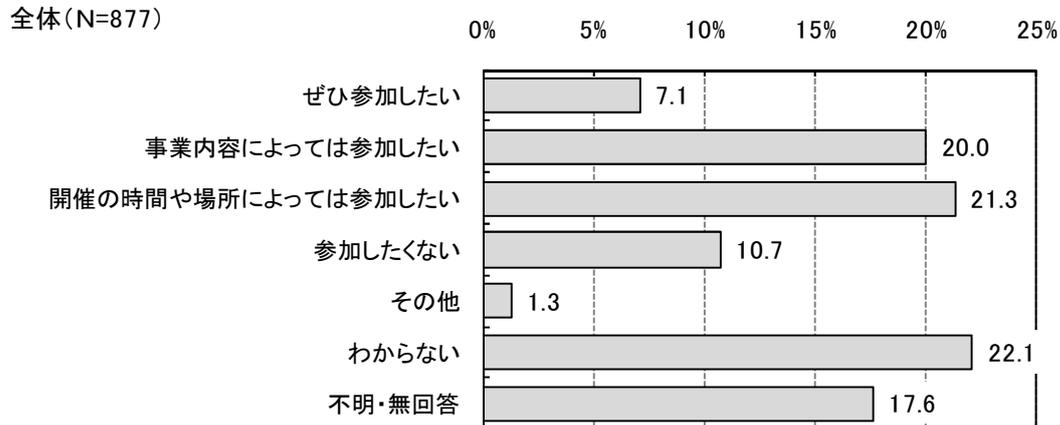


7-(2)介護予防事業への参加について

◆問 45:寝たきりや認知症など、介護を必要とする状態にならないよう予防するための教室やサービス(介護予防事業)を実施します。あなたは、介護予防事業に参加したいと思いますか。(1つに○)

介護予防事業への参加について、「わからない」が22.1%と最も高く、次いで「開催の時間や場所によっては参加したい」が21.3%となっています。

(単数回答)



■7-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

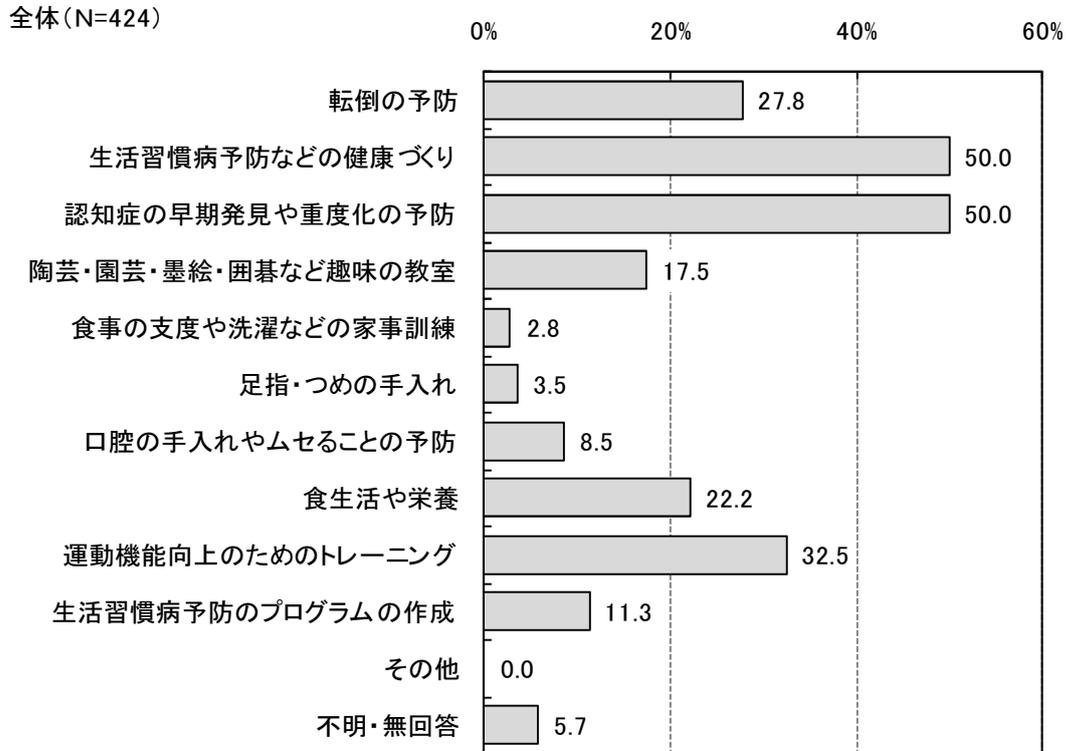
単位: %

	ぜひ参加したい	事業内容によっては参加したい	開催の時間や場所によっては参加したい	参加したくない	その他	わからない	不明・無回答
全体 (N=877)	7.1	20.0	21.3	10.7	1.3	22.1	17.6
【性別】							
男性 (N=395)	4.8	20.8	17.5	12.9	0.8	27.6	15.7
女性 (N=452)	8.8	19.2	25.0	8.8	1.8	17.9	18.4
【年齢別】							
65~69歳 (N=278)	6.8	26.3	21.6	11.5	1.1	22.3	10.4
70~74歳 (N=194)	8.2	19.6	21.1	11.3	1.5	23.7	14.4
75~79歳 (N=236)	8.5	18.2	21.6	10.2	2.1	18.6	20.8
80~84歳 (N=110)	3.6	11.8	24.5	8.2	-	25.5	26.4
85歳以上 (N=35)	2.9	8.6	14.3	11.4	-	28.6	34.3
【居住地区別】							
新城中部地区 (N=109)	5.5	19.3	26.6	13.8	1.8	22.0	11.0
舟着地区 (N=24)	4.2	29.2	20.8	8.3	-	29.2	8.3
千郷地区 (N=136)	8.8	22.1	19.9	14.7	-	22.1	12.5
東郷地区 (N=125)	8.8	16.8	18.4	11.2	0.8	31.2	12.8
八名地区 (N=94)	7.4	16.0	20.2	9.6	1.1	21.3	24.5
鳳来地区 (N=275)	6.2	18.9	21.8	9.5	1.8	18.9	22.9
作手地区 (N=85)	7.1	27.1	24.7	3.5	2.4	20.0	15.3

◆問 45-1:どのような介護予防事業に関心がありますか。(〇はいくつでも)

関心のある介護予防事業について、「生活習慣病予防などの健康づくり」「認知症の早期発見や重度化の予防」がそれぞれ 50.0%と最も高く、次いで「運動機能向上のためのトレーニング」が 32.5%となっています。

(複数回答)



■7-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

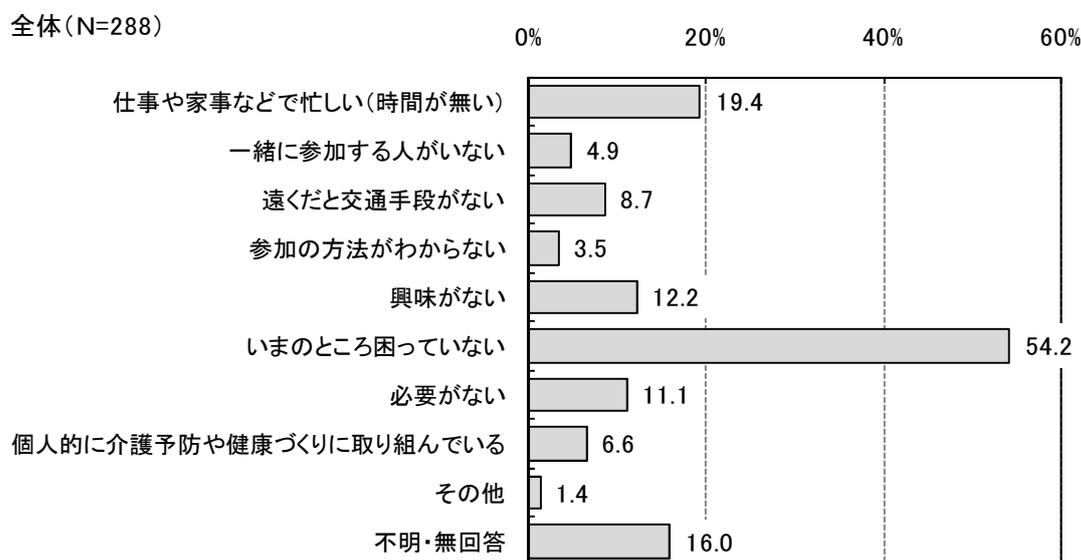
単位: %

	転倒の予防	生活習慣病予防などの健康づくり	認知症の早期発見や重度化の予防	陶芸・園芸・墨絵・囲碁など趣味の教室	食事の支度や洗濯などの家事訓練	足指・つめの手入れ	口腔の手入れやムセることの予防	食生活や栄養	運動機能向上のためのトレーニング	生活習慣病予防のプログラムの作成	その他	不明・無回答
全体 (N=424)	27.8	50.0	50.0	17.5	2.8	3.5	8.5	22.2	32.5	11.3	-	5.7
【性別】												
男性 (N=170)	17.6	49.4	49.4	19.4	4.1	3.5	6.5	14.7	31.8	8.2	-	6.5
女性 (N=240)	34.6	49.6	52.1	15.4	2.1	3.3	10.0	26.3	32.5	13.8	-	5.4
【年齢別】												
65~69歳 (N=152)	21.1	52.6	55.3	22.4	2.0	2.6	8.6	19.7	37.5	13.8	-	2.0
70~74歳 (N=95)	22.1	52.6	48.4	12.6	1.1	2.1	4.2	23.2	36.8	11.6	-	8.4
75~79歳 (N=114)	34.2	49.1	53.5	15.8	4.4	6.1	11.4	23.7	26.3	9.6	-	4.4
80~84歳 (N=44)	43.2	40.9	36.4	11.4	4.5	-	13.6	18.2	25.0	9.1	-	15.9
85歳以上 (N=9)	44.4	22.2	33.3	22.2	11.1	22.2	-	44.4	22.2	-	-	11.1
【居住地区別】												
新城中部地区 (N=56)	17.9	60.7	48.2	16.1	5.4	10.7	5.4	19.6	32.1	10.7	-	1.8
舟着地区 (N=13)	15.4	38.5	53.8	15.4	7.7	-	7.7	7.7	7.7	15.4	-	7.7
千郷地区 (N=69)	30.4	46.4	50.7	17.4	4.3	4.3	11.6	24.6	36.2	8.7	-	4.3
東郷地区 (N=55)	27.3	45.5	43.6	23.6	1.8	-	7.3	16.4	32.7	9.1	-	9.1
八名地区 (N=41)	26.8	53.7	51.2	14.6	-	4.9	12.2	26.8	39.0	17.1	-	7.3
鳳来地区 (N=129)	31.8	51.9	51.2	15.5	2.3	2.3	7.0	24.0	28.7	13.2	-	6.2
作手地区 (N=50)	30.0	40.0	58.0	18.0	2.0	2.0	12.0	22.0	40.0	8.0	-	6.0

◆問 45-2:参加したくない、あるいは、わからない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

介護予防事業へ参加したくない理由などについて、「今のところ困っていない」が54.2%と最も高く、次いで「仕事や家事などで忙しい(時間がない)」が19.4%となっています。

(複数回答)



■7-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	仕事や家事などで忙しい(時間がない)	一緒に参加する人がいない	遠くだと交通手段がない	参加の方法がわからない	興味がない	いまのところ困っていない	必要がない	個人的に介護予防や健康づくりに取り組んでいる	その他	不明・無回答
全体 (N=288)	19.4	4.9	8.7	3.5	12.2	54.2	11.1	6.6	1.4	16.0
【性別】										
男性 (N=160)	13.8	3.8	3.1	2.5	11.9	56.9	11.3	8.1	1.3	16.9
女性 (N=121)	28.1	6.6	15.7	5.0	13.2	50.4	9.9	5.0	1.7	14.0
【年齢別】										
65~69歳 (N=94)	23.4	4.3	5.3	3.2	7.4	60.6	9.6	6.4	2.1	12.8
70~74歳 (N=68)	13.2	4.4	7.4	2.9	5.9	55.9	13.2	14.7	1.5	16.2
75~79歳 (N=68)	29.4	5.9	7.4	7.4	25.0	42.6	10.3	4.4	1.5	20.6
80~84歳 (N=37)	8.1	5.4	16.2	-	13.5	56.8	10.8	-	-	16.2
85歳以上 (N=14)	14.3	-	21.4	-	14.3	50.0	7.1	-	-	14.3
【居住地区別】										
新城中部地区 (N=39)	23.1	7.7	-	5.1	15.4	53.8	12.8	7.7	2.6	12.8
舟着地区 (N=9)	33.3	-	-	-	22.2	44.4	11.1	-	-	11.1
千郷地区 (N=50)	16.0	6.0	8.0	6.0	8.0	52.0	12.0	8.0	2.0	12.0
東郷地区 (N=53)	17.0	3.8	7.5	3.8	15.1	54.7	11.3	7.5	-	9.4
八名地区 (N=29)	31.0	3.4	3.4	-	10.3	62.1	10.3	10.3	-	13.8
鳳来地区 (N=74)	16.7	5.1	16.7	2.6	11.5	56.4	9.0	5.1	1.3	20.5
作手地区 (N=20)	15.0	-	-	5.0	10.0	45.0	5.0	5.0	5.0	40.0

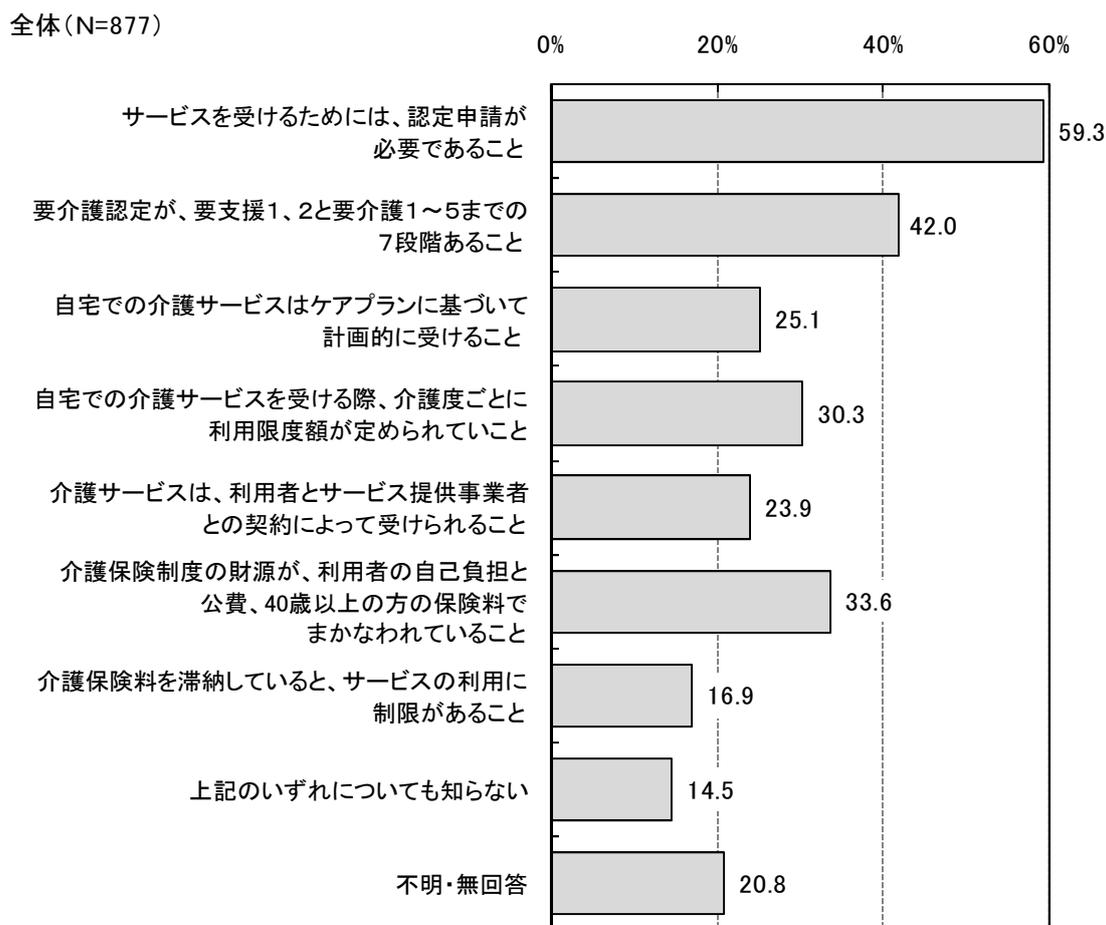
8 介護保険制度について

8-(1) 介護保険制度をどの程度知っているかについて

◆問 46: 介護保険制度について、どの程度知っていますか。(〇はいくつでも)

介護保険制度をどの程度知っているかについて、「サービスを受けるためには、認定申請が必要であること」が59.3%と最も高く、次いで「要介護認定が、要支援1、2と要介護1～5までの7段階あること」が42.0%となっています。

(複数回答)

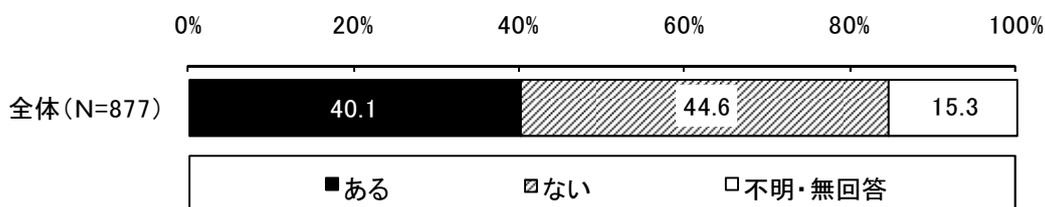


8-(2) 介護経験について

◆問 47: あなたは、これまでにどなたかの介護をした経験がありますか。(1つに〇)

介護の経験について、「ある」が40.1%、「ない」が44.6%となっています。

(単数回答)

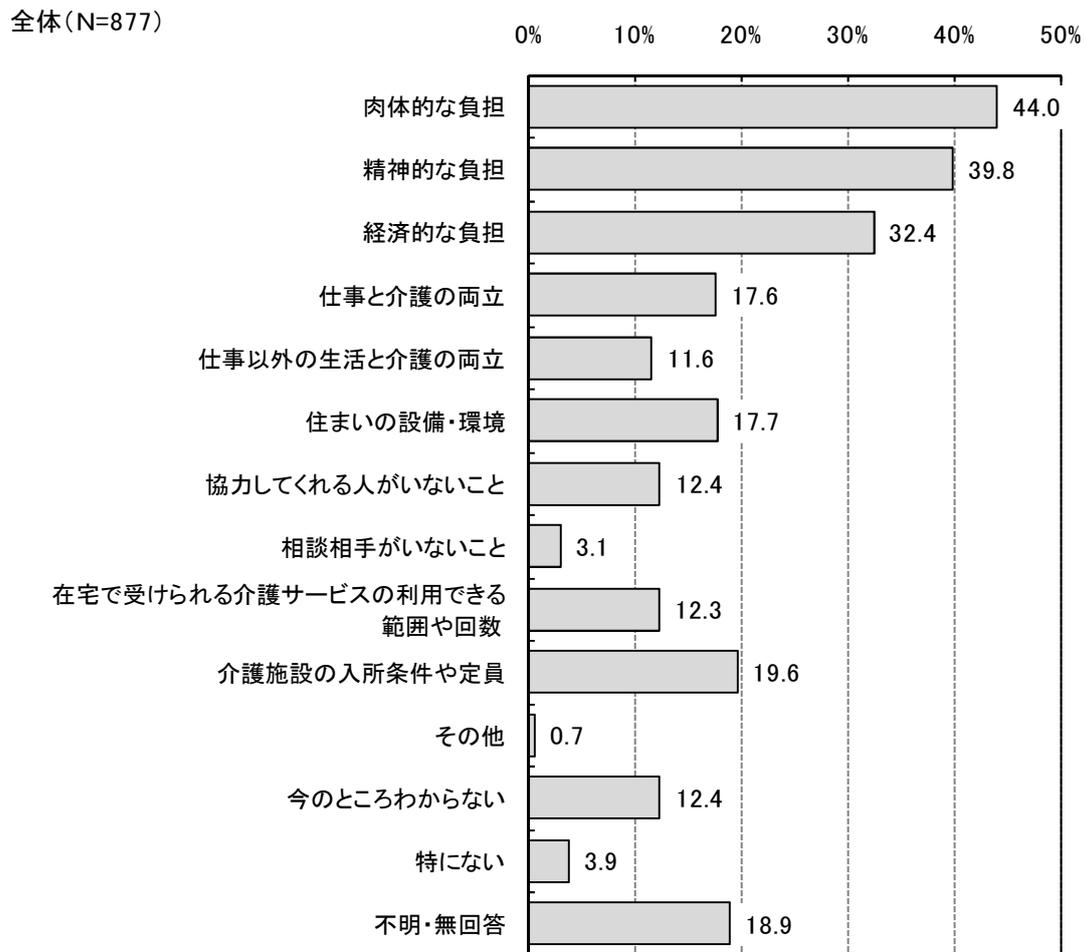


8-(3) 家族に介護が必要になった場合の問題や不安について

◆問 48: ご家族に介護が必要になった場合に困ると思われること、または不安を感じていることはどんなことですか。(ご家族の介護経験がある方は、困ったこと、不安に感じたことをお選びください)
(〇はいくつでも)

家族に介護が必要になった場合の問題や不安について、「肉体的な負担」が44.0%と最も高く、次いで「精神的な負担」が39.8%となっています。

(複数回答)



■8-(3)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	肉体的な負担	精神的な負担	経済的な負担	仕事と介護の両立	仕事以外の生活と介護の両立	住まいの設備・環境	協力してくれる人がいないこと
全体 (N=877)	44.0	39.8	32.4	17.6	11.6	17.7	12.4
【性別】							
男性 (N=395)	39.5	37.7	33.9	17.7	10.4	17.0	9.1
女性 (N=452)	47.6	41.2	31.4	17.7	12.8	18.6	15.0
【年齢別】							
65～69歳 (N=278)	44.2	46.4	33.1	20.9	9.7	19.4	11.9
70～74歳 (N=194)	48.5	39.2	37.1	20.1	14.9	23.2	12.9
75～79歳 (N=236)	44.9	39.4	34.7	17.4	14.4	16.5	16.9
80～84歳 (N=110)	34.5	28.2	21.8	8.2	6.4	10.0	5.5
85歳以上 (N=35)	37.1	25.7	25.7	8.6	5.7	8.6	5.7
【居住地区別】							
新城中部地区 (N=109)	49.5	42.2	32.1	13.8	11.9	19.3	9.2
舟着地区 (N=24)	45.8	37.5	20.8	25.0	20.8	12.5	16.7
千郷地区 (N=136)	48.5	46.3	36.8	18.4	11.0	20.6	12.5
東郷地区 (N=125)	47.2	36.8	34.4	12.8	12.8	16.0	14.4
八名地区 (N=94)	42.6	40.4	29.8	16.0	11.7	16.0	10.6
鳳来地区 (N=275)	41.1	38.5	33.1	19.6	10.5	19.3	13.1
作手地区 (N=85)	35.3	32.9	29.4	22.4	11.8	12.9	11.8

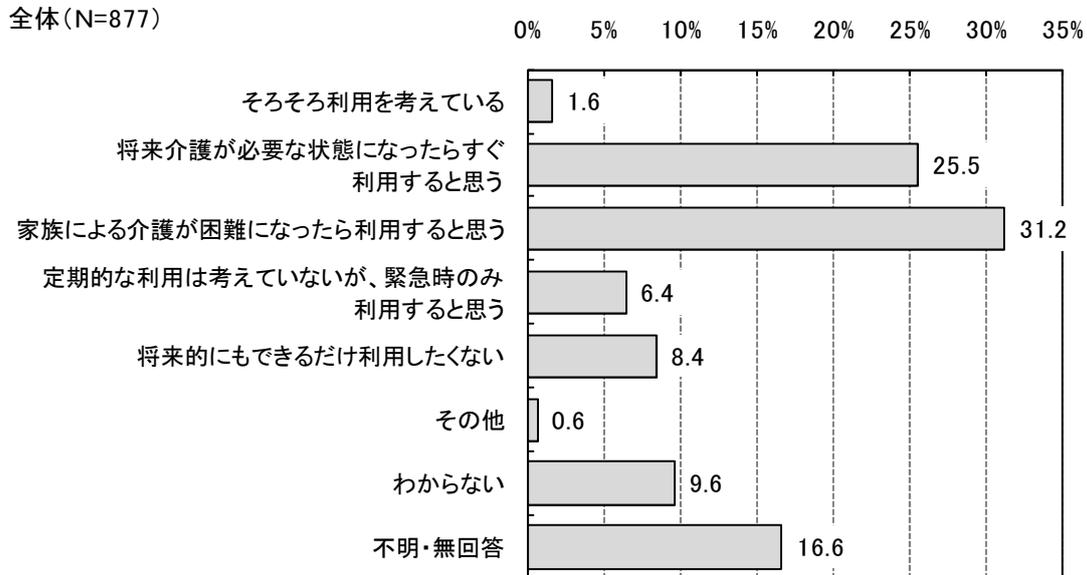
	相談相手がないこと	在宅で受けられる介護サービスの利用できる範囲や回数	介護施設の入所条件や定員	その他	今のところわからない	特になし	不明・無回答
全体 (N=877)	3.1	12.3	19.6	0.7	12.4	3.9	18.9
【性別】							
男性 (N=395)	3.0	12.4	20.5	1.0	12.4	3.8	19.7
女性 (N=452)	3.3	12.4	19.0	0.4	12.4	3.3	18.8
【年齢別】							
65～69歳 (N=278)	2.2	16.2	23.7	-	14.0	4.0	14.7
70～74歳 (N=194)	3.1	13.4	26.8	1.0	7.2	2.6	19.6
75～79歳 (N=236)	5.5	10.2	15.7	1.7	11.0	4.7	17.8
80～84歳 (N=110)	0.9	8.2	8.2	-	16.4	2.7	29.1
85歳以上 (N=35)	2.9	5.7	11.4	-	22.9	5.7	25.7
【居住地区別】							
新城中部地区 (N=109)	2.8	10.1	23.9	0.9	13.8	5.5	15.6
舟着地区 (N=24)	-	12.5	20.8	-	16.7	-	16.7
千郷地区 (N=136)	4.4	11.0	16.2	0.7	11.0	2.2	19.1
東郷地区 (N=125)	4.0	15.2	19.2	0.8	14.4	3.2	17.6
八名地区 (N=94)	4.3	16.0	14.9	-	14.9	1.1	26.6
鳳来地区 (N=275)	2.9	11.6	22.9	1.1	9.8	4.7	18.9
作手地区 (N=85)	1.2	12.9	16.5	-	11.8	5.9	18.8

8-(4)介護保険サービスの利用について

◆問 49:介護保険のサービスの利用について、あなたのお考えにもっとも近い番号1つに○をつけてください。
(1つに○)

介護保険サービスの利用について、「家族による介護が困難になったら利用すると思う」が31.2%と最も高く、次いで「将来介護が必要な状態になったらすぐ利用すると思う」が25.5%となっています。

(複数回答)

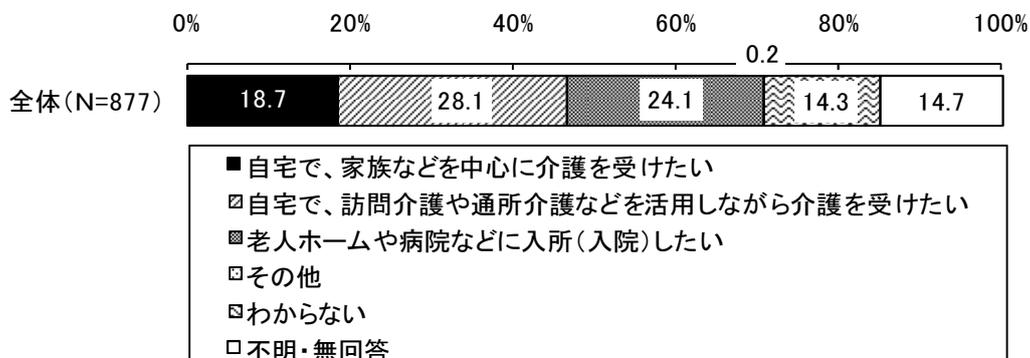


8-(5)回答者自身に介護が必要になった場合について

◆問 50:今後、あなた自身に介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。(1つに○)

回答者自身に介護が必要になった場合について、「自宅で、訪問介護や通所介護などを活用しながら介護を受けたい」が28.1%と最も高く、次いで「老人ホームや病院などに入所(入院)したい」が24.1%となっています。

(単数回答)

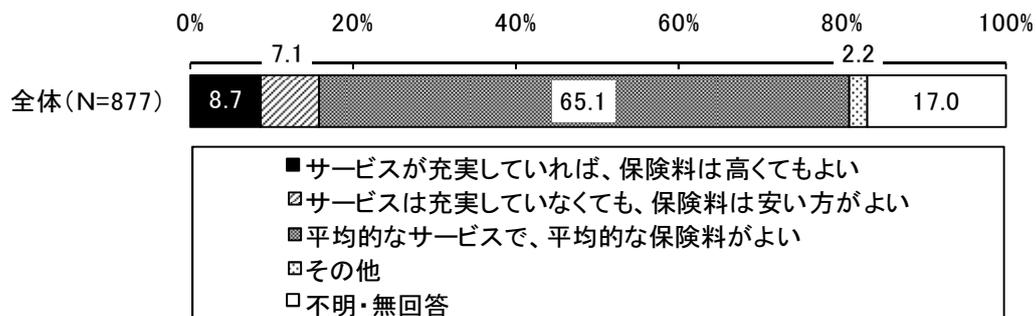


8-(6)介護サービスの水準と保険料について

◆問 51:特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、訪問介護(ホームヘルプサービス)や通所介護(デイサービス)などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることになります。あなたは、介護サービスの水準と保険料についてどのように考えますか。(1つに○)

介護サービスの水準と保険料のあり方について、「平均的なサービスで、平均的な保険料がよい」が65.1%と最も高く、次いで「サービスが充実していれば、保険料は高くてもよい」が8.7%となっています。

(単数回答)



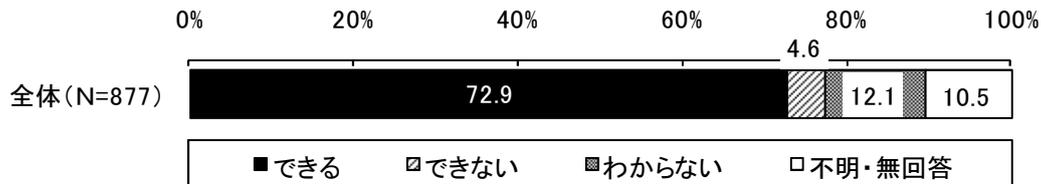
9 災害発生時について

9-(1)災害発生時の自力避難について

◆問 52:あなたは、地震など災害発生時に自力で避難することはできますか。(1つに○)

災害発生時の自力避難について、「できる」が72.9%と最も高く、次いで「わからない」が12.1%となっています。

(単数回答)



■9-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

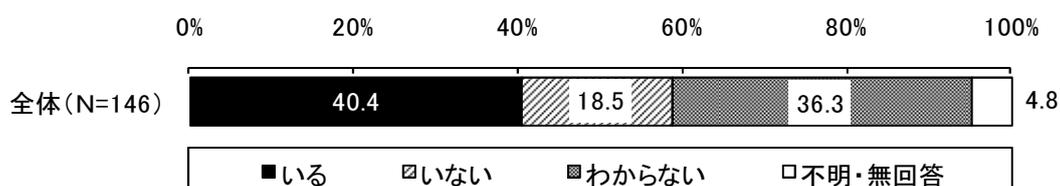
単位: %

	できる	できない	わからない	不明・無回答
全体 (N=877)	72.9	4.6	12.1	10.5
【性別】				
男性 (N=395)	79.0	3.5	6.3	11.1
女性 (N=452)	66.8	5.8	17.5	10.0
【年齢別】				
65～69歳 (N=278)	84.5	1.1	6.1	8.3
70～74歳 (N=194)	76.3	2.6	11.3	9.8
75～79歳 (N=236)	66.5	4.7	18.6	10.2
80～84歳 (N=110)	57.3	12.7	13.6	16.4
85歳以上 (N=35)	42.9	20.0	20.0	17.1
【居住地区別】				
新城中部地区 (N=109)	78.9	3.7	11.0	6.4
舟着地区 (N=24)	83.3	-	8.3	8.3
千郷地区 (N=136)	73.5	6.6	8.1	11.8
東郷地区 (N=125)	75.2	4.8	10.4	9.6
八名地区 (N=94)	62.8	6.4	14.9	16.0
鳳来地区 (N=275)	72.7	4.0	13.1	10.2
作手地区 (N=85)	68.2	4.7	15.3	11.8

◆問 52-1:あなたは、地震など災害発生時に助けてもらえる人がいますか。(1つに○)

災害発生時に誰かに助けてもらえるかについて、「いる」が40.4%と最も高く、次いで「わからない」が36.3%となっています。

(単数回答)



■-()のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

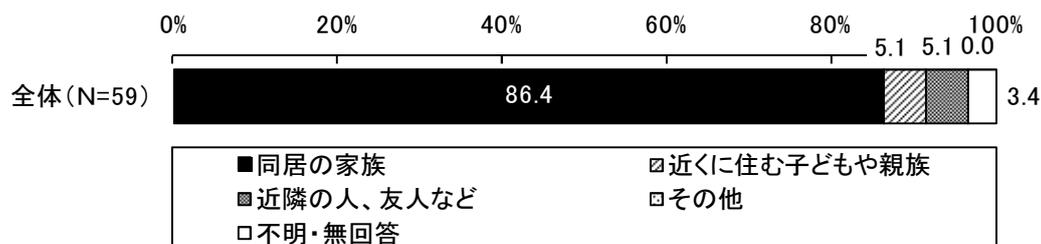
単位: %

	いる	いない	わからない	不明・無回答
全体 (N=877)	40.4	18.5	36.3	4.8
【性別】				
男性 (N=395)	33.3	25.6	35.9	5.1
女性 (N=452)	42.9	15.2	37.1	4.8
【年齢別】				
65～69 歳 (N=278)	30.0	30.0	40.0	-
70～74 歳 (N=194)	29.6	11.1	55.6	3.7
75～79 歳 (N=236)	34.5	20.0	40.0	5.5
80～84 歳 (N=110)	58.6	10.3	24.1	6.9
85 歳以上 (N=35)	57.1	28.6	7.1	7.1
【居住地区別】				
新城中部地区 (N=109)	31.3	25.0	43.8	-
舟着地区 (N=24)	50.0	-	50.0	-
千郷地区 (N=136)	60.0	25.0	15.0	-
東郷地区 (N=125)	52.6	10.5	36.8	-
八名地区 (N=94)	30.0	20.0	40.0	10.0
鳳来地区 (N=275)	36.2	17.0	38.3	8.5
作手地区 (N=85)	41.2	17.6	41.2	-

◆問 52-2:その人はどなたですか。(1つに○)

災害発生時に助けてくれる人について、「同居の家族」が86.4%と最も高く、次いで「近くに住む子どもや親族」「近隣の人、友人など」がそれぞれ5.1%となっています。

(単数回答)



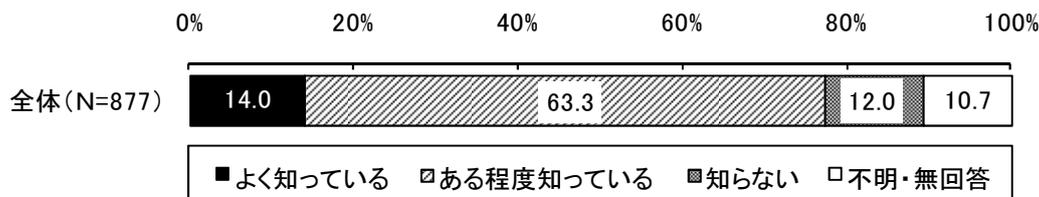
10 高齢者福祉施策について

10-(1) 認知症の症状について

◆問 53:あなたは認知症の症状をご存知ですか。(1つに○)

認知症の症状について、「よく知っている」が14.0%、「ある程度知っている」が63.3%で、合わせて8割弱となっています。また、「知らない」が12.0%となっています。

(単数回答)

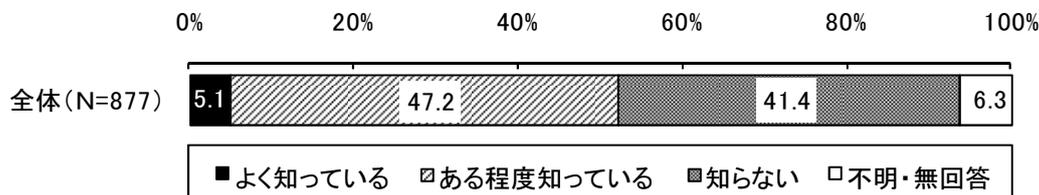


10-(2) 認知症の人への対応方法について

◆問 54:認知症の人への対応の方法をご存知ですか。(1つに○)

認知症の人への対応方法について、「よく知っている」が5.1%、「ある程度知っている」が47.2%で、合わせて5割強となっています。また、「知らない」が41.4%となっています。

(単数回答)

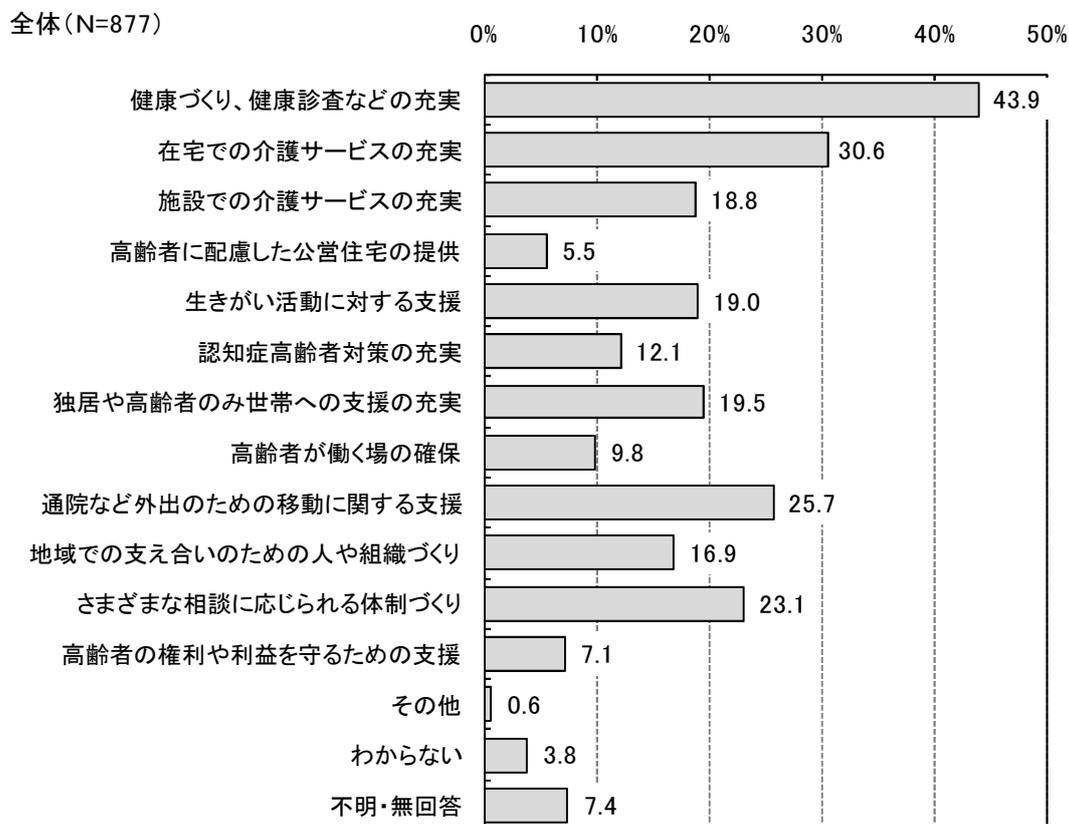


10-(3)高齢者が暮らしやすくするために必要と思われる施策について

◆問 55: 今後、高齢者の方が暮らしやすくなるために、特に必要と思われるものは何ですか。(〇は3つまで)

高齢者が暮らしやすくするために必要と思われる施策について、「健康づくり、健康診査などの充実」が43.9%と最も高く、次いで「在宅での介護サービスの充実」が30.6%となっています。

(複数回答)



■10-(3)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	健康づくり、健康診査などの充実	在宅での介護サービスの充実	施設での介護サービスの充実	高齢者に配慮した公営住宅の提供	生きがい活動に対する支援	認知症高齢者対策の充実	独居や高齢者のみ世帯への支援の充実	高齢者が働く場の確保
全体 (N=877)	43.9	30.6	18.8	5.5	19.0	12.1	19.5	9.8
【性別】								
男性 (N=395)	48.1	34.2	18.5	5.3	18.5	12.2	19.5	11.6
女性 (N=452)	40.0	26.8	19.0	5.5	18.8	11.5	20.1	8.2
【年齢別】								
65～69歳 (N=278)	42.8	33.1	21.9	5.4	19.4	11.9	21.2	15.8
70～74歳 (N=194)	39.7	28.9	12.9	7.2	22.7	13.9	24.2	12.9
75～79歳 (N=236)	47.5	29.7	22.9	5.9	16.5	11.9	16.9	5.9
80～84歳 (N=110)	47.3	30.0	15.5	2.7	15.5	10.0	16.4	-
85歳以上 (N=35)	42.9	20.0	5.7	-	17.1	5.7	11.4	-
【居住地区別】								
新城中部地区 (N=109)	46.8	24.8	15.6	7.3	19.3	12.8	17.4	8.3
舟着地区 (N=24)	50.0	29.2	25.0	4.2	25.0	4.2	33.3	12.5
千郷地区 (N=136)	45.6	35.3	22.8	7.4	17.6	13.2	16.9	8.8
東郷地区 (N=125)	42.4	39.2	16.8	4.0	16.8	8.8	21.6	12.0
八名地区 (N=94)	42.6	25.5	18.1	4.3	27.7	12.8	19.1	8.5
鳳来地区 (N=275)	41.5	26.5	18.9	5.1	15.3	13.5	20.0	10.2
作手地区 (N=85)	47.1	32.9	17.6	2.4	21.2	9.4	20.0	9.4

	通院など外出のための移動に関する支援	地域での支え合いのための人や組織づくり	さまざまな相談に応じられる体制づくり	高齢者の権利や利益を守るための支援	その他	わからない	不明・無回答
全体 (N=877)	25.7	16.9	23.1	7.1	0.6	3.8	7.4
【性別】							
男性 (N=395)	20.8	17.7	21.8	6.8	0.5	4.1	7.3
女性 (N=452)	30.5	17.0	25.2	7.1	0.7	3.5	7.3
【年齢別】							
65～69歳 (N=278)	25.2	22.7	26.3	5.0	0.4	3.6	3.6
70～74歳 (N=194)	22.2	20.1	27.8	7.2	1.0	4.1	5.7
75～79歳 (N=236)	25.0	14.4	22.5	8.5	0.4	3.4	7.6
80～84歳 (N=110)	30.9	8.2	13.6	9.1	-	4.5	17.3
85歳以上 (N=35)	42.9	5.7	17.1	5.7	2.9	5.7	14.3
【居住地区別】							
新城中部地区 (N=109)	18.3	19.3	31.2	11.0	0.9	6.4	4.6
舟着地区 (N=24)	29.2	16.7	20.8	-	-	4.2	-
千郷地区 (N=136)	19.9	14.7	27.2	7.4	0.7	1.5	6.6
東郷地区 (N=125)	27.2	20.0	22.4	4.0	-	4.0	8.8
八名地区 (N=94)	31.9	18.1	20.2	11.7	1.1	4.3	8.5
鳳来地区 (N=275)	30.5	14.9	21.8	5.8	0.4	4.4	9.1
作手地区 (N=85)	20.0	22.4	20.0	5.9	-	2.4	5.9

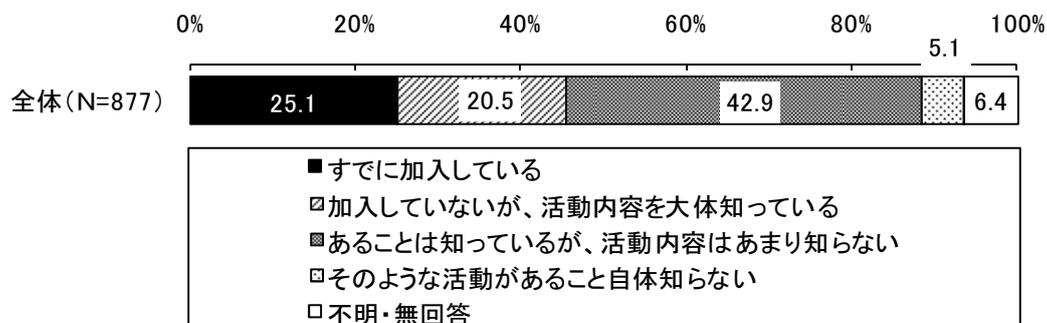
10-(4) 老人クラブ活動の認知について

◆問 56:全国的に高齢者の「老人クラブ」加入率が下がってきています。

あなたは、新城市の老人クラブの活動をご存じですか。(1つに○)

老人クラブ活動の認知について、「あることは知っているが、活動内容はあまり知らない」が 42.9%と最も高く、次いで「すでに加入している」が 25.1%となっています。

(単数回答)



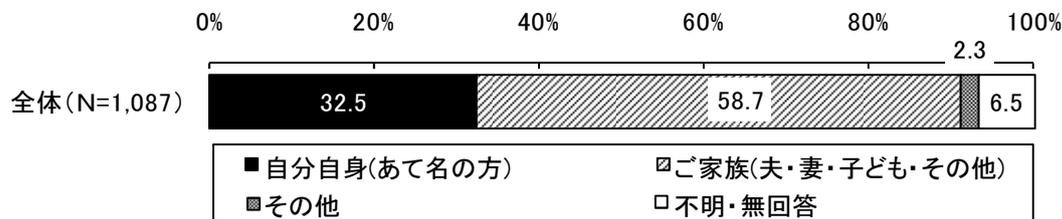
III 要支援・要介護認定者調査

◎調査票記入者について

◆問:このアンケートに記入していただける方は、どなたですか。(1つに○)

アンケート記入者について、「ご家族(夫・妻・子ども・その他)」が58.7%と最も高く、次いで「自分自身(あて名の方)」が32.5%となっています。

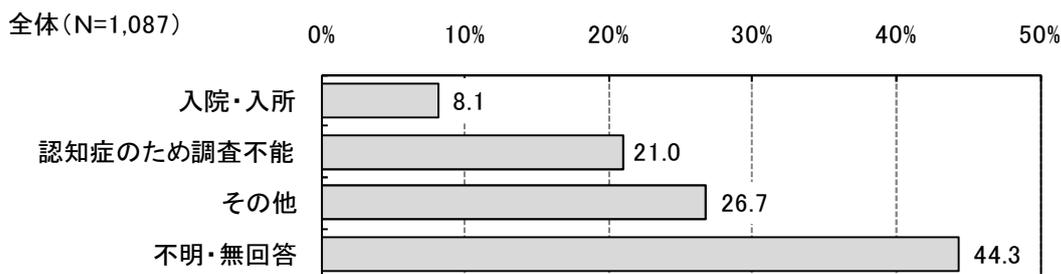
(単数回答)



◆問:あて名の方に、ご記入いただけない理由は何ですか。(1つに○)

あて名の方が記入できない理由について、「その他」が26.7%と最も高く、次いで「認知症のため調査不能」が21.0%となっています。

(単数回答)



■「その他」の内訳

回答内容	件数
手・足が不自由のため(四肢マヒ・後遺症・手の震え)	50
高齢のため	43
目が不自由なため(弱視・眼疾患・視力障害)	34
字が書けないため	22
病気・身体不自由のため(認知症・脳性マヒ・後遺症・左半身不随・右半身不随)	21
理解できないため(読めない・時間がかかる・物忘れ)	17
身体障がいのため(高次機能障害)	8
判断力がない	8

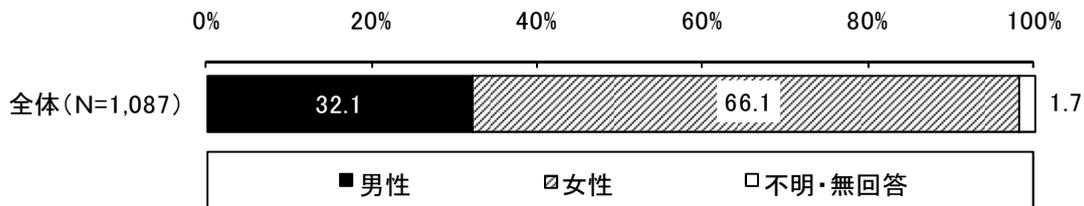
1 あなた（あて名のご本人）ご自身について

1-(1) 性別について

◆問1:あなた(封書の宛名の方です。以下同じです。)の性別は、どちらですか。(どちらかに○)

性別について、「男性」が32.1%、「女性」が66.1%となっています。

(単数回答)

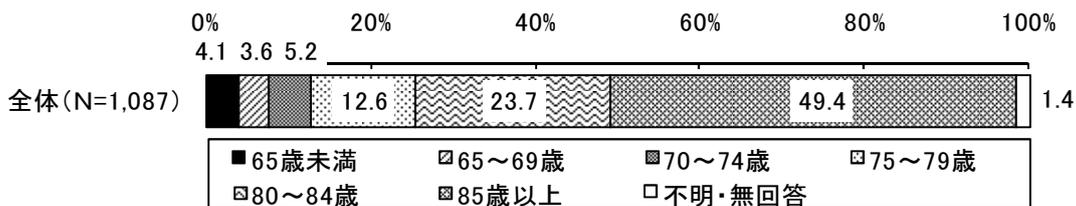


1-(2) 年齢について

◆問2:あなたの年齢は、おいくつですか。(1つに○)

年齢について、「85歳以上」が49.4%と最も高く、次いで「80～84歳」が23.7%となっています。

(単数回答)

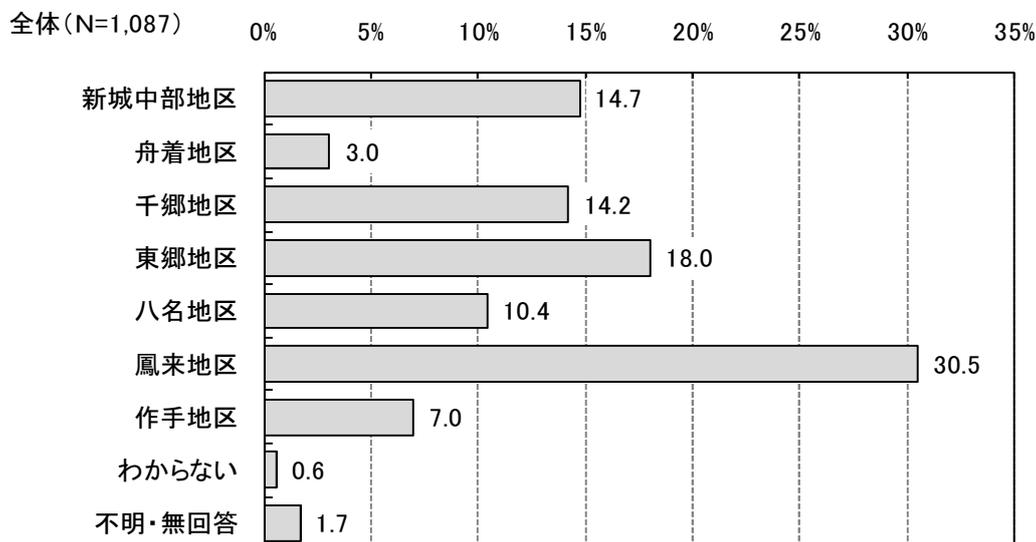


1-(3) 住まいの地域について

◆問3:あなたは、どちらにお住まいですか。(1つに○)

住まいの地域について、「鳳来地区」が30.5%と最も高く、次いで「東郷地区」が18.0%となっています。

(単数回答)

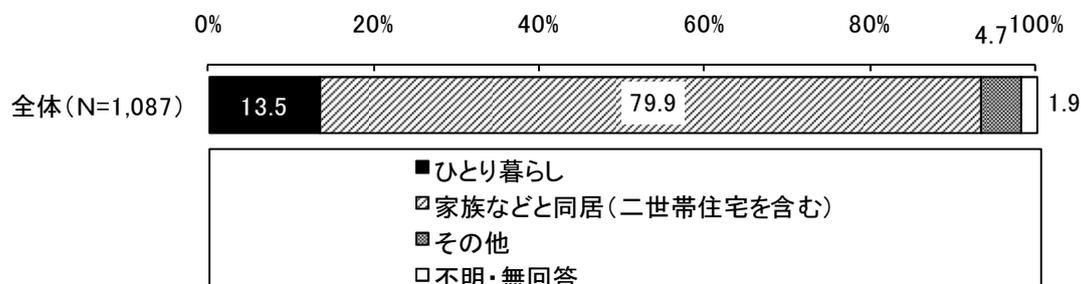


1-(4) 家族構成について

◆問4:あなたの家族構成を教えてください。(1つに○)

家族構成について、「ひとり暮らし」が13.5%、「家族など同居(二世帯住宅を含む)」が79.9%となっています。

(単数回答)



■1-(4)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別、家族構成別、要介護度別)

単位: %

	ひとり暮らし	家族など同居 (二世帯住宅を含む)	その他	不明・無回答
全体 (N=1,087)	13.5	79.9	4.7	1.9
【性別】				
男性 (N=349)	6.9	87.1	5.4	0.6
女性 (N=719)	16.8	77.9	4.5	0.8
【年齢別】				
65歳未満 (N=45)	4.4	91.1	2.2	2.2
65～69歳 (N=39)	15.4	79.5	5.1	-
70～74歳 (N=56)	7.1	76.8	14.3	1.8
75～79歳 (N=137)	14.6	81.8	3.6	-
80～84歳 (N=258)	12.0	81.4	5.0	1.6
85歳以上 (N=537)	15.6	79.9	4.1	0.4
【居住地区別】				
新城中部地区 (N=160)	19.4	71.3	9.4	-
舟着地区 (N=33)	6.1	90.9	3.0	-
千郷地区 (N=154)	11.0	83.8	3.9	1.3
東郷地区 (N=196)	15.8	82.7	1.5	-
八名地区 (N=113)	7.1	91.2	1.8	-
鳳来地区 (N=331)	12.4	81.9	5.1	0.6
作手地区 (N=76)	22.4	68.4	7.9	1.3

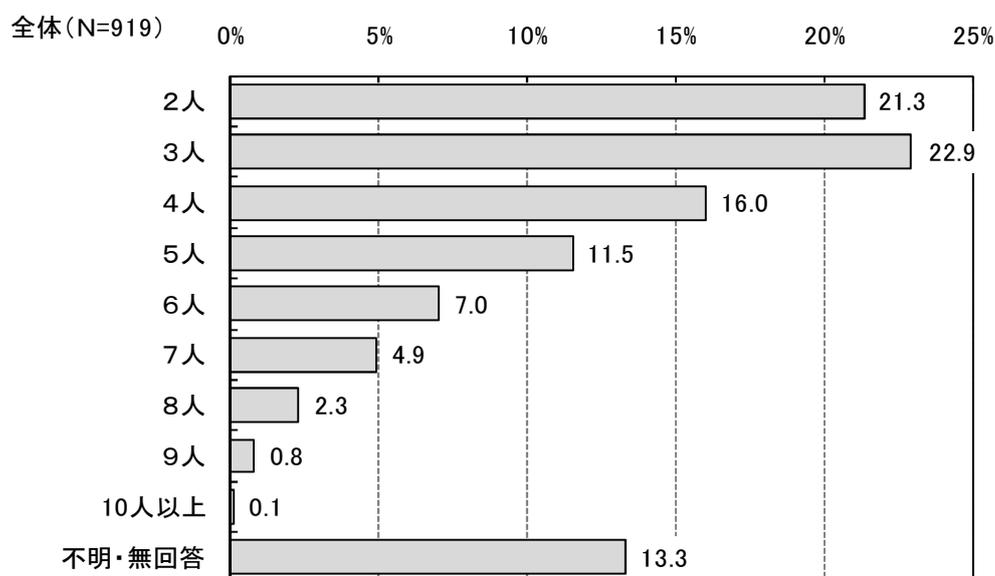
◆問4-1:ご自分も含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

回答者自身を含めた同居人数について、「3人」が22.9%と最も高く、次いで「2人」が21.3%となっています。

同居者の続柄について、「息子」が51.7%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が47.0%となっています。

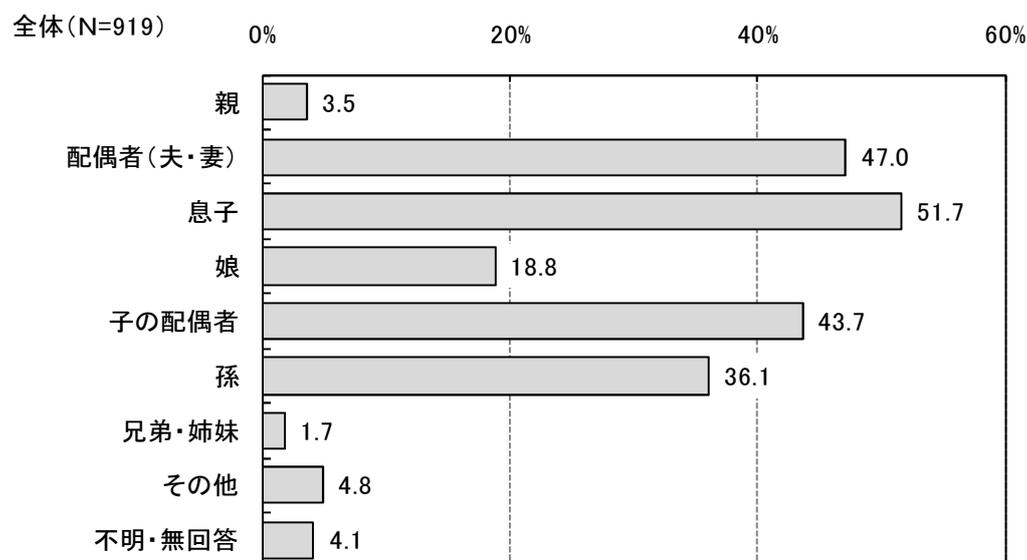
(数量回答)

■同居人数(ご自分も含む)



(複数回答)

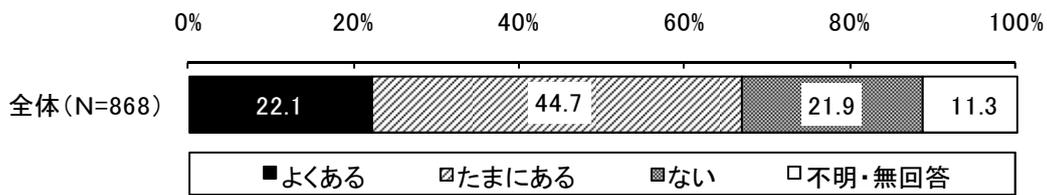
■同居者の続柄



◆問4-2:日中、一人になることがありますか。(1つに○)

日中、一人になることがあるかについて、「たまにある」が44.7%と最も高く、次いで「よくある」が22.1%となっています。

(単数回答)

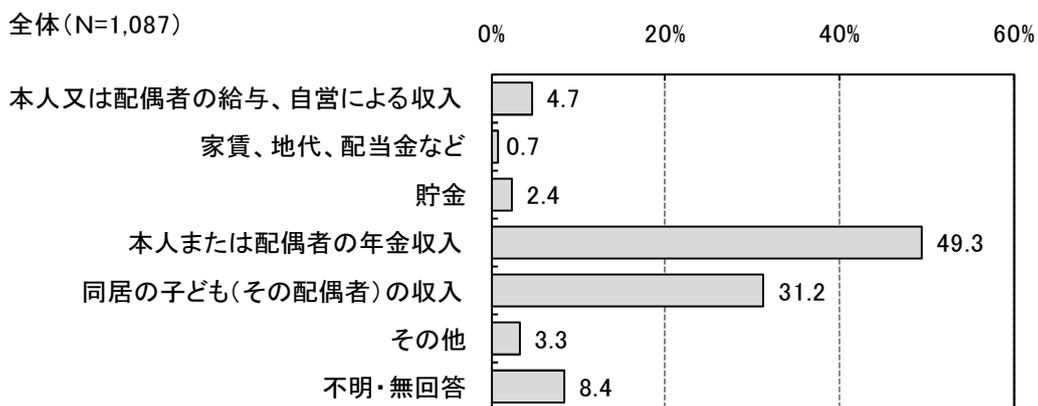


1-(5) 生活費の収入源について

◆問5:世帯の生活費にあてられる主な収入等は次のうちどれですか。(1つに○)

生活費の収入源について、「本人または配偶者の年金収入」が49.3%と最も高く、次いで「同居の子ども(その配偶者)の収入」が31.2%となっています。

(単数回答)

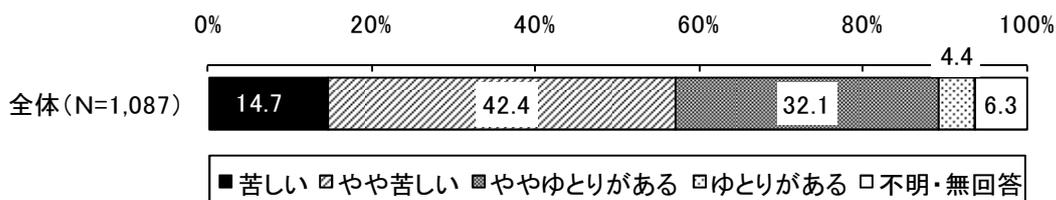


1-(6) 経済的な暮らしの状況について

◆問6:現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

経済的な暮らしの状況について、「苦しい」が14.7%、「やや苦しい」が42.4%で、合わせて6割弱となっています。また、「ややゆとりがある」が32.1%、「ゆとりがある」が4.4%で、合わせて4割弱となっています。

(単数回答)



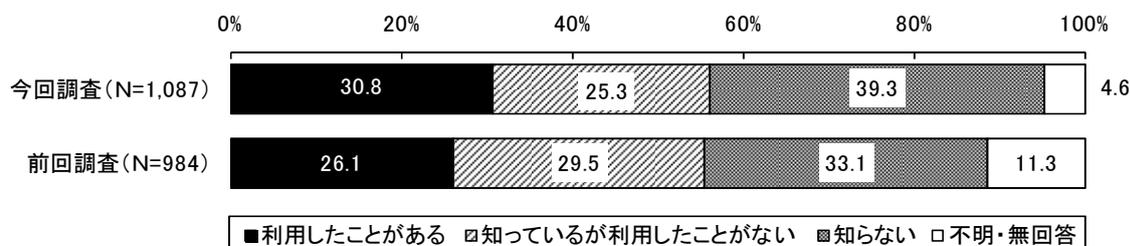
2 相談・情報提供について

2-(1) 地域包括支援センターについて

◆問7:あなたは、しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター」をご存知ですか。(1つに○)

地域包括支援センターについて、「知らない」が39.3%と最も高く、次いで「利用したことがある」が30.8%となっています。前回調査と比較すると、「利用したことがある」「知らない」が高くなっています。

(単数回答)

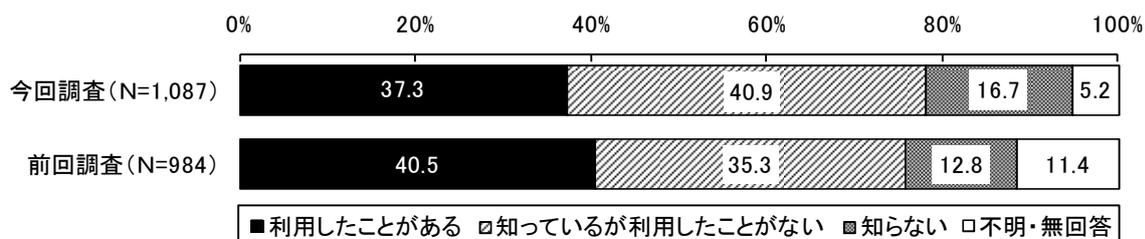


2-(2) 在宅介護支援センターについて

◆問8:あなたは、しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター」をご存知ですか。(1つに○)

在宅介護支援センターについて、「知っているが利用したことがない」が40.9%と最も高く、次いで「利用したことがある」が37.3%となっています。前回調査と比較すると、「知っているが利用したことがない」「知らない」が高くなっています。

(単数回答)

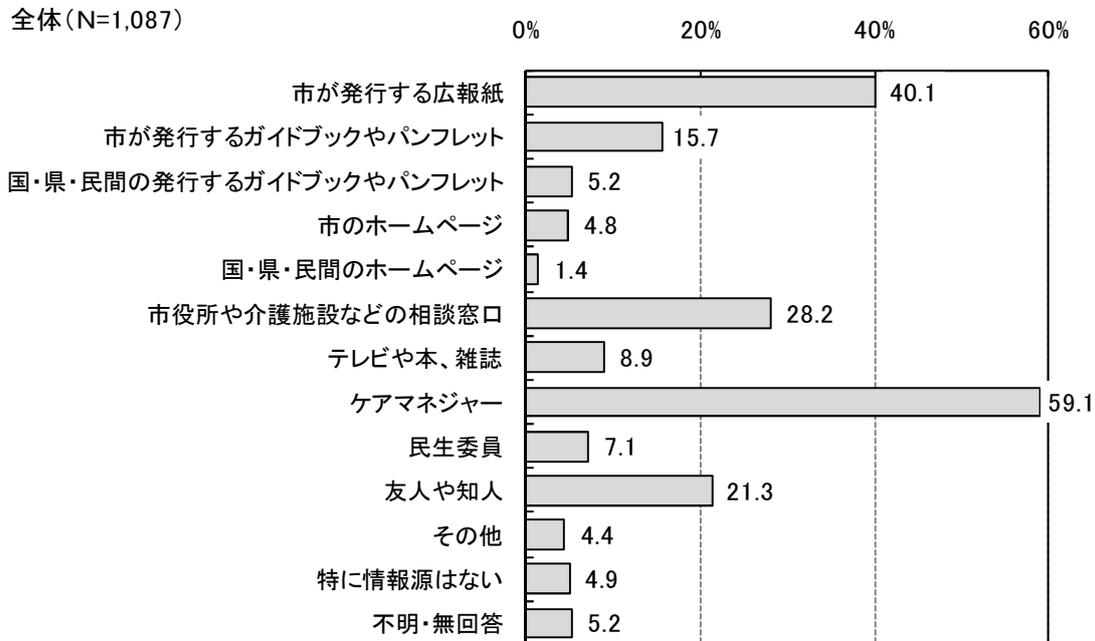


2-(3) 福祉や介護に関する情報源について

◆問9:あなたは、ご自身や高齢のご家族の福祉や介護に関する情報を得ようとする際に、利用する情報源は何ですか。(〇はいくつでも)

福祉や介護に関する情報源について、「ケアマネジャー」が59.1%と最も高く、次いで「市が発行する広報紙」が40.1%となっています。

(単数回答)



■2-(3)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	紙市が発行する広報	紙市が発行するガイドブックやパンフレット	紙国・県・民間の発行するガイドブックやパンフレット	紙市のホームページ	紙国・県・民間のホームページ	紙市役所や介護施設などの相談窓口	紙テレビや本、雑誌	紙ケアマネジャー	紙民生委員	紙友人や知人	紙その他	紙特に情報源はない	紙不明・無回答
全体 (N=1,087)	40.1	15.7	5.2	4.8	1.4	28.2	8.9	59.1	7.1	21.3	4.4	4.9	5.2
【性別】													
男性 (N=349)	43.6	17.8	7.7	8.3	2.9	31.5	10.3	57.9	8.3	22.3	3.7	3.4	4.0
女性 (N=719)	39.4	14.9	4.2	3.1	0.7	27.3	8.3	60.8	6.4	21.3	4.9	5.7	3.9
【年齢別】													
65歳未満 (N=45)	35.6	13.3	4.4	6.7	-	35.6	11.1	62.2	-	24.4	2.2	6.7	4.4
65~69歳 (N=39)	53.8	28.2	5.1	5.1	-	28.2	7.7	64.1	10.3	25.6	2.6	2.6	-
70~74歳 (N=56)	51.8	8.9	1.8	5.4	-	35.7	8.9	55.4	1.8	25.0	7.1	3.6	5.4
75~79歳 (N=137)	43.8	14.6	5.8	5.1	-	28.5	7.3	57.7	7.3	16.8	2.2	4.4	4.4
80~84歳 (N=258)	34.9	17.1	6.2	6.6	1.2	26.0	9.3	55.4	5.8	17.1	7.4	4.7	3.9
85歳以上 (N=537)	41.0	15.6	5.2	3.7	2.2	28.7	9.3	62.6	8.8	24.0	3.7	5.2	4.3
【居住地区別】													
新城中部地区 (N=160)	45.6	15.0	5.0	6.9	1.9	31.9	6.9	60.0	5.0	22.5	6.3	2.5	3.1
舟着地区 (N=33)	27.3	9.1	-	3.0	-	30.3	3.0	66.7	9.1	27.3	3.0	3.0	9.1
千郷地区 (N=154)	42.2	17.5	3.9	4.5	0.6	26.0	11.0	64.9	7.1	19.5	1.3	3.2	2.6
東郷地区 (N=196)	44.4	16.3	7.7	4.1	2.0	24.0	12.2	66.8	8.2	24.0	3.1	3.6	3.6
八名地区 (N=113)	37.2	13.3	5.3	1.8	-	34.5	7.1	63.7	6.2	23.0	7.1	3.5	2.7
鳳来地区 (N=331)	39.0	16.6	5.1	5.4	2.1	28.4	8.8	53.5	7.6	20.5	4.8	7.9	4.5
作手地区 (N=76)	40.8	17.1	6.6	3.9	-	30.3	7.9	52.6	7.9	18.4	5.3	3.9	6.6

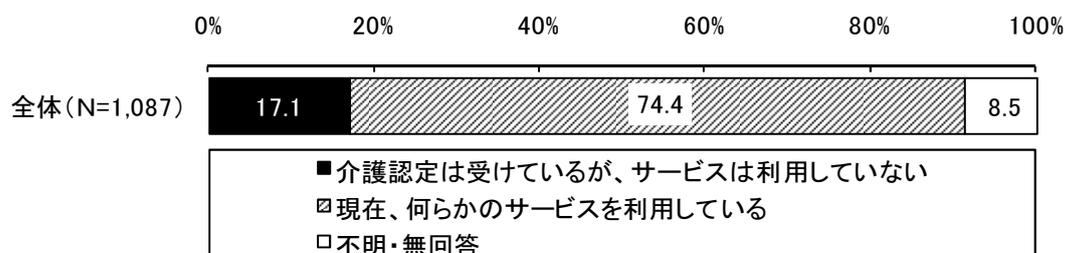
3 介護・介助の状況について

3-（1）現在のサービス利用状況について

◆問 10:あなたは、現在何らかのサービスを利用していますか。(どちらかに○)

何らかのサービスを利用しているかについて、「介護認定は受けているが、サービスは利用していない」が17.1%、「現在、何らかのサービスを利用している」が74.4%となっています。

(単数回答)

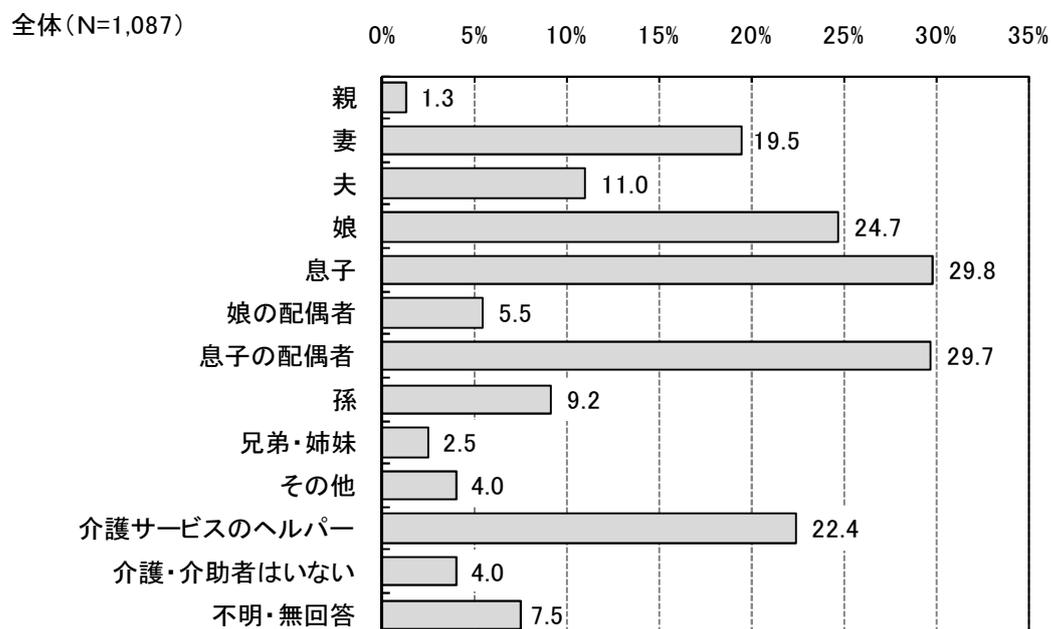


3-（2）介護・介助を受けているかについて

◆問 11:あなたは、普段どなたかの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)

誰の介護・介助を受けているかについて、「息子」が29.8%、「息子の配偶者」が29.7%となっています。

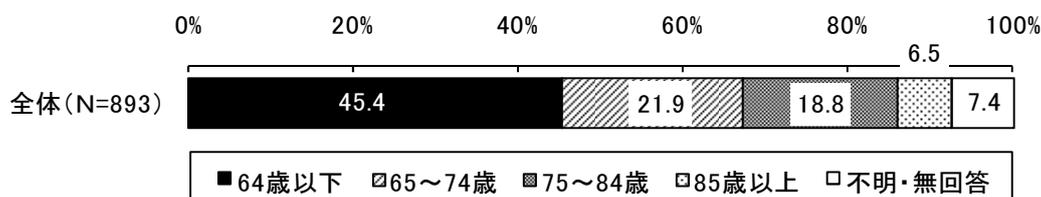
(複数回答)



◆問 11-1:主に介護・介助をしている方の年齢は、次のどれですか。(1つに○)

介護・介助をしている方の年齢について、「64歳以下」が45.4%、「65～69歳」が21.9%となっています。

(単数回答)

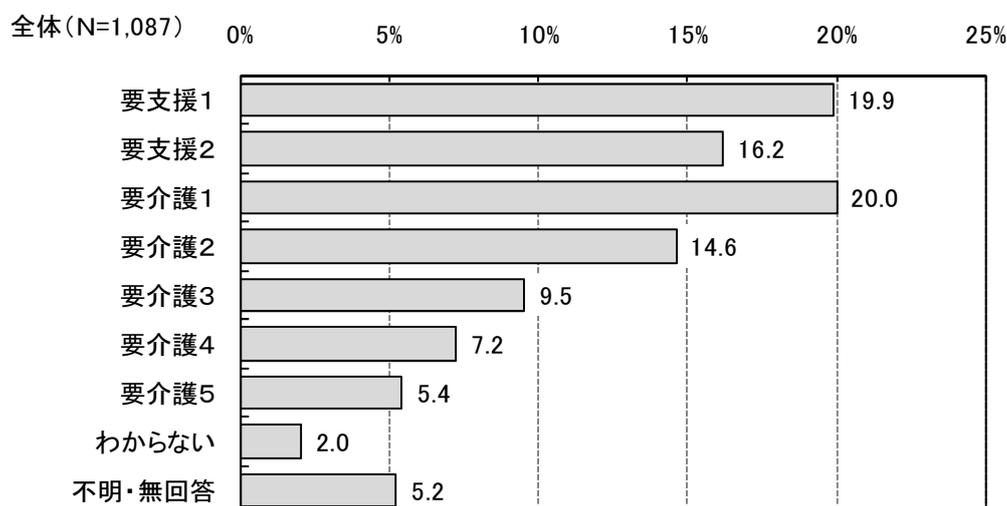


3-(3) 要介護度について

◆問 12:現在認定されている要介護度は何ですか。(1つに○)

要介護度について、「要介護1」が20.0%、「要支援1」が19.9%となっています。

(単数回答)

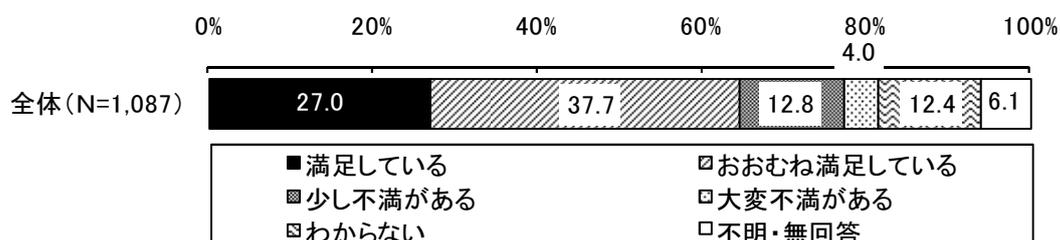


3-(4) 要介護判定結果に対する満足度について

◆問 13:あなたは、要介護判定結果に対して満足していますか。(1つに○)

要介護判定結果に対する満足度について、「満足している」が27.0%、「おおむね満足している」が37.7%で、合わせて6割強となっています。また、「少し不満がある」が12.8%、「大変不満がある」が4.0%で、合わせて2割弱となっています。

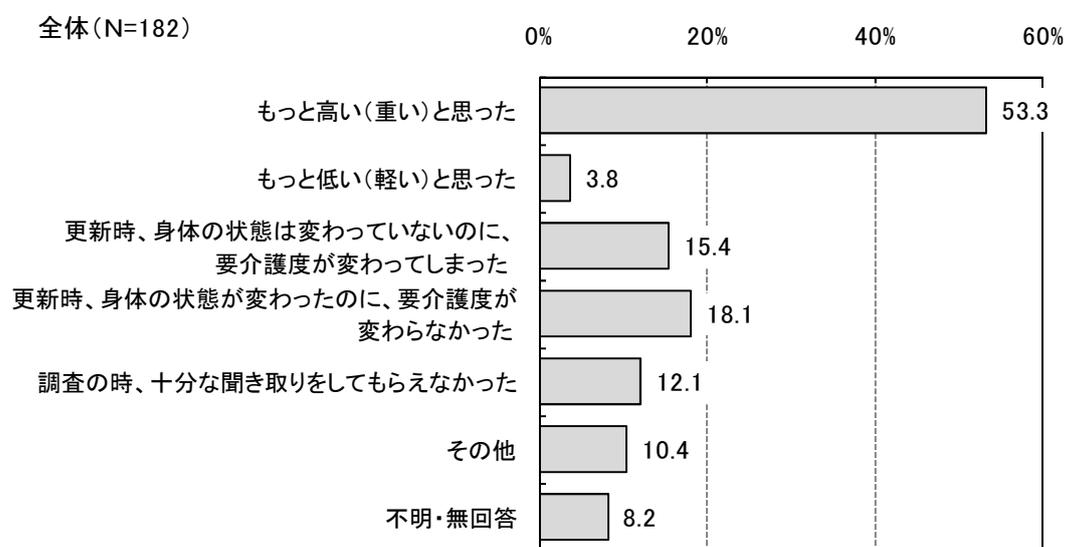
(単数回答)



◆問 13-1:どんなことに不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

要介護判定結果の不満内容について、「もっと高い(重い)と思った」が53.3%、「更新時、身体の状態が変わったのに、要介護度が変わらなかった」が18.1%となっています。

(単数回答)



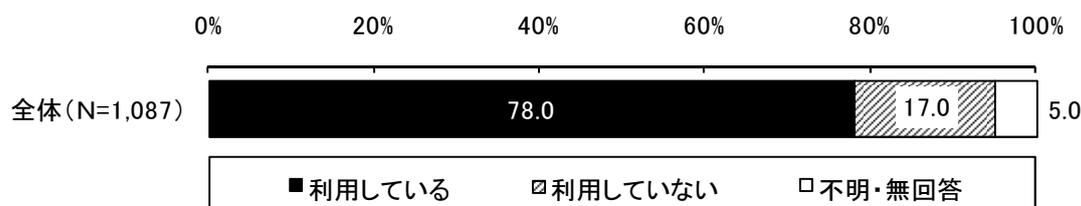
4 介護保険サービスについて

4-（1）介護保険制度のサービス利用について

◆問 14:あなたは、ここ1年程度の間で、介護保険制度のサービスを利用していますか。(1つに○)

介護保険制度のサービス利用について、「利用している」が78.0%、「利用していない」が17.0%となっています。

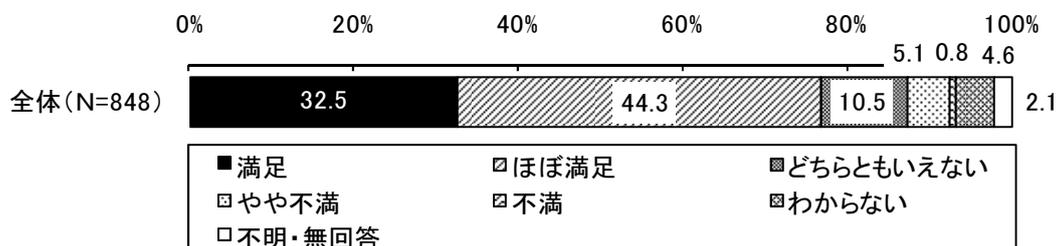
(単数回答)



◆問 14-1:あなたは、ご自身の介護予防プラン(介護予防サービス計画)やケアプラン(介護サービス計画)の内容に満足していますか。(1つに○)

介護予防プランやケアプランの満足度について、「満足」が32.5%、「ほぼ満足」が44.3%で、合わせて8割弱となっています。また、「やや不満」が5.1%、「不満」が0.8%で、合わせて1割弱となっています。

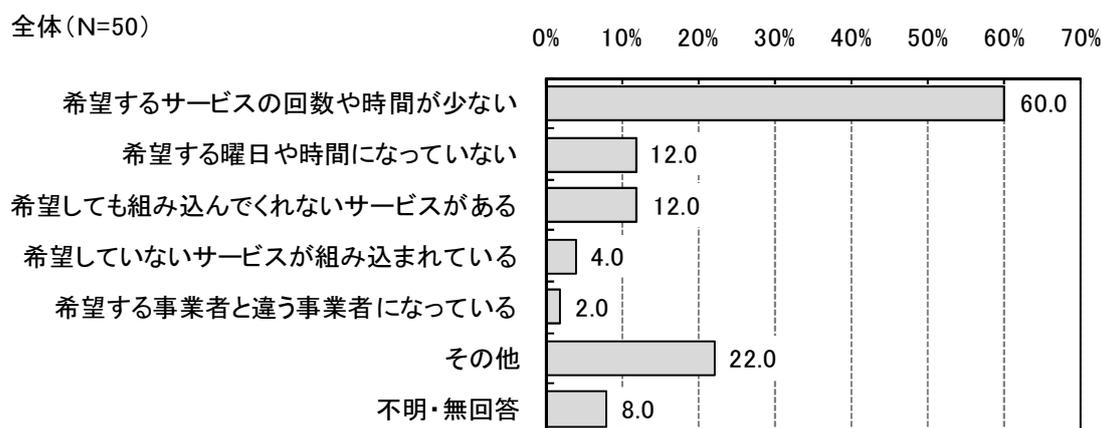
(単数回答)



◆問 14-2:プランの内容に不満な理由は何ですか。(○はいくつでも)

プラン内容への不満の理由について、「希望するサービスの回数や時間が少ない」が60.0%と最も高く、次いで「その他」が22.0%となっています。

(複数回答)



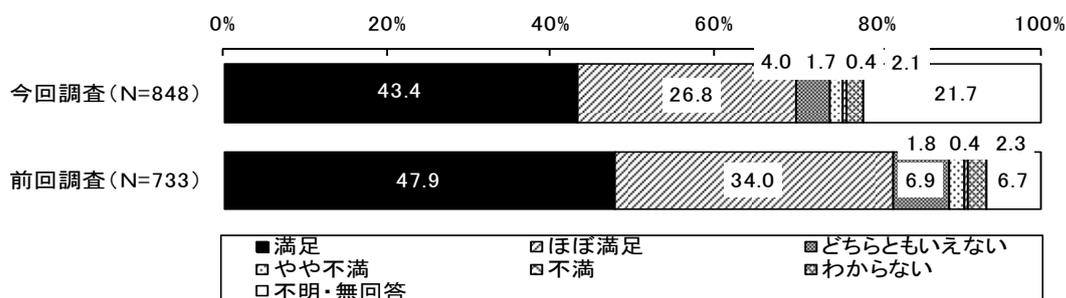
■「その他」の内訳

回答内容	件数
もう少し体を動かすようものにしてほしい	1
希望するケアサービスが不満である	1
夜間のデイサービスがない	1
字が書けないため	1
内容をよく知らないため	1

◆問 14-3: ケアマネジャーの対応に満足していますか。(1つに○)

ケアマネジャーの対応への満足度について、「満足」が43.4%、「ほぼ満足」が26.8%で、合わせて7割強となっています。また、「やや不満」が1.7%、「不満」が0.4%で、合わせて1割弱となっています。前回調査と比較すると、「満足」「ほぼ満足」が低くなっています。

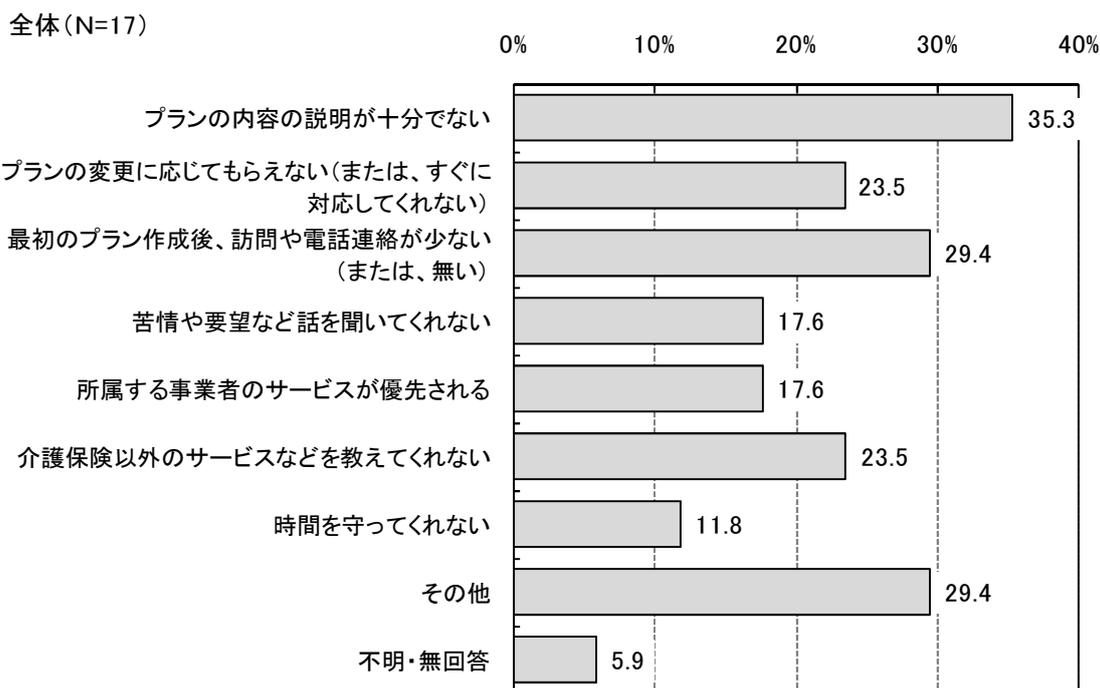
(単数回答)



◆問 14-4: ケアマネジャーの対応に不満な理由は何ですか。(○はいくつでも)

ケアマネジャーへの不満の理由について、「プランの内容の説明が十分でない」が35.3%と最も高く、次いで「最初のプラン作成後、訪問や電話連絡が少ない(または、無い)」「その他」がそれぞれ29.4%となっています。

(複数回答)



■「その他」の内訳

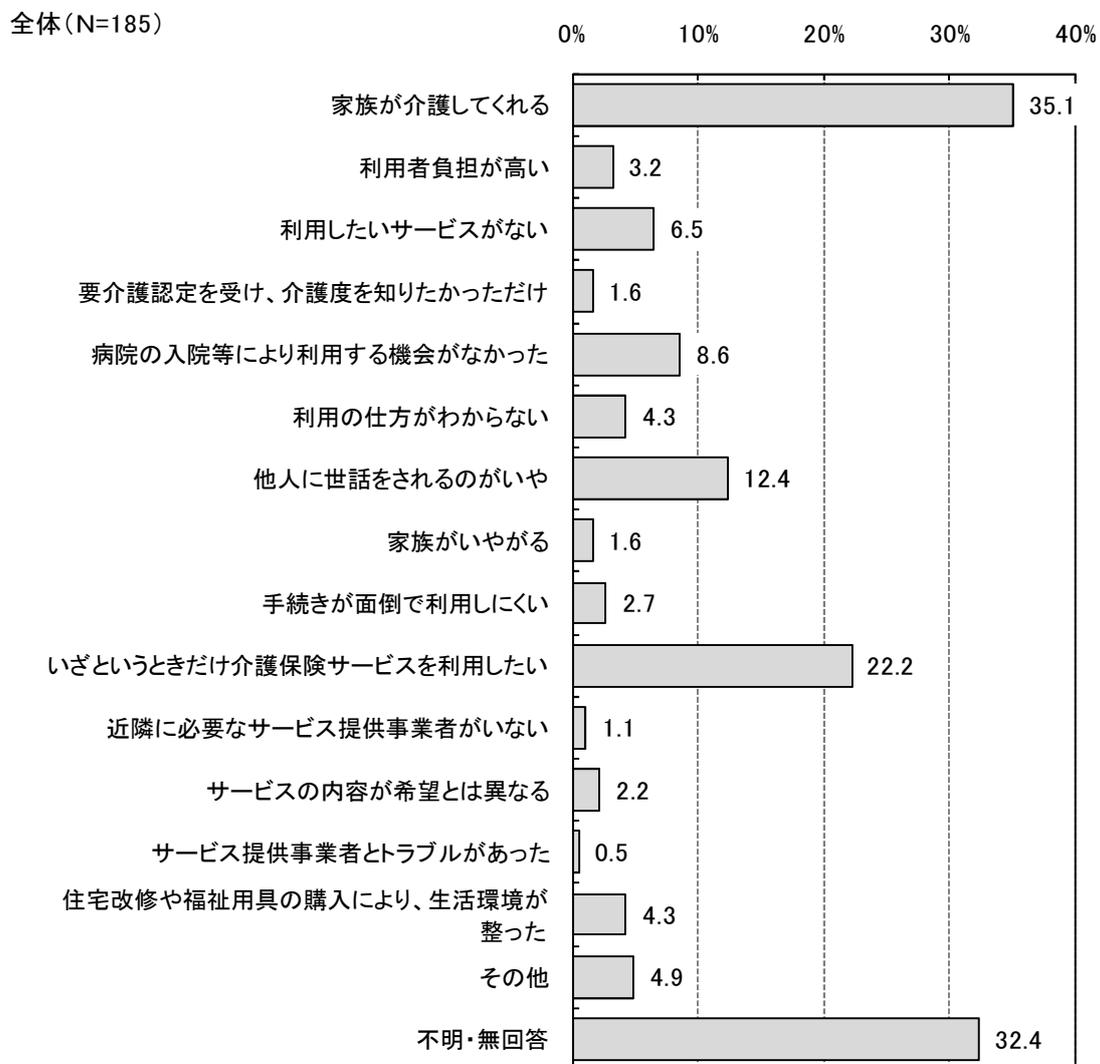
回答内容	件数
家計に口出しをされる	1
将来の不安を、くみとってもらえない	1
考え方に積極性がない	1
仕事が雑	1
連絡に不備がある	1

◆問 14-5:介護保険制度のサービスを利用していない(利用をやめた)理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

介護保険制度のサービスを利用していない理由について、「家族が介護してくれる」が35.1%と最も高く、次いで「いざというときだけ介護保険サービスを利用したい」が22.2%となっています。

(複数回答)



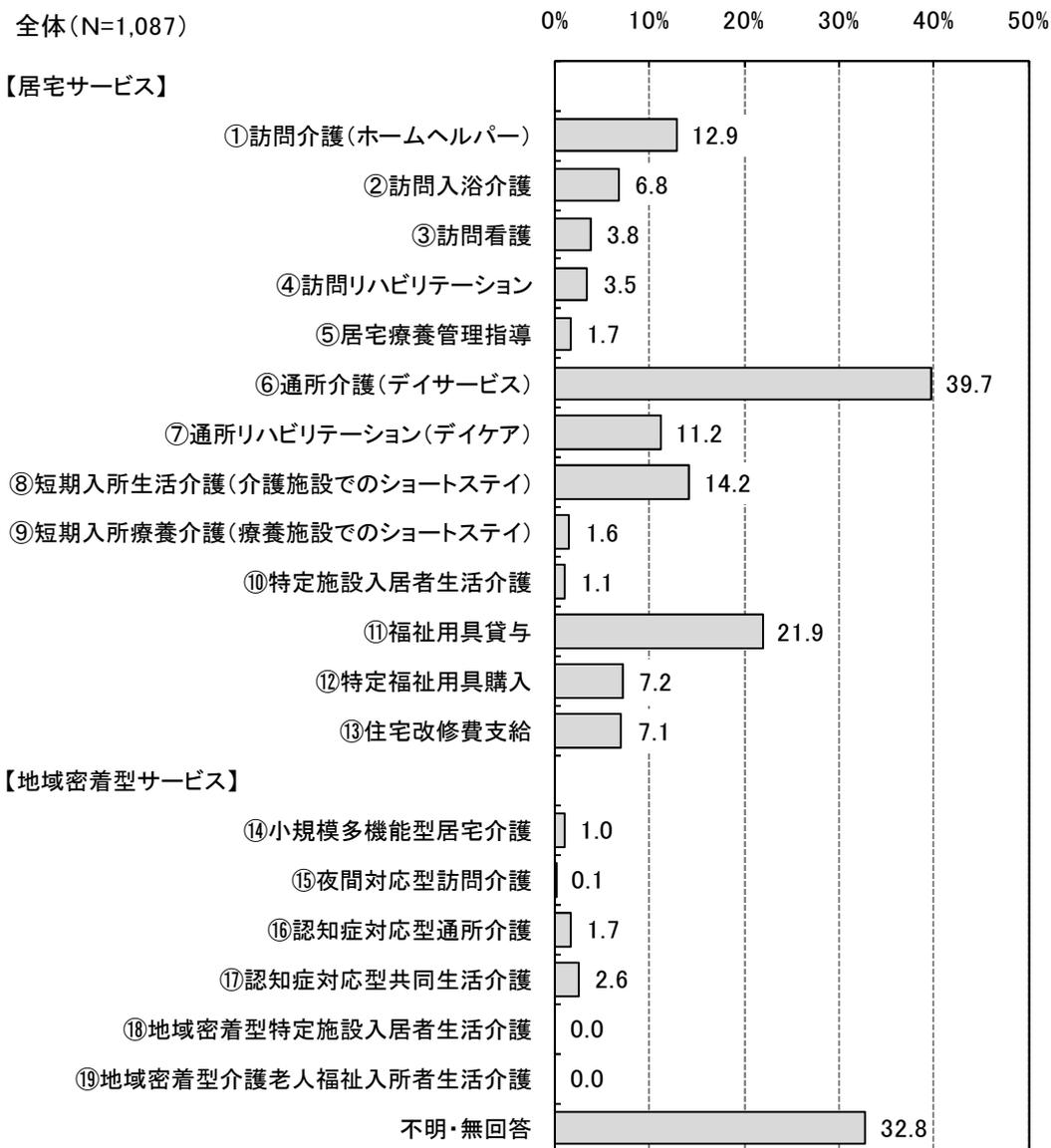
4-(2) 介護保険制度サービスの利用状況・満足度などについて

◆問 15: 次の介護保険制度のサービスについて、「現在使っているサービス」「満足度」「回数や日数を増やしたいサービス」「新たに使いたいサービス」について枠内に○をご記入ください。現在、介護保険制度のサービスを利用していない方は、「新たに使いたいサービス」だけお答えください。

介護保険サービスの現在の利用状況について、現在使っているサービスは「⑥通所介護（デイサービス）」が39.7%と、他のサービスと比較して突出して高くなっています。満足度は、「②訪問入浴介護」が「満足」と「やや満足」を合わせて9割弱となっています。

(単数回答)

■現在使っているサービス



■4-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

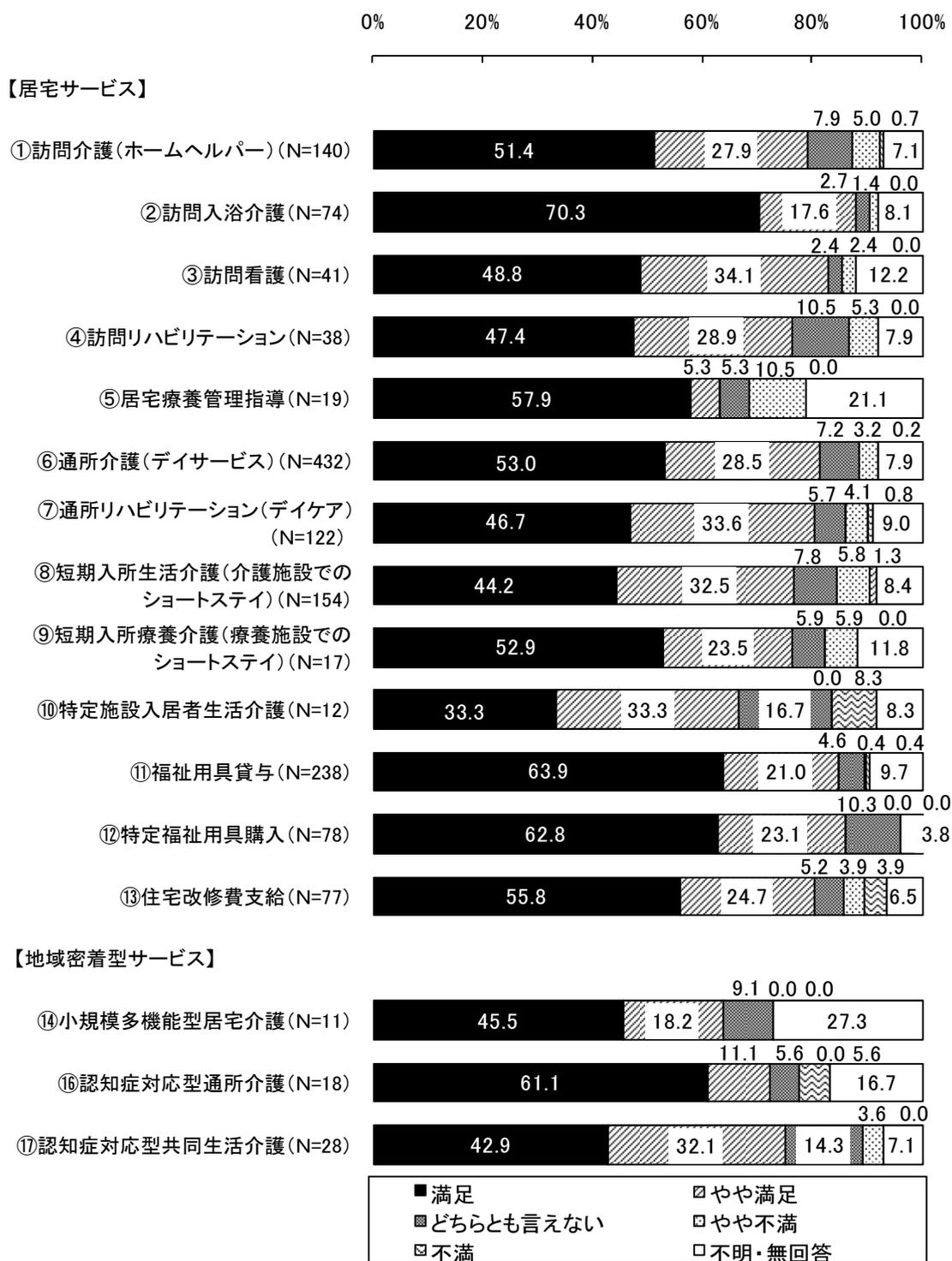
単位: %

現在使っているサービス	居宅サービス									
	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	特定施設入居者生活介護
全体(N=1,087)	12.9	6.8	3.8	3.5	1.7	39.7	11.2	14.2	1.6	1.1
【性別】										
男性(N=349)	10.6	8.6	4.6	5.4	2.9	36.4	10.3	12.6	1.1	0.6
女性(N=719)	13.9	6.1	3.5	2.6	1.3	41.9	12.0	15.3	1.8	1.4
【年齢別】										
65歳未満(N=45)	15.6	6.7	8.9	15.6	2.2	26.7	20.0	8.9	6.7	2.2
65～69歳(N=39)	20.5	12.8	10.3	10.3	2.6	33.3	12.8	25.6	5.1	2.6
70～74歳(N=56)	12.5	8.9	8.9	5.4	3.6	30.4	10.7	5.4	1.8	-
75～79歳(N=137)	7.3	5.8	2.2	5.8	1.5	31.4	12.4	7.3	-	2.9
80～84歳(N=258)	14.7	7.0	3.9	2.7	1.6	35.3	9.3	14.0	0.8	1.2
85歳以上(N=537)	12.8	6.5	2.8	1.7	1.7	47.1	11.4	16.9	1.7	0.6
【居住地区別】										
新城中部地区(N=160)	18.1	8.1	4.4	4.4	4.4	35.0	11.9	14.4	0.6	1.3
舟着地区(N=33)	15.2	9.1	12.1	6.1	-	36.4	18.2	18.2	6.1	-
千郷地区(N=154)	10.4	5.2	3.2	5.8	0.6	50.0	12.3	12.3	0.6	1.3
東郷地区(N=196)	18.4	6.1	6.1	4.1	2.6	43.4	13.8	15.8	2.6	1.5
八名地区(N=113)	9.7	2.7	0.9	1.8	0.9	37.2	17.7	15.0	0.9	-
鳳来地区(N=331)	7.6	7.9	1.5	2.4	-	37.2	8.5	12.7	2.1	0.9
作手地区(N=76)	19.7	9.2	7.9	2.6	6.6	40.8	3.9	19.7	-	2.6

現在使っているサービス	居宅サービス				地域密着型サービス						不明・無回答
	福祉用具貸与	特定福祉用具購入	住宅改修費支給	小規模多機能型居宅介護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	認知症対応型共同生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		
全体(N=1,087)	21.9	7.2	7.1	1.0	0.1	1.7	2.6	-	-	32.8	
【性別】											
男性(N=349)	27.2	8.0	10.6	1.7	-	1.1	2.0	-	-	35.8	
女性(N=719)	19.6	7.0	5.6	0.7	0.1	1.7	2.8	-	-	30.6	
【年齢別】											
65歳未満(N=45)	37.8	13.3	13.3	4.4	-	2.2	-	-	-	35.6	
65～69歳(N=39)	33.3	15.4	12.8	2.6	-	5.1	-	-	-	35.9	
70～74歳(N=56)	33.9	14.3	17.9	1.8	-	3.6	5.4	-	-	33.9	
75～79歳(N=137)	19.7	7.3	10.9	0.7	-	0.7	0.7	-	-	40.9	
80～84歳(N=258)	18.6	5.8	4.3	1.2	-	1.6	3.1	-	-	37.2	
85歳以上(N=537)	21.0	6.1	5.6	0.6	0.2	1.1	2.8	-	-	27.0	
【居住地区別】											
新城中部地区(N=160)	25.6	11.3	9.4	1.9	-	0.6	3.8	-	-	28.8	
舟着地区(N=33)	27.3	15.2	9.1	3.0	-	6.1	-	-	-	42.4	
千郷地区(N=154)	22.1	4.5	6.5	-	-	1.3	1.3	-	-	29.9	
東郷地区(N=196)	28.6	8.7	11.7	0.5	0.5	2.0	1.5	-	-	20.9	
八名地区(N=113)	23.9	8.0	4.4	-	-	-	1.8	-	-	37.2	
鳳来地区(N=331)	16.9	5.1	4.5	1.8	-	1.2	3.6	-	-	40.2	
作手地区(N=76)	17.1	6.6	7.9	-	-	3.9	1.3	-	-	27.6	

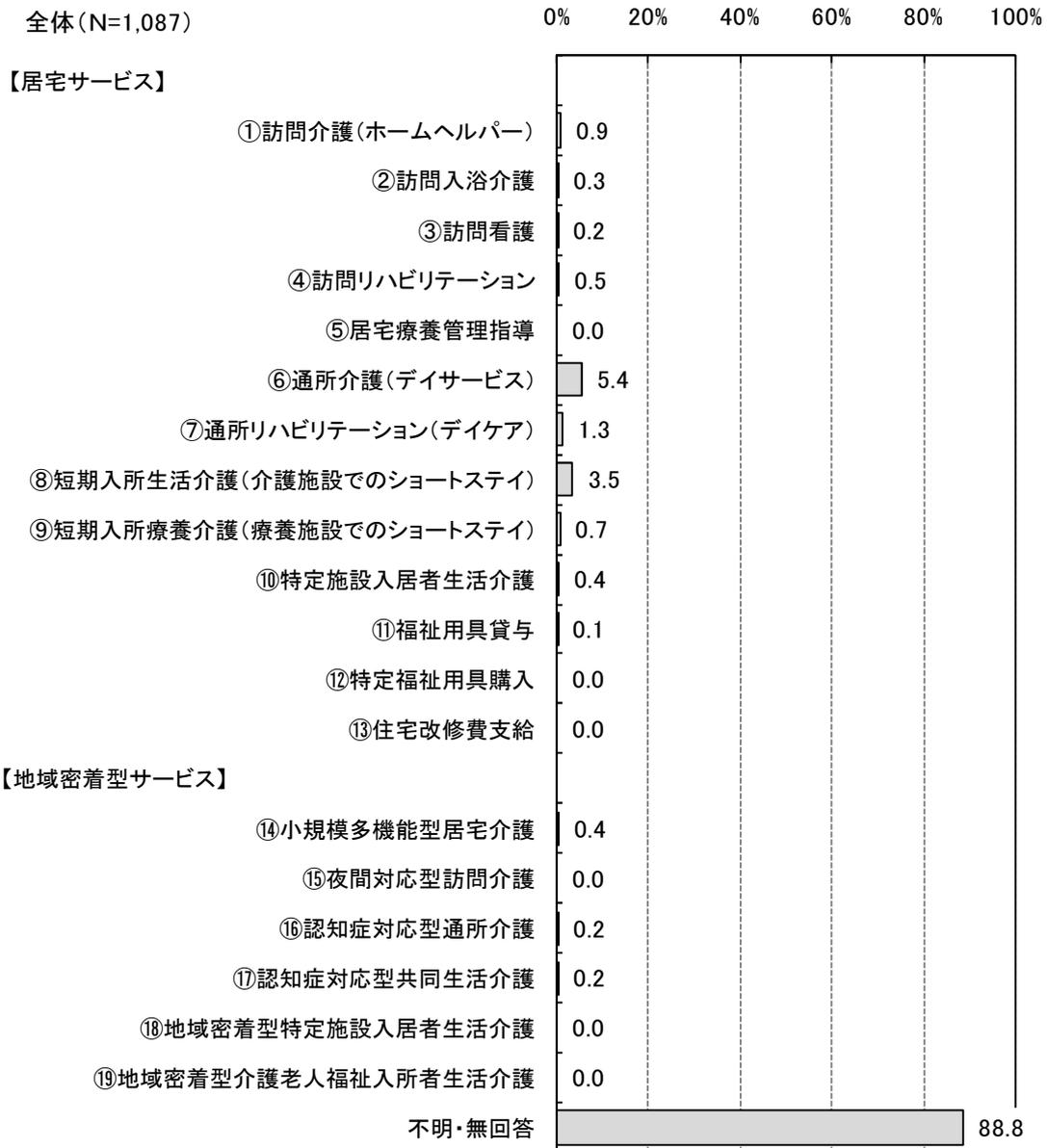
(単数回答)

■満足度



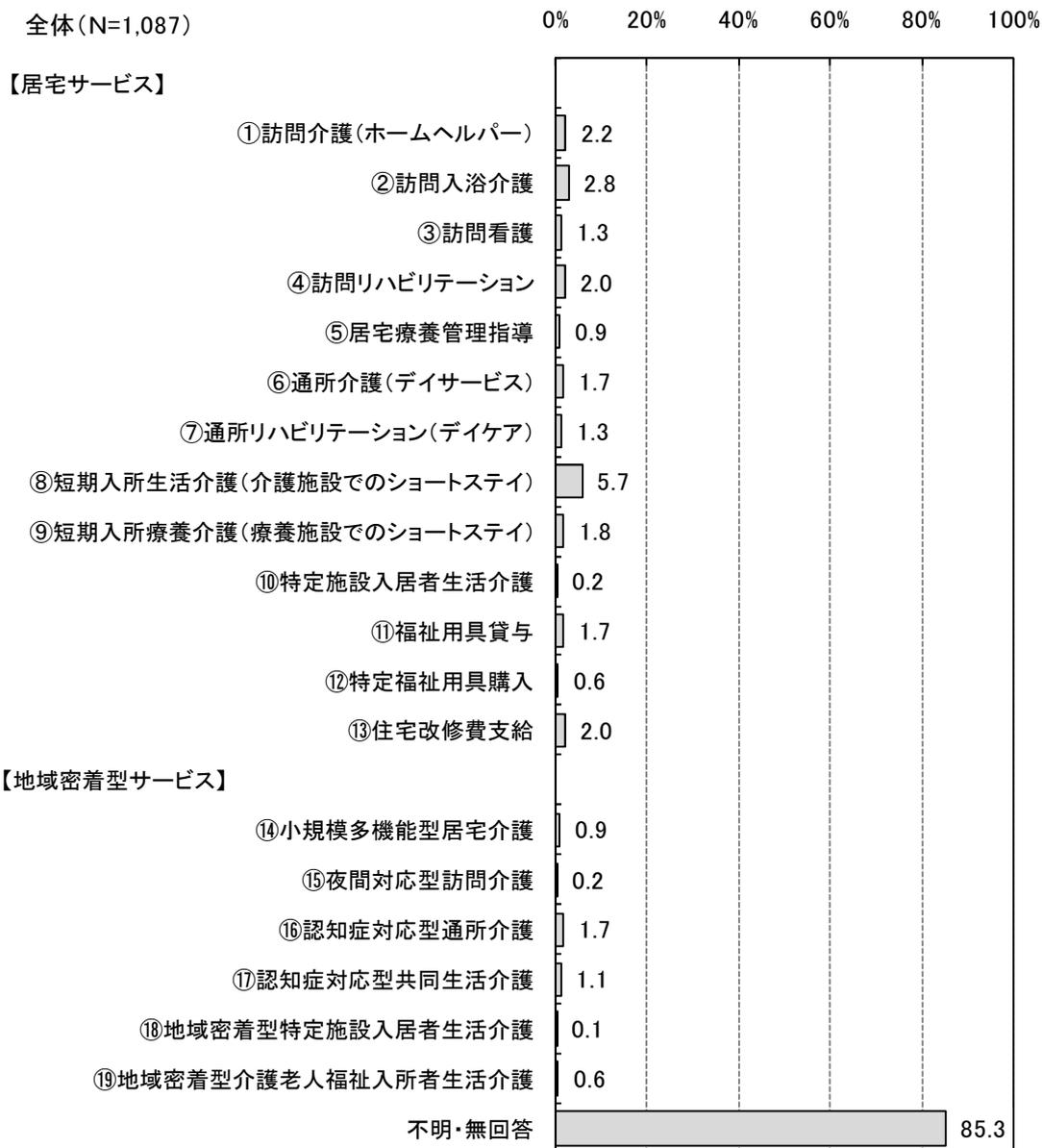
(単数回答)

■今後、回数や日数を増やしたいサービス



(単数回答)

■ 今後、新たに使いたいサービス



■4-(2)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

今後新たにしたいサービス	居宅サービス											
	訪問介護	護 訪問入浴介	訪問看護	ン リ テー シ ョ 訪問リハビ	理 居 宅 療 養 管 導	通 所 介 護	ン リ テー シ ョ 通 所 リ ハ ビ	活 介 護	短 期 入 所 生	養 介 護	短 期 入 所 療	護 居 生 活 介
全体(N=1,087)	2.2	2.8	1.3	2.0	0.9	1.7	1.3	5.7	1.8	0.2		
【性別】												
男性(N=349)	1.7	3.4	1.1	3.2	0.9	1.7	1.7	5.2	2.3	0.3		
女性(N=719)	2.5	2.5	1.4	1.5	1.0	1.5	1.1	6.1	1.7	0.1		
【年齢別】												
65歳未満(N=45)	4.4	8.9	2.2	4.4	-	2.2	4.4	4.4	2.2	-		
65～69歳(N=39)	5.1	5.1	2.6	7.7	2.6	-	-	5.1	-	-		
70～74歳(N=56)	7.1	5.4	-	5.4	1.8	1.8	1.8	3.6	5.4	-		
75～79歳(N=137)	2.9	1.5	2.2	2.9	1.5	2.2	1.5	5.1	1.5	-		
80～84歳(N=258)	0.8	1.6	0.8	1.9	0.4	1.2	1.2	3.1	1.2	0.4		
85歳以上(N=537)	1.9	2.8	1.3	0.9	0.9	1.9	1.1	7.6	2.0	0.2		
【居住地区別】												
新城中部地区(N=160)	3.8	3.1	1.3	3.1	1.3	-	1.9	5.0	1.3	0.6		
舟着地区(N=33)	3.0	3.0	-	-	-	3.0	-	6.1	-	-		
千郷地区(N=154)	0.6	1.3	-	-	1.9	0.6	1.3	5.2	1.9	-		
東郷地区(N=196)	1.5	3.1	1.0	2.0	0.5	-	1.5	5.1	2.6	-		
八名地区(N=113)	1.8	3.5	1.8	2.7	0.9	2.7	2.7	8.0	1.8	-		
鳳来地区(N=331)	3.0	2.4	2.1	2.1	0.9	3.0	0.9	5.4	2.1	0.3		
作手地区(N=76)	1.3	5.3	1.3	3.9	-	3.9	-	7.9	1.3	-		

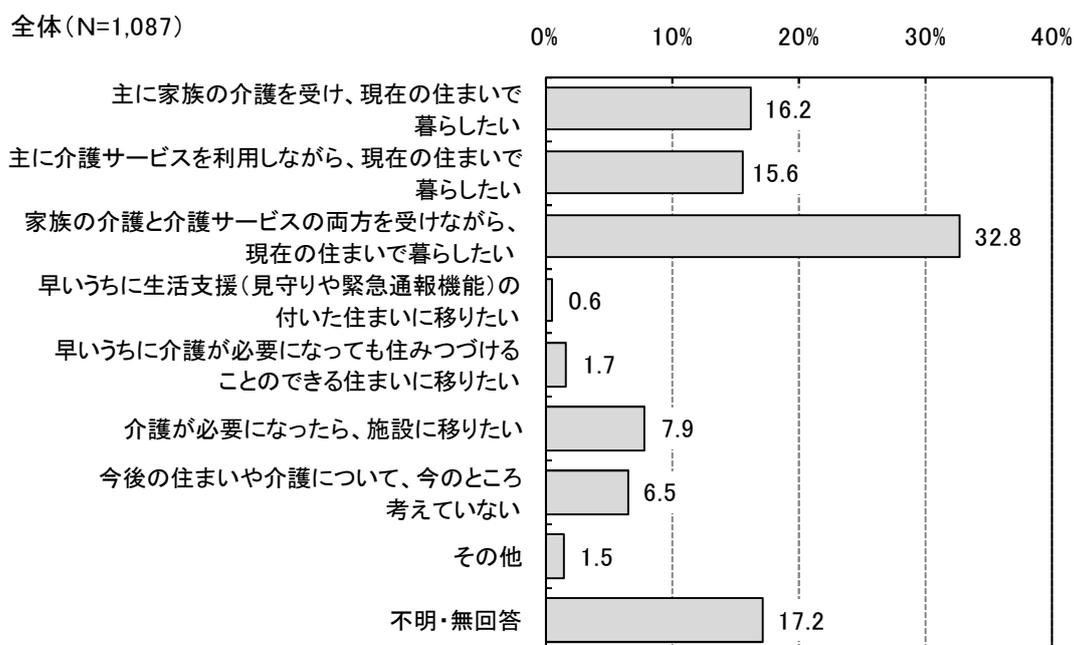
今後新たにしたいサービス	居宅サービス			地域密着型サービス						不明・無回答
	福祉用具貸与	特定福祉用具購入	住宅改修費支給	宅 小 規 模 多 機 能 型 居 介 護	護 夜 間 対 応 型 訪 問 介	介 認 知 症 対 応 型 通 所	生 活 介 護	認 知 症 対 応 型 共 同	設 入 居 者 生 活 介 護	
全体(N=1,087)	1.7	0.6	2.0	0.9	0.2	1.7	1.1	0.1	0.6	85.3
【性別】										
男性(N=349)	2.3	0.6	2.6	0.6	-	1.4	1.1	-	0.9	84.2
女性(N=719)	1.4	0.7	1.8	1.1	0.3	1.7	1.1	0.1	0.6	85.5
【年齢別】										
65歳未満(N=45)	-	-	2.2	2.2	-	-	-	-	-	82.2
65～69歳(N=39)	5.1	2.6	7.7	-	-	-	-	-	-	79.5
70～74歳(N=56)	1.8	1.8	3.6	1.8	1.8	-	-	-	-	80.4
75～79歳(N=137)	2.2	0.7	2.2	2.2	-	1.5	-	-	-	83.9
80～84歳(N=258)	1.6	-	0.8	-	-	0.8	1.6	-	0.4	91.1
85歳以上(N=537)	1.5	0.7	2.0	0.9	0.2	2.6	1.5	0.2	1.1	83.6
【居住地区別】										
新城中部地区(N=160)	0.6	-	1.3	1.3	0.6	1.3	1.3	-	1.9	86.3
舟着地区(N=33)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90.9
千郷地区(N=154)	0.6	3.2	3.2	0.6	0.6	1.3	0.6	-	1.3	86.4
東郷地区(N=196)	2.6	-	1.0	1.0	-	1.5	1.0	0.5	-	86.7
八名地区(N=113)	2.7	-	2.7	0.9	-	1.8	2.7	-	1.8	83.2
鳳来地区(N=331)	2.4	0.6	3.0	1.2	-	2.1	0.9	-	-	83.4
作手地区(N=76)	-	-	-	-	-	2.6	1.3	-	-	82.9

4-(3) 今後の住まいと介護の意向について

◆問 16: 今後、あなたは住まいと介護をどのようにしていきたいとお考えですか。あなたのお考えにもっとも近い番号1つに○をつけてください。

今後の住まいと介護の意向について、「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」が32.8%と最も高く、次いで「主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい」が16.2%となっています。

(単数回答)



■4-(3)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

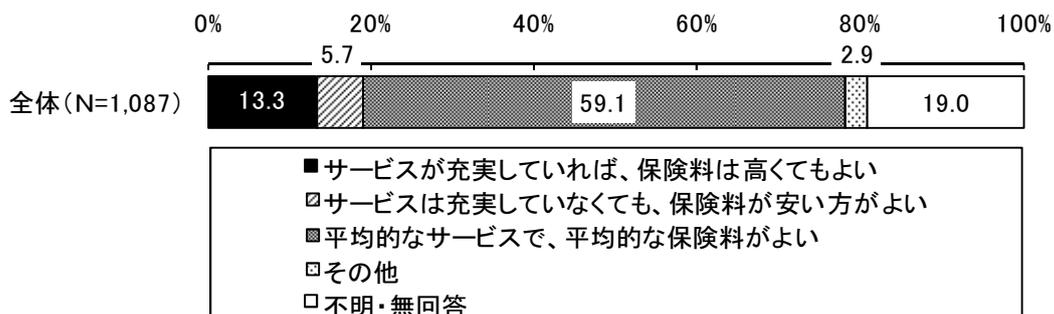
	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	緊急通報機能)の付いた住まいに移りたい	早いうちに生活支援(見守りや緊急通報機能)の付いた住まいに移りたい	早いうちに介護が必要になったら、施設に移りたい	介護が必要になったら、施設に移りたい	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	その他	不明・無回答
全体 (N=1,087)	16.2	15.6	32.8	0.6	1.7	7.9	6.5	1.5	17.2	
【性別】										
男性 (N=349)	20.9	13.2	34.7	-	0.6	7.2	7.7	1.7	14.0	
女性 (N=719)	14.0	17.0	32.8	0.8	2.1	8.3	5.6	1.4	17.9	
【年齢別】										
65歳未満 (N=45)	24.4	11.1	17.8	2.2	-	4.4	15.6	-	24.4	
65~69歳 (N=39)	12.8	30.8	33.3	-	-	-	12.8	2.6	7.7	
70~74歳 (N=56)	16.1	16.1	35.7	-	3.6	7.1	3.6	1.8	16.1	
75~79歳 (N=137)	21.9	12.4	29.2	-	2.2	7.3	6.6	2.9	17.5	
80~84歳 (N=258)	16.7	17.1	31.8	0.4	1.2	8.9	6.6	1.2	16.3	
85歳以上 (N=537)	14.5	15.1	36.1	0.7	1.7	8.8	5.2	1.3	16.6	
【居住地区別】										
新城中部地区 (N=160)	13.8	15.6	32.5	1.3	1.9	11.3	6.3	1.9	15.6	
舟着地区 (N=33)	9.1	24.2	33.3	-	-	6.1	9.1	-	18.2	
千郷地区 (N=154)	18.2	16.9	34.4	-	1.9	11.7	5.2	1.3	10.4	
東郷地区 (N=196)	11.7	17.3	32.7	1.0	1.5	7.1	7.7	2.0	18.9	
八名地区 (N=113)	16.8	11.5	45.1	-	0.9	4.4	7.1	-	14.2	
鳳来地区 (N=331)	20.2	13.0	29.3	0.6	1.5	6.6	6.6	1.5	20.5	
作手地区 (N=76)	18.4	22.4	35.5	-	1.3	9.2	3.9	2.6	6.6	

4-(4) 介護サービスの水準と保険料について

◆問 17: 特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、訪問介護(ホームヘルプサービス)や通所介護(デイサービス)などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることとなります。あなたは、介護サービスの水準と保険料についてどのように考えますか。(1つに○)

介護サービスの水準と保険料のあり方について、「平均的なサービスで、平均的な保険料がよい」が59.1%と最も高く、次いで「サービスが充実していれば、保険料は高くてもよい」が13.3%となっています。

(単数回答)



■4-(4)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	サービスが充実 していれば、保険 料は高くてもよ い	サービスは充実 していなくても、 保険料が安い方 がよい	平均的なサービ スで、平均的な保 険料がよい	その他	不明・無回答
全体 (N=1,087)	13.3	5.7	59.1	2.9	19.0
【性別】					
男性 (N=349)	12.6	5.7	58.5	4.9	18.3
女性 (N=719)	13.9	5.6	59.9	2.1	18.5
【年齢別】					
65歳未満 (N=45)	22.2	4.4	44.4	6.7	22.2
65～69歳 (N=39)	23.1	5.1	48.7	7.7	15.4
70～74歳 (N=56)	14.3	8.9	53.6	5.4	17.9
75～79歳 (N=137)	11.7	5.1	60.6	2.2	20.4
80～84歳 (N=258)	10.5	5.8	62.0	2.7	19.0
85歳以上 (N=537)	14.0	5.6	60.5	2.4	17.5
【居住地区別】					
新城中部地区 (N=160)	15.0	4.4	60.0	3.1	17.5
舟着地区 (N=33)	18.2	9.1	51.5	3.0	18.2
千郷地区 (N=154)	14.3	7.1	64.3	3.2	11.0
東郷地区 (N=196)	11.7	5.6	60.7	3.6	18.4
八名地区 (N=113)	9.7	7.1	62.8	1.8	18.6
鳳来地区 (N=331)	14.8	4.5	55.9	2.7	22.1
作手地区 (N=76)	11.8	7.9	60.5	2.6	17.1

5 高齢者福祉サービスについて

5-(1) 高齢者福祉サービスの利用状況・利用意向について

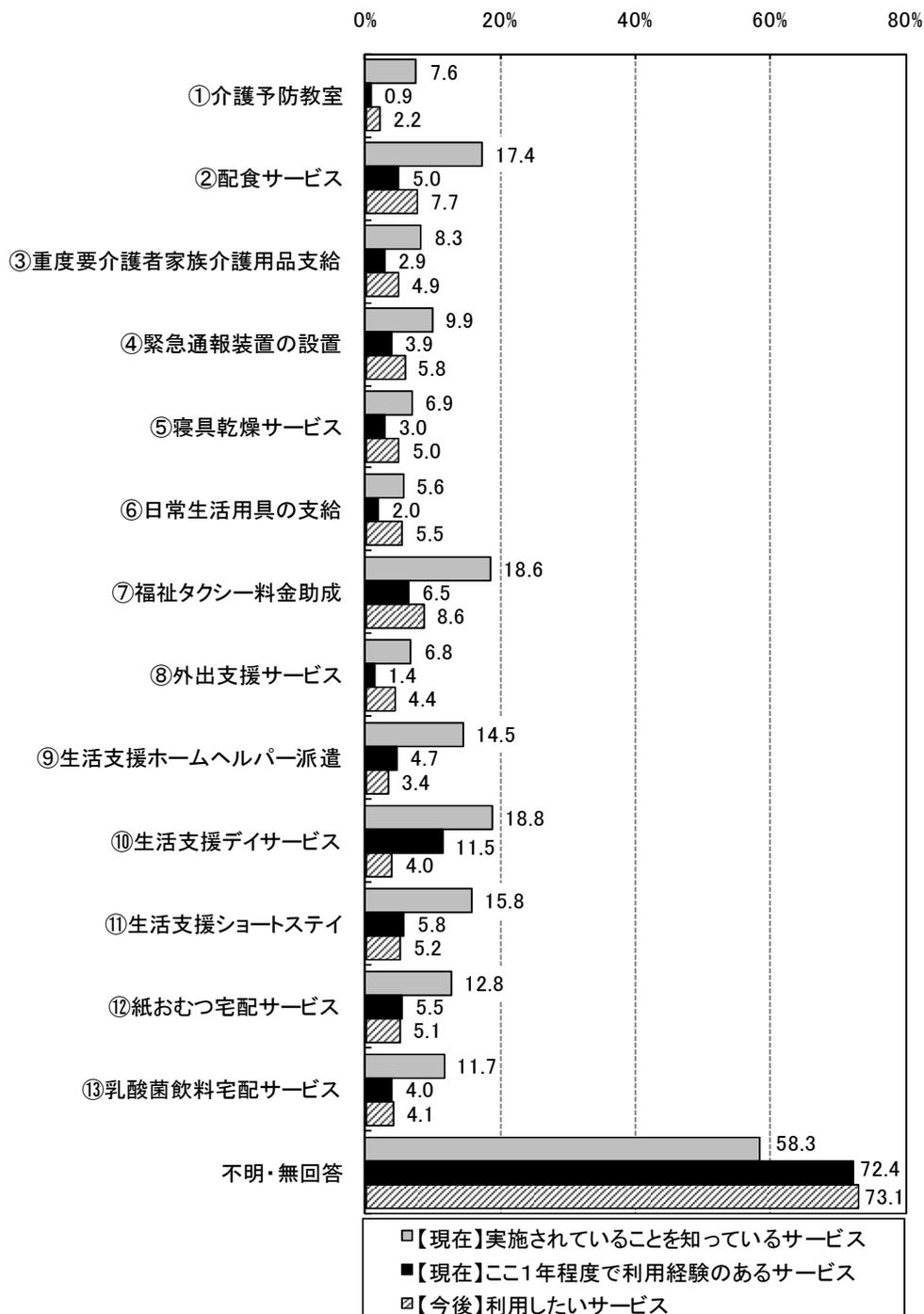
◆問 18:市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて、(1)、(2)、(3)それぞれの質問に該当するサービスがあれば、枠内に○をご記入ください。

高齢者福祉サービスのうち実施していることを知っているサービスは、「②配食サービス」「⑦福祉タクシー料金助成」「⑩生活支援デイサービス」がそれぞれ2割弱となっています。

この1年程度で利用経験のあるサービスは、「⑩生活支援デイサービス」が11.5%と最も高く、他のサービスは1割未満となっています。

今後利用したいサービスについて、いずれのサービスも1割未満となっています。

(単数回答)



■5-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

実施されていることをしているサービス	介護予防教室	配食サービス	重度要介護者家族介護用品支給	緊急通報装置の設置	寝具乾燥サービス	日常生活用具の支給	福祉タクシー料金助成	外出支援サービス	ヘルパー派遣	生活支援ホーム	生活支援デイサービス	生活支援ショートステイ	紙おむつ宅配サービス	乳酸菌飲料宅配サービス	不明・無回答
全体(N=1,087)	7.6	17.4	8.3	9.9	6.9	5.6	18.6	6.8	14.5	18.8	15.8	12.8	11.7	58.3	
【性別】															
男性(N=349)	8.9	16.6	8.6	10.3	8.3	6.0	21.2	7.2	14.9	17.5	16.3	14.9	10.6	57.6	
女性(N=719)	7.2	17.8	8.3	9.6	6.4	5.4	17.7	6.8	14.5	19.5	15.7	12.0	12.1	58.3	
【年齢別】															
65歳未満(N=45)	11.1	17.8	8.9	15.6	4.4	8.9	15.6	8.9	13.3	11.1	13.3	13.3	13.3	77.8	
65~69歳(N=39)	10.3	20.5	17.9	17.9	10.3	7.7	28.2	10.3	23.1	17.9	23.1	17.9	20.5	53.8	
70~74歳(N=56)	8.9	21.4	12.5	8.9	8.9	5.4	23.2	8.9	17.9	17.9	16.1	21.4	10.7	60.7	
75~79歳(N=137)	7.3	20.4	7.3	10.9	6.6	4.4	18.2	5.8	15.3	19.7	19.0	11.7	10.9	62.0	
80~84歳(N=258)	5.8	19.4	8.1	10.9	9.3	7.0	20.9	7.4	14.0	18.6	15.1	11.6	12.4	56.6	
85歳以上(N=537)	8.2	15.1	7.6	8.2	5.8	4.8	16.9	6.3	14.0	19.6	15.3	12.5	10.6	56.1	
【居住地区別】															
新城中部地区(N=160)	8.8	29.4	10.0	11.9	10.6	3.8	28.8	6.3	18.8	20.6	20.6	14.4	17.5	50.6	
舟着地区(N=33)	9.1	18.2	9.1	12.1	6.1	6.1	24.2	9.1	18.2	18.2	21.2	15.2	15.2	63.6	
千郷地区(N=154)	8.4	21.4	7.1	12.3	9.1	4.5	23.4	6.5	15.6	21.4	14.9	12.3	10.4	53.9	
東郷地区(N=196)	7.1	18.9	12.8	9.2	11.7	8.2	23.0	6.6	16.8	20.9	17.9	17.9	14.8	50.5	
八名地区(N=113)	9.7	15.9	6.2	9.7	4.4	5.3	11.5	4.4	9.7	16.8	9.7	13.3	5.3	65.5	
鳳来地区(N=331)	6.0	10.3	7.3	6.0	2.1	5.1	13.3	4.8	12.1	16.6	14.2	9.4	10.3	64.4	
作手地区(N=76)	10.5	15.8	5.3	19.7	9.2	7.9	11.8	21.1	17.1	19.7	19.7	13.2	7.9	56.6	

単位: %

ここ1年程度で利用経験のあるサービス	介護予防教室	配食サービス	重度要介護者家族介護用品支給	緊急通報装置の設置	寝具乾燥サービス	日常生活用具の支給	福祉タクシー料金助成	外出支援サービス	ヘルパー派遣	生活支援ホーム	生活支援デイサービス	生活支援ショートステイ	紙おむつ宅配サービス	乳酸菌飲料宅配サービス	不明・無回答
全体(N=1,087)	0.9	5.0	2.9	3.9	3.0	2.0	6.5	1.4	4.7	11.5	5.8	5.5	4.0	72.4	
【性別】															
男性(N=349)	1.1	3.4	4.0	3.2	3.2	2.6	8.0	2.0	3.2	9.5	6.3	7.7	2.3	72.8	
女性(N=719)	0.8	5.7	2.4	4.3	3.1	1.8	6.0	1.0	5.6	12.5	5.7	4.6	4.9	71.9	
【年齢別】															
65歳未満(N=45)	-	2.2	4.4	-	-	-	2.2	-	4.4	6.7	8.9	2.2	-	91.1	
65~69歳(N=39)	-	5.1	2.6	5.1	-	-	5.1	5.1	7.7	5.1	10.3	7.7	-	69.2	
70~74歳(N=56)	1.8	1.8	7.1	-	3.6	-	7.1	1.8	5.4	8.9	3.6	10.7	-	73.2	
75~79歳(N=137)	0.7	3.6	2.9	4.4	3.6	0.7	5.1	0.7	2.9	2.9	2.2	4.4	2.9	78.8	
80~84歳(N=258)	0.8	6.6	2.3	4.7	2.3	3.5	10.1	1.6	3.9	8.5	3.5	5.8	5.0	72.5	
85歳以上(N=537)	1.1	5.0	2.6	4.1	3.7	2.2	5.8	1.1	5.4	16.2	7.6	5.4	4.8	69.1	
【居住地区別】															
新城中部地区(N=160)	0.6	9.4	2.5	8.1	6.3	1.9	12.5	0.6	6.9	8.8	6.9	3.8	8.1	66.9	
舟着地区(N=33)	-	-	6.1	3.0	3.0	-	3.0	-	9.1	15.2	9.1	15.2	3.0	72.7	
千郷地区(N=154)	1.3	5.2	2.6	5.2	4.5	1.9	10.4	-	2.6	15.6	6.5	4.5	2.6	70.8	
東郷地区(N=196)	1.5	7.1	3.1	3.1	4.6	3.1	10.7	1.5	6.6	12.2	5.6	10.2	5.6	66.8	
八名地区(N=113)	-	4.4	4.4	2.7	3.5	0.9	5.3	0.9	5.3	8.8	2.7	7.1	3.5	72.6	
鳳来地区(N=331)	0.6	1.8	3.0	1.8	0.3	1.8	1.8	0.6	2.4	11.2	6.0	3.0	2.4	78.2	
作手地区(N=76)	1.3	5.3	-	6.6	1.3	3.9	-	9.2	7.9	10.5	5.3	3.9	2.6	75.0	

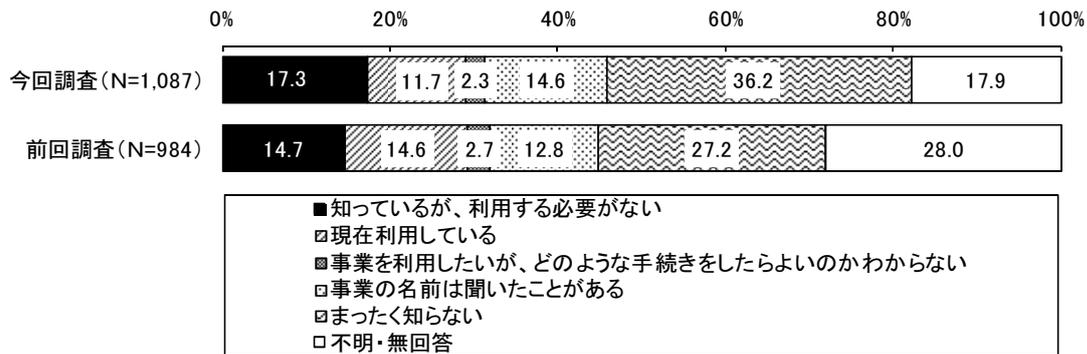
今後利用したいサービス	介護予防教室	配食サービス	重度要介護者家族介護用品支給	緊急通報装置の設置	寝具乾燥サービス	日常生活用具の支給	福祉タクシー料金助成	外出支援サービス	ヘルパー派遣	生活支援ホーム	生活支援デイサービス	生活支援ショートステイ	紙おむつ宅配サービス	乳酸菌飲料宅配サービス	不明・無回答
全体(N=1,087)	2.2	7.7	4.9	5.8	5.0	5.5	8.6	4.4	3.4	4.0	5.2	5.1	4.1	73.1	
【性別】															
男性(N=349)	2.9	8.9	5.4	6.6	6.0	6.9	8.3	5.7	3.7	3.7	4.3	6.0	4.6	73.6	
女性(N=719)	1.8	7.2	4.5	5.4	4.5	5.0	8.8	3.9	3.2	4.2	5.6	4.7	3.8	72.9	
【年齢別】															
65歳未満(N=45)	2.2	4.4	2.2	2.2	4.4	11.1	11.1	8.9	2.2	4.4	-	2.2	2.2	80.0	
65～69歳(N=39)	2.6	20.5	15.4	10.3	7.7	5.1	15.4	12.8	12.8	7.7	10.3	5.1	5.1	53.8	
70～74歳(N=56)	3.6	12.5	3.6	10.7	3.6	7.1	12.5	5.4	7.1	7.1	5.4	8.9	5.4	69.6	
75～79歳(N=137)	2.2	8.8	5.1	6.6	4.4	5.8	11.7	5.8	5.1	1.5	2.9	6.6	0.7	70.1	
80～84歳(N=258)	2.7	7.8	5.0	6.6	4.7	5.8	10.1	6.6	1.9	4.3	3.9	5.0	6.2	70.5	
85歳以上(N=537)	1.7	6.3	4.5	4.7	5.4	4.8	6.0	2.0	2.8	3.9	6.3	4.7	3.9	76.0	
【居住地区別】															
新城中部地区(N=160)	3.1	7.5	3.8	5.6	8.1	8.8	14.4	2.5	2.5	3.1	5.0	4.4	3.8	68.8	
舟着地区(N=33)	-	-	6.1	3.0	3.0	3.0	6.1	-	-	3.0	9.1	6.1	-	69.7	
千郷地区(N=154)	1.3	9.7	7.8	9.7	6.5	5.2	7.8	5.2	4.5	2.6	3.2	10.4	7.8	70.1	
東郷地区(N=196)	3.1	6.6	5.1	5.6	4.6	7.1	12.8	5.6	6.6	4.6	6.6	6.6	5.1	70.9	
八名地区(N=113)	1.8	5.3	1.8	3.5	5.3	3.5	6.2	1.8	1.8	3.5	3.5	2.7	1.8	82.3	
鳳来地区(N=331)	1.8	7.9	4.8	4.8	3.6	4.2	5.1	4.2	2.1	3.9	4.8	3.3	3.6	75.5	
作手地区(N=76)	2.6	11.8	6.6	7.9	3.9	6.6	5.3	11.8	3.9	9.2	6.6	3.9	2.6	69.7	

5-(2)福祉サービス利用援助事業について

◆問 19:あなたは、福祉サービス利用援助事業をご存じですか。(1つに○)

福祉サービス利用援助事業について、「まったく知らない」が36.2%と最も高く、次いで「知っているが、利用する必要がない」が17.3%となっています。前回調査と比較すると、「知っているが、利用する必要がない」「事業の名前は聞いたことがある」「まったく知らない」が高くなっています。

(単数回答)

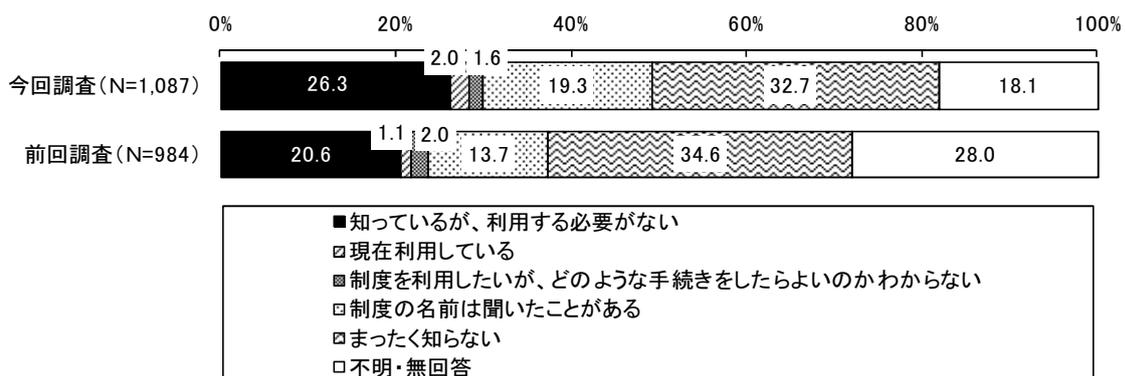


5-(3)成年後見制度について

◆問 20:あなたは、成年後見制度をご存じですか。(1つに○)

成年後見制度について、「まったく知らない」が32.7%と最も高く、次いで「知っているが、利用する必要がない」が26.3%となっています。前回調査と比較すると、「知っているが、利用する必要がない」「制度の名前は聞いたことがある」が高くなっています。

(単数回答)



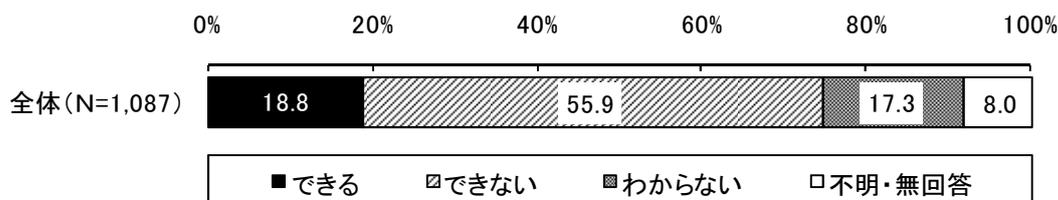
6 災害発生時について

6-(1) 災害発生時の自力避難について

◆問 21:あなたは、地震など災害発生時に自力で避難することはできますか。(1つに○)

災害発生時の自力避難について、「できない」が 55.9%と最も高く、次いで「できる」が 18.8%となっています。

(単数回答)



■6-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

単位: %

	できる	できない	わからない	不明・無回答
全体(N=1,087)	18.8	55.9	17.3	8.0
【性別】				
男性(N=349)	16.9	57.6	17.8	7.7
女性(N=719)	19.5	55.9	17.2	7.4
【年齢別】				
65歳未満(N=45)	11.1	64.4	20.0	4.4
65～69歳(N=39)	17.9	69.2	12.8	-
70～74歳(N=56)	19.6	62.5	16.1	1.8
75～79歳(N=137)	19.0	55.5	18.2	7.3
80～84歳(N=258)	20.9	53.9	14.0	11.2
85歳以上(N=537)	18.2	55.5	19.0	7.3
【居住地区別】				
新城中部地区(N=160)	14.4	53.1	22.5	10.0
舟着地区(N=33)	15.2	66.7	12.1	6.1
千郷地区(N=154)	22.1	59.1	14.3	4.5
東郷地区(N=196)	22.4	58.2	12.8	6.6
八名地区(N=113)	14.2	61.9	16.8	7.1
鳳来地区(N=331)	21.1	49.8	19.0	10.0
作手地区(N=76)	9.2	68.4	19.7	2.6

◆問 21-1:あなたは、地震など災害発生時に助けてもらえる人がいますか。(1つに○)

災害発生時に誰かに助けてもらえるかについて、「いる」が69.8%と最も高く、次いで「わからない」が18.3%となっています。

(単数回答)



■6-(1)のクロス集計(性別、年齢別、居住地区別)

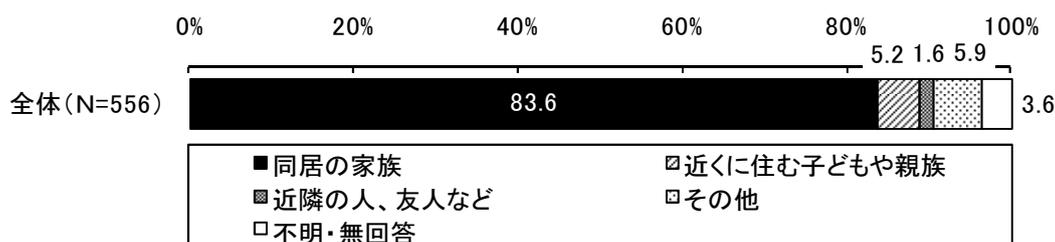
単位: %

	いる	いない	わからない	不明・無回答
全体(N=796)	69.8	10.1	18.3	1.8
【性別】				
男性(N=263)	66.2	9.5	22.4	1.9
女性(N=526)	72.1	10.5	16.2	1.3
【年齢別】				
65歳未満(N=38)	63.2	5.3	31.6	-
65~69歳(N=32)	62.5	6.3	28.1	3.1
70~74歳(N=44)	61.4	18.2	18.2	2.3
75~79歳(N=101)	68.3	7.9	22.8	1.0
80~84歳(N=175)	63.4	15.4	19.4	1.7
85歳以上(N=400)	75.5	8.3	14.8	1.5
【居住地区別】				
新城中部地区(N=121)	68.6	13.2	15.7	2.5
舟着地区(N=26)	65.4	15.4	19.2	-
千郷地区(N=113)	71.7	10.6	15.9	1.8
東郷地区(N=139)	69.1	7.2	22.3	1.4
八名地区(N=89)	71.9	7.9	16.9	3.4
鳳来地区(N=228)	72.8	9.6	17.1	0.4
作手地区(N=67)	64.2	11.9	22.4	1.5

◆問 21-2:その人はどなたですか。(1つに○)

災害発生時に助けてくれる人について、「同居の家族」が83.6%と最も高く、次いで「その他」が5.9%となっています。

(単数回答)



7 介護予防について

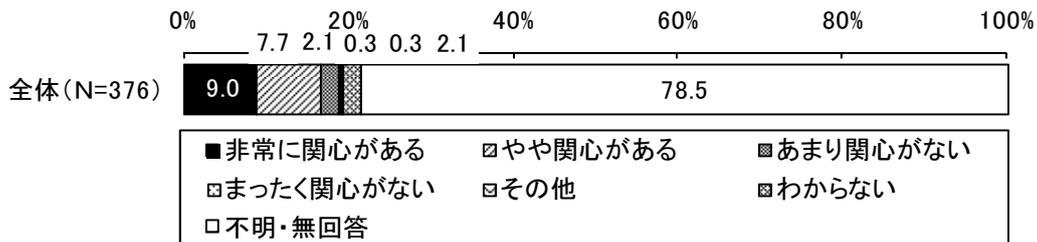
※「要支援1」または「要支援2」の方のみへの質問

7-(1)要介護度の進行の予防について

◆問 22:あなたは、要介護度の進行を予防すること(介護予防)に関心がありますか。(1つに○)

要介護度の進行の予防について、「非常に関心がある」が9.0%、「やや関心がある」が7.7%で、合わせて1割強となっています。

(単数回答)



■7-(1)のクロス集計(性別、年齢別)

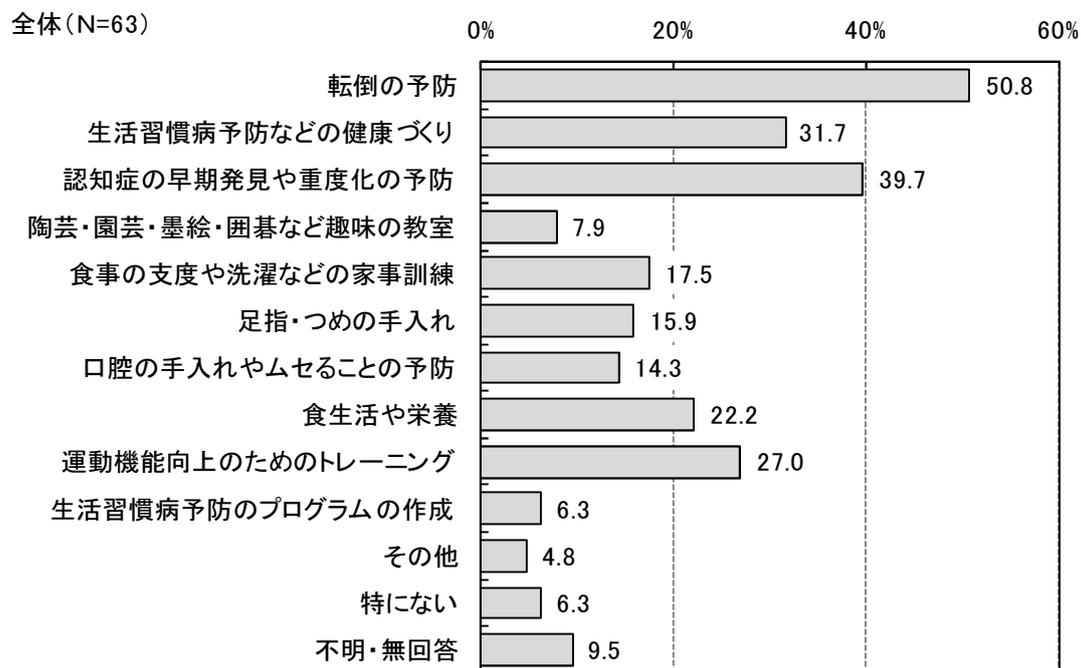
単位: %

	非常に関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	その他	わからない	不明・無回答
全体 (N=1,087)	9.0	7.7	2.1	0.3	0.3	2.1	78.5
【性別】							
男性 (N=349)	14.9	9.9	1.7	0.8	-	3.3	69.4
女性 (N=719)	5.9	6.7	2.4	-	0.4	1.6	83.0
【年齢別】							
65歳未満 (N=45)	6.7	6.7	-	-	-	-	86.7
65~69歳 (N=39)	7.1	7.1	-	-	-	-	85.7
70~74歳 (N=56)	28.6	7.1	7.1	-	-	-	57.1
75~79歳 (N=137)	13.5	11.5	3.8	-	1.9	-	69.2
80~84歳 (N=258)	11.3	8.8	2.5	-	-	2.5	75.0
85歳以上 (N=537)	5.5	6.5	1.5	0.5	-	3.0	82.9

◆問 22-1:どのような介護予防の教室やサービスに関心がありますか。(〇はいくつでも)

関心のある介護予防の教室やサービスについて、「転倒の予防」が50.8%と最も高く、次いで「認知症の早期発見や重度化の予防」が39.7%となっています。

(単数回答)



■7-(1)のクロス集計(性別、年齢別)

単位: %

	転倒の予防	生活習慣病予防などの健康づくり	認知症の早期発見や重度化の予防	陶芸・園芸・墨絵・囲碁など趣味の教室	食事の支度や洗濯などの家事訓練	足指・つめの手入れ	口腔の手入れやムセることの予防	食生活や栄養	運動機能向上のためのトレーニング	生活習慣病予防のプログラムの作成	その他	特にない	不明・無回答
全体 (N=1,087)	50.8	31.7	39.7	7.9	17.5	15.9	14.3	22.2	27.0	6.3	4.8	6.3	9.5
【性別】													
男性 (N=349)	43.3	20.0	50.0	10.0	10.0	10.0	13.3	20.0	40.0	3.3	6.7	6.7	13.3
女性 (N=719)	56.3	40.6	28.1	6.3	25.0	21.9	12.5	25.0	15.6	9.4	3.1	6.3	6.3
【年齢別】													
65歳未満 (N=45)	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-
65~69歳 (N=39)	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
70~74歳 (N=56)	20.0	20.0	40.0	-	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	-	-	20.0	20.0
75~79歳 (N=137)	61.5	38.5	46.2	15.4	7.7	7.7	23.1	38.5	38.5	15.4	-	-	7.7
80~84歳 (N=258)	31.3	37.5	43.8	6.3	18.8	6.3	6.3	25.0	31.3	12.5	12.5	12.5	6.3
85歳以上 (N=537)	66.7	25.0	33.3	8.3	20.8	20.8	12.5	12.5	20.8	-	4.2	-	12.5

8 日常生活について

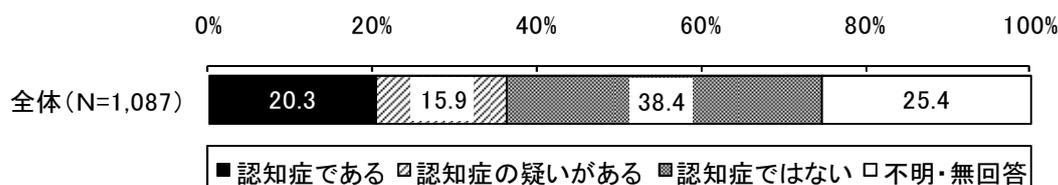
※介護している方への質問

8-(1) 介護対象者が認知症かどうかについて

◆問23:あなたが介護をしている方は認知症ですか。(1つに○)

介護している方は認知症かについて、「認知症である」が 20.3%、「認知症の疑いがある」が 15.9%で、合わせて4割弱となっています。また、「認知症ではない」が 38.4%となっています

(単数回答)

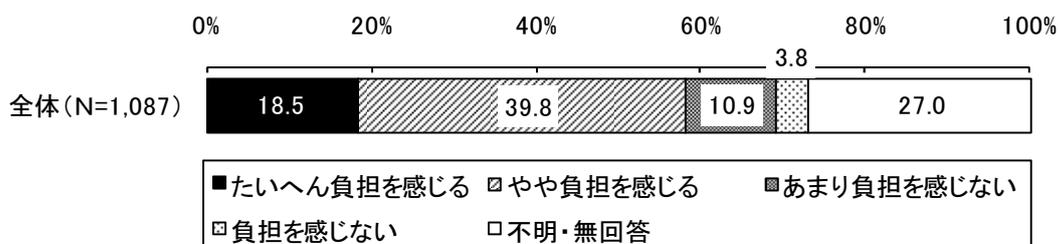


8-(2) 介護に対する負担感について

◆問24:介護に対する負担について、どのように感じていますか。(1つに○)

介護に対する負担について、「たいへん負担を感じる」が 18.5%、「やや負担を感じる」が 39.8%で、合わせて6割弱となっています。また、「あまり負担を感じない」が 10.9%、「負担を感じない」が 3.8%で、合わせて1割強となっています。

(単数回答)

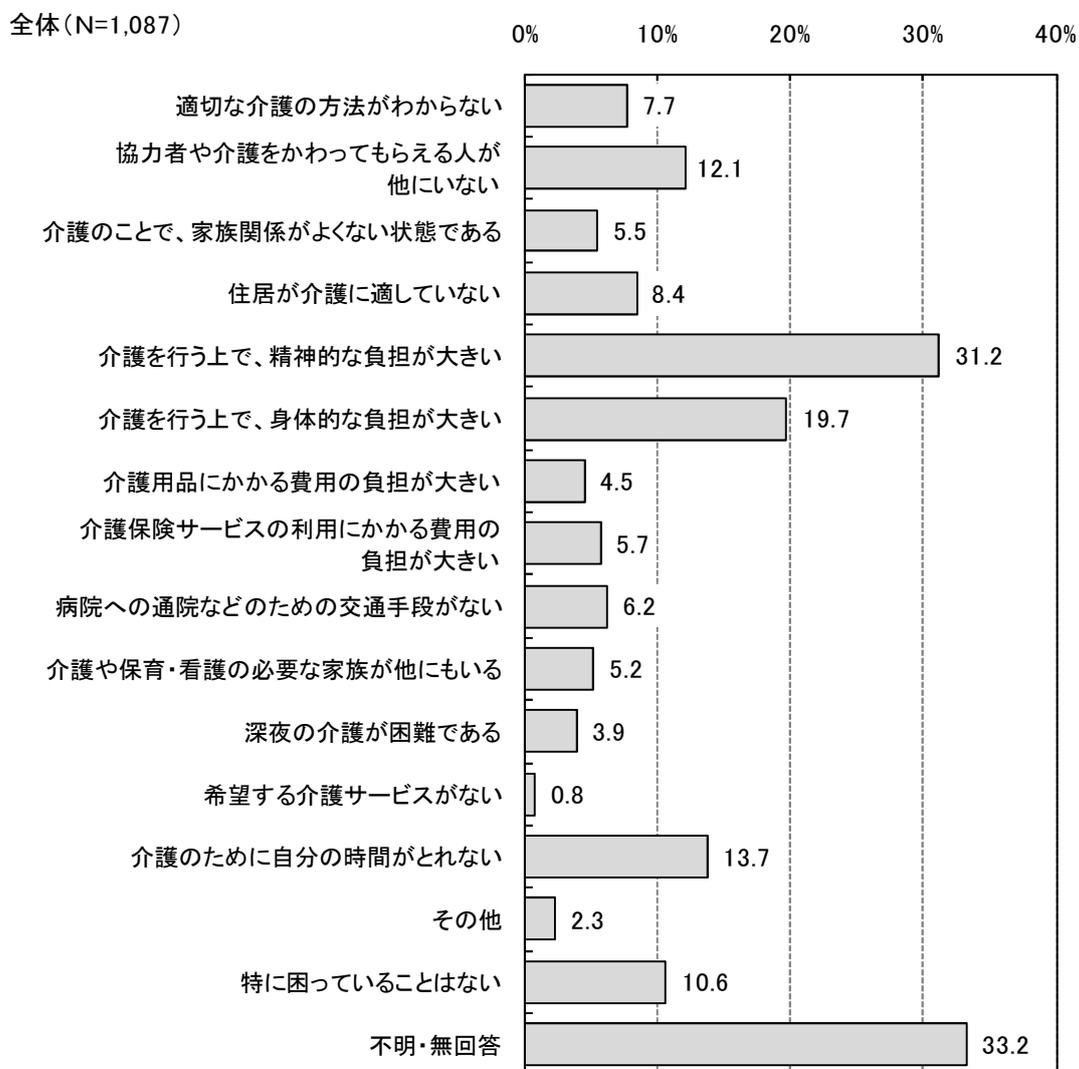


8-(3) 介護するうえで困っていることについて

◆問25:主に介護している方が介護する上で困っていることはどのようなことですか。(〇は3つまで)

介護するうえで困っていることについて、「介護を行う上で、精神的な負担が大きい」が31.2%と最も高く、次いで「介護を行う上で、身体的な負担が大きい」が19.7%となっています。

(複数回答)



■8-(3)のクロス集計(介護者の年齢別)

単位:%

	適切な介護の方法がわからない	協力者や介護をかわつてもらえる人が他にいない	介護のことで、家族関係がよくない状態である	住居が介護に適していない	介護を行う上で、精神的な負担が大きい	介護を行う上で、身体的な負担が大きい	介護用品にかかる費用の負担が大きい	介護保険サービスの利用にかかる費用の負担が大きい
全体 (N=893)	8.5	13.5	6.3	9.5	35.6	23.0	5.2	6.4
【介護者の年齢別】								
64歳以下 (N=405)	7.7	12.3	7.7	10.4	38.8	16.0	3.5	8.1
65~74歳 (N=196)	8.7	16.3	8.2	7.7	41.8	27.6	8.2	7.1
75~84歳 (N=168)	10.7	16.1	1.8	8.9	32.7	33.3	6.0	2.4
85歳以上 (N=58)	6.9	13.8	8.6	8.6	25.9	37.9	10.3	10.3

	病院への通院などのための交通手段がない	介護や保育・看護の必要な家族が他にもいる	深夜の介護が困難である	希望する介護サービスがない	介護のために自分の時間がとれない	その他	特に困っていることはない	不明・無回答
全体 (N=893)	6.3	6.3	4.4	0.9	15.7	2.7	11.2	25.2
【介護者の年齢別】								
64歳以下 (N=405)	4.7	9.4	4.4	1.0	15.8	3.7	10.9	24.2
65~74歳 (N=196)	6.1	3.6	5.6	0.5	21.9	3.6	10.7	17.3
75~84歳 (N=168)	10.1	2.4	2.4	-	13.1	0.6	12.5	23.8
85歳以上 (N=58)	10.3	8.6	1.7	5.2	17.2	1.7	5.2	27.6

IV 事業所

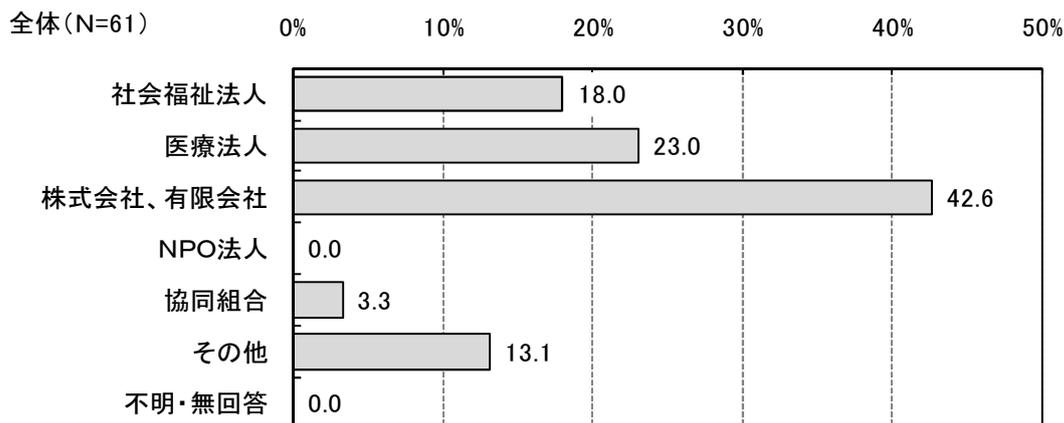
1 貴事業所について

1-(1) 事業所の組織形態について

◆問1: 貴事業所の組織形態を教えてください。(1つに○)

事業所の組織形態について、「株式会社、有限会社」が42.6%と最も高く、次いで「医療法人」が23.0%となっています。

(単数回答)

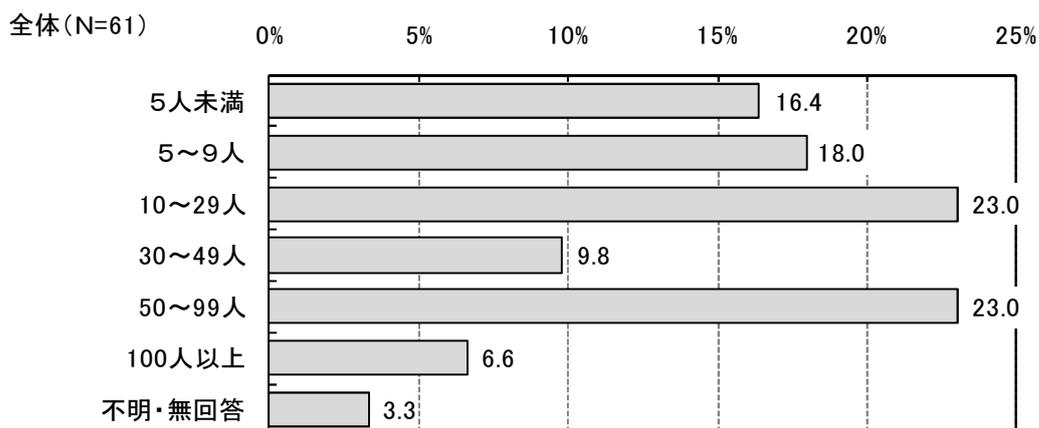


1-(2) 従業員数について

◆問2: 貴事業所の従業員数(パート等を含む)は何人ですか。(1つに○)

事業所の従業員数について、「10~29人」「50~99人」がそれぞれ23.0%と最も高く、次いで「5~9人」が18.0%となっています。

(単数回答)

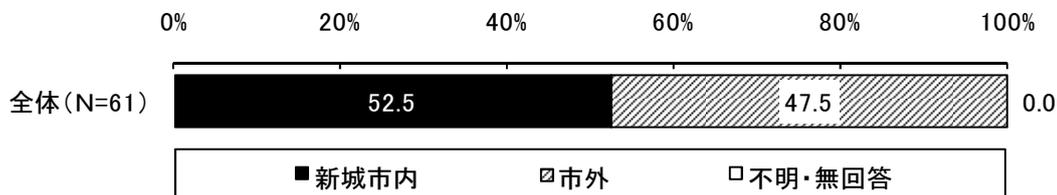


1-(3) 事業所の所在地について

◆問3: 貴事業所の所在地はどちらですか。(1つに○)

事業所の所在地について、「新城市内」が52.5%、「市外」が47.5%となっています。

(単数回答)



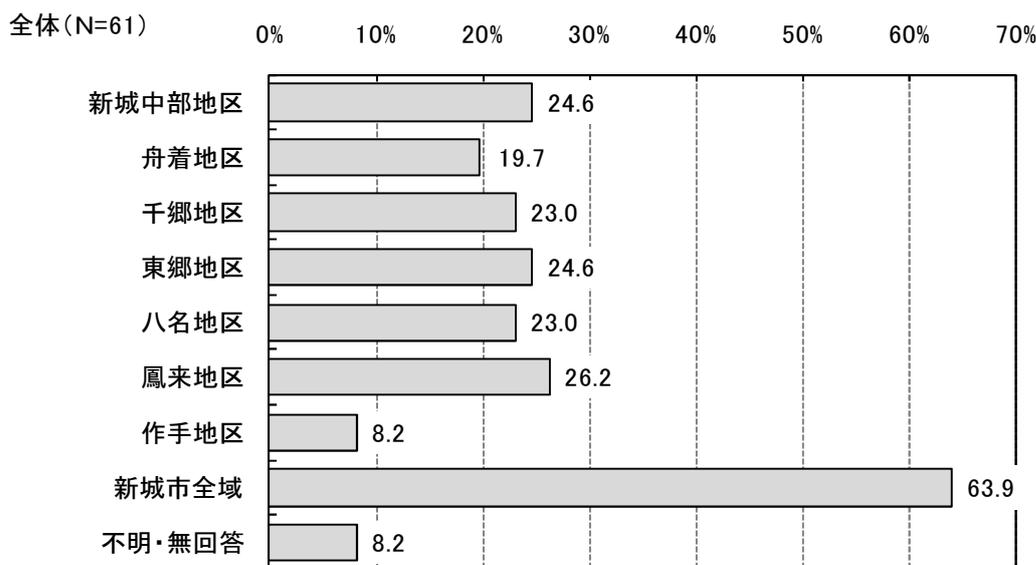
1-(4) 新城市内のサービス提供対象地区について

◆問4: サービス提供の新城市における対象地区はどこですか。

地区の一部のみを対象としている場合でも○を付けてください。(○はいくつでも)

新城市内のサービス提供対象地区について、「新城市全域」が63.9%と最も高く、次いで「鳳来地区」が26.2%となっています。

(複数回答)



1-(5) 新都市での提供サービス内容について

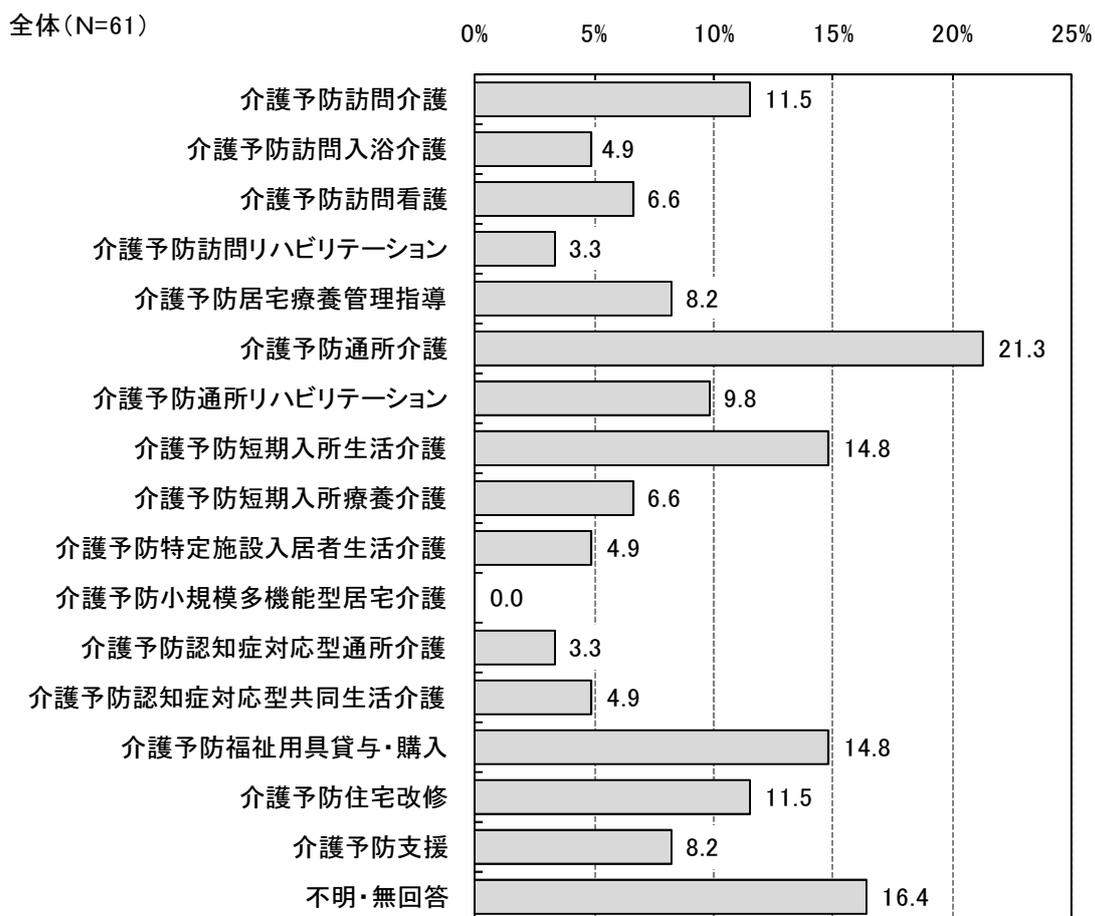
◆問5:平成23年8月1日現在、貴事業所(併設事業所を含む)が新都市を対象区域として提供しているサービスは何ですか。

新都市での提供サービス内容について、予防給付では「介護予防通所介護」が21.3%と最も高く、次いで「介護予防短期入所生活介護」「介護予防福祉用具貸与・購入」がそれぞれ14.8%となっています。

介護給付では「居宅介護支援」が24.6%と最も高く、次いで「通所介護」が21.3%となっています。

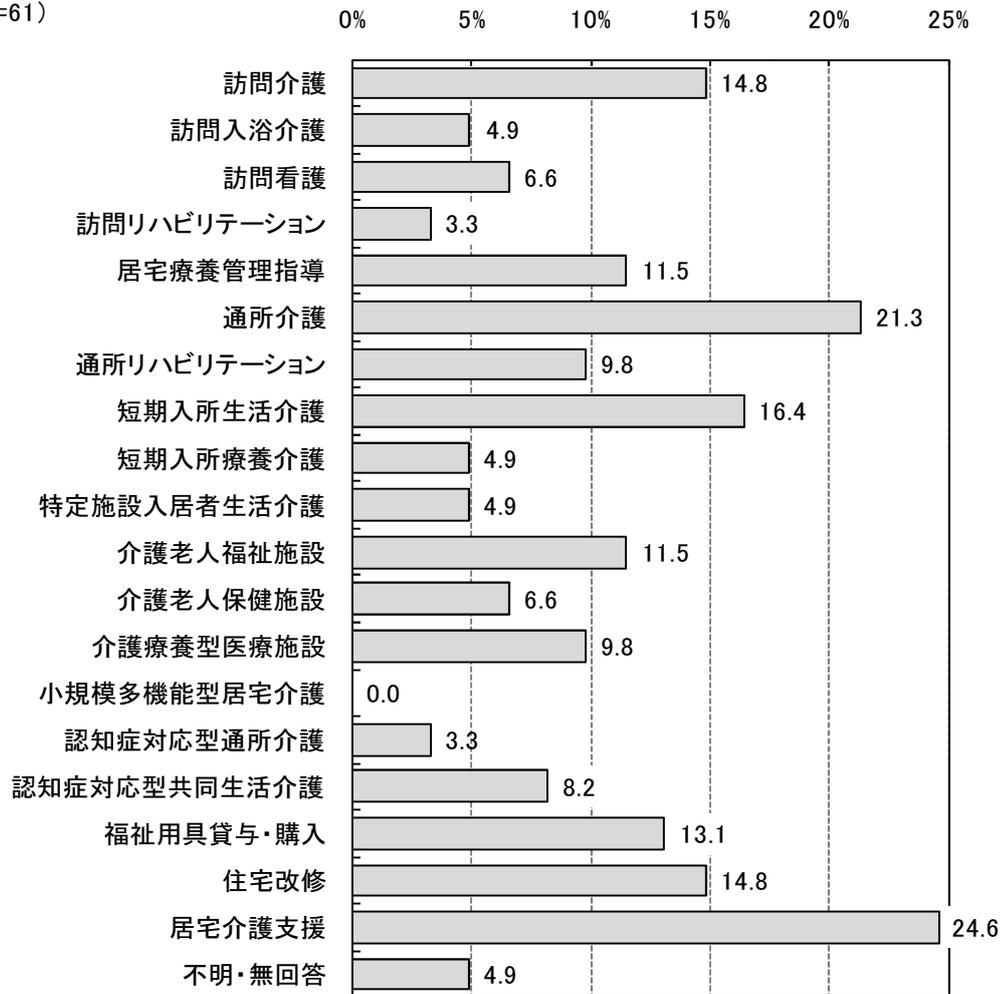
(複数回答)

(1) 予防給付



(2) 介護給付

全体(N=61)



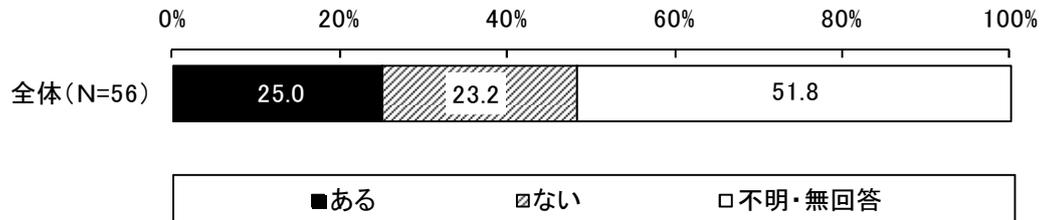
2 居宅サービス事業所の方にお聞きします

2-(1) サービス提供を断ったことの有無について

◆問9:定員オーバー等の理由で、サービス提供を断ったことがありますか。(どちらかに○)

サービス提供を断ったことがあるかについて、「ある」が25.0%、「ない」が23.2%となっています。

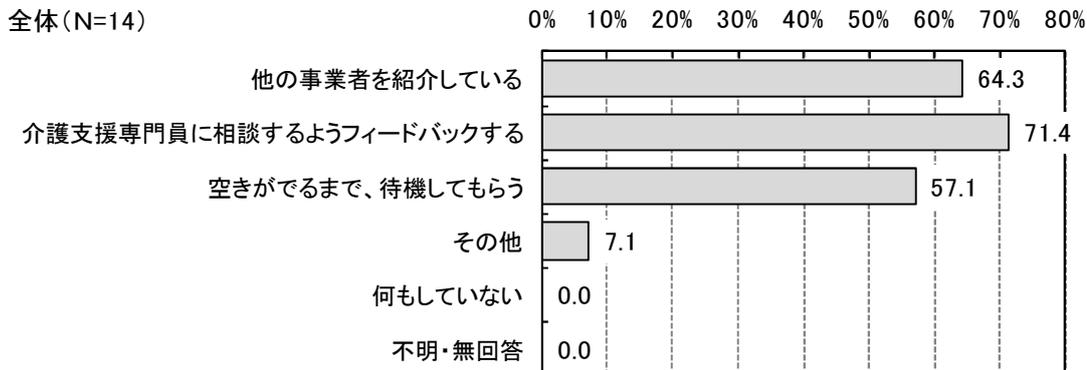
(単数回答)



◆問9-1:断った人に対して、なんらかの調整をされていますか(○はいくつでも)

サービス提供を断った人への対応について、「介護支援専門員に相談するようフィードバックする」が71.4%と最も高く、次いで「他の事業者を紹介している」が64.3%となっています。

(複数回答)



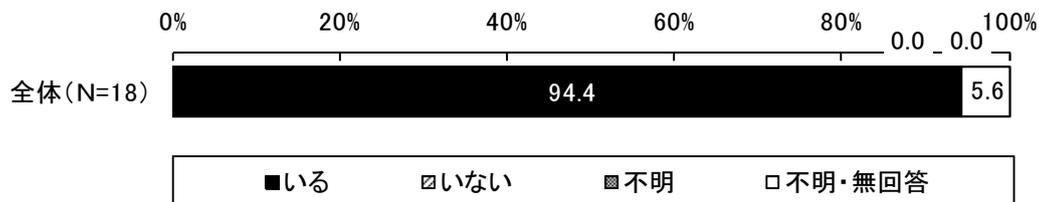
3 施設サービス事業所の方にお聞きします

3-(1) 入所待機者について

◆問 10: 貴事業所への入所を待機している人はいますか。(1つに○)

入所待機者について、「いる」が94.4%、「不明・無回答」が5.6%となっています。

(単数回答)



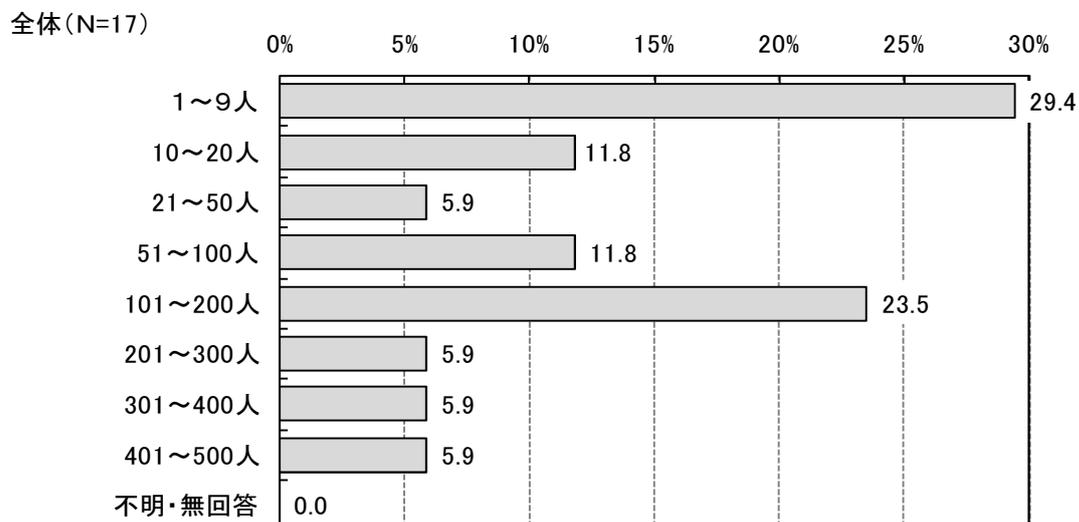
◆問 10-1: 待機者の総人数と、そのうち新都市在住者の人数を教えてください。(数値を記入)

入所待機者総数について、「1~9人」が29.4%と最も高く、次いで「101~200人」が23.5%となっています。

うち、新都市在住者数は「1~10人」が52.9%と最も高く、次いで「0人」「11~20人」「21~50人」がそれぞれ11.8%となっています。

(数量回答)

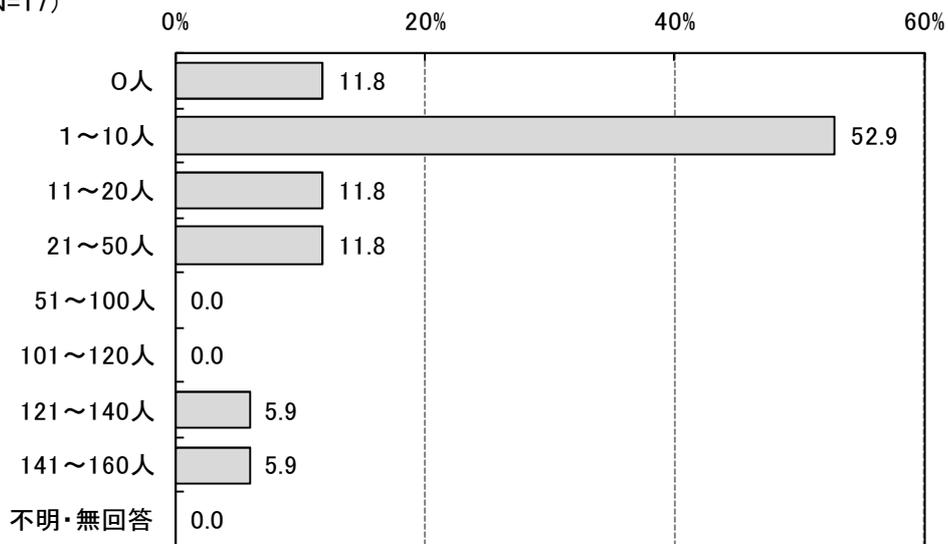
■ 待機者総数



(数量回答)

■うち新城市在住者数

全体(N=17)

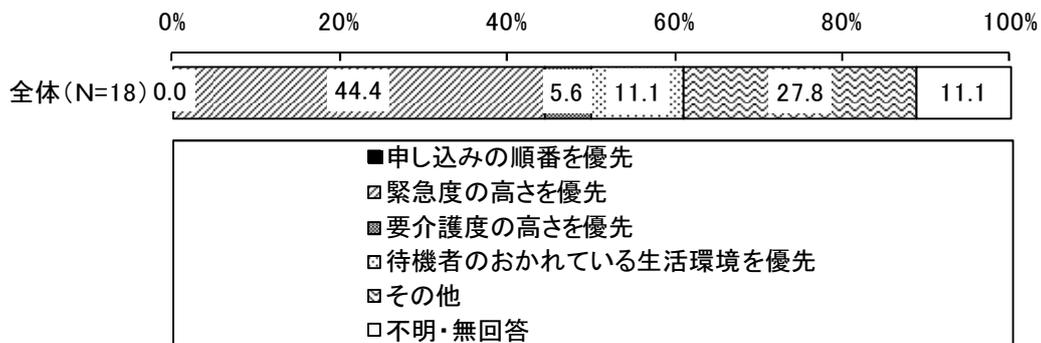


3-(2) 入所待機者の入所優先順位の基準について

◆問 11:入所待機者の入所について、どのような優先順位の基準を定めていますか。(1つに○)

入所待機者の入所優先順位の基準について、「緊急度の高さを優先」が44.4%と最も高く、次いで「その他」が27.8%となっています。

(単数回答)



■「その他」の内訳

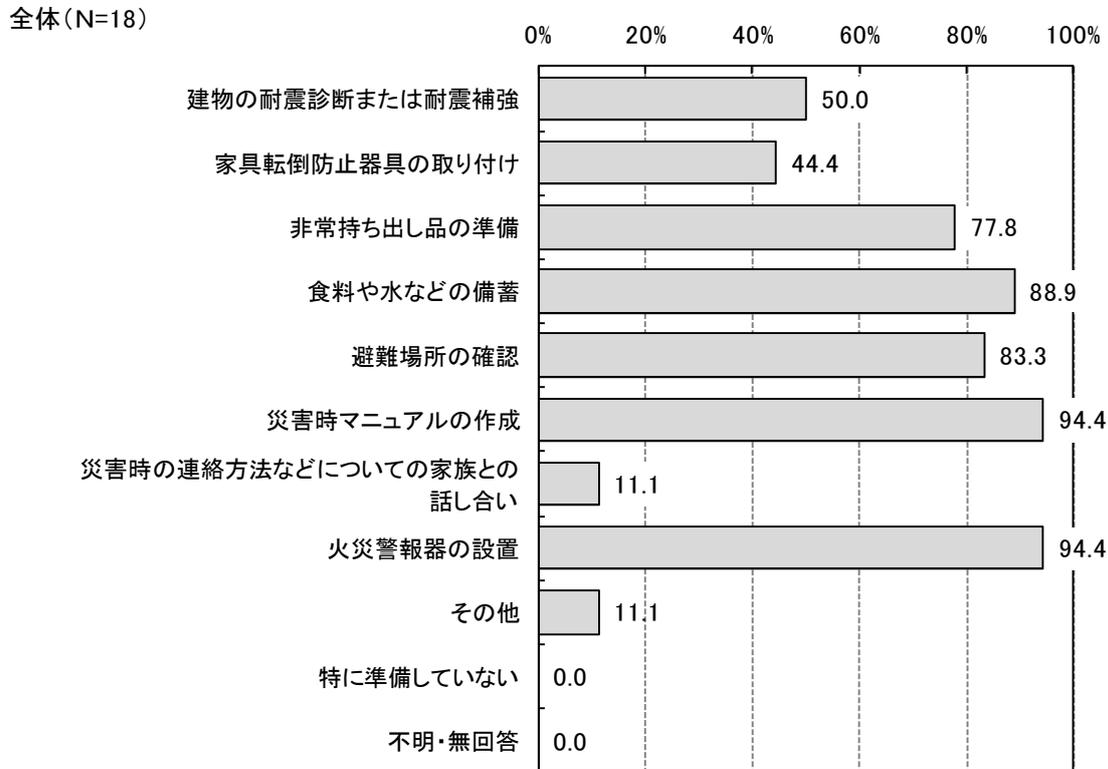
回答内容	件数
静岡県優先入居指針に準じている	2
入所判定委員会にて総合的に判断している	2
総合的に判断している	1

3-(3) 災害への備えについて

◆問 12: 貴事業所では地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。(〇はいくつでも)

災害への備えについて、「災害時マニュアルの作成」「火災報知機の設置」がそれぞれ 94.4%と最も高く、次いで「食料や水などの備蓄」が 88.9%となっています。

(複数回答)

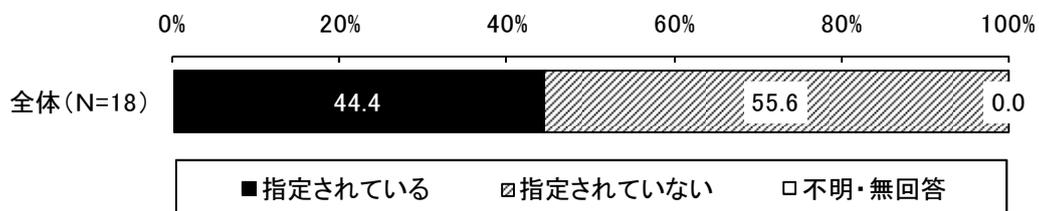


3-(4) 福祉避難所としての指定の有無について

◆問 13: 貴事業所は、災害時において地方自治体の福祉避難所として指定されていますか。(どちらかに〇)

福祉避難所としての指定の有無について、「指定されている」が 44.4%、「指定されていない」が 55.6%となっています。

(単数回答)



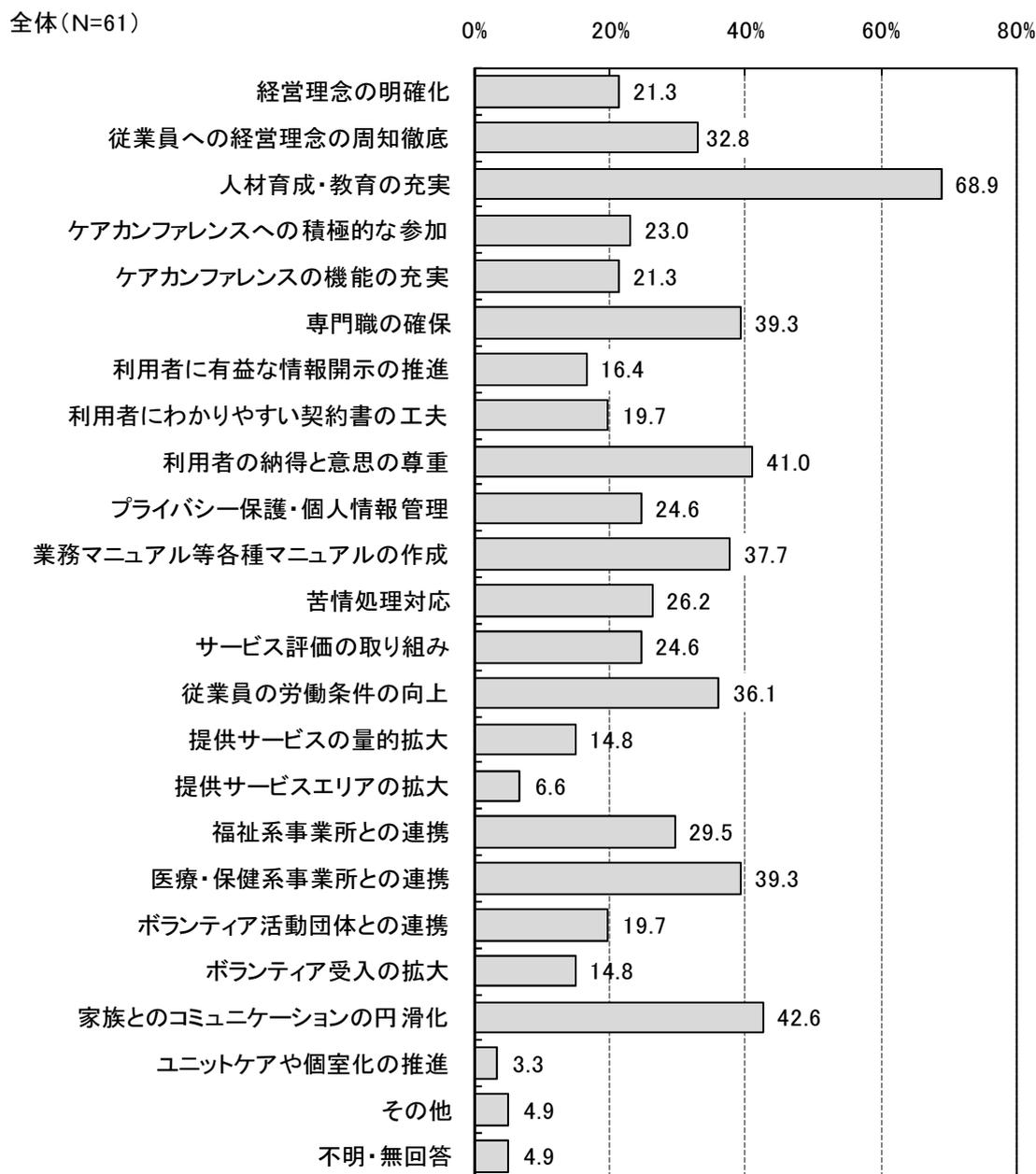
4 サービスの質の向上について

4-(1) 事業所の課題について

◆問 14: 貴事業所の事業運営上、課題としてあげられることは何ですか。(〇はいくつでも)

事業所の課題について、「人材育成・教育の充実」が68.9%と最も高く、次いで「家族とのコミュニケーションの円滑化」が42.6%となっています。

(複数回答)

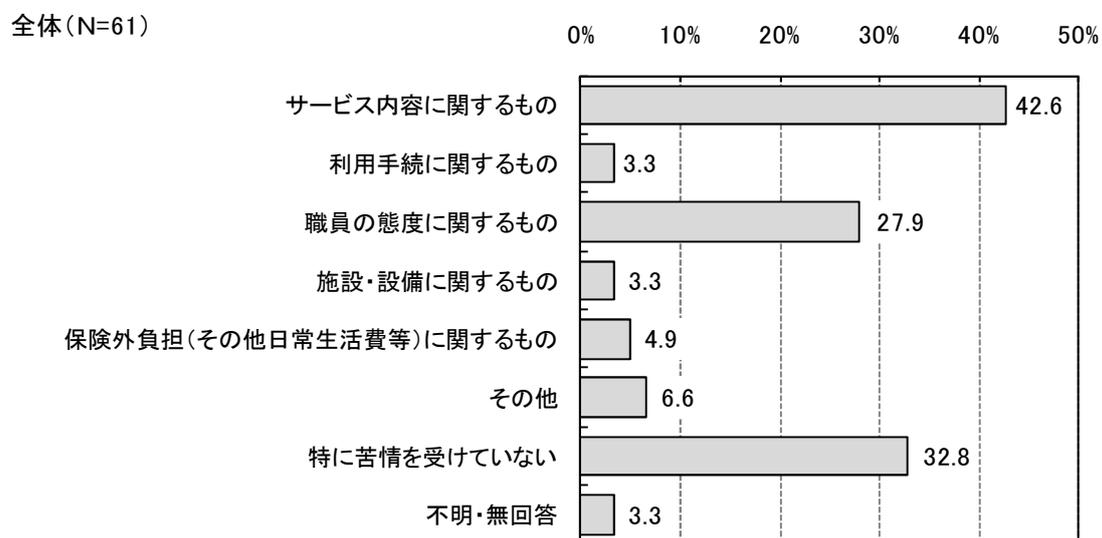


4-(2) 利用者や家族からの苦情について

◆問 15:利用者や家族からの苦情で多く寄せられるものは何ですか。(〇はいくつでも)

利用者や家族からの苦情への対応について、「サービス内容に関するもの」が42.6%と最も高く、次いで「特に苦情を受けていない」が32.8%となっています。

(複数回答)

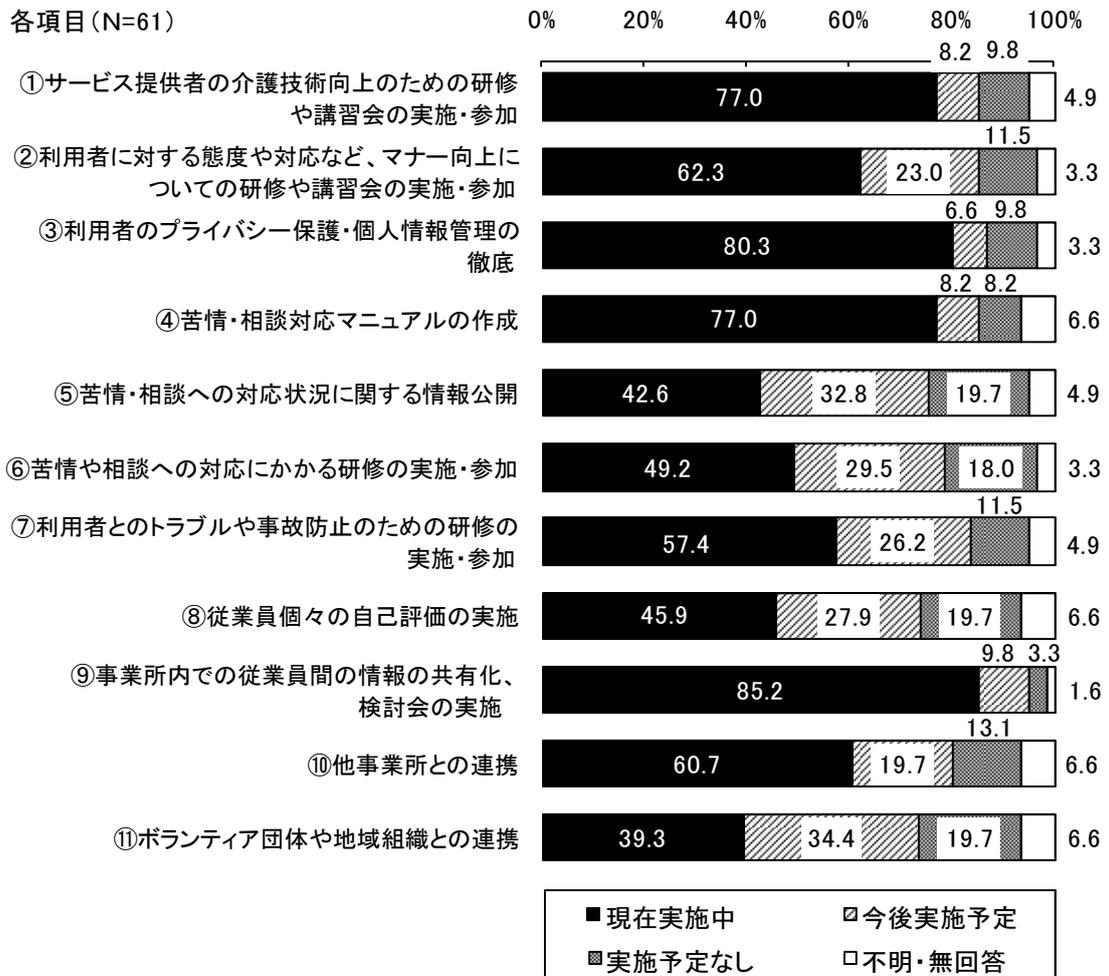


4-(3) 技術向上やサービスの質の確保・向上のための取り組みについて

◆問 16: 従業員の技術向上やサービスの質の確保・向上を図るための取り組みについて、該当するものに○をつけてください。(○は各項目につき1つだけ)

技術向上やサービスの質の確保・向上のための取り組みについて、現在実施している取り組みでは「⑨事業所内での従業員間の情報の共有化、検討会の実施」が85.2%と最も高く、次いで「③利用者のプライバシー保護・個人情報管理の徹底」が80.3%となっています。

(単数回答)

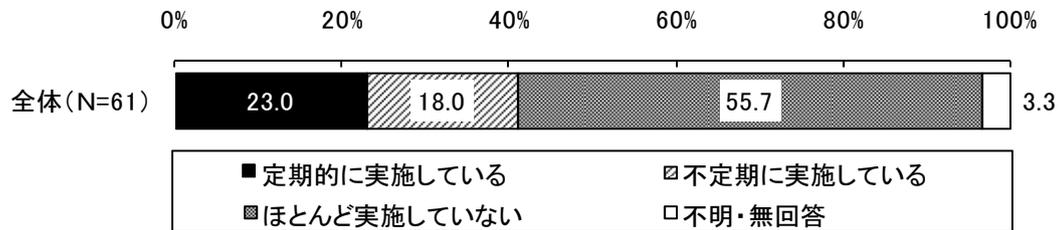


4-(4) 利用者や家族への満足度調査の実施について

◆問 17: 貴事業所では、利用者や家族などへの満足度調査を実施していますか。(1つに○)

利用者や家族への満足度調査の実施について、「ほとんど実施していない」が55.7%と最も高く、次いで「定期的実施している」が23.0%となっています。

(単数回答)

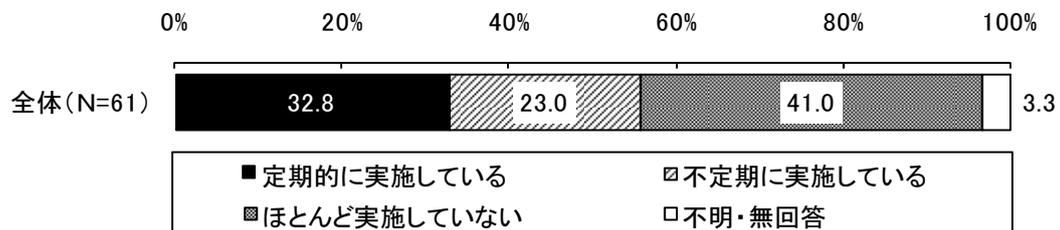


4-(5) 国の自己評価基準の活用またはサービスやマネジメント評価の実施について

◆問 18: 貴事業所では、国などが示した自己評価基準の活用、または、第三者機関を通じて、サービスやマネジメントの評価を実施していますか。(1つに○)

国の自己評価基準の活用、またはサービスやマネジメント評価の実施について、「ほとんど実施していない」が41.0%と最も高く、次いで「定期的実施している」が32.8%となっています。

(単数回答)



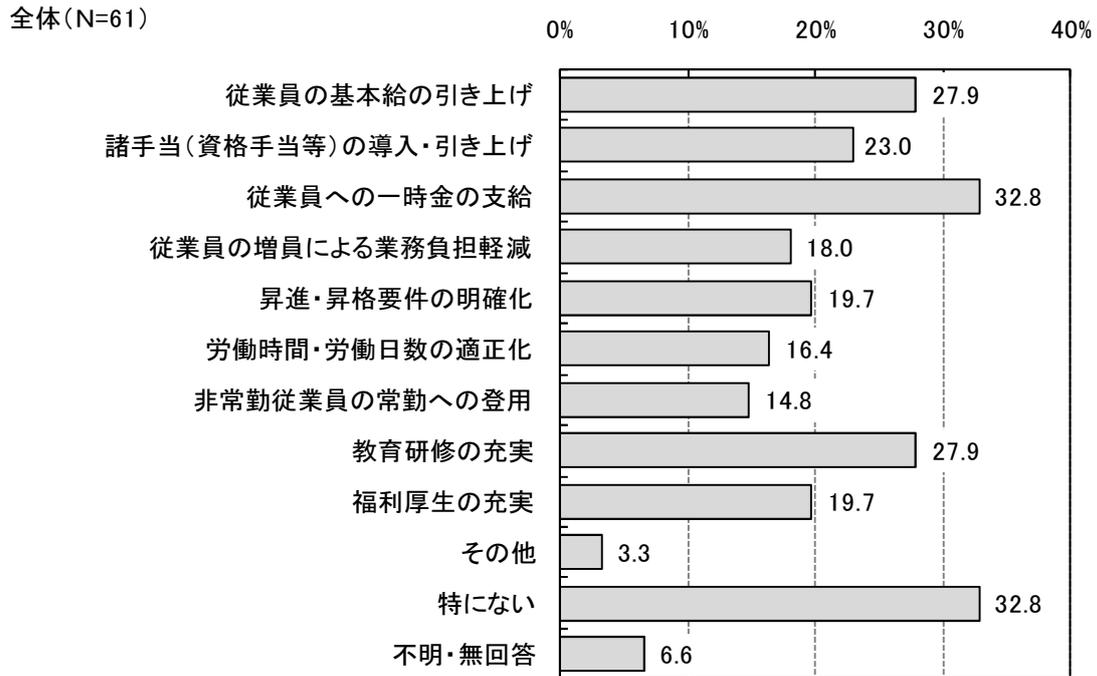
5 事業運営について

5-(1) 介護報酬改定に伴う対応について

◆問 19:平成 21 年4月の介護報酬改定にともない、貴事業所ではどのような対応をしましたか。
(〇はいくつでも)

介護報酬改定に伴う対応について、「従業員への一時金の支給」「特にない」がそれぞれ 32.8%と最も高く、次いで「従業員の基本給の引き上げ」「教育研修の充実」がそれぞれ 27.9%となっています。

(複数回答)



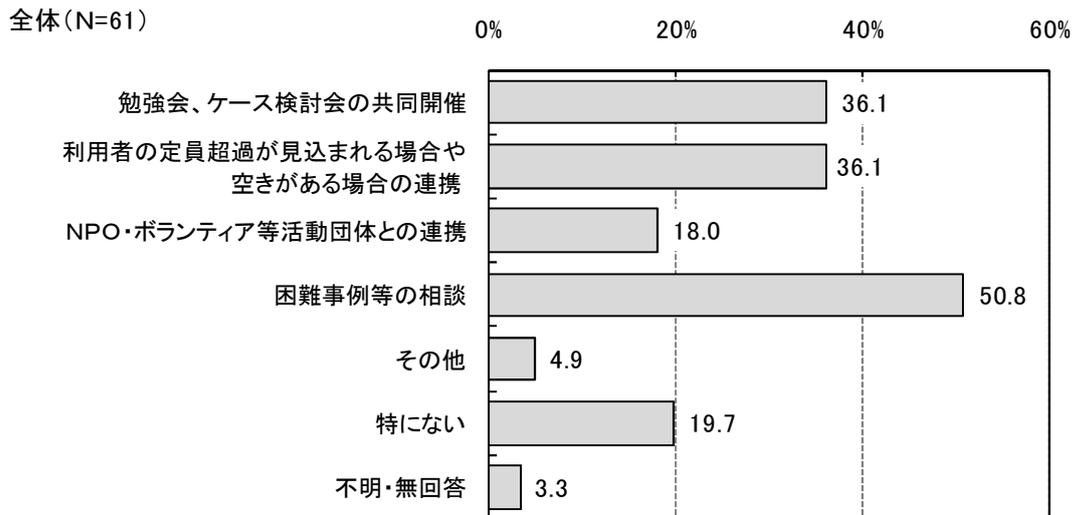
6 連携について

6-(1) 他事業所等との連携での取り組みについて

◆問 20: 他事業所等との連携について、貴事業所として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

他事業所等との連携での取り組みについて、「困難事例等の相談」が50.8%と最も高く、次いで「勉強会、ケース検討会の共同開催」「利用者の定員超過が見込まれる場合や空きがある場合の連携」がそれぞれ36.1%となっています。

(複数回答)

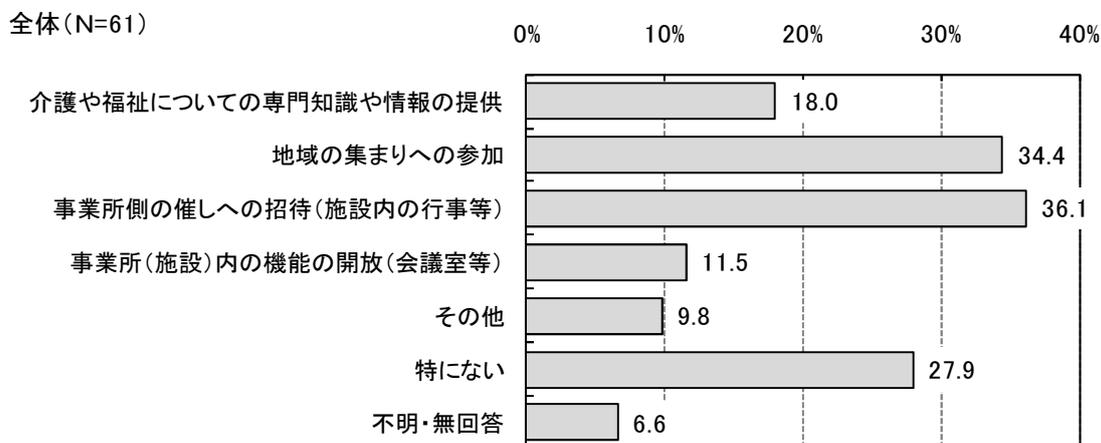


6-(2) ボランティア活動団体等との連携での取り組みについて

◆問 21: ボランティア活動団体や地域組織(民生委員、行政区、社協等)との連携について、貴事務所として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

ボランティア活動団体等との連携での取り組みについて、「事業所側の催しへの招待(施設内の行事等)」が36.1%と最も高く、次いで「地域の集まりへの参加」が34.4%となっています。

(複数回答)

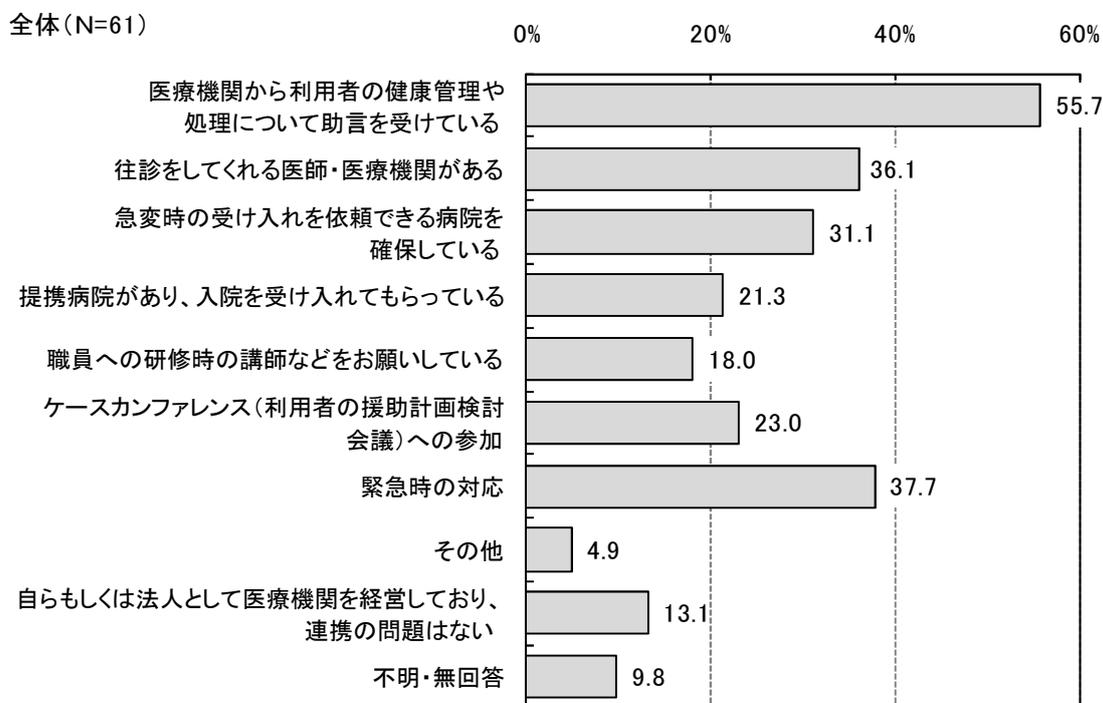


6-(3) 医療機関との連携での取り組みについて

◆問 22:医療機関との連携について、貴事業所として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

医療機関との連携での取り組みについて、「医療機関から利用者の健康管理や処理について助言を受けている」が55.7%と最も高く、次いで「緊急時の対応」が37.7%となっています。

(複数回答)



V 日常生活圏域ニーズ調査結果

1 調査概要

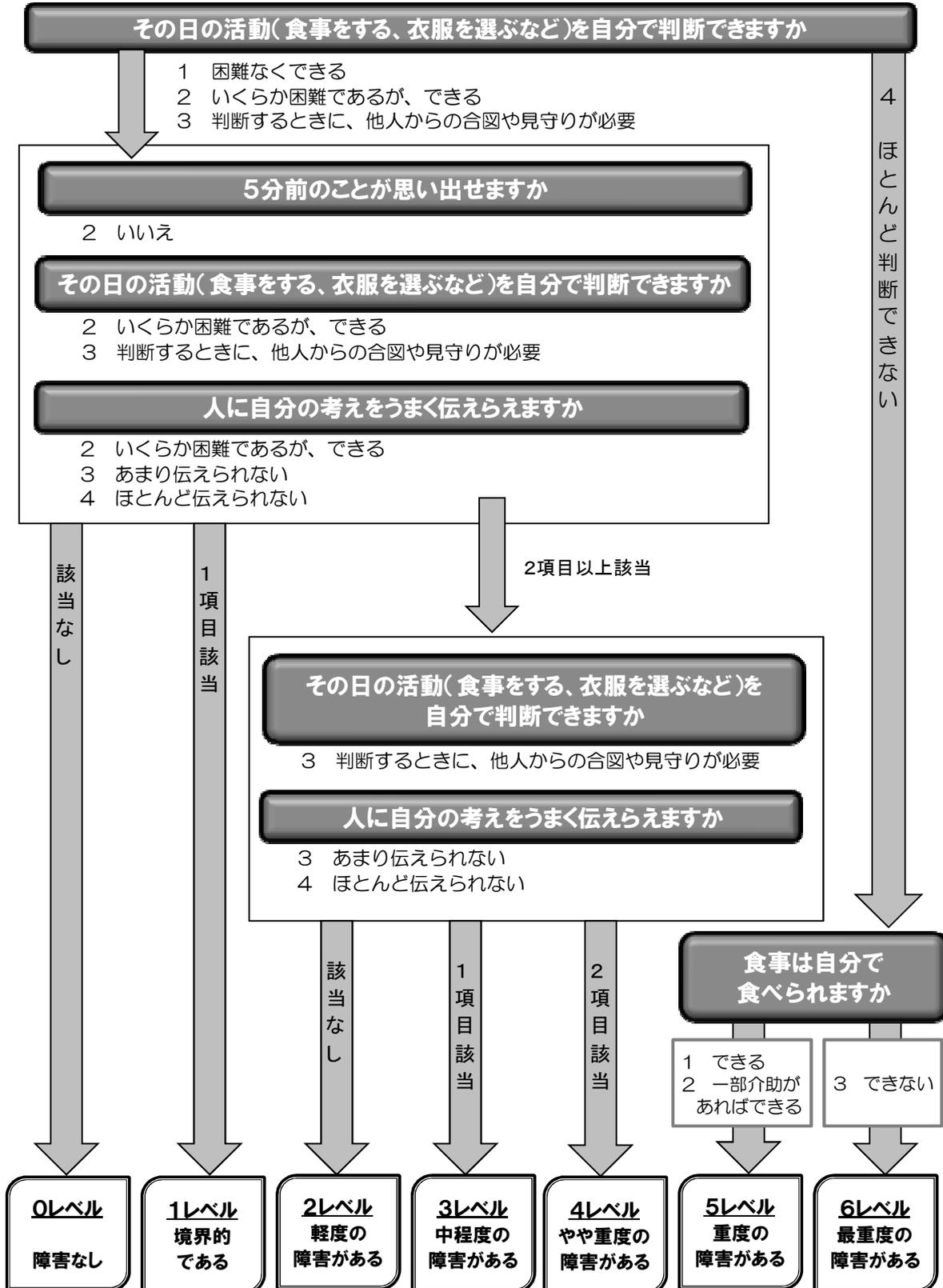
- 日常生活圏域ニーズ調査は、日常生活圏域における高齢者の生活課題に関する調査（①家族・生活状況、②運動・閉じこもり、③転倒、④口腔・栄養、⑤認知機能、⑥日常生活、⑦社会参加、⑧健康、などの8分野に関する調査）を行い、その結果分析等により地域の課題の内容および量的な状況を明らかにするものです。
- 日常生活圏域ニーズ調査は、日常生活圏域ごとに高齢者の要介護リスク等の指標を把握・集計することにより、日常生活圏域ごとに必要なサービスの種類・サービス量を把握し、その実態に対応した居宅介護・施設介護・地域密着型介護サービス等の基盤整備や地域支援事業・市町村特別給付・保健福祉事業等の構築をどのように進めていくか等を政策決定するために行います。

2 調査結果の見方

- 本市における「日常生活圏域ニーズ調査」は、65歳以上調査で実施しています。
- 本報告書における「日常生活圏域ニーズ調査」の結果では、評価項目別の分析と性別、年齢別、地区別の分析を行い、整理しています。

3 各種評価方法・用語解説

3-(1) 認知機能障がい程度(CPS)評価方法



3-(2)日常生活動作(ADL)

項目	配点	選択肢
食事	10	「1 できる」
	5	「2 一部介助があればできる」
	0	「3 できない」
ベッドへの移動	15	「1 受けない」
	10	「2 一部介助があればできる」
	5	「3 全面的な介助が必要」(着座の回答が「1 できる」「2支えが必要」の場合)
	0	「3 全面的な介助が必要」(着座の回答が「3 できない」の場合)
整容	5	「1 できる」
	0	「2 一部介助があればできる」または「3 できない」
トイレ	10	「1 できる」
	5	「2 一部介助があればできる」
	0	「3 できない」
入浴	5	「1 できる」
	0	「2 一部介助があればできる」または「3 できない」
歩行	15	「1 できる」
	10	「2 一部介助があればできる」
	0	「3 できない」
階段昇降	10	「1 できる」
	5	「2 介助があればできる」
	0	「3 できない」
着替え	10	「1 できる」
	5	「2 介助があればできる」
	0	「3 できない」
排便の失敗	10	「1 ない」
	5	「2 ときどきある」
	0	「3 よくある」
排尿の失敗	10	「1 ない」
	5	「2 ときどきある」
	0	「3 よくある」

3-(3)用語解説

〔基本チェックリスト〕

介護予防が必要な高齢者を早期に発見し、介護が必要な状態になることを未然に防ぐために実施する25項目からなる調査で、「はい」「いいえ」で回答することで運動器、栄養関係、口腔機能などに関する状態を判定することができる。

〔手段的自立度（手段的日常生活動作） IADL Instrumental Activity of Daily Living〕

より広い生活空間である地域において、自立生活に必要な最低限度の日常活動であり、モノや道具を使ってする生活能力のことを指す。ADLよりIADLはより広義で、日常の動作より応用的な動作が必要な活動（バスに乗って買い物に行く、食事の支度をする、電話をかけるなど）を指す。

〔知的能動性〕

高次の生活機能の評価を行うことを目的として開発された、老研式活動能力指標の3つの尺度の中の1つ。余暇や創作など生活を楽しむ能力をはかる指標となっている。

〔社会的役割〕

高次の生活機能の評価を行うことを目的として開発された、老研式活動能力指標の3つの尺度の中の1つ。地域で社会的な役割をはたす能力をはかる指標となっている。

〔二次予防事業対象者〕

「基本チェックリスト」に該当する者で、生活機能が低下し、介護が必要となるおそれがある高齢者のこと。平成22年8月に「地域支援事業実施要綱」が改正されたことにより、介護予防特定高齢者が二次予防事業対象者に名称変更された。

〔日常生活動作能力 ADL Activities of Daily Living〕

人が毎日の生活を送るために各人が共通に繰り返す、さまざまな基本的かつ具体的な活動のことを指す。食事、排泄、着脱衣、入浴、移動、寝起きなど、日常の生活を送るために必要な基本動作すべてであり、高齢者の身体活動能力や障がいの程度をはかるための指標となっている。

〔認知機能障がい程度 CPS Cognitive Performance Scale〕

認知機能の尺度であり、MDS評価より認知機能評価を行う方法。5つのMDS項目をもとに7段階認知機能に分類する方法で、「昏睡状態」「日常意志決定を行う為の認知能力」「自分を理解させる事ができる能力」「短期記憶」「食事の自己動作」のアセスメント結果を0から6の段階で区別する。0レベルは「障がいなし」となり6レベルは「最重度の障がいがある」となる。

3-(4)基本チェックリスト

No.	質問事項	回答	
1	バスや電車で1人で外出していますか	はい	いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	はい	いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	はい	いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	はい	いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	はい	いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい	いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がってますか	はい	いいえ
8	15分間位続けて歩いていますか	はい	いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか	はい	いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ
11	6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少はありましたか	はい	いいえ
12	身長(cm) 体重(kg) (* BMI 18.5未満なら該当) * BMI(=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m))	はい	いいえ
13	半年前に比べて堅いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい	いいえ
15	口の渴きが気になりますか	はい	いいえ
16	週に1回以上は外出していますか	はい	いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい	いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい	いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい	いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい	いいえ
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	はい	いいえ
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい	いいえ
23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい	いいえ
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	はい	いいえ
25	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	はい	いいえ

リスクがある方に網かけをしています。

4 65歳以上調査結果

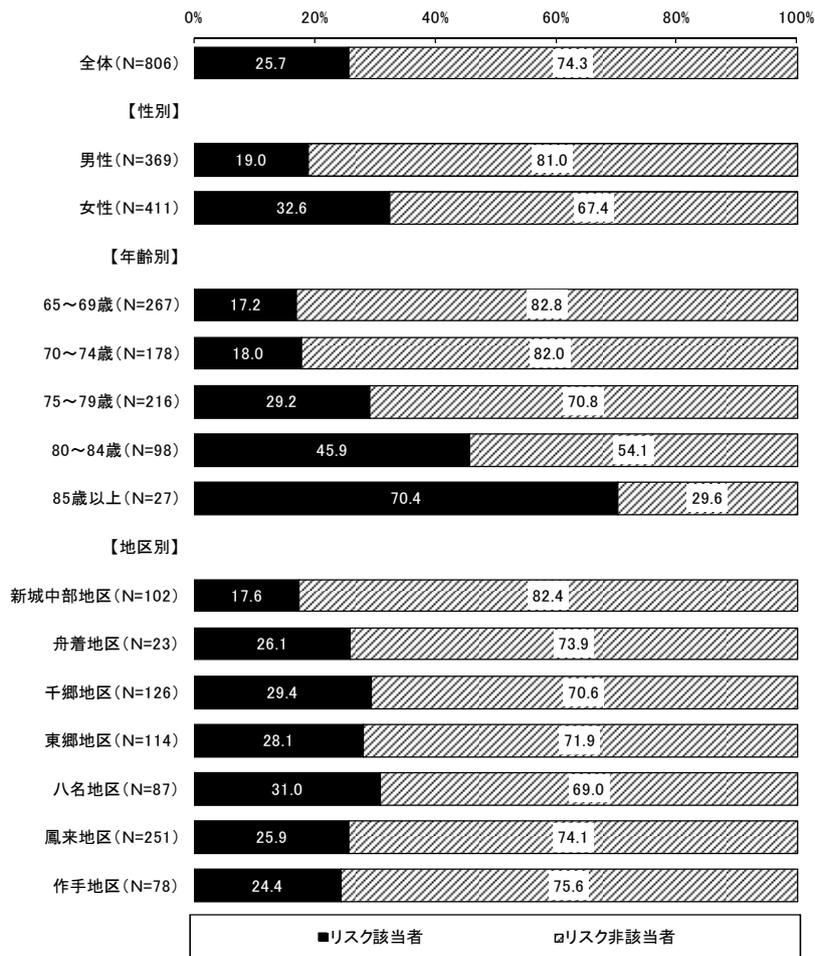
4-(1)運動器

基本チェックリストに基づく運動器の評価結果をみると、65歳以上の25.7%が「リスク該当者」となっています。

性別では、男性に比べて女性で「リスク該当者」の割合が高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「リスク該当者」が70.4%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、八名地区で「リスク該当者」が31.0%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、問 12-①、問 12-②、問 12-③は「いいえ」と回答した方を1点、問 23、問 24は「はい」と回答した方を1点として合計し、3点以上をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上 (N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 22-① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	55.8	39.8	4.4
問 22-② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	75.1	20.4	4.4
問 22-③ 15分位続けて歩いていますか	74.0	21.8	4.2
問 23 この1年間に転んだことがありますか	22.5	74.5	3.1
問 24 転倒に対する不安は大きいですか	42.3	53.1	4.6

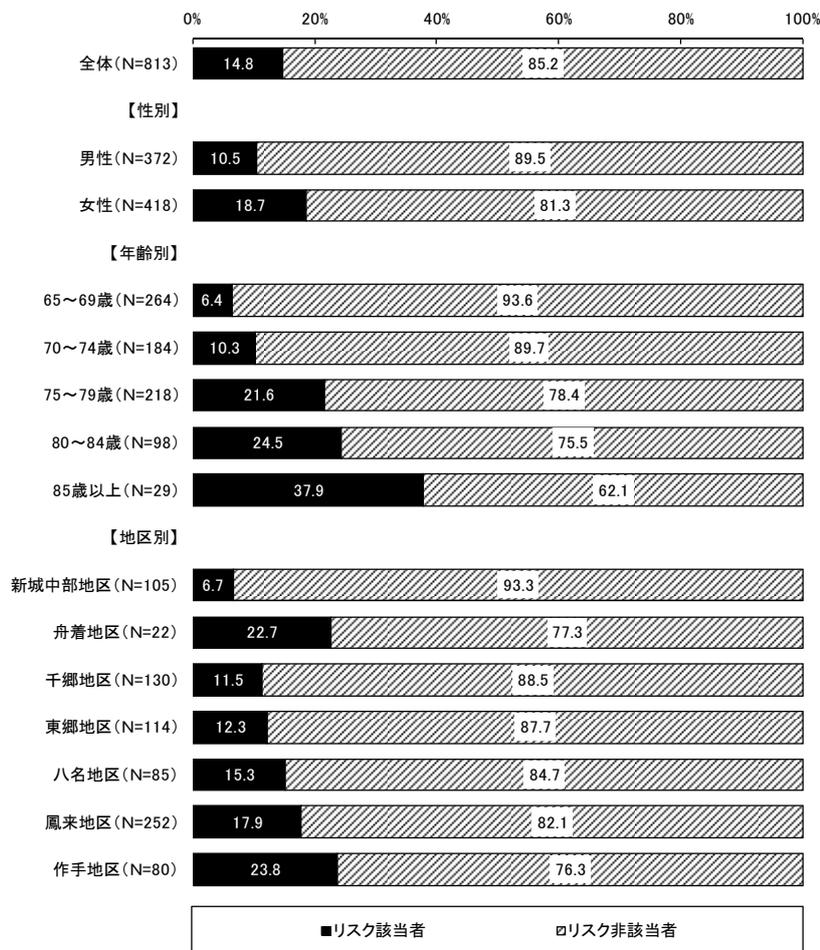
4-(2)閉じこもり予防

基本チェックリストに基づく閉じこもり予防の評価結果をみると、65歳以上の14.8%が「リスク該当者」となっています。

性別では、男性に比べて女性で「リスク該当者」の割合が高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「リスク該当者」が37.9%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、作手地区で「リスク該当者」が23.8%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、「いいえ」と回答した方をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上(N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 28-① 週に1回以上は外出していますか	79.0	13.7	7.3

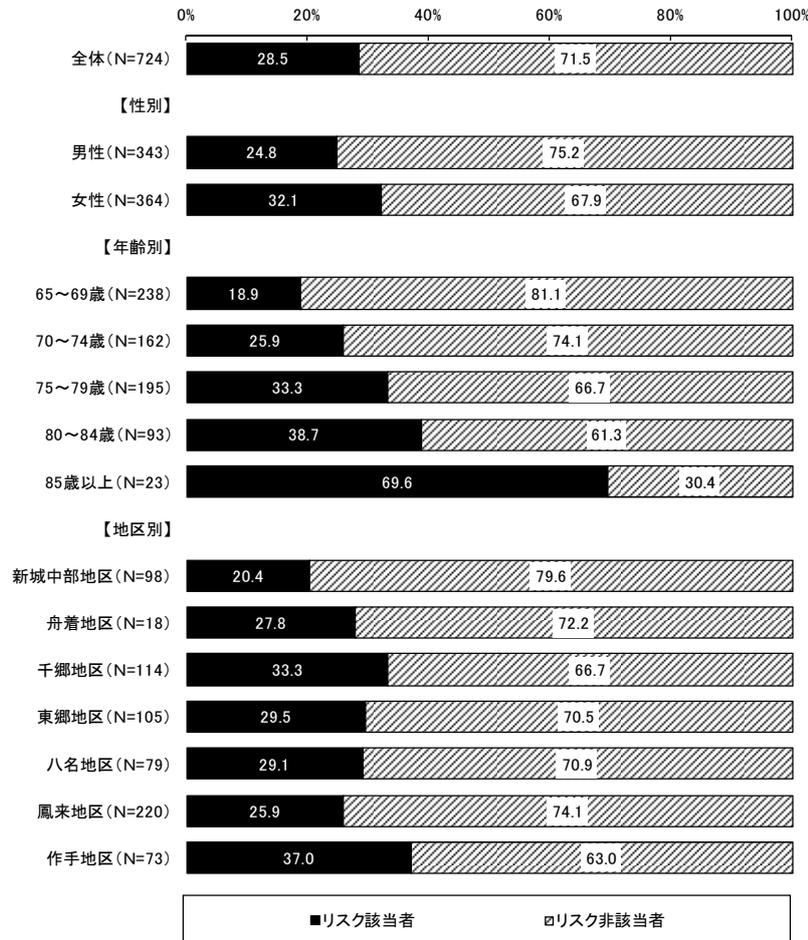
4-(3) 転倒リスク

転倒リスクの評価結果をみると、65歳以上の28.5%が「リスク該当者」となっています。

性別では、男性に比べて女性で「リスク該当者」の割合が高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「リスク該当者」が69.6%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、作手地区で「リスク該当者」が37.0%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、問23は「はい」と回答した方を5点、問22-⑤、問28-③、問28-④「はい」と回答した方を2点、問14は「5種類以上」と回答した方を2点として合計し、6点以上をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上(N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問22-⑤ 背中が丸くなってきましたか	32.7	62.8	4.4
問23 この1年間に転んだことがありますか	22.5	74.5	3.1
問28-③ 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	49.4	40.3	10.4
問28-④ 杖を使っていますか	8.9	79.8	11.3
	5種類以上	その他	不明・無回答
問14 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいきますか	19.2	75.1	5.7

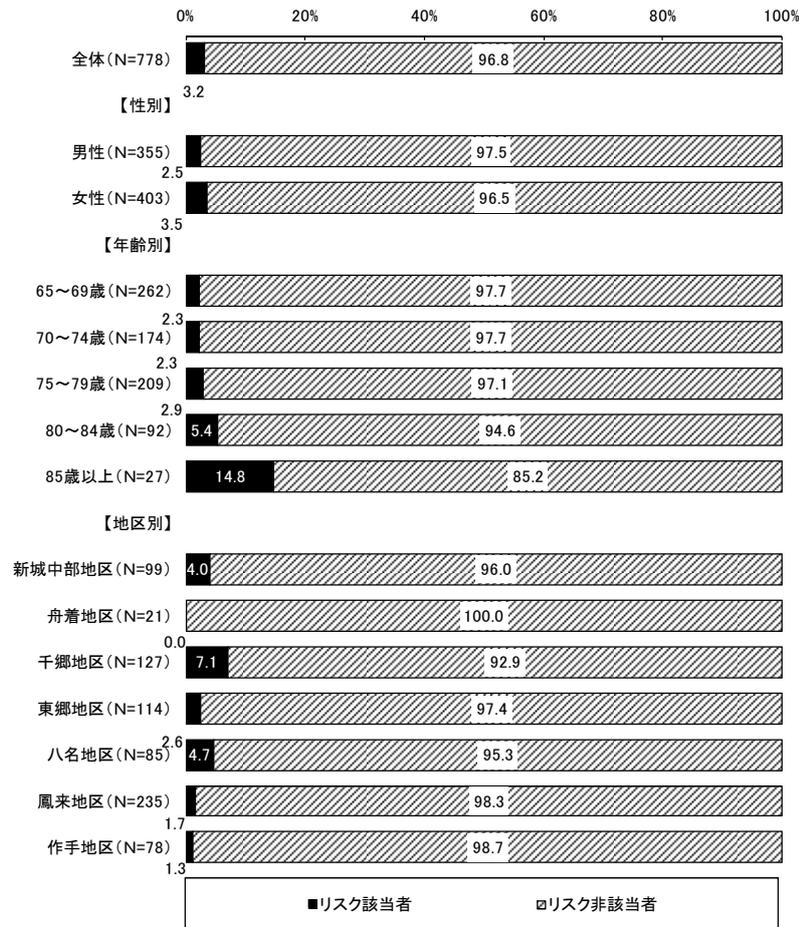
4-(4) 栄養

基本チェックリストに基づく栄養の評価結果をみると、65 歳以上の 3.2%が「リスク該当者」となっています。

性別では、大きな差はみられません。

年齢別では、85 歳以上で「リスク該当者」が 14.8%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、千郷地区で「リスク該当者」が 7.1%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、問 19 は「はい」と回答した方を 1 点、問 20 は「BMI < 18.5」と回答した方を 1 点として合計し、2 点以上をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問		65 歳以上 (N=877)		
		はい	いいえ	不明・無回答
問 19	ここ6か月の間に2～3kg以上体重が減りましたか	15.6	80.7	3.6
		18.5 未満	18.5 以上	不明・無回答
問 20	身長と体重を教えてください (BMI)	8.2	74.0	17.8

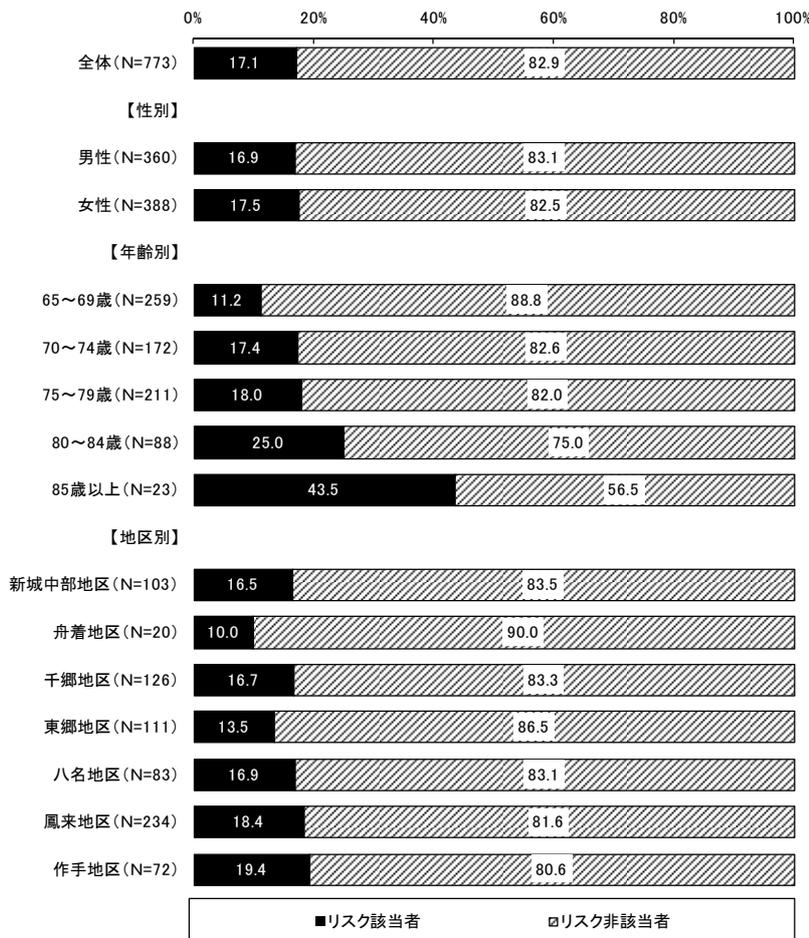
4-(5) 口腔

基本チェックリストに基づく口腔の評価結果をみると、65歳以上の17.1%が「リスク該当者」となっています。

性別では、大きな差はみられません。

年齢別では、85歳以上で「リスク該当者」が43.5%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、作手地区で「リスク該当者」が19.4%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、「はい」と回答した方を1点として合計し、2点以上をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上 (N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 21-① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	30.2	61.3	8.4
問 21-② お茶や汁物等でむせることがありますか	16.3	75.0	8.7
問 21-③ 口の渇きが気になりますか	22.0	68.5	9.5

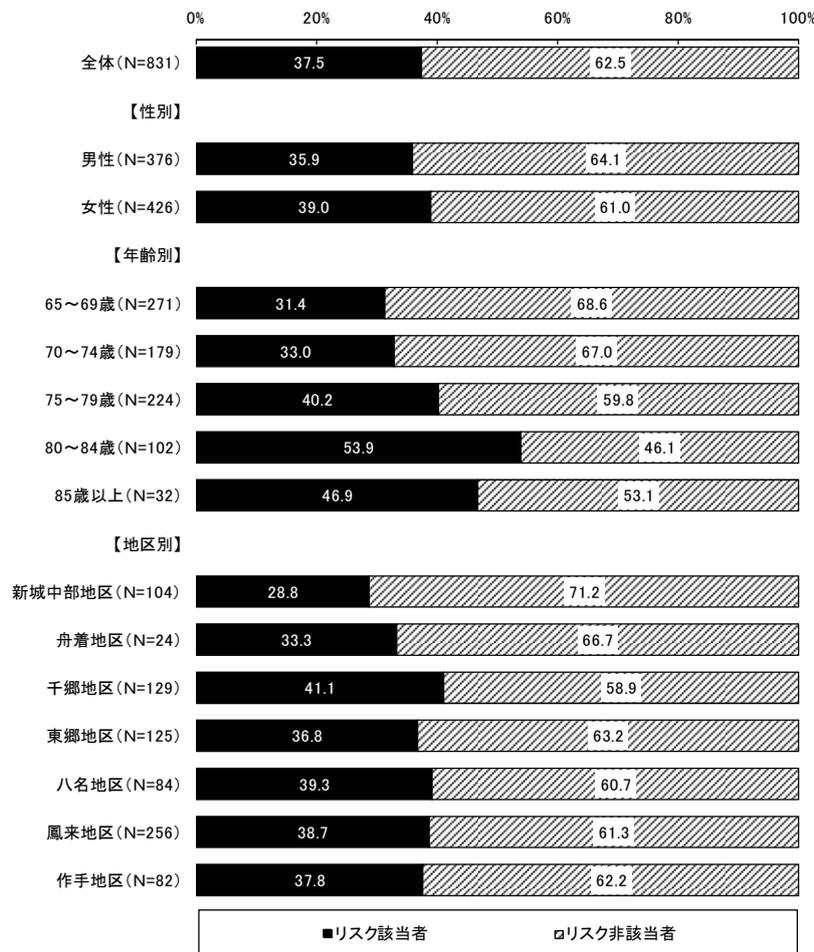
4-(6) 認知症予防

基本チェックリストに基づく認知症予防の評価結果をみると、65歳以上の37.5%が「リスク該当者」となっています。

性別では、大きな差はみられません。

年齢別では、80～84歳で「リスク該当者」が53.9%と、他の年代に比べて高くなっています。

地区別では、千郷地区で「リスク該当者」が41.1%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、問30-①、問30-③は「はい」と回答した方を1点、問30-②は「いいえ」と回答した方を1点として合計し、1点以上をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上(N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問30-① 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると聞われますか	16.9	80.0	3.1
問30-② 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	90.8	6.8	2.4
問30-③ 今日が何月何日かわからない時がありますか	25.5	71.5	3.0

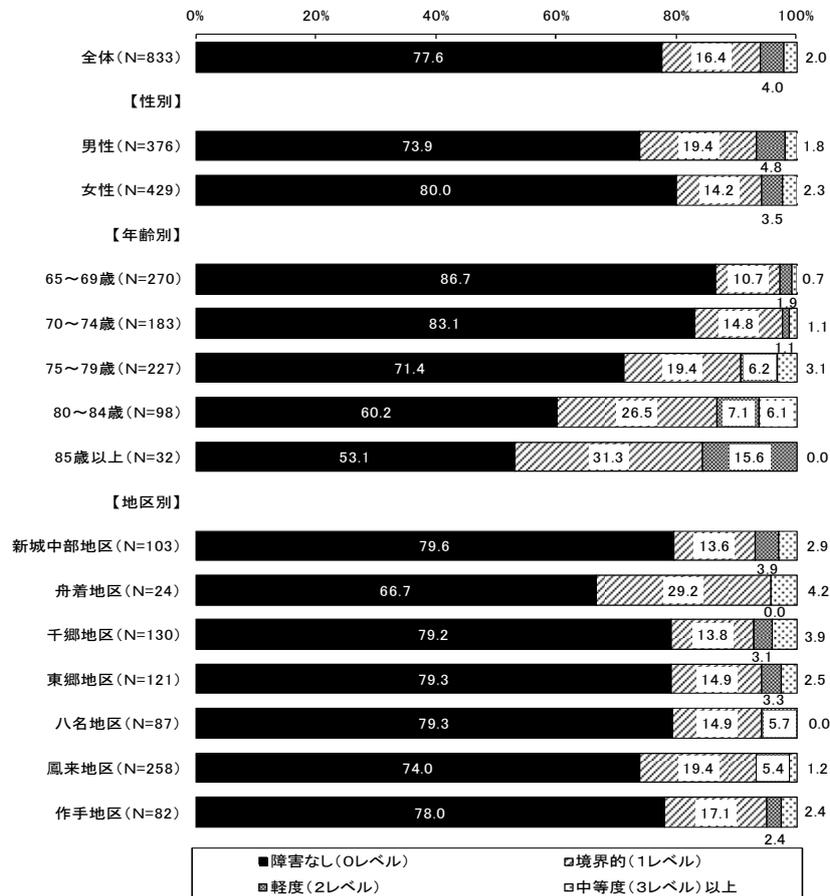
4-(7) 認知機能障害程度(CPS)

認知機能の障害程度の指標として有用とされるCPSに基づく評価結果をみると、65歳以上の77.6%が「障害なし(0レベル)」となっています。

性別では、男性に比べて女性で「障害なし(0レベル)」の割合が高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「境界的(1レベル)」が31.3%と、高くなっています。

地区別では、舟着地区で「境界的(1レベル)」が29.2%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

日常生活圏域ニーズ調査モデル事業・結果報告書における認知機能障害程度の評価方法を参照 (p143)

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設問	65歳以上(N=877)				
	できる	一部介助があればできる	できない	不明・無回答	
問 29-⑥ 食事は自分で食べられますか	98.3	0.5	0.0	1.3	
問 30-④ 5分前のことが思い出せますか		はい 87.8	いいえ 9.1	不明・無回答 3.1	
問 31 その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できますか	89.2	困難なくできる 6.7	判断するときに、他人からの合図や見守りが必要 0.9	ほとんど判断できない 0.2	不明・無回答 3.0
問 32 人に自分の考えをうまく伝えられますか	85.6	伝えられる 9.7	ほとんど伝えられない 3.3	ほとんど伝えられない 0.0	不明・無回答 1.4

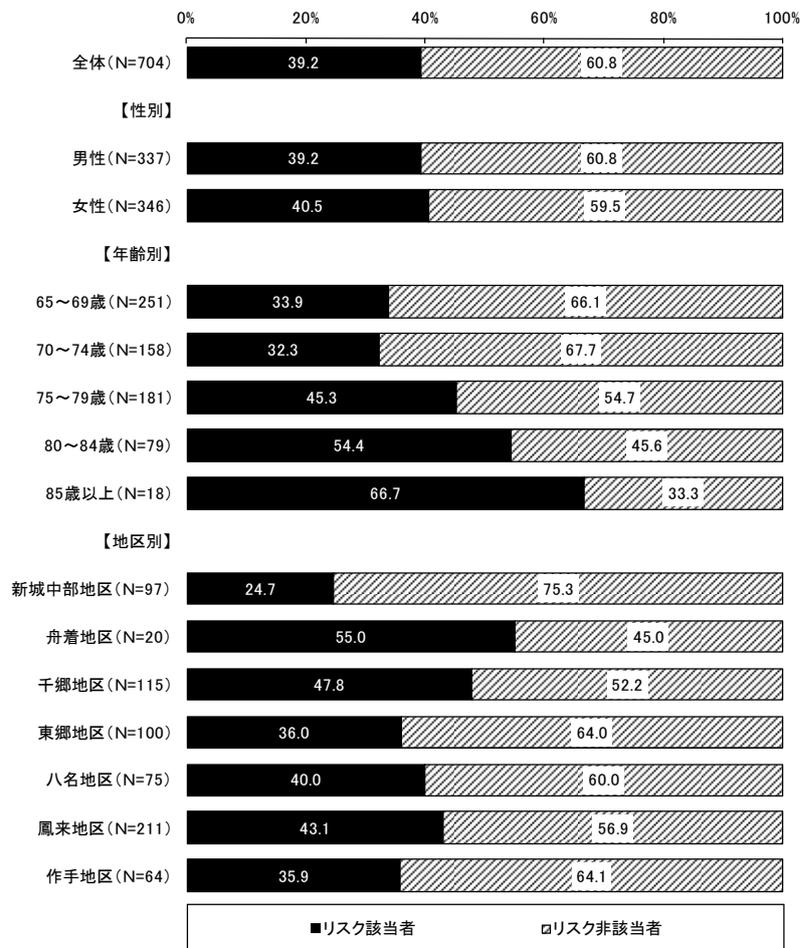
4-(8)うつ予防

基本チェックリストに基づくうつ予防の評価結果をみると、65歳以上の39.2%が「リスク該当者」となっています。

性別では、大きな差はみられません。

年齢別では、85歳以上で「リスク該当者」が66.7%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、舟着地区で「リスク該当者」が55.0%と、他の地区に比べて高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、「はい」と回答した方を1点として合計し、2点以上をリスク該当者とした。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上(N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 17-① (ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	19.4	64.8	15.8
問 17-② (ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	19.4	64.1	16.5
問 17-③ (ここ2週間)以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	43.4	44.6	12.0
問 17-④ (ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	19.0	64.8	16.2
問 17-⑤ (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	34.5	52.2	13.2

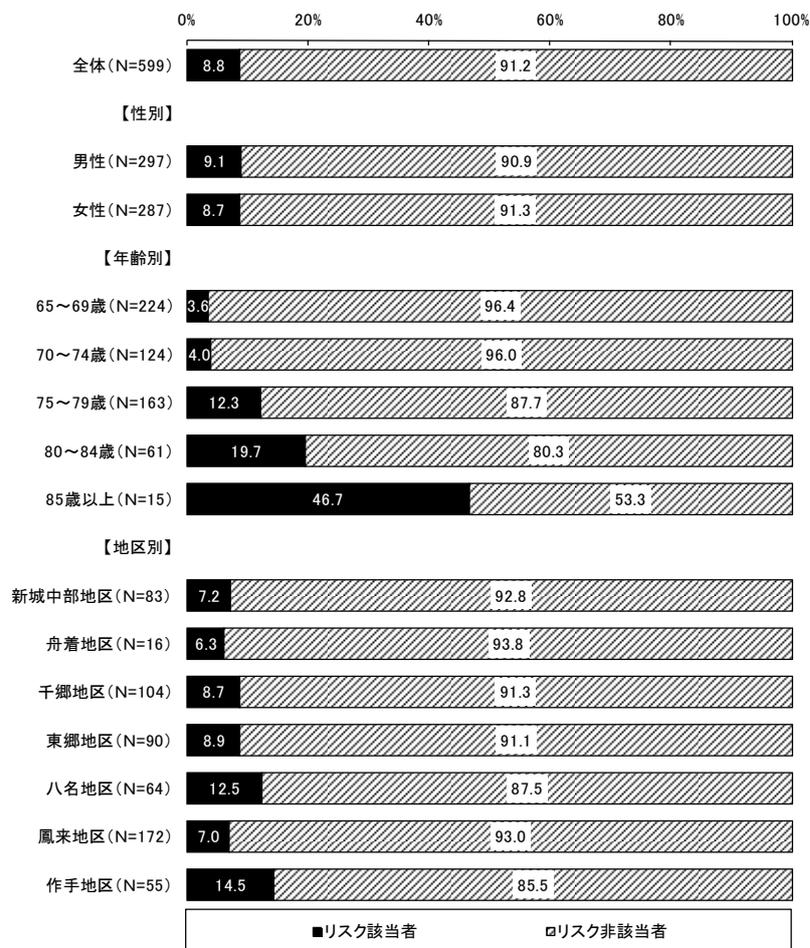
4-(9) 虚弱

基本チェックリストを踏まえた虚弱の評価結果をみると、65 歳以上の 8.8%が「リスク該当者」となっています。

性別では、大きな差はみられません。

年齢別では、85 歳以上で「リスク該当者」が 46.7%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、作手地区で「リスク該当者」が 14.5%と、他の地区に比べて高くなっています。



■ 評価方法

基本チェックリストのうつ予防の5項目を除く以下の設問を含めた計 20 項目について、10 項目以上に該当した場合をリスク該当者とした。

■ 評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65 歳以上 (N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 28-① 週に1回以上は外出していますか	79.0	13.7	7.3
問 33-⑤ 友人の家を訪ねていますか	62.6	34.8	2.6
問 33-⑥ 家族や友人の相談にのっていますか	79.1	16.3	4.6
	している	していない・できない	不明・無回答
問 29-① 自家用車や電車など一人で外出していますか	73.3	19.5	7.2
問 29-② 日用品の買物をしていますか	75.6	17.8	6.6
問 29-⑤ 預貯金の出し入れをしていますか	75.7	20.0	4.3

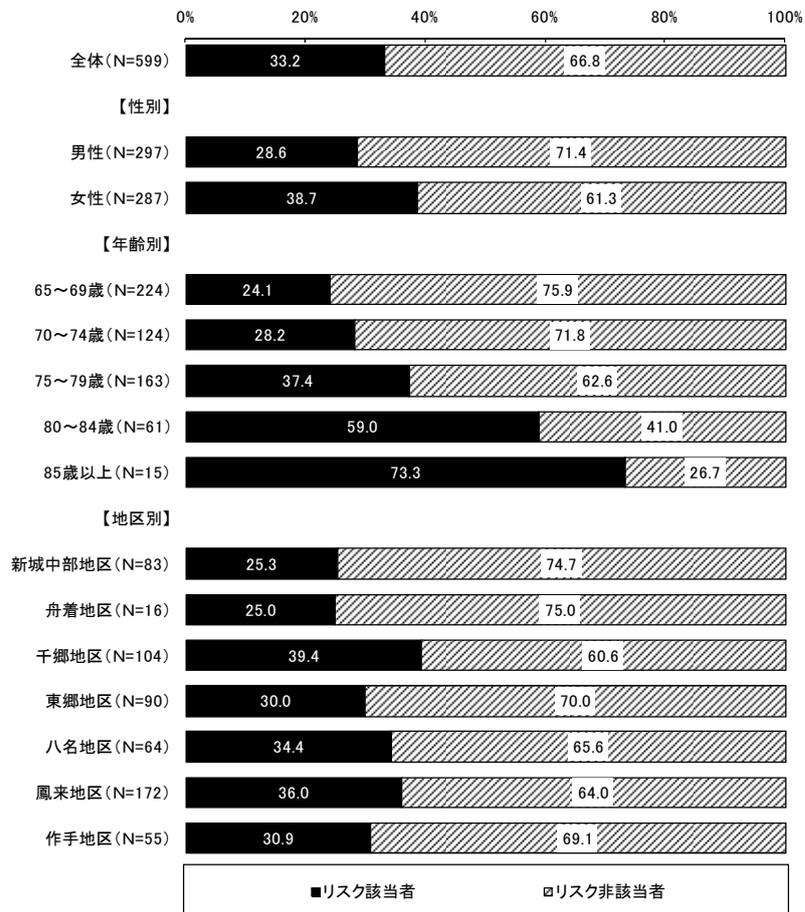
4-(10)二次予防事業対象者

二次予防事業対象者の状況は、65歳以上の33.2%が「リスク該当者」となっています。

性別では、男性に比べて女性で「リスク該当者」の割合が高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「リスク該当者」が73.3%と、年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

地区別では、千郷地区で「リスク該当者」が39.4%と、他の地区に比べて高くなっています。



■二次予防事業対象者の評価方法

以下に該当する場合において該当者とした。

- ・うつ予防の5項目を除く以下の設問を含めた計20項目について、10項目以上に該当
- ・運動器の5項目について3項目以上に該当
- ・栄養の2項目について2項目該当
- ・口腔の3項目について2項目以上に該当

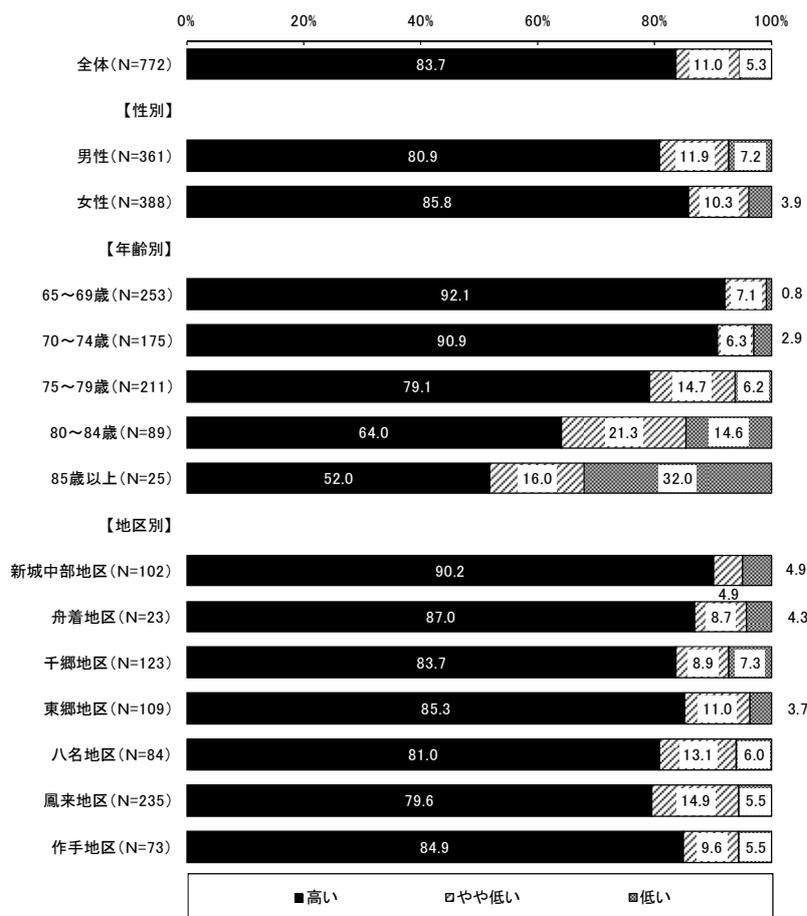
4-(11)手段的自立度(IADL)

活動的な日常生活をおくるための動作能力を測る手段的自立度について、65歳以上の83.7%が「高い」に該当しています。

性別では、女性に比べて男性で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が19.1%と、高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が48.0%と、高くなっています。

地区別では、鳳来地区で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が20.4%と、高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、「できるし、している」または「できるが、していない」と回答した方を1点として合計し、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」として評価した。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設問	65歳以上(N=877)		
	している	していない・できない	不明・無回答
問 29-① 自家用車や電車など一人で外出していますか	73.3	19.5	7.2
問 29-② 日用品の買物をしていますか	75.6	17.8	6.6
問 29-③ 自分で食事の用意をしていますか	58.0	35.8	6.2
問 29-④ 自分で請求書の支払いをしていますか	73.7	19.6	6.7
問 29-⑤ 自分で預貯金の出し入れをしていますか	75.7	20.0	4.3

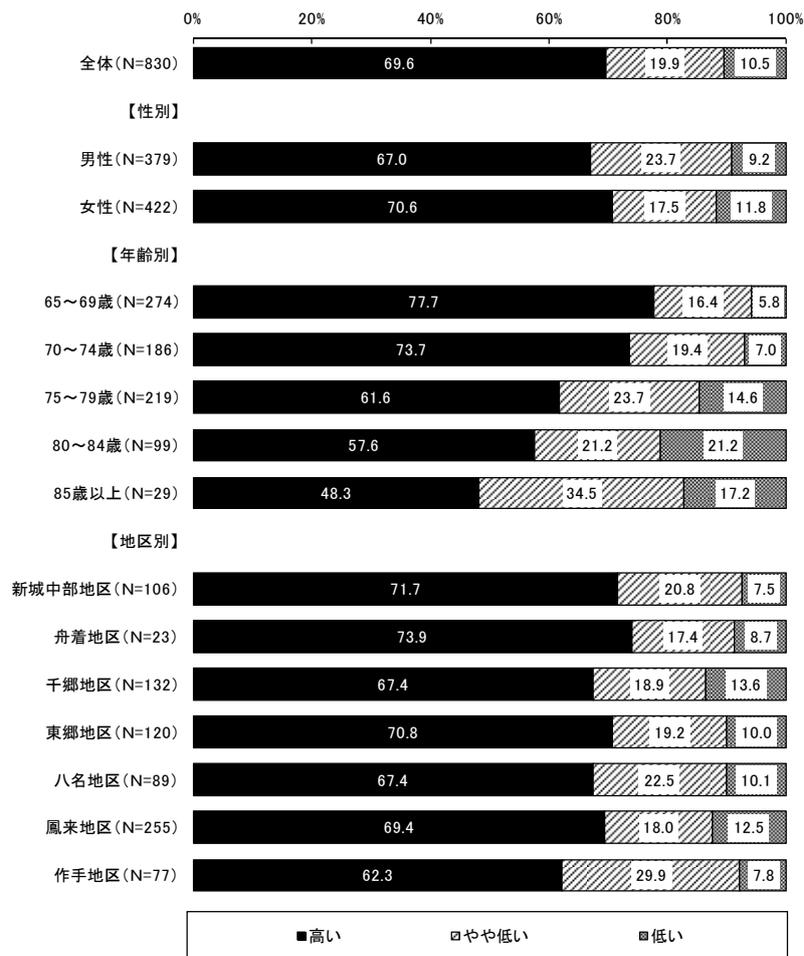
4-(12)知的能動性

余暇や創作などの積極的な知的活動能力を測る知的能動性について、65歳以上の69.6%が「高い」に該当しています。

性別では、女性に比べて男性で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が32.9%と、高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が51.7%と、高くなっています。

地区別では、作手地区で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が37.7%と、高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、「はい」と回答した方を1点として合計し、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」として評価した。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設問	65歳以上(N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 33-① 市役所や病院などに出す書類が書けますか	91.0	6.4	2.6
問 33-② 新聞を読んでいますか	89.5	8.7	1.8
問 33-③ 本や雑誌を読んでいますか	76.4	20.9	2.7
問 33-④ 健康についての記事や番組に関心がありますか	87.6	9.7	2.7

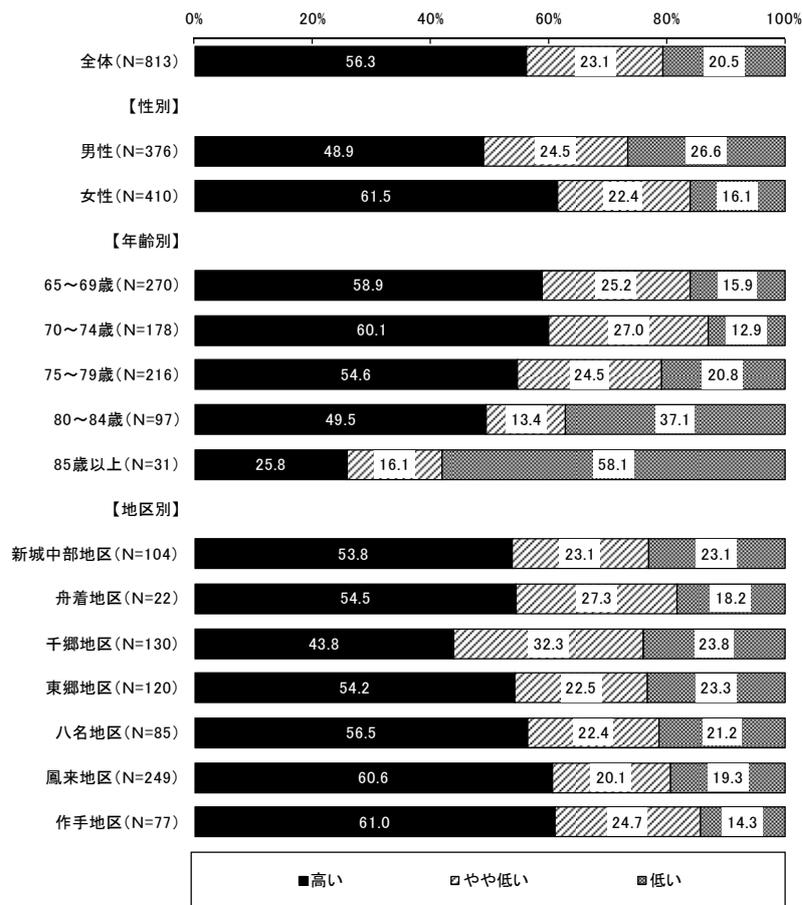
4-(13)社会的役割

地域で社会的な役割をはたす能力を測る社会的役割について、65歳以上の56.3%が「高い」に該当しています。

性別では、女性に比べて男性で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が51.1%と、高くなっています。

年齢別では、85歳以上で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が74.2%と、高くなっています。

地区別では、千郷地区で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が56.1%と、高くなっています。



■評価方法

以下の設問について、「はい」と回答した方を1点として合計し、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」として評価した。

■評価に使用した調査設問 結果

単位：%

設 問	65歳以上 (N=877)		
	はい	いいえ	不明・無回答
問 33-⑤ 友人の家を訪ねていますか	62.6	34.8	2.6
問 33-⑥ 家族や友人の相談にのっていますか	79.1	16.3	4.6
問 33-⑦ 病人を見舞うことができますか	91.0	5.9	3.1
問 33-⑧ 若い人に自分から話しかけることがありますか	79.5	17.2	3.3

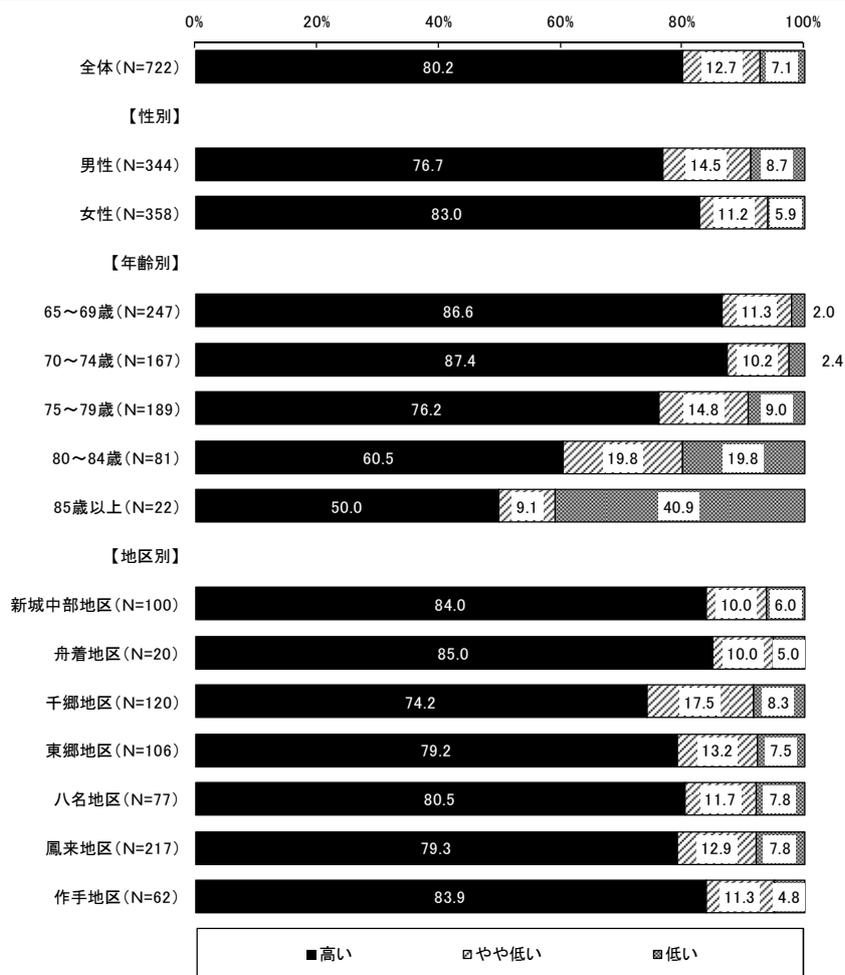
4-(14) 生活機能総合評価(手段的自立度・知的能動性・社会的役割)

手段的自立度に、知的能動性、社会的役割を加えた老研式活動能力指標 13 項目での評価結果について、65 歳以上の 80.2%が「高い」に該当しています。

性別では、男性に比べて女性で「高い」の割合が高くなっています。

年齢別では、85 歳以上で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が 50.0%と、高くなっています。

地区別では、千郷地区で「やや低い」と「低い」を合わせた低下者の割合が 25.8%と、高くなっています。



■評価方法

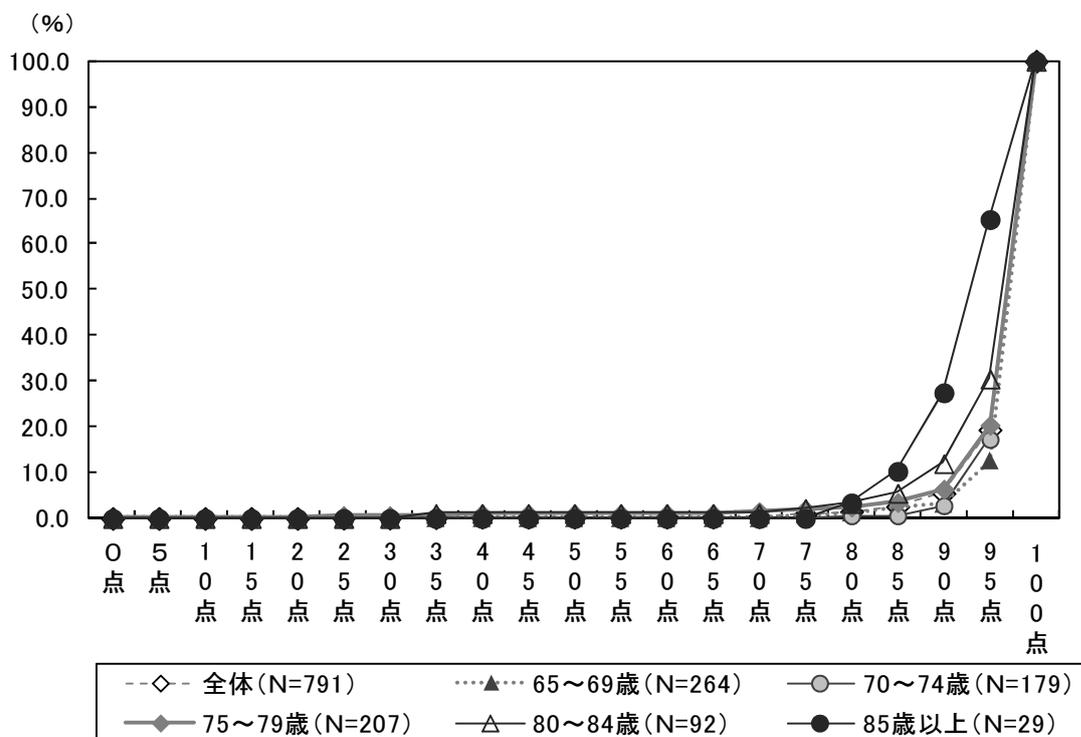
手段的自立度、知的能動性、社会的役割に関連する 13 項目について合計し、13 満点で評価し、11 点を「高い」、9、10 点を「やや低い」、8 点以下を「低い」として評価した。

4-(15) 日常生活動作(ADL)

日常生活動作 (ADL) については、特に 95 点以上の方が約 8 割を占めており、直角に近い L 字型の分布になっています。

年齢別では、85 歳以上で 95 点以上の方が約 3 割と、他の年代に比べて低くなっています。

■ 累積相対度数



■ 評価方法

日常生活圏域二ーズ調査モデル事業・結果報告書における日常生活動作 (ADL) の評価方法を参照 (p131)

単位 : %

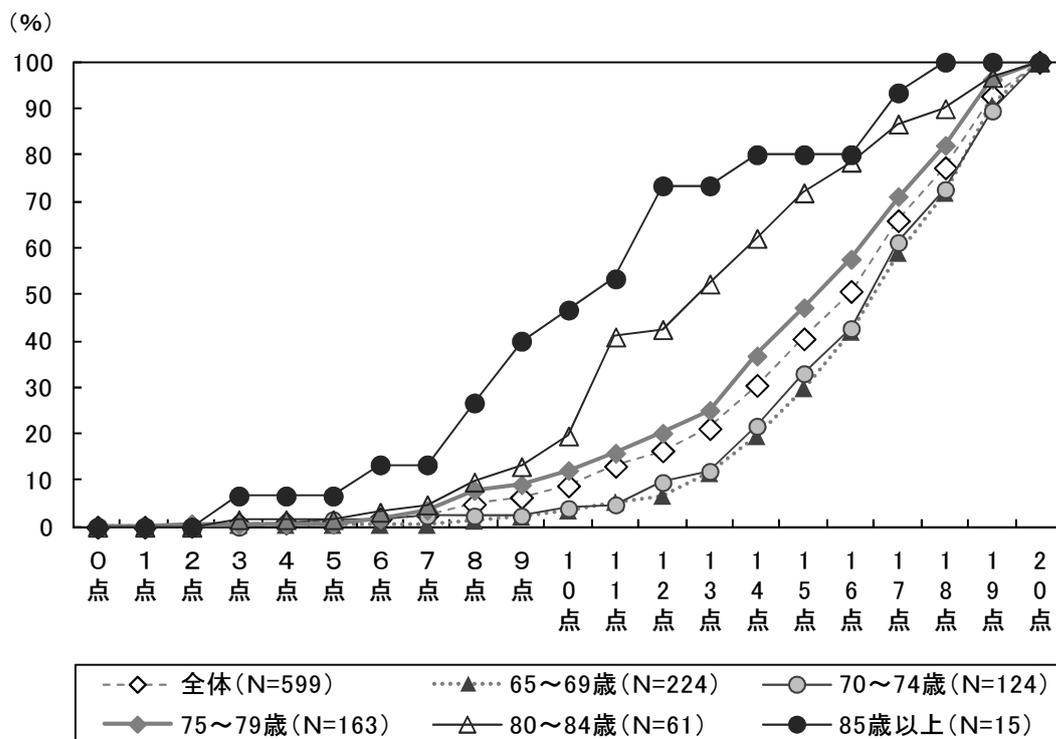
	0点	5点	10点	15点	20点	25点	30点	35点	40点	45点	50点
全体(N=791)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3
65~69歳(N=264)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70~74歳(N=179)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75~79歳(N=207)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0
80~84歳(N=92)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	1.1	1.1
85歳以上(N=29)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55点	60点	65点	70点	75点	80点	85点	90点	95点	100点	
全体(N=791)	0.3	0.3	0.3	0.4	0.9	1.5	2.6	5.5	19.4	100.0	
65~69歳(N=264)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.2	2.3	3.1	12.6	100.0	
70~74歳(N=179)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	2.8	17.3	100.0	
75~79歳(N=207)	1.0	1.0	1.0	1.5	2.0	2.5	3.5	6.4	20.4	100.0	
80~84歳(N=92)	1.1	1.1	1.1	1.1	2.2	3.3	5.5	12.0	30.5	100.0	
85歳以上(N=29)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	10.3	27.5	65.4	100.0	

4-(16) 総合指標

総合指標については、10点以下の割合が全体では8.9%となっています。

年齢別では、10点以下の割合が、85歳以上で46.7%と、年齢が上がるにつれて高くなっています。

■ 累積相対度数



■ 評価方法

運動器5項目、閉じこもり予防1項目、栄養2項目、口腔3項目、認知症予防3項目、虚弱6項目の20項目について、非該当となる回答を1点として評価した。

単位：%

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
全体 (N=599)	0.0	0.0	0.2	0.7	0.9	1.1	1.8	2.6	4.9	6.4	8.9
65~69歳 (N=224)	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	1.3	2.2	3.5
70~74歳 (N=124)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.6	1.6	2.4	2.4	2.4	4.0
75~79歳 (N=163)	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.6	1.8	3.6	7.9	9.1	12.2
80~84歳 (N=61)	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	1.6	3.2	4.8	9.7	13.0	19.6
85歳以上 (N=15)	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	6.7	13.4	13.4	26.7	40.0	46.7
	11点	12点	13点	14点	15点	16点	17点	18点	19点	20点	
全体 (N=599)	13.1	16.4	21.2	30.5	40.5	50.7	65.9	77.3	92.7	100.0	
65~69歳 (N=224)	5.3	6.6	11.5	19.5	29.8	41.9	58.9	71.8	90.6	100.0	
70~74歳 (N=124)	4.8	9.6	12.0	21.7	33.0	42.7	61.2	72.6	89.5	100.0	
75~79歳 (N=163)	15.9	20.2	25.1	36.8	47.2	57.6	71.1	82.1	96.3	100.0	
80~84歳 (N=61)	40.9	42.5	52.3	62.1	71.9	78.5	86.7	90.0	96.7	100.0	
85歳以上 (N=15)	53.4	73.4	73.4	80.1	80.1	80.1	93.4	100.0	100.0	100.0	

VI 自由回答

■成年者(55～64歳)(主なもの)

内容
【行政について】
介護を受ける手続きをもっと簡単にしてほしい
地域と密着した自治会や民生委員を通じて情報を共有化し、高齢者個人個人が生きがいの持てる福祉活動を考えてほしい
巡回できる人材の民生委員を増やしてほしい
健康を維持する為には頭と身体を使うこと、元気なシルバー軍団の働き場所を確保してほしい
申込みしないと利用できないではなく、一人住まいや高齢者夫婦だけの世帯には行政から様子を確認する体制が必要だ
市民に貢献する為、市職員は各自の仕事の勉強をして能力を上げるべき
【医療・病院について】
個室に完治するまで入院できるように市民病院を充実してほしい
通院できない時や急病の時に往診してくれるようにしてほしい
訪問サービスを充実させてほしい
緊急病院が新城市にあれば良い、今は豊橋、豊川、浜松の病院まで行く
【施設について】
老人ホーム（施設）を年金で利用できるようにしてほしい
近くに施設があっても入れない状態で、施設を増やしてほしい
【交通機関について】
移動手段のない高齢者のために巡回機能を持った交通手段の確保を
市が補助をして安価な介護タクシーを充実させてほしい
【情報について】
一人暮らしの人のために、家賃の安い住居の情報がほしい
【その他について】
自分自身が身体障害者で家族に介護してもらっており、申し訳ない気持ちだ
隣近所と常に仲良くし、コミュニケーション取る事が大事
経験から、ケアマネや介護ショップの事業所の協力を得れば「新城は自宅介護もできる」ことを宣伝してほしい
60歳を過ぎると働く場所は少なくなる、年金は減るが介護保険は増える、若い人に負担をかけずにどうやって生活していけば良いのか
健康を維持する為に70歳まで働きたい
悲惨な在宅介護を見ると受入れ施設を充実させ、希望者全員が入居できるようにすべき
戦時の苦しい時代を乗り越えてこられた方の80歳の敬老祝い金が復活できなかったことが残念だ
高齢者という自覚もなく福祉介護のことがわからない
介護保険制度の利用の仕方や仕組みがわからない
要支援・要介護の基準がわからない
支援の必要な時に介護者との日程が合わない
【アンケートについて】
アンケートの集計結果を公表してほしい

■65 歳以上高齢者(主なもの)

内容
【行政について】
保険料が高い
すべて高齢者として一律に見ず、個別対応を
年金からの保険料天引きをやめてほしい
高齢者から税金をとらないでほしい
介護保険は任意にしてほしい
年金だけでは生活していけない
年金を一方向的に天引きするのではなく、銀行口座による引き落としにしたい
年金以外に収入が無い
医療負担が3割から1割負担へと下がったことで、家計のたしとなっている
所得世帯・年金ある人数割り当てで募金協力をもとめれば公平
介護保険を使用せず死亡した場合、親族に給付を
保険料などで将来日本のシステムが崩壊するのではないか
介護保険がどのようになっているか分からない
介護保険は必要
介護サービスをうける本人の負担を多くしたほうがいい
国民年金だけでどの程度のサービスがうけられるのか不安
独居または高齢者のみ世帯へのサービスを、同居家族がいる高齢者も対象としてほしい
介護が必要になった時、それなりのサービスをうけられるのか疑問
保健福祉介護など、偏ったサービスが多い
介護保険制度に疑問をもっている
公平な福祉を
在宅介護をする人にもなんらかの手当をだすべき
高齢者宅に訪問して、広く声を拾ってほしい
介護の認定基準が厳しい
認定基準を公平に
医療費使用料の明細書は通信費削減のために廃止してもよいのでは
保健福祉に関し、役場に行かなくても電話でも手続きできるようにしてほしい
高齢者を助ける組織を立ち上げる予定なので、市にも「呼びかけ」を手伝ってほしいと考えている
年配者のおしゃべりの場をつくってほしい
買物弱者対策を考えてほしい

内容
【行政について】
ボランティア活動がうまくサイクルするシステムを
各区・組から希望者を募り、草取りなどの奉仕活動をしては（どうか）
スポーツの会などを紹介してほしい
敬老の日のプレゼントは食べ物かお金を
本当に困った時には市に助けてほしい
施策の不公平をなくしてほしい
市民の幸福のため、日々の心遣いに感謝します
高齢者に配慮していただき感謝
夫が介護を必要とした時、市役所・地域包括センター職員の対応が親切で、感謝している
今の福祉の充実に感謝している
市が健康増進・病気予防に重点を置いているのは納得
病気により身体障害者としての恩恵をうけ、生活出来るのは、市の保険・福祉・介護が充実しているおかげと感謝している
【老人クラブについて】
老人クラブの活動内容や所属年令、人数などの資料がほしい
老人クラブ活動は役員だけの活動になっており、一般参加希望者は少ない
所属する地区老人クラブは休会となっている
老人クラブへの加入促進を市にお願いしたい
新城市老人クラブ連合会の活動が多く、地元の活動ができない
老人クラブへの誘いがあれば加入してみたい
老人クラブに生きがいを感じる
【施設について】
介護施設を増やしてほしい
シニアが自由に低料金で利用できるレジャー施設があるといい
高齢者専用住宅の充実を願う
入所施設を安くしてほしい
高齢者の保養施設を
老人向きの公園を
軽い運動ができるよう運動器具なども常備してほしい
南部寿楽荘の整備と建物改造、収容人員の増員を望む
老人が気軽に話ができ、運動ができる場所があるといい
ケアマネさんに感謝している
ヘルパーさんに感謝している
介護職の人には臨機応変に対応してほしい

内容
【イベント・講座・催しについて】
高齢者大学は楽しい
福祉・介護・健康についてのお話をしてほしい
高齢者大学へは都合がつけば行ってみたい
高齢者大学は、自分には不要
【医療・病院について】
市民病院は、昔のような病院になってほしい
入院する病院が近くにない
市民病院の患者に対する応対がよく感謝
早く市民病院に良い先生にたくさん来ていただき対応できるようにしてほしい
【交通機関について】
交通の便に年寄りに配慮してほしい
福祉タクシー料金助成について、タクシー券を複数枚使用できるようにしてほしい
電車料金をできるだけ安くしてほしい
年をとると車や自転車に乗れなくなるので、対応策を
バスの回数を増やしてほしい
車もバイクも乗れず買物に困っているので、何か対応策を
【情報について】
市の保健・福祉・介護保険等の仕組みをわかりやすくまとめた資料を希望
在宅介護をしている方にむけて、介護保険サービスの詳細を周知してあげてほしい
広報以外に、行事・活動の場・支援方法などを定期的に配布してほしい
高齢者に対する文書はもっとわかりやすく
サービスについてわかりやすく知りたい
高齢者の福祉・保険情報を多く発信してほしい
【その他について】
健康管理には気をつけたい
自分のことは自分で責任をもって暮らしていきたい
先行き不安
年寄りになると人生の週末を静かに考えるようになる
できるだけ自分自身のコントロールにがんばっていきたい
70才すぎて母親の介護の毎日
介護は単純なものではない
高齢者はもっとたくましくなってほしい
地域が支え合って生活することが理想
若い人がいないので、自分が高齢者になった場合、助けてもらえないと思う
趣味をしているので今は元気
退職している家族がもっと老人に関わってほしい
体育館でのウォーキングは楽しかったが、高齢になり手続きがきつくて行かなくなった
高齢者を老人扱いしないで

内容
【その他について】
介護保険はできるだけ使わないよう心がけ、自律した生活ができる老人を目指している
年をとるのは怖い
家族が面倒をみてくれないのが不安
できるだけ老人介護施設には入居しないでいられるようにしたい
誰にも迷惑をかけずに暮らしたい
人に感謝できるような気持ちでいたい
いつも一人ぼっち
障がい者ですが、人一倍頑張っているのに報われず悲しい
家族に頼れるよう、お金や心の準備をしておく
ゴミ拾いなど奉仕活動にがんばっています
自分が困難に遭遇しないとピンとこない
自由と自然がほしい
年をとっても二人でいる姿は美しい
家で一人でテレビをみているだけでは認知症のおそれ
話す人がいなくて困っている
足が痛くて困っている
この先どう暮らしていいかわからない
脳みそを刺激することは認知症予防に効果的
地域でのつきあいがなく、しきたりなどについて教えてもらえない
入院した時、家族と近所の人々の優しさにふれた
老人の過保護はよくない
昭和初期の男性は自分のことをやらないから困っている
昔のことを思えば今は恵まれている
道路の草刈をして、誰かのためになればと頑張っている
【アンケートについて】
最近の変化を問う設問があってもよいのでは
このアンケートで、いろいろな制度があることを知ったので感謝
このようなアンケート調査をしていただき感謝

■要支援・要介護認定者(主なもの)

内容
【行政について】
介護保険料の負担が大きく、免除してほしい
介護サービスの料金を安くしてほしい
年間所得 200 万と 1000 万の人の負担額が同じなのはおかしい
介護支援の必要な市民への配慮に感謝している
老々介護の場合、週に 1～2 回家事手伝いをお願いできれば、介護者も余裕ができて助かる
住宅改修や福祉用具などお借りして、介護保険のありがたさを痛感している
福祉サービスを受けて大変感謝している
サービスについて何かと不公平を感じている
旧市内とその他の地域とで、サービス格差がある
介護者に対する精神的ケアが必要
在宅介護には限界があるので、不安を感じている
公平な介護サービスを
転倒予防・家事訓練・健康づくり・食生活など、市の指導をお願いしたい
夜間の介護が負担である
介護認定が変更になった場合は、理由を説明してほしい
市の認定者が正確に判断してくれたので、大変感謝をしている
今後も更なる福祉・介護等の事業拡大に力をいれてほしい
市の保健・福祉・介護保険についてあまり知らない
今の介護制度の充実に感謝
緊急通報装置を取り付けたいが、周囲の人に頼めない
【施設について】
すぐに入れる施設をもっとつくってほしい
もっと近くに介護施設がほしい
施設にすぐ入所できるようにしてほしい
デイサービスの回数を増やしてほしい
市営の老人ホームを増設してほしい
老人向けの運動施設をつくってほしい
【施設について】
認知症により家庭生活が難しくなり、施設入所をお願いした
認知症の祖母を、早急に施設入所させてほしい
グループホームに入所できて感謝
施設が人手不足で、希望する回数をお願いできない
デイケアでの食事療法など、注意して作ってくれているか心配
デイサービスで、もっと色々なことをしてほしい
デイサービスの存在に感謝
ケアマネさんには、不満はない
ケアマネさんに感謝している

内容
【施設について】
要支援2だが、ヘルパーさんにどの程度、支援してもらえるのか不明
施設職員の方々に感謝
利用するたび感謝している。私も前向きに努力している
【医療・病院について】
病人なのだから、もっと大切に扱ってほしい
足腰が痛いので、もう少し気の休まるようなケア方法・リハビリを受けたい
リハビリテーションに女性担当者をいれてほしい
市民病院での夜間・休日診療について、早急に対応を
車に乗れなくなったら、複数の医療機関の受診に不安がある
【交通機関について】
通院時の交通費（タクシー代等）の負担が大きい
福祉タクシーの料金助成を望む
タクシー1割助成券では、毎回利用できないので心配
タクシー券を増やしてほしい
通院時の、バスの便が悪い
バスの便を、増やしてほしい
【イベント・講座・催しについて】
嚙下のトレーニング教室があれば教えてほしい
【情報について】
毎年1回、行政サービスの内容を知らせてほしい
【その他について】
この先、私1人になったとき心配である
過疎地での一人暮らしに、先が見えず不安である
楽しい生涯を送りたいので、よろしく申し上げます
本人との感情の行き違いが多く、介護の身がづらい
ほぼ満足している
親切な方が面倒をみてくださって大変ありがたい
毎日、息子や娘が来てくれて、話ができるので有り難い
先行き不安
耳が不自由なので困っている
身体機能の衰え対応について考えたい
今の状態で元気に暮らしていきたい
【アンケートについて】
本人はもの忘れがひどいので、アンケートに答えられない

■要支援・要介護認定者の介護者(主なもの)

内容
【行政（介護保険）について】
介護保険を利用できて大変ありがたい
介護している人への精神的サポートを希望
市の訪問看護スタッフのアドバイスで助かっている
介護サービスにかかる費用を安くしてほしい
介護用品にかかる費用の負担を支援してほしい
介護保険はありがたいが、手続きが煩瑣で事務経費が必要以上にかかる
介護保険を安くしてほしい
病院のつきそいサービスにかかる費用を安くしてほしい
認定調査時と普段とで、本人の調子が異なるので、認定に納得ができない
認定結果が出てから利用までに時間がかかりすぎる
要介護認定の条件が、寝たきり・身体的な障がいの有無に、偏重しすぎる
【行政（介護保険）について】
安静を要し、家事能力のない者が、要支援1とは納得しかねる
介護給付決定通知書に「サービス」の文字が多い
短時間の審査での介護認定には納得できない
認定時における市側の説明が不十分
介護保険を使って生活しやすいようにしたい
介護保険サービスのおかげで生きていられる
本当に困っているのは介護者なので、親身な対応をしてほしい
母が知的障害の息子と同居しながらも、福祉のおかげで何とかなっている
老々介護は大変だができるだけ家で介護し、できないことは助けてほしい
介護サービス利用の手順がわからず困った
元気な方は介護サービスでなく、地区集会サロンのようなものを設け、それを利用してほしい
行政の支援を悪用している人もいるので、本当に必要かよく調べた上で手を差し伸べてほしい
認知症の対処方法について教えてほしい
症状に応じたサービスをうけたい
日曜日でも弁当サービスを行ってほしい
変更申請など手続き等をもう少しはやくしてほしい
最終的には福祉・介護のお世話になるとは思いますが、よろしくお願いします
民生委員の方の積極的なかわりを期待します
地域包括センターには、相談にのっていただき感謝
【施設、福祉サービス等について】
ケアマネジャーの存在に助かっている
作手地区にも大勢入れる施設がほしい
65歳以下でも年齢に関わらず安く入れる施設がほしい
新城市で胃ろうでも入所できる施設をつくってほしい
介護施設の充実を希望

内容
【施設、福祉サービス等について】
認知症の祖母が入所するのに大変だった。もっと簡単にしてほしい
順番を待たずに施設に入れるようにしてほしい
認知症が進んだ時に、早く施設に入れるようなシステムがあるとよい
施設に入所できてありがたい
デイケア、デイサービスを週4回利用していて介護に負担を感じない
デイサービスの送迎時間に拘束されて働けないので保育園のように早朝・延長の時間をつくってほしい
【施設、福祉サービス等について】
有料でもいいので、早朝介護や延長介護サービスがあると助かる
PM6時～PM9時半についてもデイサービスをうけたい
デイケアを利用しているが回数を増やせない状態である
デイサービス職員が、親切で利用しやすく感謝
デイサービスによって、家族が仕事に専念でき、またゆっくりできる
土曜日のデイサービスを利用しているので、公共機関の用ができない
デイサービスの利用料を安くしてほしい
デイサービスを効果的に利用している
デイサービスの存在に感謝
ショートステイは希望日に利用できるようにしてほしい
グループホーム入所中の家族を、週に2、3回訪問するので、体力的・金銭的に困難である
身の回りの世話ができなくなったら、老人ホームに入りたい
ケアマネジャーを通しサービスなどの一覧表で説明してほしい
ケアマネジャーさんに任せているので安心である
【医療・病院について】
市民病院が空いているなら老人施設にして入居出来るようにしてほしい
毎月薬の量が多くて心配である
身近な病院を利用し、定期的な看護師等の訪問を希望
いざという時、すぐに駆けつけてほしい
病院がよく対応してくれて、助かっている
病院以外に、協力者や介護をわかってくれる人がいない
急な体調不良を訴えた時、訪問看護や診療をお願いしたい
【イベント・講座・催しについて】
介護者・介護経験者の交流会があるといい
介護方法の研修をしてほしい
【交通機関について】
施設や病院に通う交通費（タクシー代）の負担が大きく困っている
豊島にもSバスをお願いしたい
車の運転ができないので、困っている
高齢者が一人で出かけられるよう、交通手段を考えてほしい

内容
【相談・情報について】
気軽に相談できる窓口がほしい
ケアマネジャー以外に相談する人がいない
介護者は事前に福祉・介護の予備知識を身につけておくことが大切
若年性認知症の対処法などが相談できる窓口がわからない
現在いただいている市・県の手当てについて元の計算と支給年を知りたい
それぞれの事業所サービスの、特徴についての情報がほしい
利用者、家族にわかりやすいパンフレットがほしい
広報誌に、うけられるサービスについての情報を掲載してほしい
【その他について】
大変お世話になりありがたい
皆さんに助けをいただき感謝の一言である
他人の情報がないので、これで良いのか判断がつかず不満である
本人のプライドが高くて、リハビリパンツ使用や医者に行くことなどを受け入れてくれず困っている
5月からデイケアのお世話になり、要領が分かり始めたばかりである
家で介護をとがらばっている
年寄りと認知症の妻を抱えているので、自由時間がない
妻の病気に一番困っていて、年寄りをみてやれない
介護者が急病になった時が心配である
迷惑のかからない生活を送れるようなご指導があれば勉強したい
通所場所を移ると、医者がないので移れない
病気で元気をなくした父に、また元気になってデイサービスに行ってもらいたい
在宅介護にしようか、老人ホームに入れようか、迷っている
認知症の夫が、感謝するどころか怒りっぽくなってストレス
認知症は怒ってはダメと言われ、胸にしまっておくのがストレス
認知症の祖母の、下の世話に困っている
介護はつくづく大変
困りごとを人に遠慮して言えない
介護をする側の自分が、病気なので大変厳しい状況
独居のため、深夜に心配になることがある
病気の息子の介護と、自分の入院が重なり大変
本人にはすすんでサービスをうけてほしい
介護する側も手足不自由な老人のため、災害時が不安
介護者の被害妄想が強く、精神的にきつい
介護者の体力も衰え、今後は不安
介護で休む時間がとれない
気長に説得し、理解させようと努力しているが、どうしようもない
家の改造に負担がかかり十分にできない

内容
【アンケートについて】
本人が認知症なので、「あなた」を本人以外にしてもらわないと回答しにくい
介護者である家族の回答になっている

■事業所(主なもの)

内容
【行政について】
新城市高齢者施策を現実味のある形で掲示してほしい
各組織のネットワークづくり
出前講習などの取り組みはよいと思う
配食サービスの日数を増やしてほしい
要介護認定の結果について、独居や高齢者世帯の方が軽度の判定になっていると感じる
日中に独居や高齢者のみとなる世帯に対し、タクシーチケット等があるとよい
利用できるサービスが地域により差がある
交通機関の充実
移動手段を確保してほしい
医療機関の充実

VII アンケート調査票

新城市高齢者保健・福祉・介護保険に関するアンケート調査

成年者（55～64歳）

みなさまには日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成23年度は高齢者保健福祉計画の第5期見直しの時期にあたります。新城市では、高齢化が急速に進んでいる中で、市民と行政が一丸となって、いつまでも健康に暮らせ、住みなれた新城市で生活し続けられるまちづくりを進めていきたいと考えています。

この調査では55歳～64歳の市民の方を対象として、無作為に選ばせていただき、みなさまの健康状態や今後の高齢者保健福祉施策の方向性についてのお考えをうかがい、その結果を計画に反映させていきたいと考えております。

今回お聞きした調査結果の取扱いにつきましては、計画策定以外の目的に使用することはありません。また、個人情報などが他に漏れることがないように細心の注意を払って作業を進めてまいりますので、大変お忙しいところお手数ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成23年8月 新城市

ご記入にあたって

- ・この調査は封筒のあて名の方が対象となります。
- ・**対象の方ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答していただくようお願いいたします。**
- ・質問には、**平成23年8月1日現在**の内容でお答えください。
- ・回答は、あてはまる番号を○で囲むなど、各質問の指示にしたがってください。
- ・質問の中には、特定の条件に該当する方にだけ答えていただくものがあります。
- ・記入が終わりましたら、**切手を貼らずに、同封の返信用封筒に入れ、8月15日(月)までに投函**してください。
- ・このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先

新城市役所 市民福祉部 長寿課

電話：0536-23-7688

FAX：0536-23-2002

2 あなたの健康状態についてお聞きします。

問6 普段、ご自分で健康だと思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1 とても健康 | 2 まあまあ健康 |
| 3 あまり健康でない | 4 健康でない |

問7 定期的に健康診断を受けていますか。(どちらかに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問7-1 問7で「2」と答えた方におうかがいします。

健康診断を受けない理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------|--------------|----------|
| 1 関心がない | 2 受ける機会を知らない | 3 費用がかかる |
| 4 時間がない | 5 治療中 | |

問8 健康であるために、普段気をつけていることは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 過労に注意し、睡眠や休養を十分にとるように心がけている
- 2 食事や栄養に気を配っている
- 3 定期的に健康診査を受けている
- 4 新聞、テレビ、雑誌などで健康の情報や知識を増やすように努力している
- 5 体を動かすようにしている
- 6 酒、タバコを控えている
- 7 趣味を楽しんだり、人との交わりを多くするようにしている
- 8 規則正しい生活をするようにしている
- 9 その他(具体的に: _____)
- 10 特に何もしていない

問9 あなたが食事のことで、気をつけていることは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 栄養のバランスのとれた食事をしている
- 2 日頃から肉や魚を食べている
- 3 なるべく、野菜を食べるようにしている
- 4 なるべく、水分を摂るようにしている
- 5 1日1回は家族と一緒に食事をしている
- 6 よく噛んで食べるようにしている
- 7 その他(具体的に: _____)
- 8 特に何もしていない

3 生きがい・社会参加についてお聞きします。

問 10 あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 家族・親族とのふれあい | 2 友人とのつきあい |
| 3 働くこと | 4 学習や教養を高めるための活動 |
| 5 運動をすること | 6 趣味の活動 |
| 7 ボランティア活動 | 8 行政区の活動 |
| 9 旅行 | 10 その他 () |
| 11 特にない | |

問 11 今後新たにやってみたいこと(または、活動の時間を増やしたいこと)は、
どんなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 家族・親族とのふれあい | 2 友人とのつきあい |
| 3 働くこと | 4 学習や教養を高めるための活動 |
| 5 運動をすること | 6 趣味の活動 |
| 7 ボランティア活動 | 8 行政区の活動 |
| 9 旅行 | 10 その他 () |
| 11 特にない | |

問 11-1 問 11 で「1」～「10」のいずれかに○を付けた方におうかがいします。

今後新たにやってみたいことを始めるためには、どんなことが条件になりますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 一緒に活動する友人や仲間 | 2 家族の理解や支援 |
| 3 活動に関する情報の提供 | 4 気軽に参加できる活動やサークル |
| 5 近くに活動のための施設 | 6 経済的な余裕 |
| 7 時間的な余裕 | 8 その他 () |
| 9 特にない | |

問 12 あなたは、しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター※」をご存知ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 利用したことがある | 2 知っているが利用したことがない |
| 3 知らない | |

地域包括支援センター※は、高齢者とその家族の方々の総合相談窓口で、介護・福祉・健康などの相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介などを実施しています。

問 13 あなたは、しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター※」をご存知ですか。(1つに○)

- 1 利用したことがある
- 2 知っているが利用したことがない
- 3 知らない

在宅介護支援センター※は、身近なところで、介護・福祉・健康などについて高齢者とその家族の相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介などを実施しています。

問 14 近所の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(1つに○)

- 1 親しく行き来している
- 2 立ち話をする程度
- 3 あいさつだけはする程度
- 4 ほとんど付き合いがない

4 就労状況についてお聞きします。

問 15 あなたは現在、仕事（自営業含み、専業主婦を除く）をしていますか。(1つに○)

- 1 週5日以上仕事をしている
 - 2 週3～4日程度仕事をしている
 - 3 週1～2日程度仕事をしている
 - 4 日数は少ないがときどき仕事をしている
 - 5 仕事をしていない ⇒ 問 15-4へ
- } ⇒ 問 15-1、問 15-2、問 15-3

問 15-1 問 15 で「1」～「4」と答えた方におうかがいします。

勤務形態を教えてください。(1つに○)

- 1 正社員・正職員（常勤）
- 2 会社役員
- 3 パート・非常勤
- 4 自営業
- 5 在宅勤務・内職
- 6 シルバー人材センターに登録
- 7 その他（)

問 15-2 問 15 で「1」～「4」と答えた方におうかがいします。

働いている理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 生活費を得るため
- 2 小遣いを得るため
- 3 何もしないでいるより働いていた
- 4 生きがいを得るため
- 5 健康のため
- 6 仕事を通じて社会の役に立ちたい
- 7 仕事仲間とのつきあいができるため
- 8 その他（)

問 15-3 問 15 で「1」～「4」と答えた方におうかがいします。

65歳を過ぎても仕事を続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 このまま続けていきたい | 2 仕事量を減らして続けたい |
| 3 健康状態に合わせて仕事を变えたい | 4 65歳を過ぎたら仕事を引退したい |

問 15-4 問 15 で「5」と答えた方におうかがいします。

今後、仕事をしたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 正社員として仕事をしたい | 2 パートで仕事をしたい |
| 3 仕事をしたいが、できない | 4 仕事をしたいとは思わない |

問 15-5 問 15-4 で「1」または「2」と答えた方におうかがいします。

働きたい理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 生活費を得るため | 2 小遣いを得るため |
| 3 何もしないでいるより働いていたい | 4 生きがいを得るため |
| 5 健康のため | 6 仕事を通じて社会の役に立ちたい |
| 7 仕事仲間とのつきあいができるため | 8 その他 () |

5 高齢者福祉についてお聞きします。

問 16 特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、訪問介護（ホームヘルプサービス）や通所介護（デイサービス）などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることとなります。あなたは、介護サービスの水準と保険料についてどのように考えますか。(1つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 サービスが充実していれば、保険料は高くてもよい |
| 2 サービスは充実していなくても、保険料が安い方がよい |
| 3 平均的なサービスで、平均的な保険料がよい |
| 4 その他 () |

問 17 あなたは、ご自身や高齢のご家族の福祉や介護に関する情報を得ようとする際に、利用する情報源は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 市が発行する広報紙
- 2 市が発行するガイドブックやパンフレット
- 3 国・県・民間の発行するガイドブックやパンフレット
- 4 市のホームページ
- 5 国・県・民間のホームページ
- 6 市役所や介護施設などの相談窓口
- 7 テレビや本、雑誌
- 8 民生委員
- 9 友人や知人
- 10 その他 ()
- 11 特に情報源はない

問 18 あなたは「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律*」をご存じですか。(1つに〇)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 内容をよく知っている | 2 大体知っている |
| 3 言葉としては聞いたことがある | 4 まったく知らない |

*平成 18 年 4 月 1 日に施行された法律で、虐待を受けたと思われる高齢者を発見した者は、速やかに、市に通報するよう努めなければならないとされています。

問 19 あなたは、高齢者の虐待に関する相談窓口*をご存じですか。(1つに〇)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 利用したことがあり、知っている | 2 利用したことはないが、知っている |
| 3 まったく知らない | |

*地域包括支援センター[しんしろ福祉会館(新城市字東沖野 20-12)]や市役所の長寿課が窓口となっています。

問 20 あなたは、成年後見制度*をご存じですか。(1つに〇)

- 1 知っているが、利用する必要がない
- 2 現在利用している
- 3 制度を利用したいが、どのような手続きをしたらよいかわからない
- 4 制度の名前は聞いたことがある
- 5 まったく知らない

成年後見制度*は、本人が障がいや認知症などで判断能力に欠ける場合、本人に代わって家庭裁判所が決める法定後見人が財産管理や介護サービス契約などを行うことができる制度です。

問 25 介護保険のサービスの利用について、あなたのお考えにもっとも近い番号に○をつけてください。(1つに○)

- 1 そろそろ利用を考えている
- 2 将来介護が必要な状態になったらすぐ利用すると思う
- 3 家族による介護が困難になったら利用すると思う
- 4 定期的な利用は考えていないが、緊急時のみ利用すると思う
- 5 将来的にもできるだけ利用したくない
- 6 その他 ()
- 7 わからない

問 26 今後、あなた自身に介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。(1つに○)

- 1 自宅で、家族などを中心に介護を受けたい
- 2 自宅で、訪問介護や通所介護などを活用しながら介護を受けたい
- 3 老人ホームや病院などに入所（入院）したい
- 4 その他 ()
- 5 わからない

7 高齢者施策についてお聞きします。

問 27 高齢期（おおむね 65 歳以降）の過ごし方で、あなたにとって特に重要と思われる施策は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 働く場の確保
- 2 新たな生きがいを見つけるための活動紹介や情報提供
- 3 自分の知恵や経験を子どもたちに伝える機会や場づくり
- 4 話し相手や趣味の活動を行う仲間づくりの場づくり
- 5 ボランティア活動に関する情報提供や相談窓口の充実
- 6 災害時や緊急時などに備えた隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進
- 7 生活習慣病予防や介護予防に関する情報提供や相談窓口の充実
- 8 高齢者を介護している家庭に対する支援の充実
- 9 自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実
- 10 特別養護老人ホーム・老人保健施設などの介護施設の整備
- 11 往診や緊急時の対応など、医療体制の充実
- 12 外出しやすいように、まちづくりにおけるバリアフリー化の推進
- 13 その他 ()
- 14 特にない

問 28 全国的に高齢者の「老人クラブ※」加入率が下がってきています。

あなたは、新都市の老人クラブの活動をご存じですか。(1つに○)

- 1 すでに加入している
- 2 加入していない(加入対象の年齢にはなっていない)が、活動内容を大体知っている
- 3 あることは知っているが、活動内容はあまり知らない
- 4 そのような活動があること自体知らない

老人クラブ※は、各地区でそれぞれ独自の活動をしています。老人クラブ連合会としての活動は、機関紙の発行、高齢者大学の開催、各種スポーツ大会の開催、地域の環境整備活動、福祉施設等での奉仕活動、趣味の教室の運営、安全安心啓発活動、女性の社会活動の推進などに取り組んでいます。

問 29 今後(今後とも)、老人クラブの活動への参加をどのようにお考えですか。

- 1 参加したい
- 2 活動内容によっては参加したい
- 3 参加したくない(または参加できない)
- 4 わからない

問 29-1 問 29 で「1」または「2」と答えた方におうかがいします。

どのような活動を希望されますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 仲間同士の親睦 | 2 旅行 |
| 3 健康づくりやスポーツ | 4 趣味 |
| 5 学習・教養 | 6 子どもなど他世代との交流 |
| 7 環境・美化のボランティア | 8 防犯・防災のボランティア |
| 9 福祉・子育て支援などのボランティア | 10 その他() |
| 11 特になし | |

問 29-2 問 29 で「3」と答えた方におうかがいします。

参加したくない(または参加できない)理由は何ですか。(主な理由3つまでに○)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 活動の実態をよく知らない | 2 やりたい活動がない |
| 3 団体行動が好きではない | 4 活動が大変そう |
| 5 閉鎖的なイメージがある | 6 別の組織や個人で同じような活動をやっている |
| 7 自分には必要がない | 8 他のことで忙しい |
| 9 「老人」という言葉に抵抗がある | 10 健康面に不安がある |
| 11 経済的に余裕がない | 12 その他() |
| 13 特に理由はない | |

問 30 高齢者の就業を支援する機関として「シルバー人材センター※」がありますが、あなたは新城市のシルバー人材センターをご存じですか。(1つに○)

- 1 すでに登録している
- 2 登録していない(登録対象の年齢ではない)が、活動内容を大体知っている
- 3 あることは知っているが、活動内容はあまり知らない
- 4 そのような機関があること自体知らない

シルバー人材センター※は、地域社会に密着した「臨時的かつ短期的」な仕事を家庭、事業所、官公庁等から引き受け、これをシルバー人材センターに加入している会員が、その希望や能力に応じて就業するというしくみです。その他に各種講習会や研究会の開催、会員の社会見学等を実施しています。

問 31 今後(今後とも)、シルバー人材センターに登録し、活動したいと思いませんか。(1つに○)

- 1 すぐにでも参加したい(参加していく)
- 2 将来、参加したい
- 3 興味がない
- 4 わからない

問 31-1 問 31 で「2」または「3」と答えた方におうかがいします。

今のところ参加されない、または、興味がない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- 1 他のこと(仕事や趣味など)で忙しい
- 2 魅力的な活動内容ではない
- 3 別の組織や個人で同じような活動をしている
- 4 自分にできることがあるかどうかわからない
- 5 自分には必要がない
- 6 その他()
- 7 特に理由はない

新城市高齢者の保健・福祉・介護保険に関するアンケート調査

65歳以上高齢者

みなさまには日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成 23 年度は高齢者保健福祉計画の第5期見直しの時期にあたります。新城市では、高齢化が急速に進んでいる中で、市民と行政が一丸となって、いつまでも健康に暮らせ、住みなれた新城市で生活し続けられるまちづくりを進めていきたいと考えています。

この調査では 65 歳以上の市民の方を対象として、無作為に選ばせていただき、みなさまの健康状態や今後の高齢者保健福祉施策の方向性についてのお考えをうかがい、その結果を計画に反映させていきたいと考えております。

今回お聞きした調査結果の取扱いにつきましては、計画策定以外の目的に使用することはありません。また、個人情報他に漏れることがないように細心の注意を払って作業を進めてまいりますので、大変お忙しいところお手数ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 23 年 8 月 新城市

ご記入にあたって

- ・この調査は封筒のあて名の方が対象となります。
- ・**対象の方ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答していただくようお願いいたします。**
- ・質問には、**平成 23 年 8 月 1 日**現在の内容でお答えください。
- ・回答は、あてはまる番号を○で囲むなど、各質問の指示にしたがってください。
- ・質問の中には、特定の条件に該当する方にだけ答えていただくものがあります。
- ・記入が終わりましたら、**切手を貼らずに、同封の返信用封筒に入れ、8月 15 日(月)までに投函してください。**
- ・このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先

新城市役所 市民福祉部 長寿課

電話：0536-23-7688

FAX：0563-23-2002

■ご本人が長期間、家にいらっしゃらない場合は、その理由として該当するものに○をつけ、同封の返信用封筒でご返送ください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 入院中（3か月未満） | 2 入院中（3か月以上） |
| 3 施設入所中 | 4 転居 |
| 5 その他（ | ） |

問 25-1 問 25 で「1」と答えた方におうかがいします。

外出を控えている理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 病気 | 2 障がい (脳卒中の後遺症など) |
| 3 足腰などの痛み | 4 トイレの心配 (失禁など) |
| 5 耳の障がい (聞こえの問題など) | 6 目の障がい |
| 7 外での楽しみがない | 8 経済的に出られない |
| 9 その他 () | |

問 26 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。(それぞれ1つに〇)

買物	1 ほぼ毎日	2 週4・5日	3 週2・3日	4 週1日	5 週1日未満
散歩	1 ほぼ毎日	2 週4・5日	3 週2・3日	4 週1日	5 週1日未満

問 27 外出するときの移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---------------|------------------|----------------|
| 1 徒歩 | 2 自転車 | 3 バイク |
| 4 自動車 (自分で運転) | 5 自動車 (人に乗せてもらう) | |
| 6 電車 | 7 路線バス | 8 巡回バス |
| 9 病院や施設のバス | 10 車いす | 11 電動車いす (カート) |
| 12 歩行器・シルバーカー | 13 タクシー | |
| 14 その他 () | | |

問 28 外出についておうかがいします。(それぞれどちらかに〇)

	はい	いいえ
①週に1回以上は外出していますか	1	2
②昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	2
③以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	1	2
④杖を使っていますか	1	2

4 日常生活についてお聞きします。**問 29 日常生活での活動についておうかがいします。(それぞれ1つに〇)**

	できるし、 している	できるけど していない	できない
①自家用車や電車など一人で外出していますか	1	2	3
②日用品の買物をしていますか	1	2	3
③自分で食事の用意をしていますか	1	2	3
④請求書の支払いをしていますか	1	2	3
⑤預貯金の出し入れをしていますか	1	2	3

	できる	一部介助があればできる	できない
⑥食事は自分で食べられますか	1	2	3
⑦自分で洗面や歯磨きができますか	1	2	3
⑧自分でトイレができますか	1	2	3
⑨自分で入浴ができますか	1	2	3
⑩50m以上歩けますか	1	2	3
	できる	介助があればできる	できない
⑪階段を昇り降りできますか	1	2	3
⑫自分で着替えができますか	1	2	3
	ない	ときどきある	よくある
⑬大便の失敗がありますか	1	2	3
⑭尿もれや尿失禁がありますか	1	2	3
	受けない	一部介助があればできる	全面的な介助が必要
⑮寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	1	2	3
	できる	支えが必要	できない
⑯座っていることができますか	1	2	3
	できている		できていない
⑰家事全般ができていますか	1		2

問 30 日常生活での物忘れについておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

	はい	いいえ
①周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1	2
②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	2
③今日が何月何日かわからない時がありますか	1	2
④5分前のことが思い出せますか	1	2

問 31 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。（1つに○）

- 1 困難なくできる
- 2 いくらか困難であるが、できる
- 3 判断するとき、他人からの合図や見守りが必要
- 4 ほとんど判断できない

問 32 人に自分の考えをうまく伝えられますか。（1つに○）

- 1 伝えられる
- 2 いくらか困難であるが、伝えられる
- 3 あまり伝えられない
- 4 ほとんど伝えられない

5 社会参加についてお聞きします。

問 33 社会参加についておうかがいします。(それぞれどちらかに○)

	はい	いいえ
①市役所や病院などに出す書類が書けますか	1	2
②新聞を読んでいますか	1	2
③本や雑誌を読んでいますか	1	2
④健康についての記事や番組に関心がありますか	1	2
⑤友人の家を訪ねていますか	1	2
⑥家族や友人の相談にのっていますか	1	2
⑦病人を見舞うことができますか	1	2
⑧若い人に自分から話しかけることがありますか	1	2
⑨趣味はありますか	1	2

問 34 近所の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 親しく行き来している | 2 立ち話をする程度 |
| 3 あいさつだけはする程度 | 4 ほとんど付き合いがない |

問 35 生きがいがありますか。(どちらかに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 36 あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 家族・親族とのふれあい | 2 友人とのつきあい |
| 3 働くこと | 4 学習や教養を高めるための活動 |
| 5 運動をすること | 6 趣味の活動 |
| 7 ボランティア活動 | 8 行政区の活動 |
| 9 旅行 | 10 その他 () |
| 11 特にない | |

問 37 今後新たにやってみたいこと(または、活動の時間を増やしたいこと)は、どんなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 家族・親族とのふれあい | 2 友人とのつきあい |
| 3 働くこと | 4 学習や教養を高めるための活動 |
| 5 運動をすること | 6 趣味の活動 |
| 7 ボランティア活動 | 8 行政区の活動 |
| 9 旅行 | 10 その他 () |
| 11 特にない | |

問 37-1 問 37 で「1」～「10」のいずれかに○を付けた方におうかがいします。

今後新たにやってみたいことを始めるためには、どんなことが条件になりますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 一緒に活動する友人や仲間 | 2 家族の理解や支援 |
| 3 活動に関する情報の提供 | 4 気軽に参加できる活動やサークル |
| 5 近くに活動のための施設 | 6 経済的な余裕 |
| 7 時間的な余裕 | 8 その他 () |
| 9 特になし | |

問 38 次の地域活動等に参加していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------------|
| 1 祭り・行事 | 2 行政区の活動 |
| 3 サークル・自主グループ (住民グループ) | |
| 4 老人クラブなど | 5 ボランティア活動 |
| 6 その他 () | 7 参加していない |

6 相談・情報提供についてお聞きします。

問 39 何かあったときに、家族や友人・知人などに相談していますか。(どちらかに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 相談している | 2 相談していない |
|----------|-----------|

問 39-1 問 39 で「1」と答えた方におうかがいします。

相談相手はどなたですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 配偶者 (夫・妻) | 2 息子 |
| 3 娘 | 4 子の配偶者 |
| 5 兄弟・姉妹 | 6 友人・知人 |
| 7 医師・歯科医師・看護師 | 8 民生委員 |
| 9 行政区長 | 10 老人クラブ役員 |
| 11 社会福祉協議会 | 12 地域包括支援センター |
| 13 在宅介護支援センター | 14 ケアマネジャー |
| 15 市役所 | 16 その他 () |

問 40 あなたは、しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター※」をご存知ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 利用したことがある | 2 知っているが利用したことがない |
| 3 知らない | |

地域包括支援センター※は、高齢者とその家族の方々の総合相談窓口で、介護・福祉・健康などの相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介などを実施しています。

問 41 あなたは、しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター※」をご存知ですか。(1つに○)

- 1 利用したことがある
- 2 知っているが利用したことがない
- 3 知らない

在宅介護支援センター※は、身近なところで、介護・福祉・健康などについて高齢者とその家族の相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介などを実施しています。

問 42 あなたは、ご自身や高齢のご家族の福祉や介護に関する情報を得ようとする際に、利用する情報源は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 市が発行する広報紙
- 2 市が発行するガイドブックやパンフレット
- 3 国・県・民間の発行するガイドブックやパンフレット
- 4 市のホームページ
- 5 国・県・民間のホームページ
- 6 市役所や介護施設などの相談窓口
- 7 テレビや本、雑誌
- 8 民生委員
- 9 友人や知人
- 10 その他 ()
- 11 特に情報源はない

問 43 あなたまたはご家族の方は、インターネットを利用していますか。(○はいくつでも)

- 1 自宅のパソコンで利用している
- 2 携帯電話で利用している
- 3 自宅以外のパソコンで利用している
- 4 利用していない
- 5 利用しているかどうかわからない

問 43-1 問 43 で「1」か「2」か「3」と答えた方におうかがいします。

あなたご自身は自分で操作して、インターネットを利用していますか。(1つに○)

- 1 ほぼ毎日利用する
- 2 頻繁ではないが利用する
- 3 操作はできるが、ほとんど利用しない
- 4 操作できない

7 高齢者福祉サービスについてお聞きします。

問 44 市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて、(1)、(2)、(3)それぞれの質問に該当するサービスがあれば、枠内に○をご記入ください。

サービス名	現在		今後
	(1) 実施されていることを知っているサービス (○を記入)	(2) ここ1年程度で利用経験のあるサービス (○を記入)	(3) 利用したいサービス (○を記入)
①介護予防教室			
②配食サービス			
③重度要介護者家族介護用品支給			
④緊急通報装置の設置			
⑤寝具乾燥サービス			
⑥日常生活用具の支給			
⑦福祉タクシー料金助成			
⑧外出支援サービス			
⑨生活支援ホームヘルパー派遣			
⑩生活支援デイサービス			
⑪生活支援ショートステイ			
⑫紙おむつ宅配サービス			
⑬乳酸菌飲料宅配サービス			

【サービスのご説明】 ※詳細は長寿課へ（お問合せ 電話：23-7688）

①介護予防教室（市事業）	介護が必要な状態になることを予防するための講習会（運動・実技・講話）
②配食サービス（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、食事(弁当型)の支給（配達）
③重度要介護者家族介護用品支給（市事業）	市民税非課税世帯の要介護4・5の方に、各種の介護用品と交換できる給付券を支給
④緊急通報装置の設置（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、緊急事態を通報できる電話を貸与
⑤寝具乾燥サービス（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、寝具の乾燥サービスを提供
⑥日常生活用具の支給（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、電磁調理器、火災報知機等を支給
⑦福祉タクシー料金助成（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、タクシー初乗り料金を助成

8 介護保険制度についてお聞きします。

問 46 介護保険制度について、どの程度知っていますか。(○はいくつでも)

- 1 サービスを受けるためには、認定申請が必要であること
- 2 要介護認定が、要支援 1、2 と要介護 1～5 までの 7 段階あること
- 3 自宅での介護サービスはケアプランに基づいて計画的に受けること
- 4 自宅での介護サービスを受ける際、介護度ごとに利用限度額が定められていること
- 5 介護サービスは、利用者とサービス提供事業者との契約によって受けられること
- 6 介護保険制度の財源が、利用者の自己負担と公費、40 歳以上の方の保険料でまかなわれていること
- 7 介護保険料を滞納していると、サービスの利用に制限があること
- 8 上記のいずれについても知らない

問 47 あなたは、これまでにどなたかの介護をした経験がありますか。(1つに○)

- 1 ある
- 2 ない

問 48 ご家族に介護が必要になった場合に困ると思われること、または不安を感じていることはどんなことですか。(ご家族の介護経験がある方は、困ったこと、不安に感じたことをお選びください) (○はいくつでも)

- 1 肉体的な負担
- 2 精神的な負担
- 3 経済的な負担
- 4 仕事と介護の両立
- 5 仕事以外の生活と介護の両立
- 6 住まいの設備・環境
- 7 協力してくれる人がいないこと
- 8 相談相手がいないこと
- 9 在宅で受けられる介護サービスの利用できる範囲や回数
- 10 介護施設の入所条件や定員
- 11 その他 ()
- 12 今のところわからない
- 13 特にない

問 49 介護保険のサービスの利用について、あなたのお考えにもっとも近い番号 1つに○をつけてください。(1つに○)

- 1 そろそろ利用を考えている
- 2 将来介護が必要な状態になったらすぐ利用すると思う
- 3 家族による介護が困難になったら利用すると思う
- 4 定期的な利用は考えていないが、緊急時のみ利用すると思う
- 5 将来的にもできるだけ利用したくない
- 6 その他 ()
- 7 わからない

問 50 今後、あなた自身に介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。(1つに○)

- 1 自宅で、家族などを中心に介護を受けたい
- 2 自宅で、訪問介護や通所介護などを活用しながら介護を受けたい
- 3 老人ホームや病院などに入所(入院)したい
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問 51 特別養護老人ホームや老人保健施設などへの入所、訪問介護(ホームヘルプサービス)や通所介護(デイサービス)などの利用が多くなれば、それだけ保険料も上がることとなります。あなたは、介護サービスの水準と保険料についてどのように考えますか。(1つに○)

- 1 サービスが充実していれば、保険料は高くてもよい
- 2 サービスは充実していなくても、保険料が安い方がよい
- 3 平均的なサービスで、平均的な保険料がよい
- 4 その他 ()

9 災害発生時についてお聞きします。

問 52 あなたは、地震など災害発生時に、自力で避難することはできますか。(1つに○)

- 1 できる
- 2 できない
- 3 わからない

問 52-1 問 52 で「2」または「3」と答えた方におうかがします。
あなたは、地震など災害発生時に助けてもらえる人がいますか。(1つに○)

- 1 いる
- 2 いない
- 3 わからない

問 52-2 問 52-1 で「1」と答えた方におうかがいします。
その人はどなたですか。(1つに○)

- 1 同居の家族
- 2 近くに住む子どもや親族
- 3 近隣の人、友人など
- 4 その他 ()

10 高齢者福祉施策についてお聞きします。

問 53 あなたは認知症の症状をご存知ですか。(1つに○)

- 1 よく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 知らない

新城市高齢者保健・福祉・介護保険に関するアンケート調査

要支援・要介護認定者

みなさまには日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成 23 年度は高齢者保健福祉計画の第 5 期見直しの時期にあたります。新城市では、高齢化が急速に進んでいる中で、市民と行政が一丸となって、いつまでも健康に暮らせ、住みなれた新城市で生活し続けられるまちづくりを進めていきたいと考えています。

この調査では要支援・要介護認定を受けている市民の方、全員を対象として、配布させていただき、みなさまの健康状態や今後の高齢者保健福祉施策の方向性についてのお考えをうかがい、その結果を計画に反映させていきたいと考えております。

今回お聞きした調査結果の取扱いにつきましては、計画策定以外の目的に使用することはございません。また、個人情報他に漏れることがないよう細心の注意を払って作業を進めてまいりますので、大変お忙しいところお手数ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 23 年 8 月 新城市

ご記入にあたって

- ・この調査は封筒のあて名の方が対象となります。
- ・**対象の方ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答していただくようお願いいたします。**
- ・質問には、**平成 23 年 8 月 1 日**現在の内容でお答えください。
- ・回答は、あてはまる番号を○で囲むなど、各質問の指示にしたがってください。
- ・質問の中には、特定の条件に該当する方にだけ答えていただくものがあります。
- ・記入が終わりましたら、**切手を貼らずに、同封の返信用封筒に入れ、8 月 15 日(月)までに投函してください。**
- ・このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先

新城市役所 市民福祉部 長寿課

電話：0536-23-7688

FAX：0536-23-2002

このアンケートに記入していただける方は、どなたですか。(1つに○)

- 1 自分自身(あて名の方)
- 2 ご家族(夫・妻・子ども・その他)
- 3 その他(具体的に)

あて名の方に、ご記入いただけない理由は何ですか。(1つに○)

- 1 入院・入所
- 2 認知症のため調査不能
- 3 その他()

問6 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1 苦しい | 2 やや苦しい |
| 3 ややゆとりがある | 4 ゆとりがある |

2 相談・情報提供についてお聞きします。

問7 あなたは、しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター*」をご存知ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 利用したことがある | 2 知っているが利用したことがない |
| 3 知らない | |

地域包括支援センター*高齢者とその家族の方々の総合相談窓口で、介護・福祉・健康などの相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介などを実施しています。

問8 あなたは、しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター*」をご存知ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 利用したことがある | 2 知っているが利用したことがない |
| 3 知らない | |

在宅介護支援センター*は、身近なところで、介護・福祉・健康などについて高齢者とその家族の相談に応じ、サービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介などを実施しています。

問9 あなたは、ご自身や高齢のご家族の福祉や介護に関する情報を得ようとする際に、利用する情報源は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 市が発行する広報紙
- 2 市が発行するガイドブックやパンフレット
- 3 国・県・民間の発行するガイドブックやパンフレット
- 4 市のホームページ
- 5 国・県・民間のホームページ
- 6 市役所や介護施設などの相談窓口
- 7 テレビや本、雑誌
- 8 ケアマネジャー
- 9 民生委員
- 10 友人や知人
- 11 その他 ()
- 12 特に情報源はない

3 介護・介助の状況についてお聞きします。

問 10 あなたは、現在何らかのサービスを利用していますか。(どちらかに○)

- 1 介護認定は受けているが、サービスは利用していない
- 2 現在、何らかのサービスを利用している

問 11 あなたは、普段どなたかの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|----------------|---------------|
| 1 親 | 2 妻 | 3 夫 |
| 4 娘 | 5 息子 | 6 娘の配偶者 |
| 7 息子の配偶者 | 8 孫 | 9 兄弟・姉妹 |
| 10 その他 () | 11 介護サービスのヘルパー | 12 介護・介助者はいない |

問 11-1 問 11 で「1」～「10」のいずれかに○を付けた方におうかがいします。

主に介護・介助をしている方の年齢は、次のどれですか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 64 歳以下 | 2 65～74 歳 |
| 3 75～84 歳 | 4 85 歳以上 |

問 12 現在認定されている要介護度は何ですか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1 要支援 1 | 2 要支援 2 | 3 要介護 1 | 4 要介護 2 |
| 5 要介護 3 | 6 要介護 4 | 7 要介護 5 | 8 わからない |

問 13 あなたは、要介護判定結果に対して満足していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 満足している | 2 おおむね満足している |
| 3 少し不満がある | 4 大変不満である |
| 5 わからない | |

問 13-1 問 13 で「3」か「4」と答えた方におうかがいします。

どんなことに不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 もっと高い(重い)と思った
- 2 もっと低い(軽い)と思った
- 3 更新時、身体の状態は変わっていないのに、要介護度が変わってしまった
- 4 更新時、身体の状態が変わったのに、要介護度が変わらなかった
- 5 調査の時、十分な聞き取りをしてもらえなかった
- 6 その他 ()

問 14-5 問 14 で「2」と答えた方におうかがいします。

介護保険制度のサービスを利用していない（利用をやめた）理由は何ですか。
（○はいくつでも）

- | | |
|--|-------------------------|
| 1 家族が介護してくれる | 2 利用者負担が高い |
| 3 利用したいサービスがない | 4 要介護認定を受け、介護度を知りたかっただけ |
| 5 病院の入院等により利用する機会がなかった | 6 利用の仕方がわからない |
| 7 他人に世話をされるのがいや | 8 家族がいやがる |
| 9 手続きが面倒で利用しにくい | |
| 10 いざというときだけ介護保険サービスを利用したい | |
| 11 近隣に必要なサービス提供事業者がない（必要なサービスは： _____） | |
| 12 サービスの内容が希望とは異なる | |
| 13 サービス提供事業者とトラブルがあった | |
| 14 住宅改修や福祉用具の購入により、生活環境が整った | |
| 15 その他（ _____ ） | |

問 15 次の介護保険制度のサービスについて、「現在使っているサービス」「満足度」「回数や日数を増やしたいサービス」「新たに使いたいサービス」について枠内に○をご記入ください。
現在、介護保険制度のサービスを利用していない方は、「新たに使いたいサービス」だけお答えください。

		現在	満足度					今後	
		現在使っているサービス（○を記入）	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	回数や日数を増やしたいサービス（○を記入）	新たに使いたいサービス（○を記入）
居宅サービス	1 訪問介護（ホームヘルパー）		1	2	3	4	5		
	2 訪問入浴介護		1	2	3	4	5		
	3 訪問看護		1	2	3	4	5		
	4 訪問リハビリテーション		1	2	3	4	5		
	5 居宅療養管理指導（注①）		1	2	3	4	5		
	6 通所介護（デイサービス）		1	2	3	4	5		
	7 通所リハビリテーション（デイケア）		1	2	3	4	5		
	8 短期入所生活介護（介護施設でのショートステイ）		1	2	3	4	5		
	9 短期入所療養介護（療養施設でのショートステイ）		1	2	3	4	5		

		現在	満足度					今後	
		現在使っているサービス (○を記入)	満足	やや満足	どちらとも 言えない	やや不満	不満	回数や日数を増や したいサービス (○を記入)	新たに使用したい サービス (○を記入)
居宅サービス	10 特定施設入居者生活介護 (注②)		1	2	3	4	5		
	11 福祉用具貸与		1	2	3	4	5		
	12 特定福祉用具購入		1	2	3	4	5		
	13 住宅改修費支給		1	2	3	4	5		
地域密着型サービス	14 小規模多機能型居宅介護 (注③)		1	2	3	4	5		
	15 夜間対応型訪問介護 (注④)								
	16 認知症対応型通所介護 (注⑤)(認知症デイサービス)		1	2	3	4	5		
	17 認知症対応型共同生活介護 (注⑥)(グループホーム)		1	2	3	4	5		
	18 地域密着型特定施設入居者生活介護 (注⑦)								
	19 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (注⑧)								

【サービスのご説明】※詳細は長寿課へ（お問合せ 電話：23-7688）

注①居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師などが利用者宅を訪問し、行う療養上の管理や指導
注②特定施設入居者生活介護	有料老人ホームなどの入居者に提供する食事、入浴等の介護や機能訓練
注③小規模多機能型居宅介護	デイサービスと宿泊、訪問を組合せた小規模施設での介護や機能訓練
注④夜間対応型訪問介護 (現在、本市区域でサービスを提供している事業者はありません。)	夜間にホームヘルパーが利用者宅を訪問し、行う介護や日常生活の世話
注⑤認知症対応型通所介護	認知症の高齢者を対象としたデイサービス
注⑥認知症対応型共同生活介護	認知症高齢者が少人数で共同生活をしながら受ける介護や日常生活の世話
注⑦地域密着型特定施設入居者生活介護 (現在、本市に該当施設がありません。)	小規模な有料老人ホーム(定員29人以下)などが入居者に提供する食事、入浴等の介護や機能訓練
注⑧地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (現在、本市に該当施設がありません。)	小規模な特別養護老人ホーム(定員29人以下)

サービス名	現在		今後
	(1) 実施されていることを知っているサービス (○を記入)	(2) ここ1年程度で利用経験のあるサービス (○を記入)	(3) 利用したいサービス (○を記入)
⑦福祉タクシー料金助成			
⑧外出支援サービス			
⑨生活支援ホームヘルパー派遣			
⑩生活支援デイサービス			
⑪生活支援ショートステイ			
⑫紙おむつ宅配サービス			
⑬乳酸菌飲料宅配サービス			

【サービスのご説明】※詳細は長寿課へ（お問合せ 電話：23-7688）

①介護予防教室（市事業）	介護が必要な状態になることを予防するための講習会（運動・実技・講話）
②配食サービス（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、食事（弁当型）の支給（配達）
③重度要介護者家族介護用品支給（市事業）	市民税非課税世帯の要介護4・5の方に、各種の介護用品と交換できる給付券を支給
④緊急通報装置の設置（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、緊急事態を通報できる電話を貸与
⑤寝具乾燥サービス（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、寝具の乾燥サービスを提供
⑥日常生活用具の支給（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、電磁調理器、火災報知機等を支給
⑦福祉タクシー料金助成（市事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、タクシー初乗り料金を助成
⑧外出支援サービス（市事業）	外出手段のない高齢者や要介護4・5の方に、外出を支援するために車両を派遣
⑨生活支援ホームヘルパー派遣（市事業）	介護認定非該当のひとり暮らし高齢者宅に、ホームヘルパーを派遣
⑩生活支援デイサービス（市事業）	介護認定非該当の虚弱高齢者に、デイサービスへの通所を支援
⑪生活支援ショートステイ（市事業）	介護認定非該当の虚弱高齢者に、ショートステイ（宿泊）を支援
⑫紙おむつ宅配サービス（社会福祉協議会事業）	課税世帯の要介護4・5の方に、紙おむつなどを宅配
⑬乳酸菌飲料宅配サービス（社会福祉協議会事業）	ひとり暮らしまたは高齢者世帯に、乳酸菌飲料を宅配、安否確認

7 介護予防についてお聞きします。

次の問は、「要支援1」または「要支援2」の方のみお答えください。

問22 あなたは、要介護度の進行を予防すること（介護予防）に関心がありますか。（1つに○）

- 1 非常に関心がある 2 やや関心がある 3 あまり関心がない
4 まったく関心がない 5 その他（ ） 6 わからない

問22-1 問22で「1」か「2」と答えた方におうかがいします。

どのような介護予防の教室やサービスに関心がありますか。（○はいくつでも）

- 1 転倒の予防 2 生活習慣病予防などの健康づくり
3 認知症の早期発見や重度化の予防 4 陶芸・園芸・墨絵・囲碁など趣味の教室
5 食事の支度や洗濯などの家事訓練 6 足指・つめの手入れ
7 口腔の手入れやムセることの予防 8 食生活や栄養
9 運動機能向上のためのトレーニング 10 生活習慣病予防のプログラムの作成
11 その他（ ）
12 特にない

■市の保健・福祉・介護保険などについて、ご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

次項では、介護している方へおうかがいします。

問 23～問 25 は、介護している方におうかがいします。

8 日常生活についてお聞きします。

問 23 あなたが介護をしている方は認知症ですか。(1つに○)

- 1 認知症である 2 認知症の疑いがある 3 認知症ではない

問 24 介護に対する負担について、どのように感じていますか。(1つに○)

- 1 たいへん負担を感じる 2 やや負担を感じる
3 あまり負担を感じない 4 負担を感じない

問 25 主に介護している方が介護する上で困っていることはどのようなことですか。(○は3つまで)

- 1 適切な介護の方法がわからない
2 協力者や介護をかわってもらえる人が他にいない
3 介護のことで、家族関係がよくない状態である
4 住居が介護に適していない
5 介護を行う上で、精神的な負担が大きい
6 介護を行う上で、身体的な負担が大きい
7 介護用品にかかる費用の負担が大きい
8 介護保険サービスの利用にかかる費用の負担が大きい
9 病院への通院などのための交通手段がない
10 介護や保育・看護の必要な家族が他にもいる
11 深夜の介護が困難である
12 希望する介護サービスがない(具体的に: _____)
13 介護のために自分の時間がとれない
14 その他(具体的に: _____)
15 特に困っていることはない

■市の保健・福祉・介護保険などについて、ご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

新城市高齢者の保健・福祉・介護保険に関するアンケート調査

事業所

みなさまには日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成 23 年度は高齢者保健福祉計画の第5期見直しの時期にあたります。つきましては、介護保険サービス事業所のみなさまからサービスの提供状況や今後の事業展開についてのお考えをうかがい、その結果を計画に反映させていきたいと考えております。

大変お忙しいところお手数ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 23 年 8 月 新城市

ご記入にあたって

- ・質問には、**平成 23 年 8 月 1 日現在**の内容でお答えください。
- ・記入が終わりましたら、切手を貼らずに、同封の返信用封筒に入れ、**8 月 15 日(月)までに**投函してください。
- ・このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先

新城市役所 市民福祉部 長寿課
電 話 : 0 5 3 6 - 2 3 - 7 6 8 8
F A X : 0 5 3 6 - 2 3 - 2 0 0 2

貴事業所名 : _____
所在地 : _____
電話番号 : _____
ご担当者職名 : _____
ご担当者氏名 : _____

1 貴事業所についてお聞きします。

問 1 貴事業所の組織形態を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-------------|---------|
| 1 社会福祉法人 | 2 医療法人 |
| 3 株式会社、有限会社 | 4 NPO法人 |
| 5 協同組合 | |
| 6 その他 () | |

問2 貴事業所の従業員数（パート等を含む）は何人ですか。（1つに○）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 5人未満 | 2 5～9人 | 3 10～29人 |
| 4 30～49人 | 5 50～99人 | 6 100人以上 |

問3 貴事業所の所在地はどちらですか。（1つに○）

- | | |
|--------|------|
| 1 新城市内 | 2 市外 |
|--------|------|

問4 サービス提供の新城市における対象地区はどこですか。
地区の一部のみを対象としている場合でも○を付けてください。（○はいくつでも）

- | | |
|----------|---------|
| 1 新城中部地区 | 2 舟着地区 |
| 3 千郷地区 | 4 東郷地区 |
| 5 八名地区 | 6 鳳来地区 |
| 7 作手地区 | 8 新城市全域 |

問5 平成23年8月1日現在、貴事業所（併設事業所を含む）が新城市を対象区域として提供しているサービスは何ですか。

（1）予防給付（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 介護予防訪問介護 | 2 介護予防訪問入浴介護 |
| 3 介護予防訪問看護 | 4 介護予防訪問リハビリテーション |
| 5 介護予防居宅療養管理指導 | 6 介護予防通所介護 |
| 7 介護予防通所リハビリテーション | 8 介護予防短期入所生活介護 |
| 9 介護予防短期入所療養介護 | 10 介護予防特定施設入居者生活介護 |
| 11 介護予防小規模多機能型居宅介護 | 12 介護予防認知症対応型通所介護 |
| 13 介護予防認知症対応型共同生活介護 | 14 介護予防福祉用具貸与・購入 |
| 15 介護予防住宅改修 | 16 介護予防支援 |

（2）介護給付（○はいくつでも）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 訪問介護 | 2 訪問入浴介護 |
| 3 訪問看護 | 4 訪問リハビリテーション |
| 5 居宅療養管理指導 | 6 通所介護 |
| 7 通所リハビリテーション | 8 短期入所生活介護 |
| 9 短期入所療養介護 | 10 特定施設入居者生活介護 |
| 11 介護老人福祉施設 | 12 介護老人保健施設 |
| 13 介護療養型医療施設 | 14 小規模多機能型居宅介護 |
| 15 認知症対応型通所介護 | 16 認知症対応型共同生活介護 |
| 17 福祉用具貸与・購入 | 18 住宅改修 |
| 19 居宅介護支援 | |

問6 今後、新城市を対象区域として、貴事業所または運営法人が事業の拡大または縮小、新たなサービスに参入する予定はありますか。(1つに○)

1 ある

2 わからない(未定)

3 ない

問6-1 問6で「1」と答えた方におうかがいします。

事業拡大または新規参入を予定されているサービスについて、その時期・定員をご記入ください。

サービス名		(1)事業拡大を予定または縮小 (時期・定員を記入)			(2)新規参入を予定 (時期・定員を記入)	
居宅サービス	訪問介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	訪問入浴介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	訪問看護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	訪問リハビリテーション	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	居宅療養管理指導	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	通所介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	通所リハビリテーション	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	短期入所生活介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	短期入所療養介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	特定施設入居者生活介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	福祉用具貸与				年 月頃	
	特定福祉用具購入				年 月頃	
	住宅改修費支給				年 月頃	
施設サービス	介護老人福祉施設	年 月頃	現状	床→ 床	年 月頃	床
	介護老人保健施設	年 月頃	現状	床→ 床	年 月頃	床
	療養型医療施設	年 月頃	現状	床→ 床		
地域密着型サービス	小規模多機能型居宅介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	夜間対応型訪問介護				年 月頃	人
	認知症対応型通所介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	認知症対応型共同生活介護	年 月頃	現状	人→ 人	年 月頃	人
	地域密着型特定施設入居者生活介護				年 月頃	人
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護				年 月頃	人

問7 要支援の方を対象とする予防給付のサービスメニューについて、現在、新城市を対象区域として実施中のメニューに○を付けてください。また、今後、貴事業所または運営法人が事業の拡大や新たなサービスメニューに参入する予定があれば、その時期・定員をご記入ください。

サービスメニュー	(1)現状 (実施中のメニューに○)	(2)事業拡大を予定 (時期・定員を記入)		(3)新規参入を予定 (時期・定員を記入)	
		年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人
運動器の機能向上		年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人
栄養改善		年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人
口腔機能の向上		年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人
アクティビティ		年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人

問8 特定高齢者を対象とする介護予防事業について、新城市を対象区域として、今後、貴事業所または運営法人が事業の拡大や新たなサービスに参入する予定があれば、その時期・定員・種別をご記入ください。

	(1)事業拡大を予定 (時期・定員を記入)		(2)新規参入を予定 (時期・定員を記入)		(3)種別 (該当する事業に○)
	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	
運動器の機能向上	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	通所型・訪問型
栄養改善	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	通所型・訪問型
口腔機能の向上	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	通所型・訪問型
閉じこもり予防・支援	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	通所型・訪問型
認知症予防・支援	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	通所型・訪問型
うつ予防・支援	年 月頃	現状 → 人 人	年 月頃	人	通所型・訪問型

2 居宅サービス事業所の方にお聞きします。

問9 定員オーバー等の理由で、サービス提供を断ったことがありますか。(どちらかに○)

1 ある

2 ない

問 12 貴事業所では地震などの災害に対してどのような備えをしていますか。(○はいくつでも)

- 1 建物の耐震診断または耐震補強
- 2 家具転倒防止器具の取り付け
- 3 非常持ち出し品の準備
- 4 食料や水などの備蓄
- 5 避難場所の確認
- 6 災害時マニュアルの作成
- 7 災害時の連絡方法などについての家族との話し合い
- 8 火災警報器の設置
- 9 その他 ()
- 10 特に準備していない

問 13 貴事業所は、災害時において地方自治体の福祉避難所として指定されていますか。(どちらかに○)

- 1 指定されている
- 2 指定されていない

※以下、全ての事業所にお聞きします

4 サービスの質の向上についてお聞きします。

問 14 貴事業所の事業運営上、課題としてあげられることは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 経営理念の明確化
- 2 従業員への経営理念の周知徹底
- 3 人材育成・教育の充実
- 4 ケアカンファレンスへの積極的な参加
- 5 ケアカンファレンスの機能の充実
- 6 専門職の確保
- 7 利用者に有益な情報開示の推進
- 8 利用者にわかりやすい契約書の工夫
- 9 利用者の納得と意思の尊重
- 10 プライバシー保護・個人情報管理
- 11 業務マニュアル等各種マニュアルの作成
- 12 苦情処理対応
- 13 サービス評価の取り組み
- 14 従業員の労働条件の向上
- 15 提供サービスの量的拡大
- 16 提供サービスエリアの拡大
- 17 福祉系事業所との連携
- 18 医療・保健系事業所との連携
- 19 ボランティア活動団体との連携
- 20 ボランティア受入の拡大
- 21 家族とのコミュニケーションの円滑化
- 22 ユニットケアや個室化の推進
- 23 その他 (具体的に:)

問 15 利用者や家族からの苦情で多く寄せられるものは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 サービス内容に関するもの
- 2 利用手続に関するもの
- 3 職員の態度に関するもの
- 4 施設・設備に関するもの
- 5 保険外負担 (その他日常生活費等) に関するもの
- 6 その他 ()
- 7 特に苦情を受けていない

6 連携についてお聞きします。

問 20 他事業所等との連携について、貴事業所として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

- 1 勉強会、ケース検討会の共同開催
- 2 利用者の定員超過が見込まれる場合や空きがある場合の連携
- 3 NPO・ボランティア等活動団体との連携
- 4 困難事例等の相談
- 5 その他 ()
- 6 特にない

問 21 ボランティア活動団体や地域組織（民生委員、行政区、社協等）との連携について、貴事務所として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

- 1 介護や福祉についての専門知識や情報の提供
- 2 地域の集まりへの参加
- 3 事業所側の催しへの招待（施設内の行事等）
- 4 事業所（施設）内の機能の開放（会議室等）
- 5 その他 ()
- 6 特にない

問 22 医療機関との連携について、貴事業所として取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

- 1 医療機関から利用者の健康管理や処理について助言を受けている
- 2 往診をしてくれる医師・医療機関がある
- 3 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
- 4 提携病院があり、入院を受け入れてもらっている
- 5 職員への研修時の講師などをお願いしている
- 6 ケースカンファレンス（利用者の援助計画検討会議）への参加
- 7 緊急時の対応
- 8 その他 ()
- 9 自らもしくは法人として医療機関を経営しており、連携の問題はない

■市の保健・福祉・介護保険などについて、ご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました

新城市高齢者等実態調査

【結果報告書】

平成 23 年 12 月

新城市